

IV 調査の結果

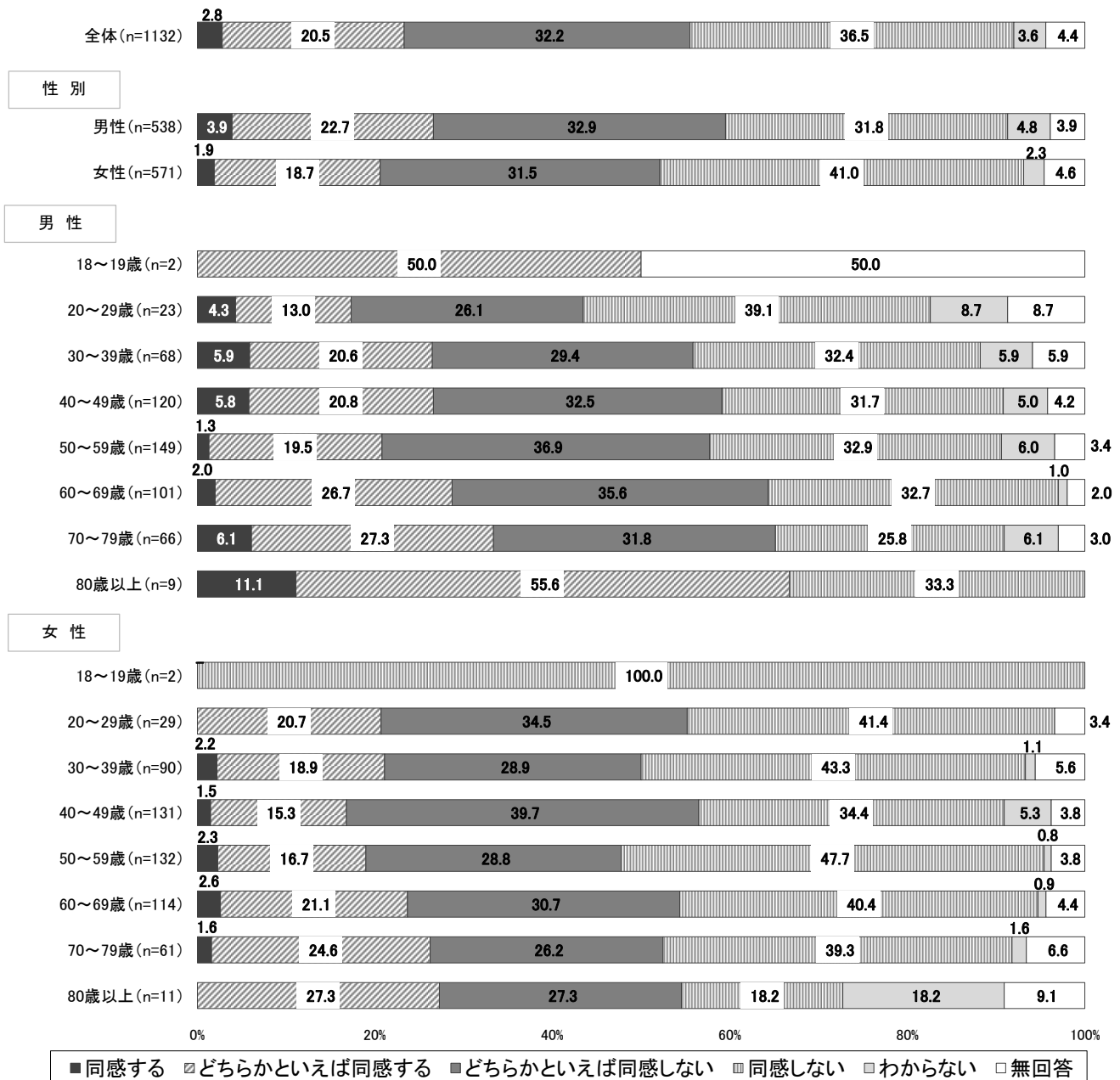
1. 男女共同参画社会について

問1. 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはごどう思いますか。(○は1つ)

全体では、『同感しない』の割合が68.7%、『同感する』の割合が23.3%となっています。

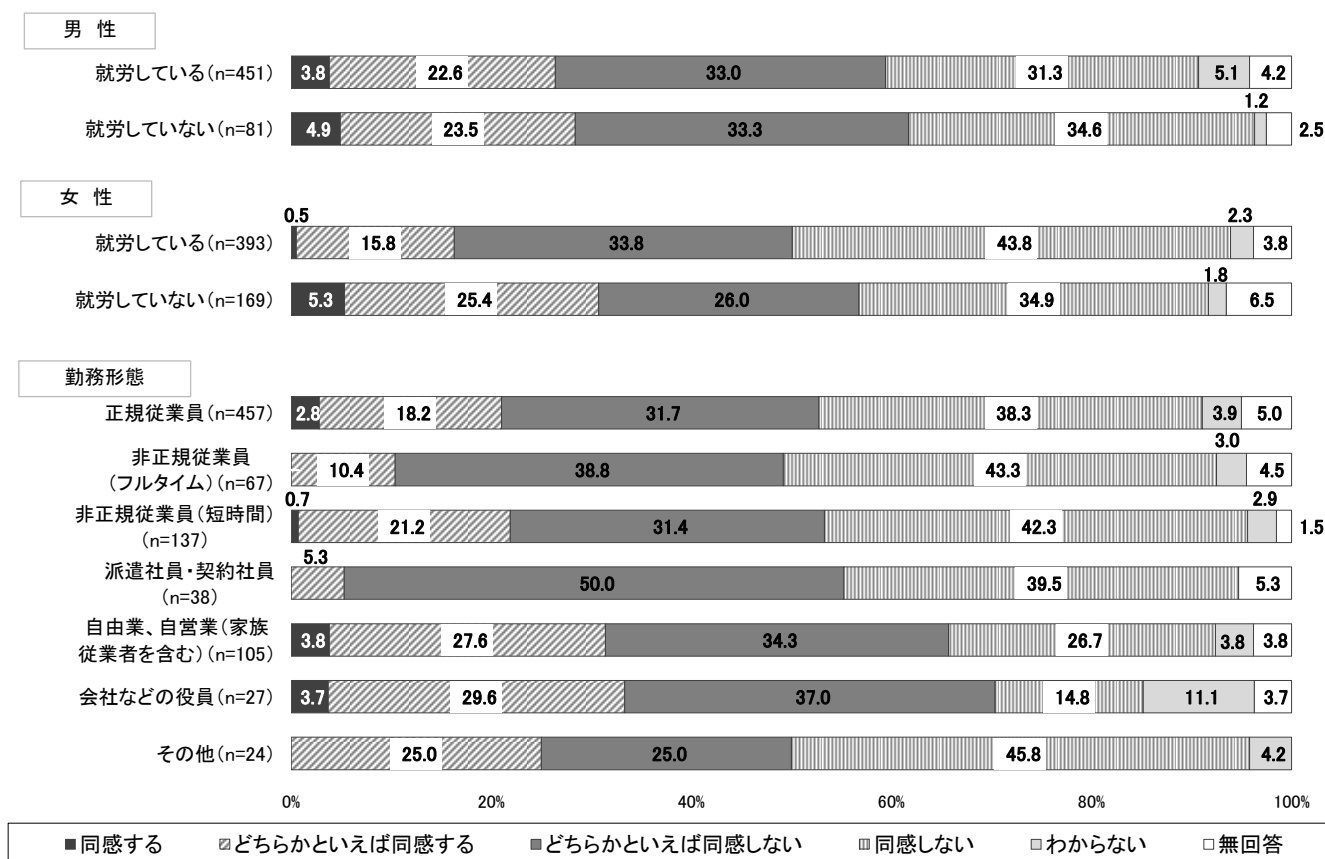
性別でみると、女性では『同感しない』の割合は72.5%と、男性よりも7.8ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、全ての年代の女性で『同感しない』の割合が男性よりも高くなっています。



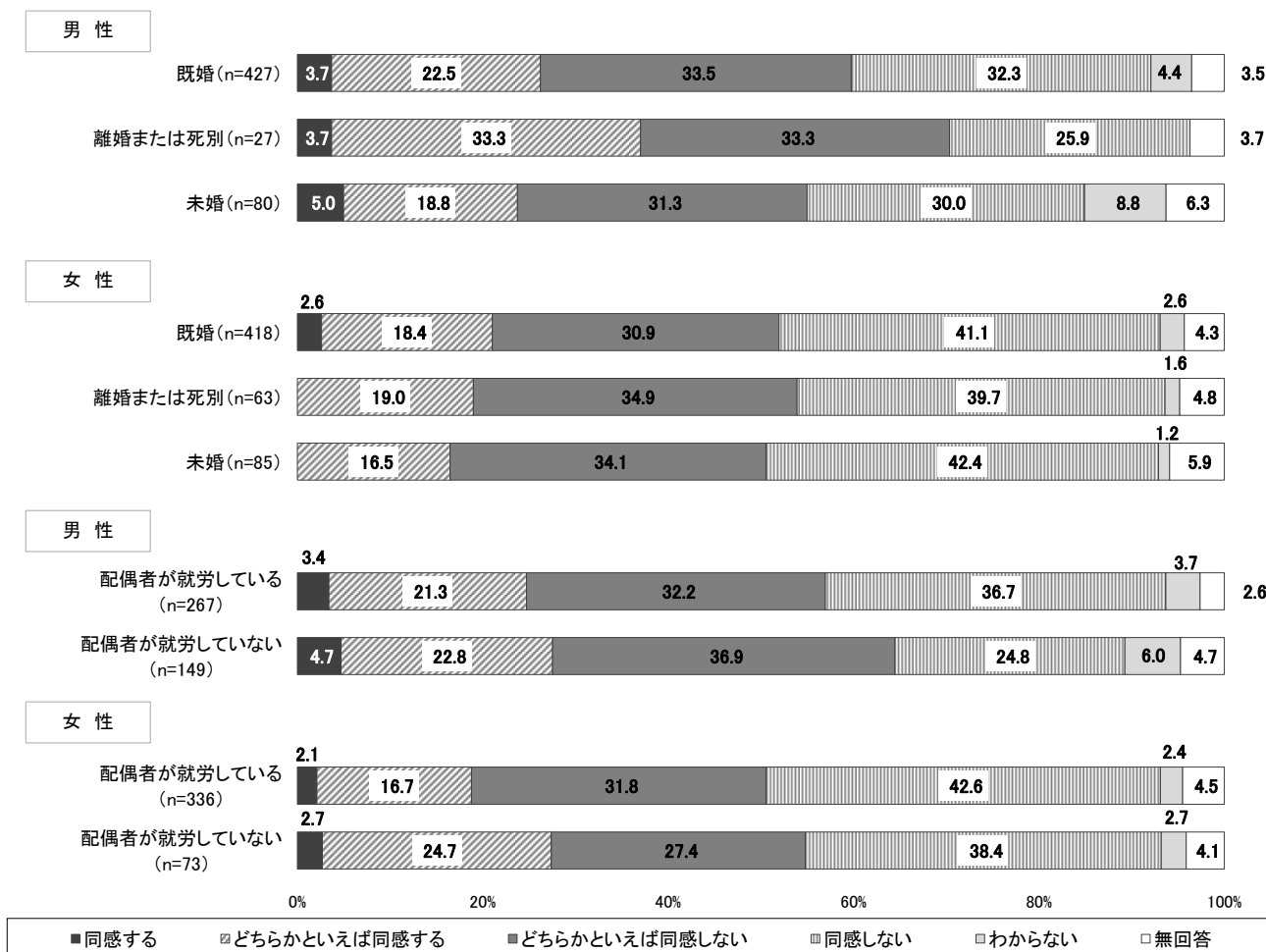
性別就労状況別でみると、就労している男性では『同感する』の割合が 26.4%と、就労している女性よりも 10.1 ポイント高くなっています。また、就労している女性では、就労していない女性よりも『同感する』の割合が 14.4 ポイント低く、『同感しない』の割合が 16.7 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）と派遣社員・契約社員では『同感しない』の割合が 8 割以上と、他の勤務形態よりも高くなっています。



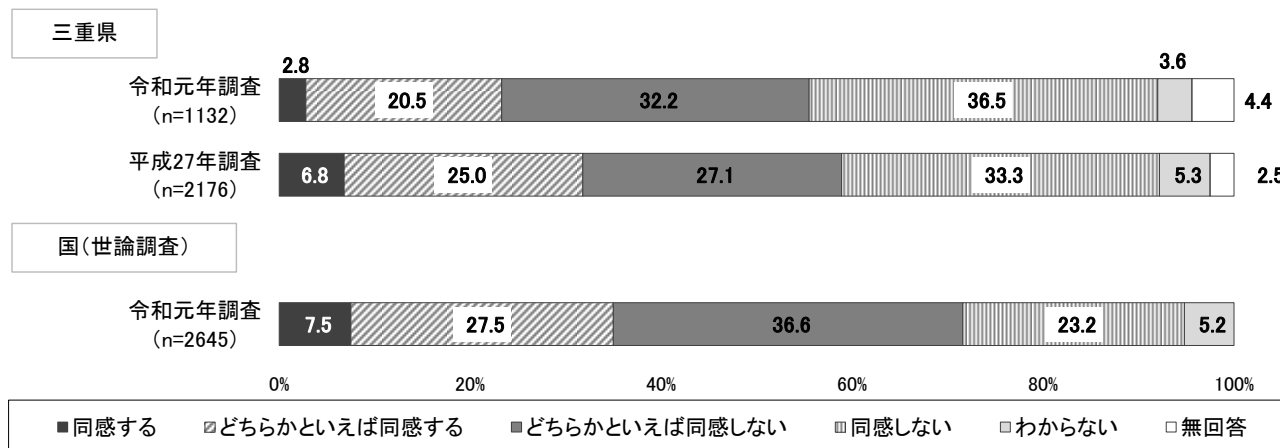
性別婚姻状況別でみると、既婚の男性では『同感する』の割合が 26.2%と、既婚の女性より 5.2 ポイント高くなっています。

性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「同感しない」の割合が 36.7%と、配偶者が就労していない男性よりも 11.9 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、『同感する』の割合は 8.5 ポイント低くなっており、『同感しない』の割合は 8.3 ポイント高くなっています。

国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、『同感する』の割合が低く、『同感しない』の割合が高くなっています。



問2. あなたは、次にあげるA～Hの分野において男女の地位が平等になっていると思いますか。

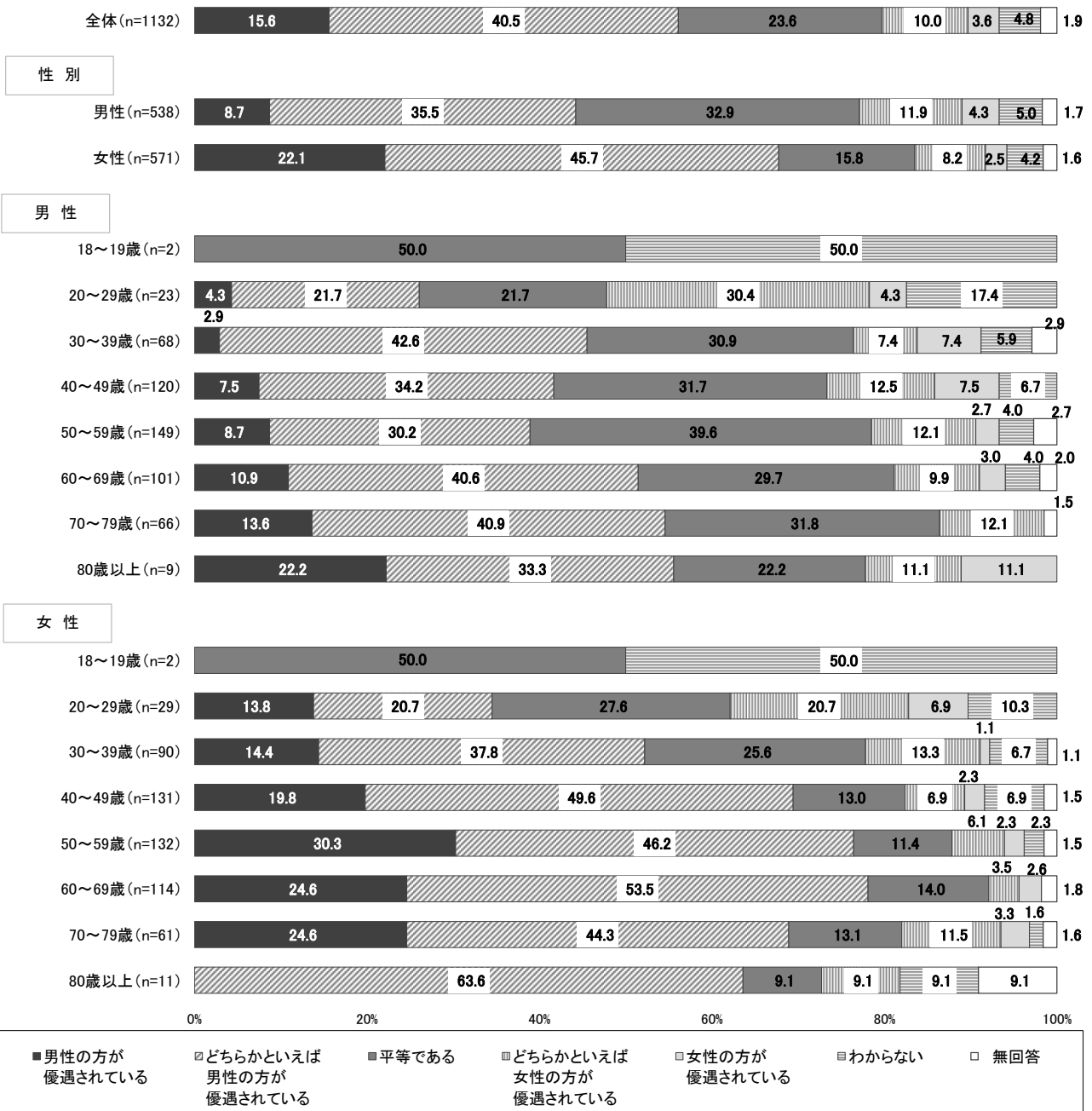
(A～Hのそれぞれについて、○は1つ)

A：家庭

全体では『男性の方が優遇されている』の割合が56.1%と最も高く、次いで「平等である」が23.6%となっています。

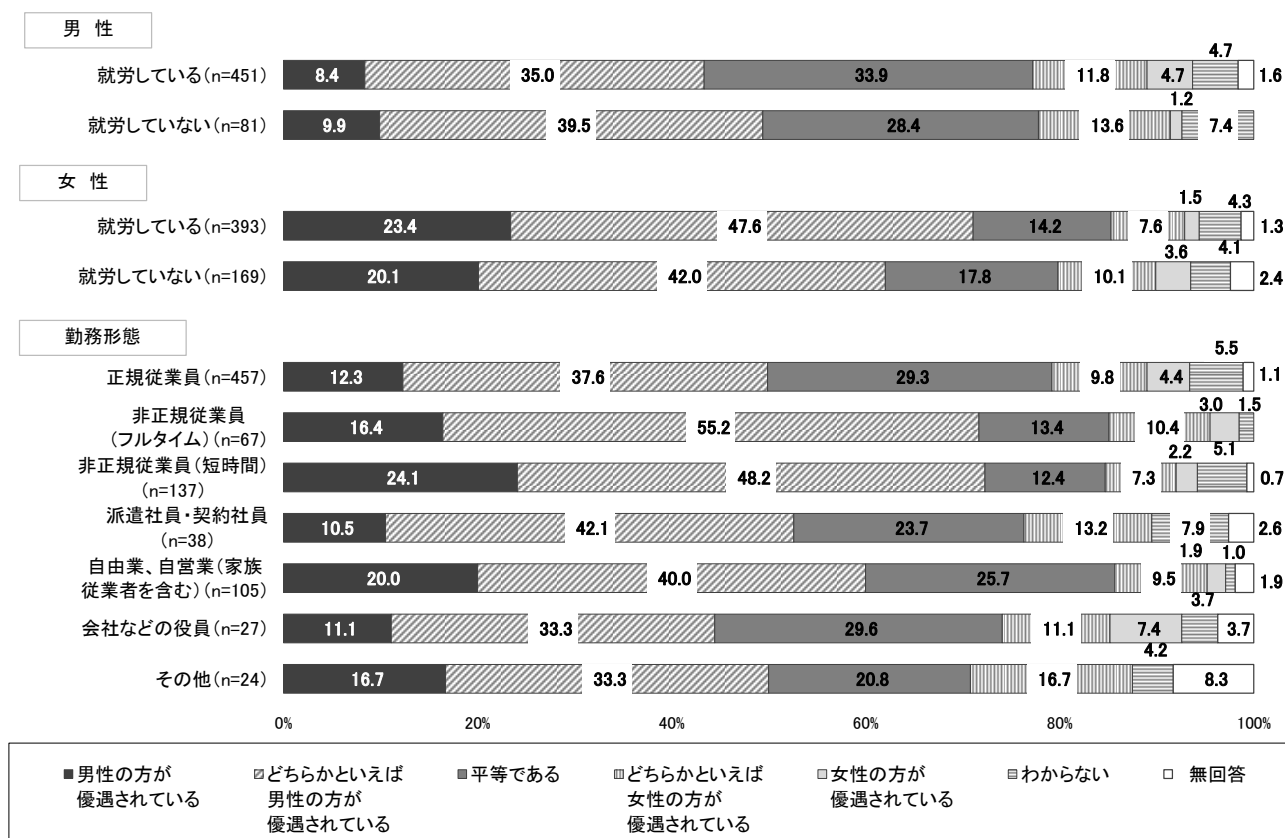
性別で見ると、男性では「平等である」の割合が32.9%と、女性より17.1ポイント高くなっています。一方、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が67.8%と、男性より23.6ポイント高くなっています。

性別年代別で見ると、いずれの年代においても『男性の方が優遇されている』の割合は男性よりも女性の方が高く、特に50歳代の女性では男性よりも37.6ポイント高くなっています。

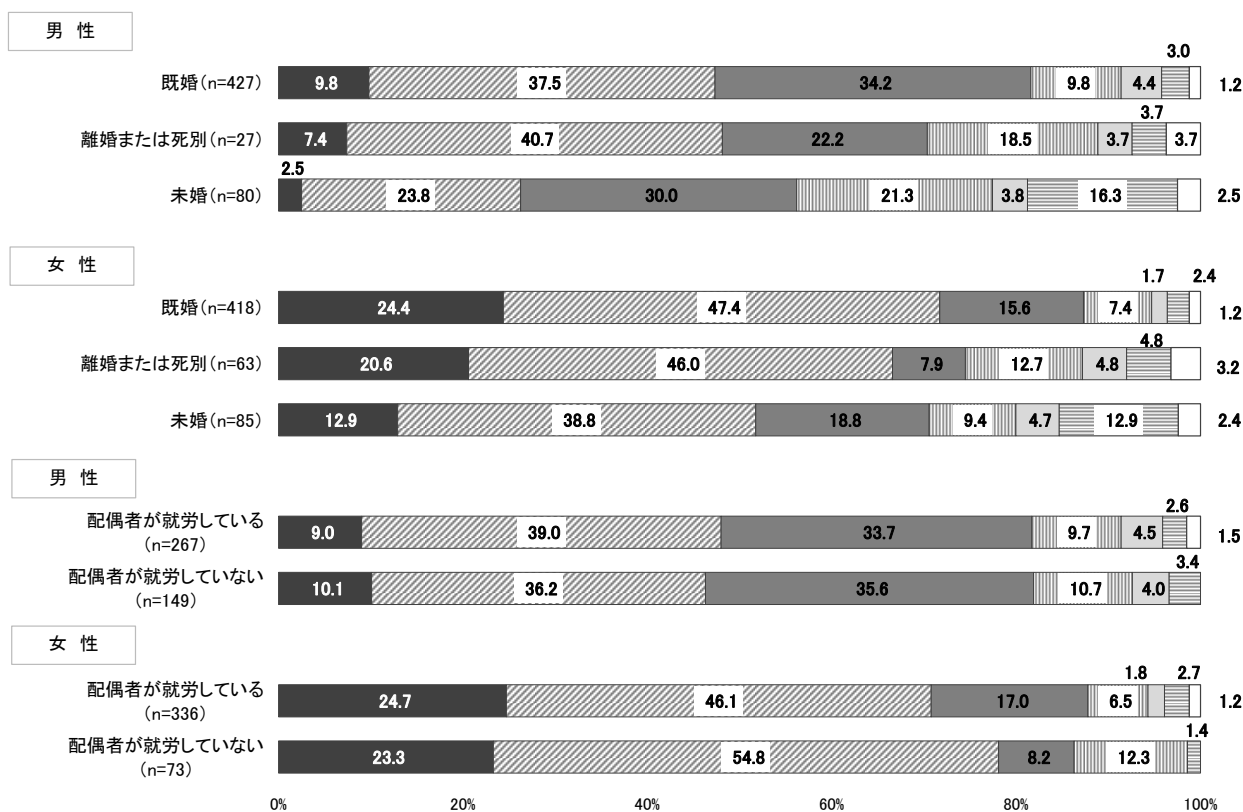


性別就労状況別でみると、就労している女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 71.0%と、就労していない女性よりも 8.9 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）と非正規従業員（短時間）では『男性の方が優遇されている』の割合が 7 割以上と、他の勤務形態よりも高くなっています。

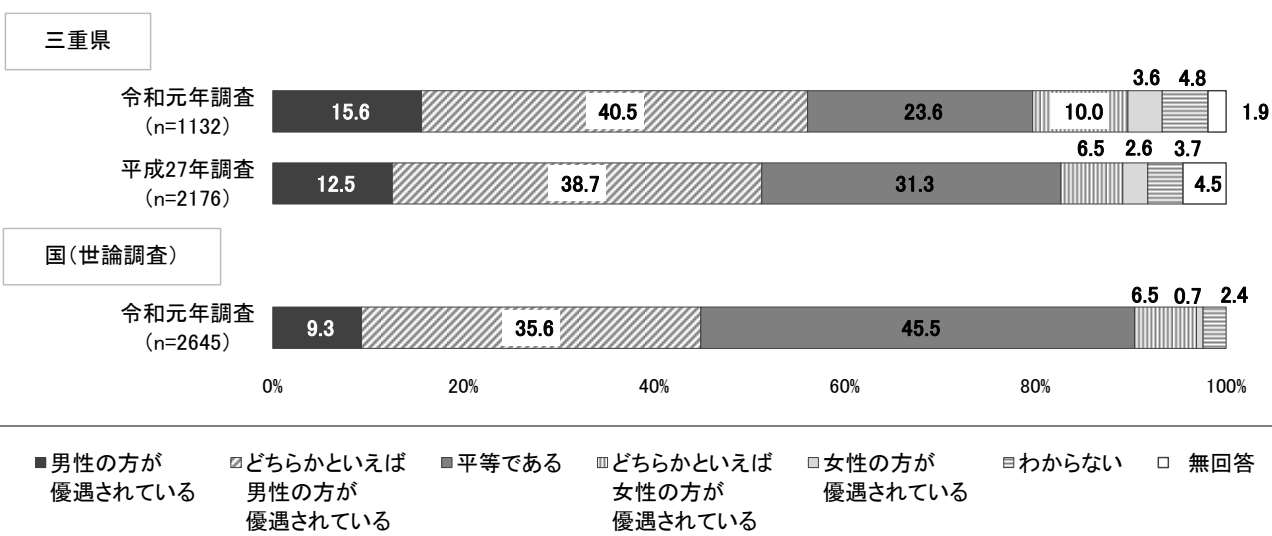


性別婚姻状況別でみると、男女ともに未婚の場合は『男性の方が優遇されている』の割合が既婚の場合よりも 20 ポイント以上低くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「平等である」の割合が 7.7 ポイント低くなっています。

国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、『男性の方が優遇されている』の割合が高く、「平等である」の割合が低くなっています。

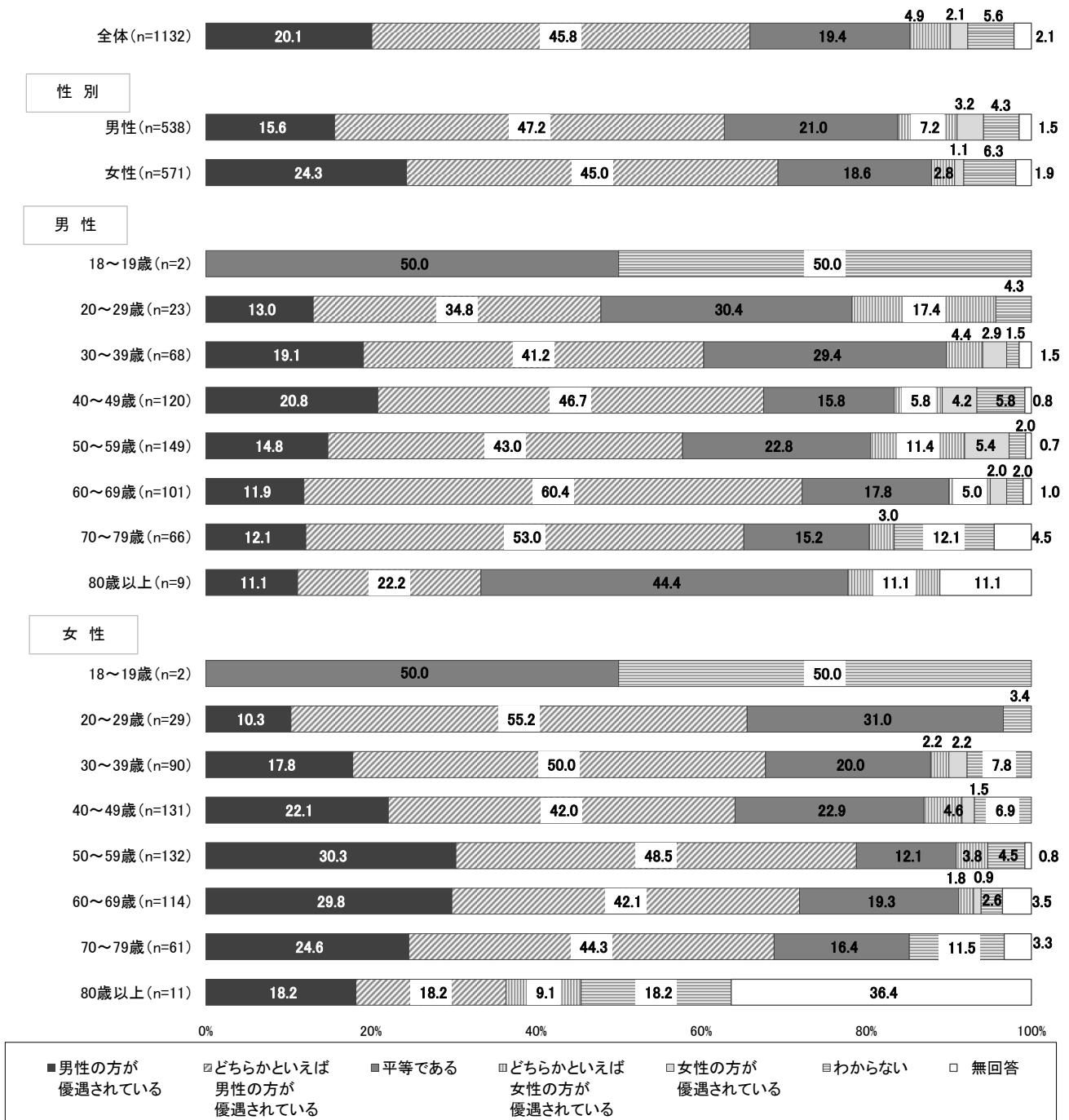


B：職場

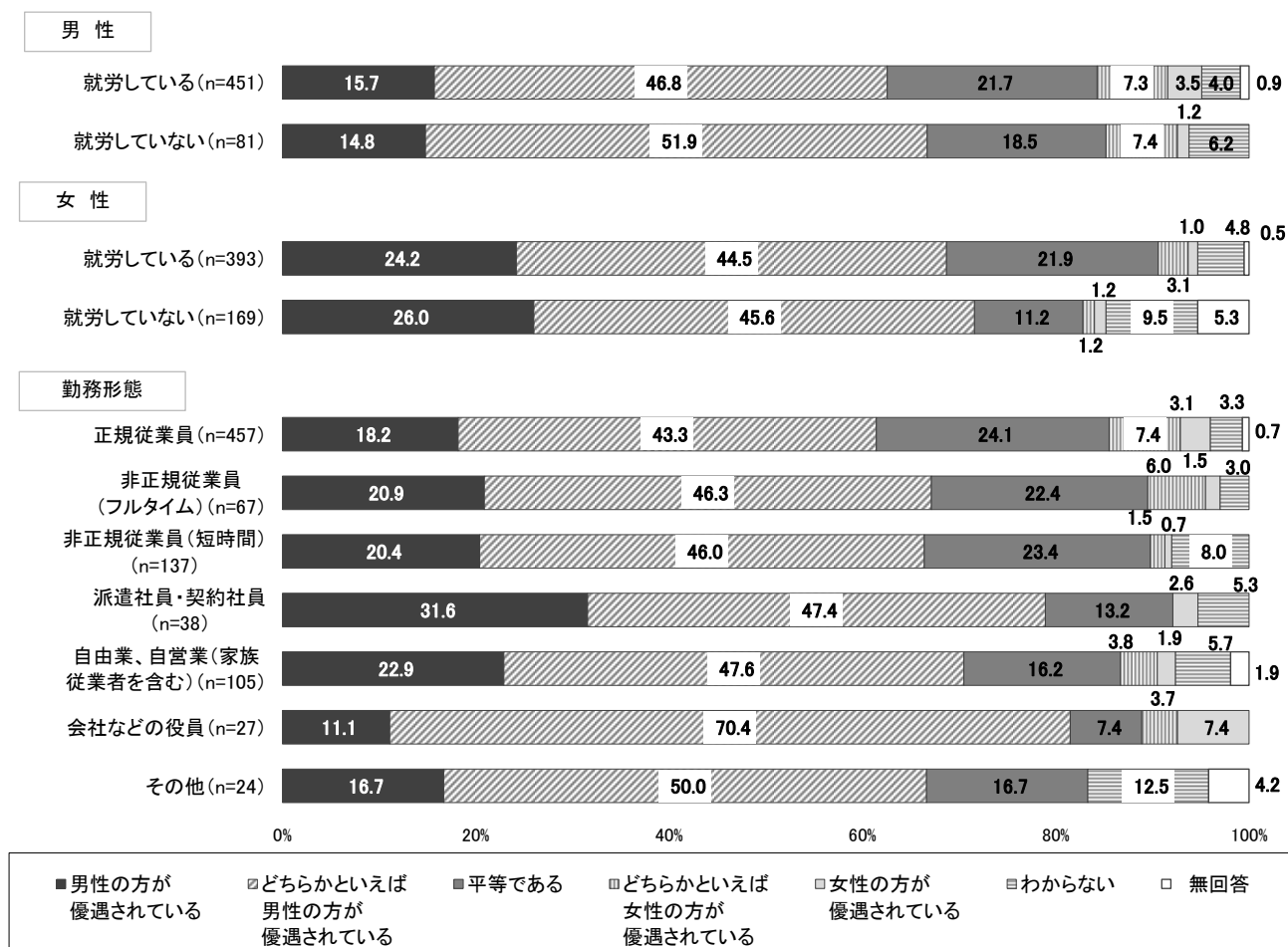
全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 65.9%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 19.4%となっています。

性別でみると、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 69.3%と、男性よりも 6.5 ポイント高くなっています。

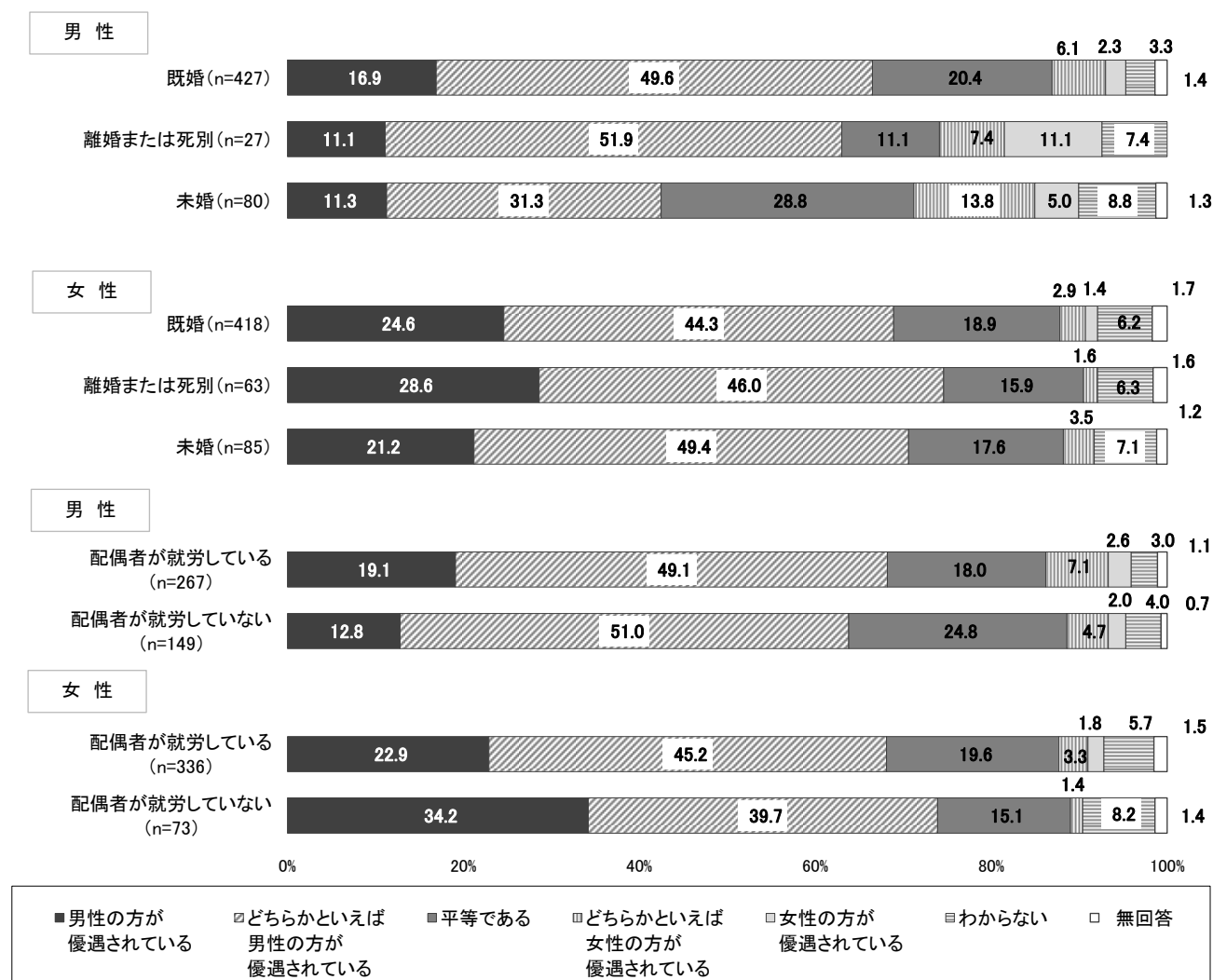
性別年代別でみると、50 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 78.8%と、同年代の男性よりも 21.0 ポイント高くなっています。



性別就労状況別で見ると、就労している女性では「平等である」の割合が 21.9%と、就労していない女性よりも 10.7 ポイント高くなっています。

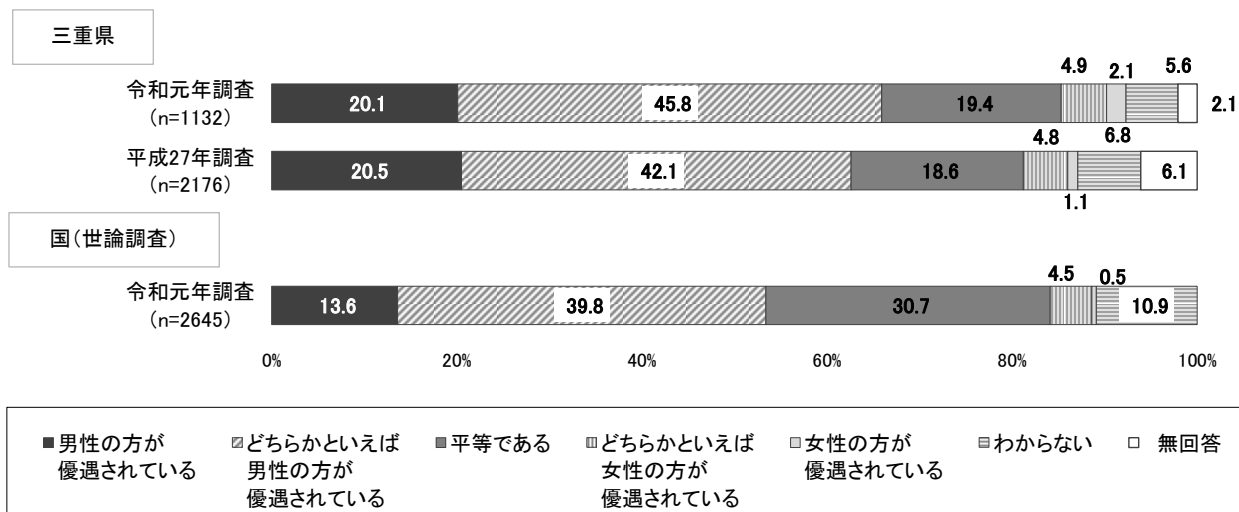


性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない女性では『男性の方が優遇されている』の割合は73.9%と、配偶者が就労している女性よりも5.8ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、『男性の方が優遇されている』の割合が高くなっています。

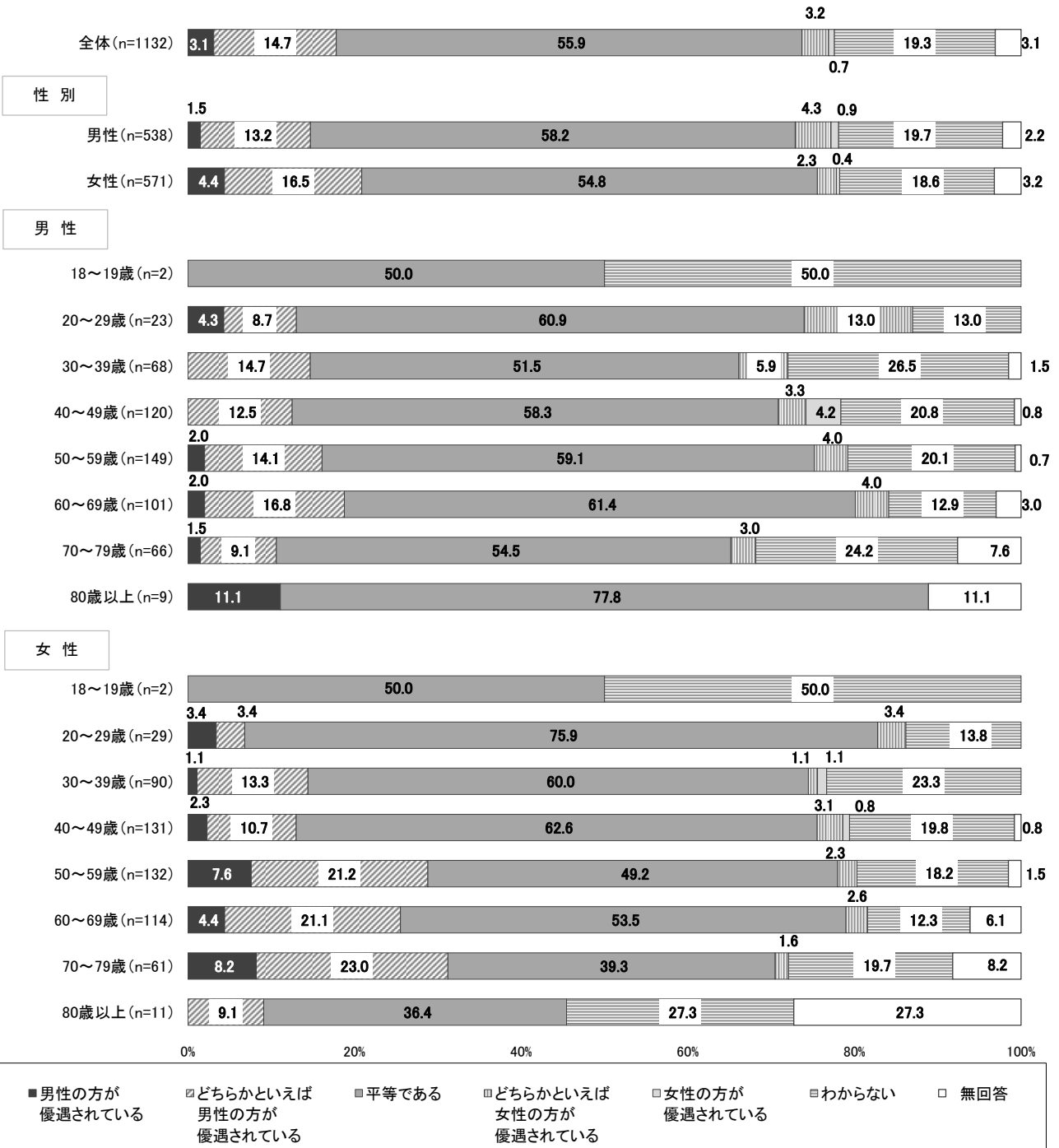


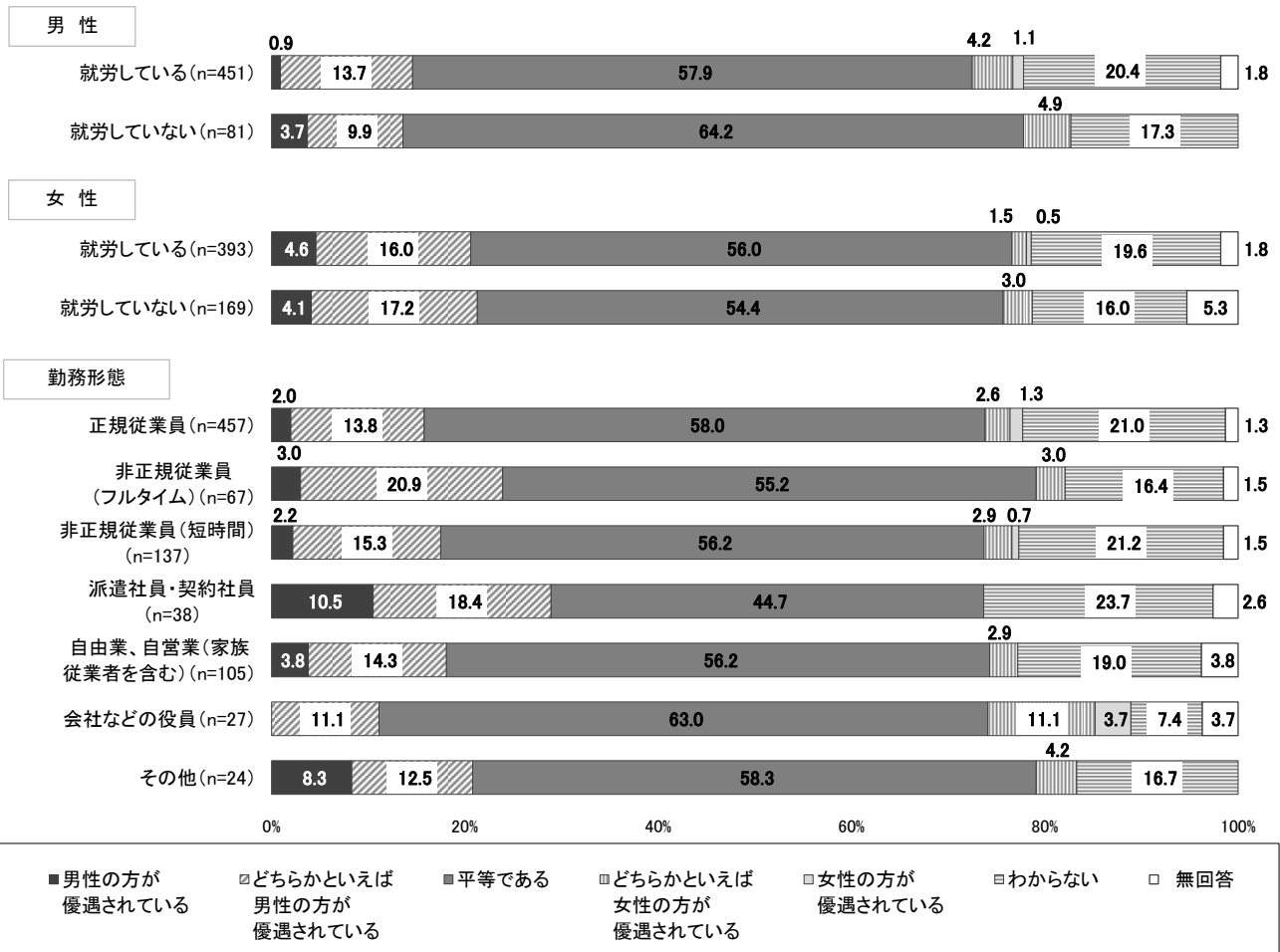
C：学校

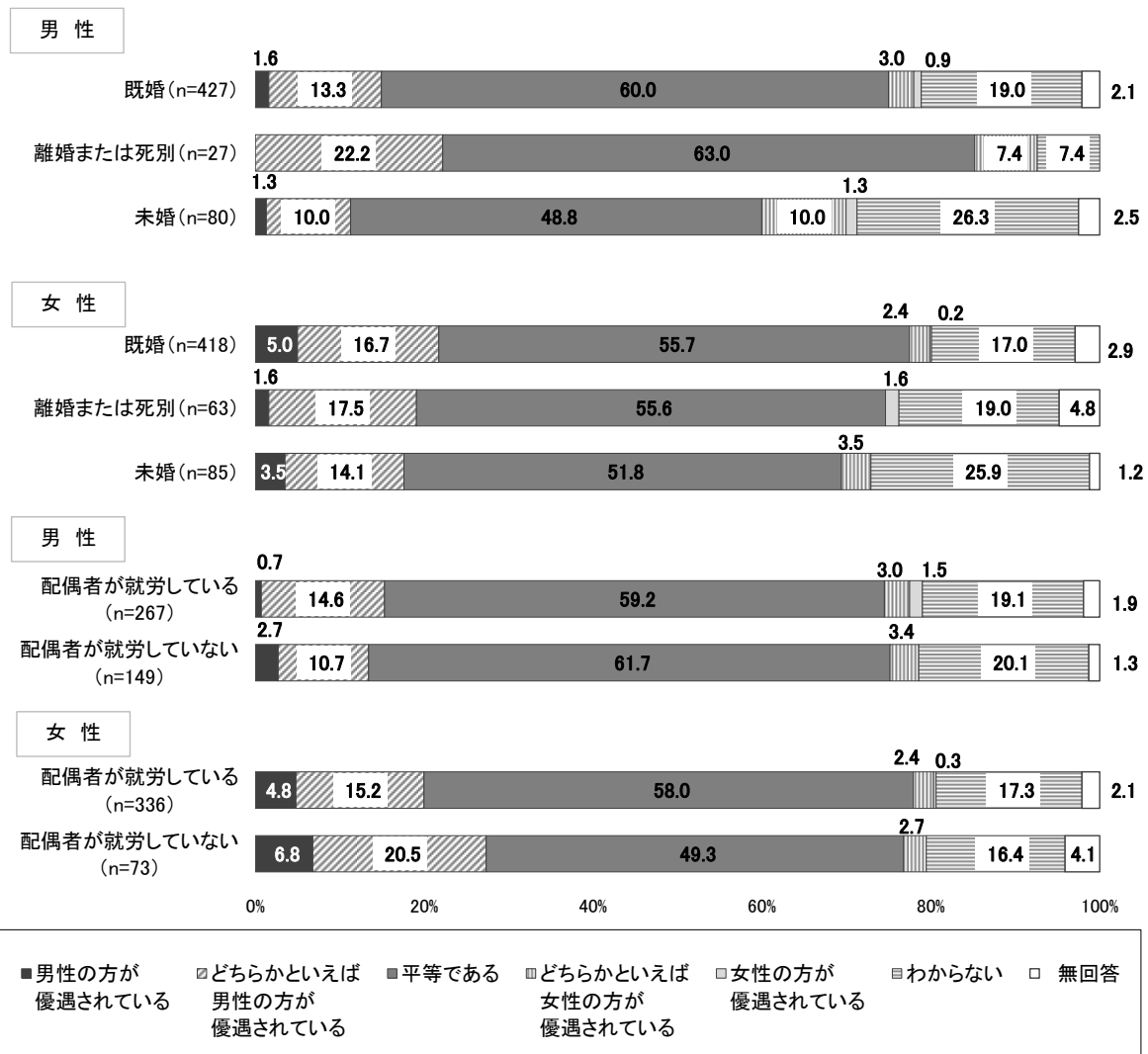
全体では「平等である」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 19.3%となっています。

性別でみると、女性では『男性の方が優遇されている』が 20.9%と、男性より 6.2 ポイント高くなっています。

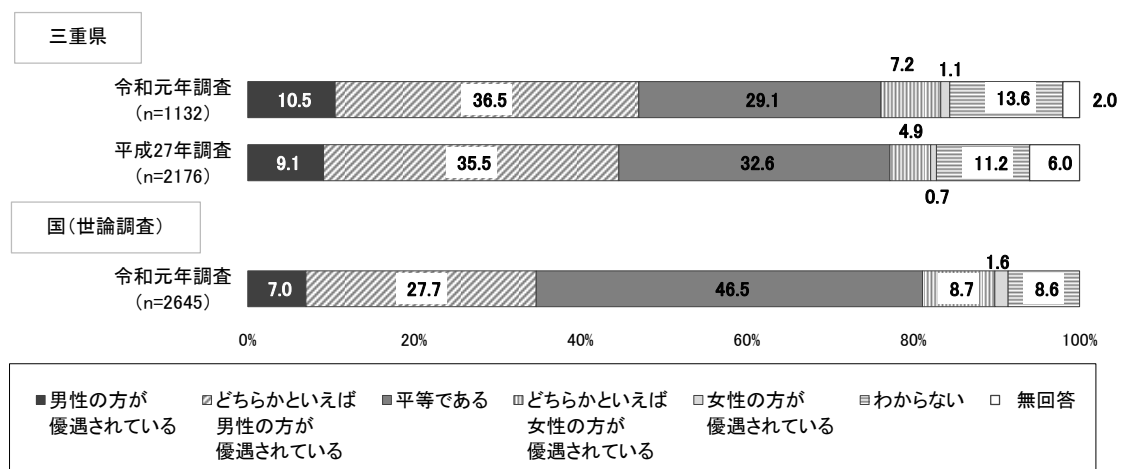
性別年代別でみると、50 歳代から 70 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合が同性の他の年代よりも 10 ポイント以上高くなっています。







前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。
 国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、「平等である」の割合が低くなっています。

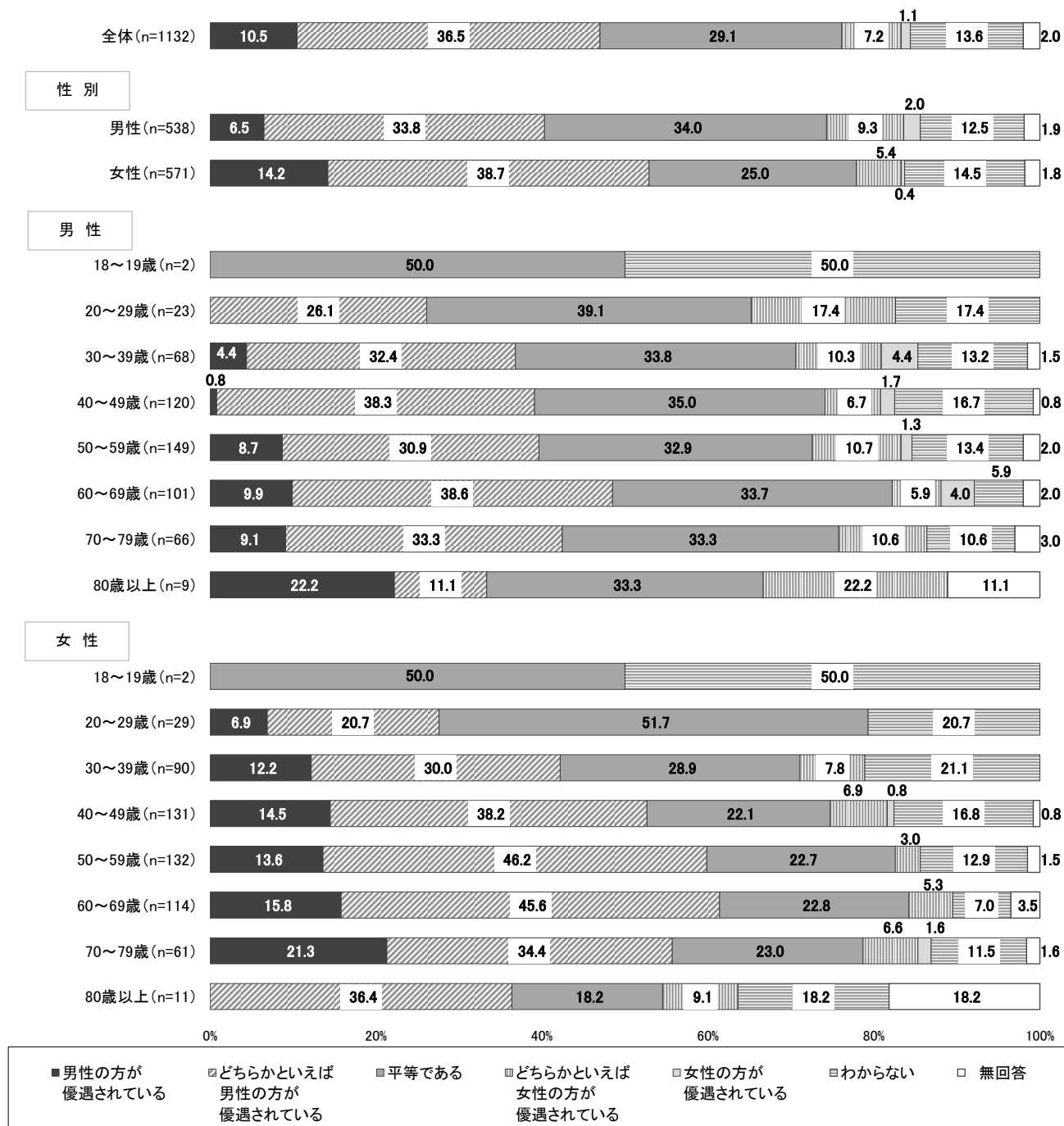


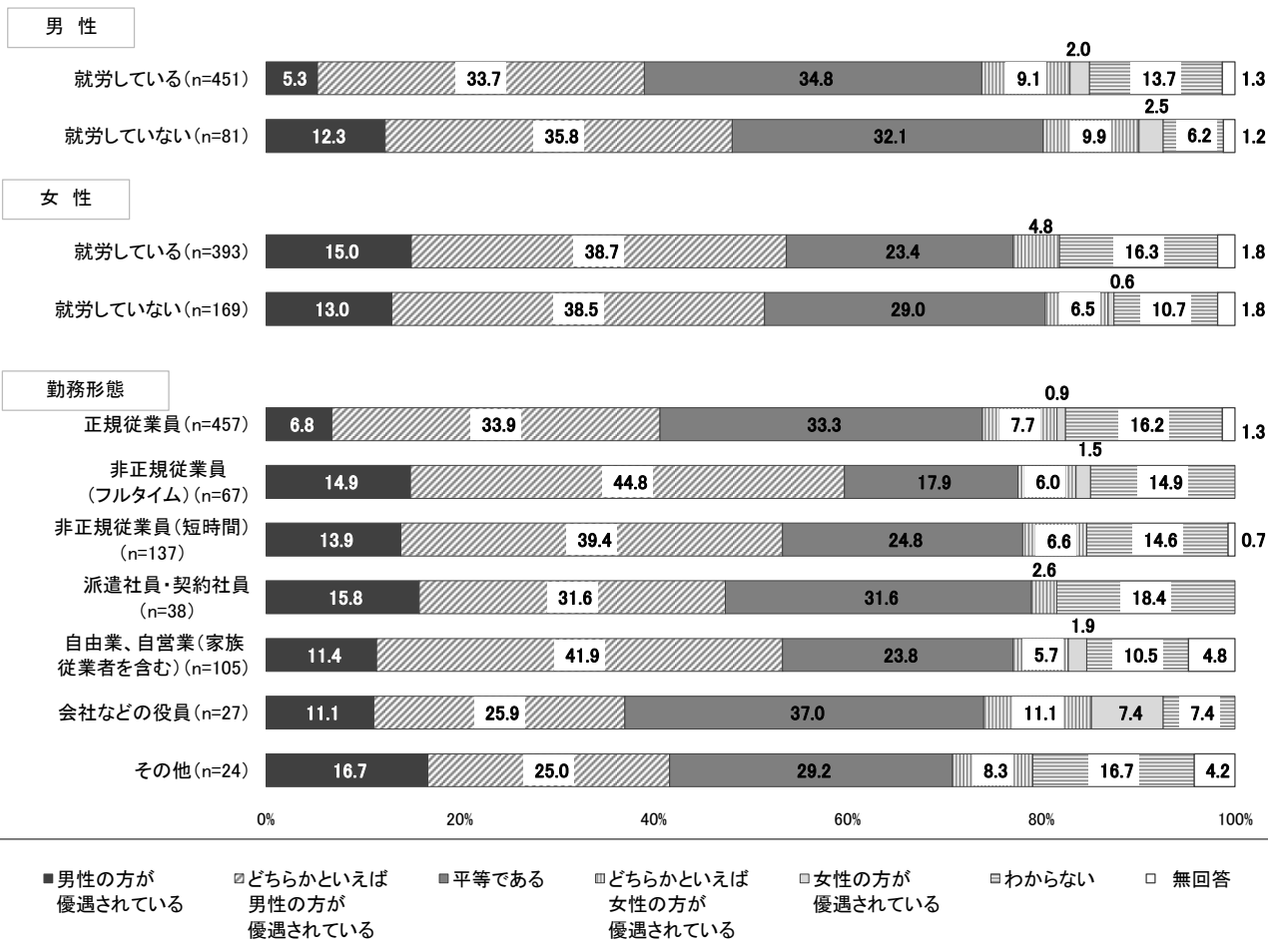
D : 地域

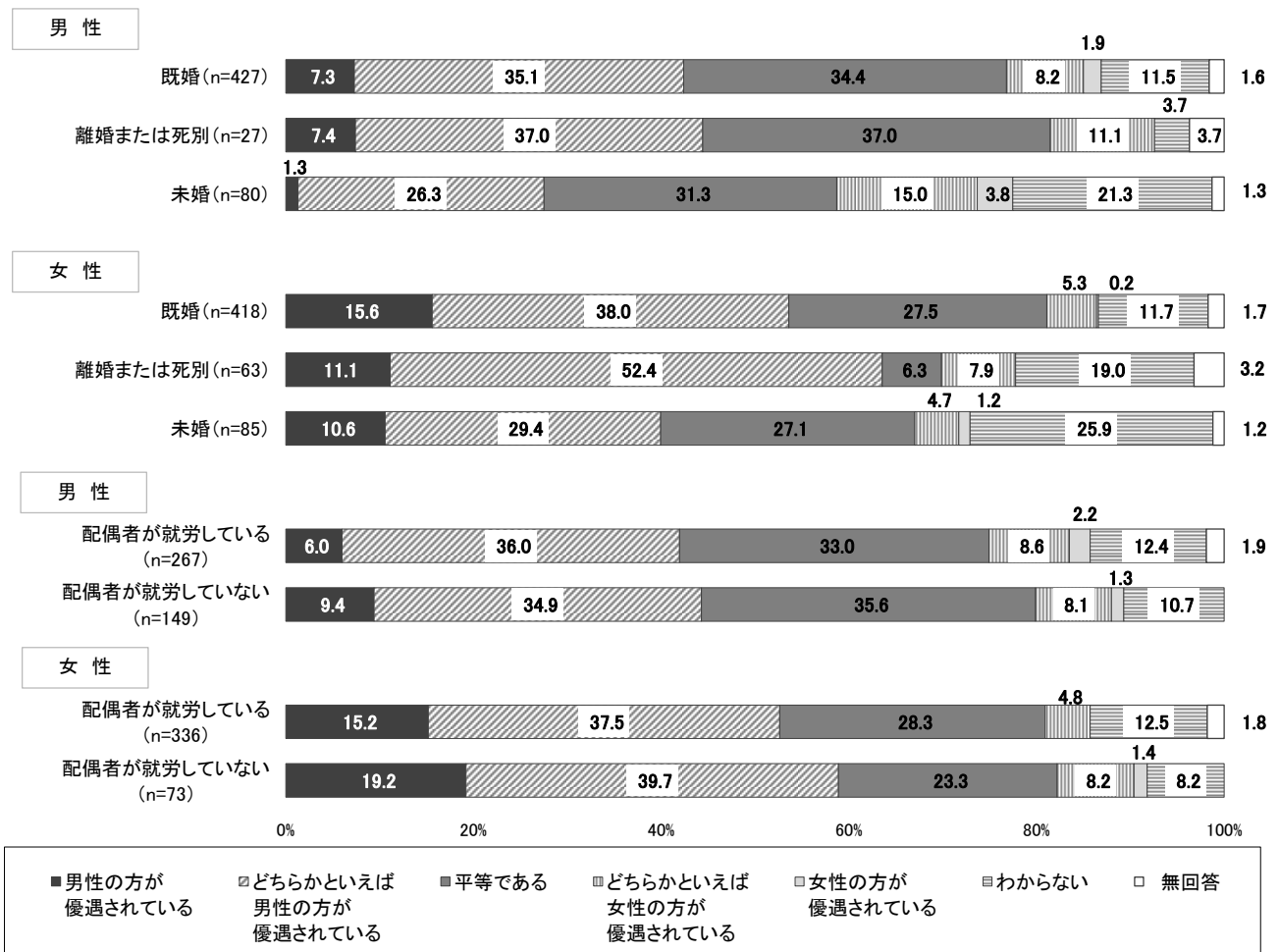
全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 47.0%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 29.1%となっています。

性別で見ると、男性では「平等である」の割合が 34.0%と、女性より 9.0 ポイント高くなっています。一方、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 52.9%と、男性より 12.6 ポイント高くなっています。

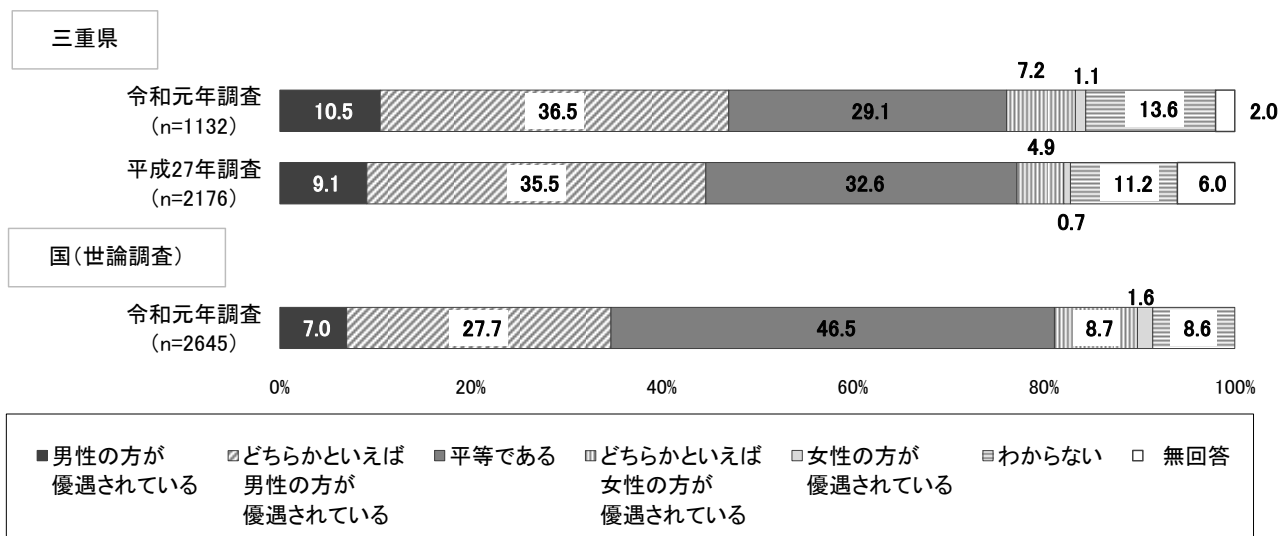
性別年代別で見ると、男女ともに 20 歳代から 60 歳代にかけて、年代が上がるにつれ『男性の方が優遇されている』の割合が高くなっています。また、20 歳代の女性では「平等である」の割合が 51.7%と過半数に達しています。







前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。
 国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、『男性の方が優遇されている』の割合が高く、「平等である」の割合は低くなっています。

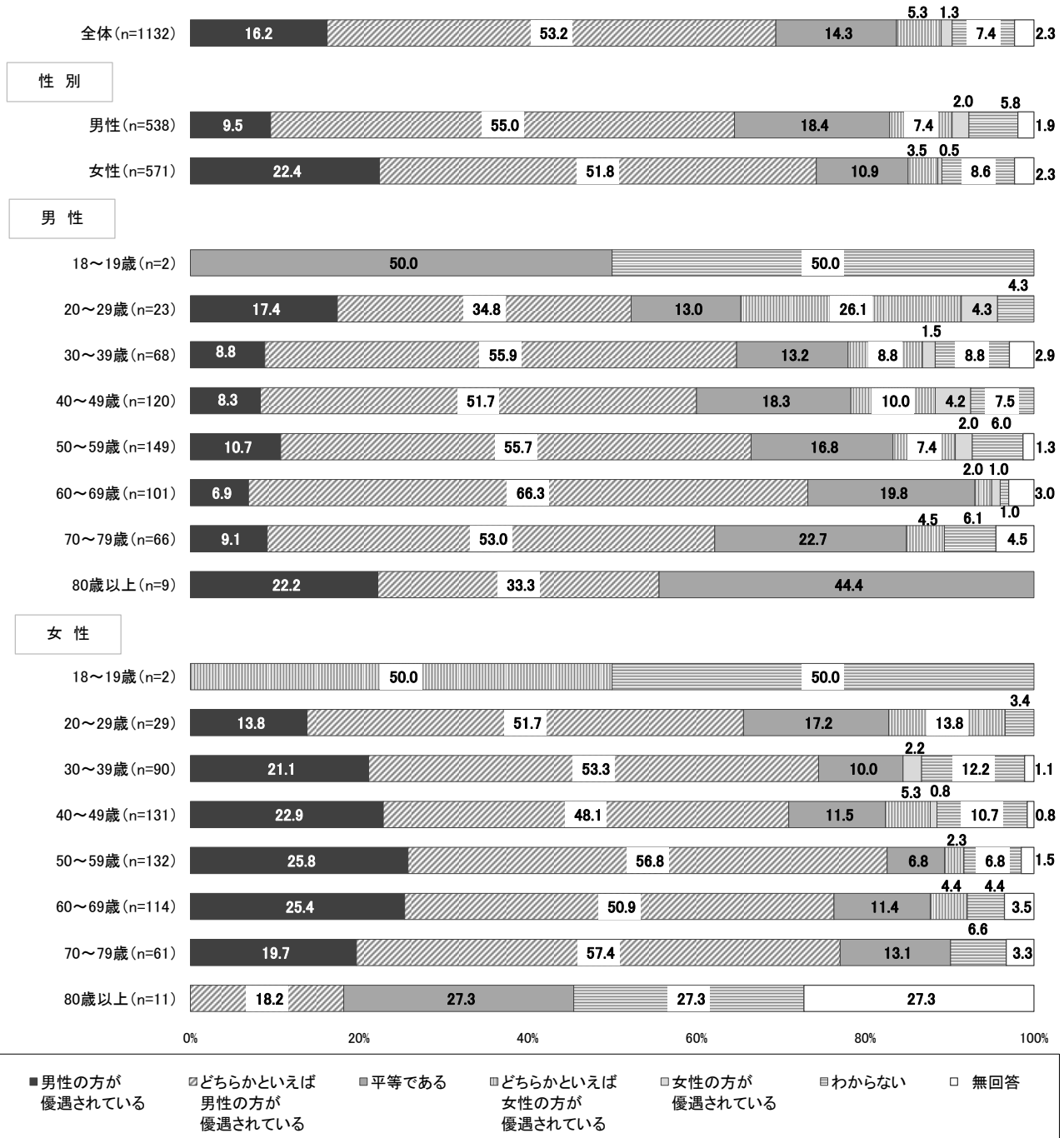


E：社会通念や風潮

全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 69.4%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 14.3%となっています。

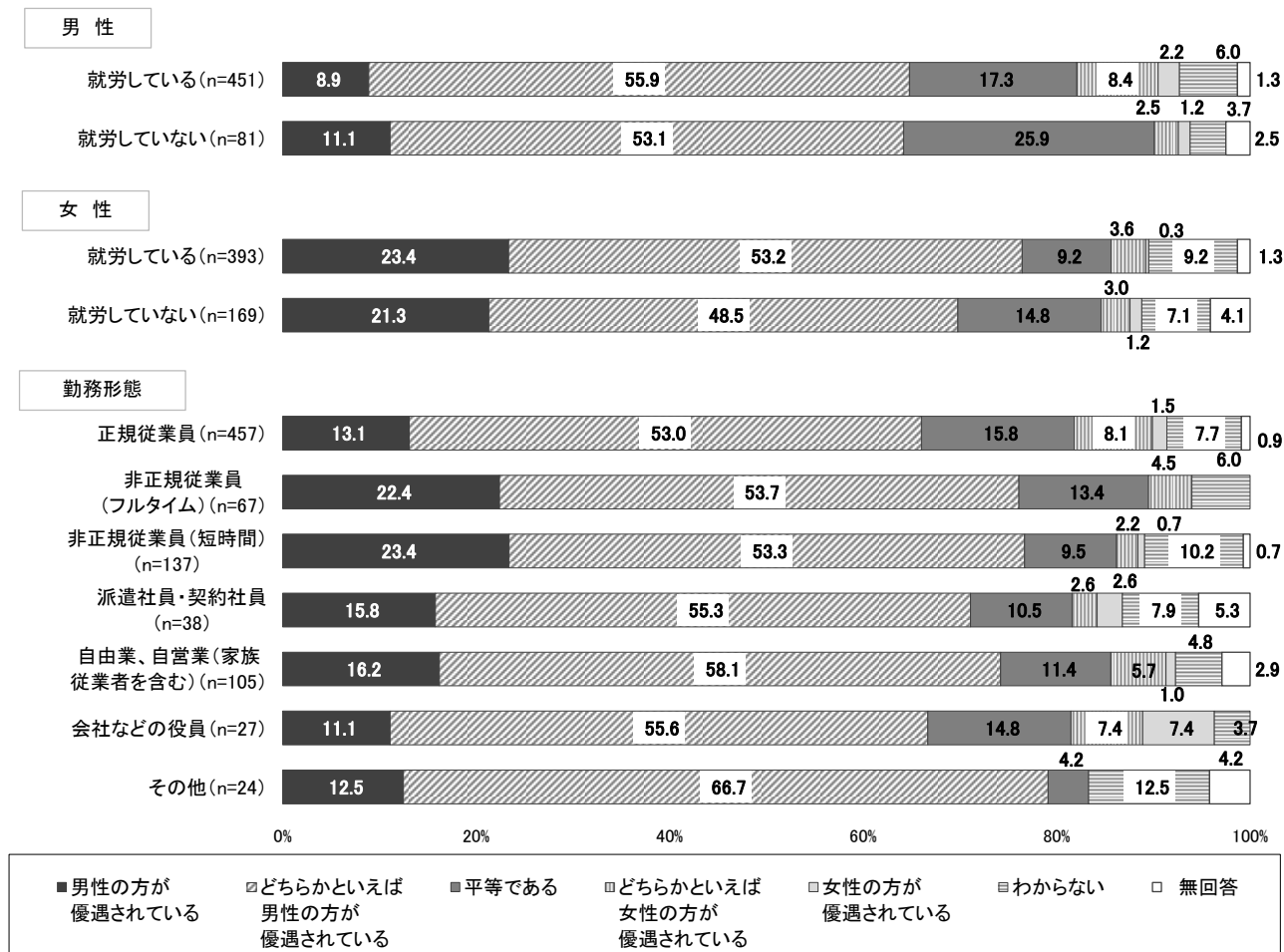
性別でみると、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 74.2%と、男性よりも 9.7 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、20 歳代から 70 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合が、男性よりも高く、50 歳代の女性では 8 割を超えています。



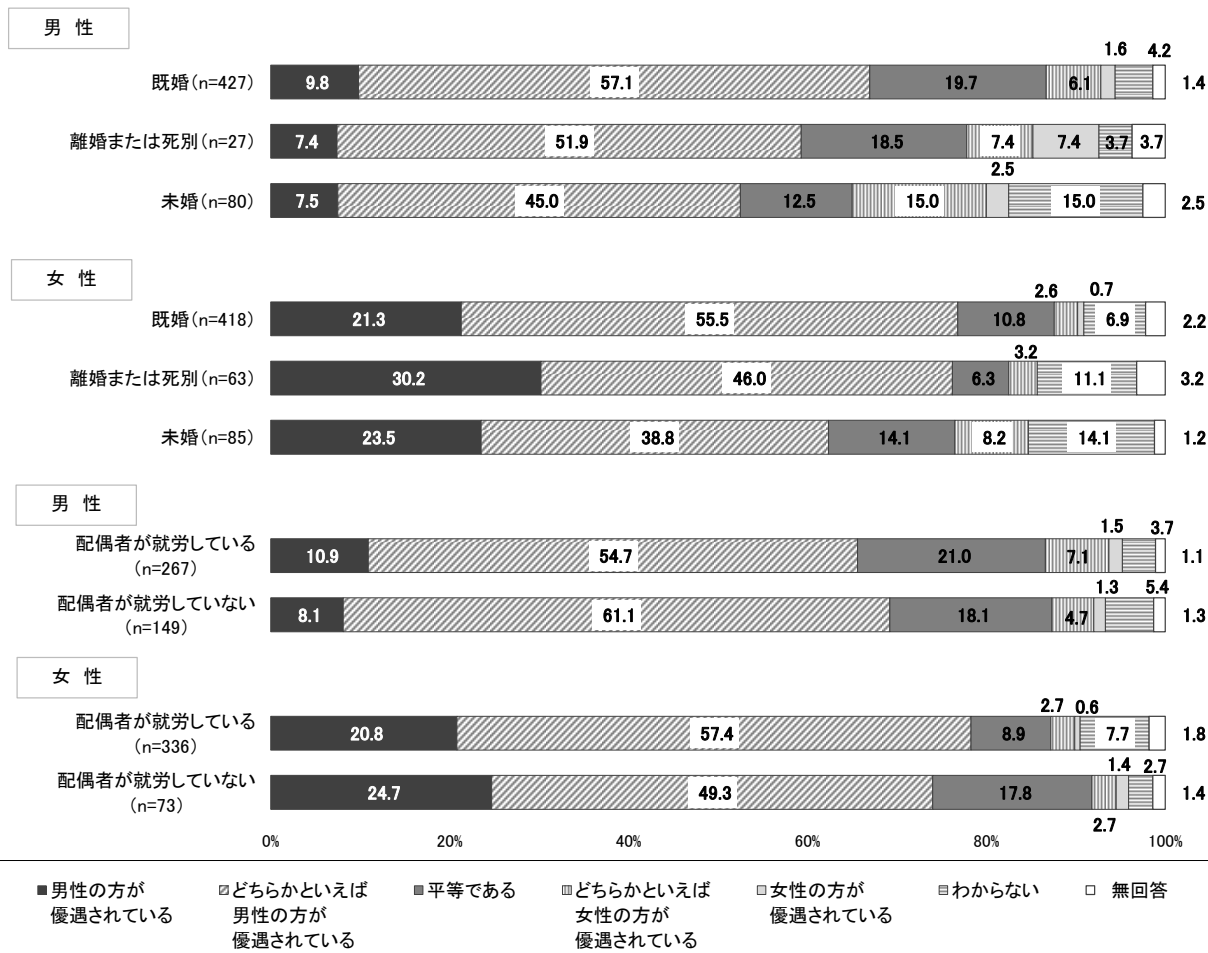
性別就労状況別でみると、就労している女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 76.6%と、就労していない女性より 6.8 ポイント、就労している男性よりも 11.8 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）と非正規従業員（短時間）では「男性の方が優遇されている」の割合が 2 割を超えており、他の勤務形態よりも高くなっています。



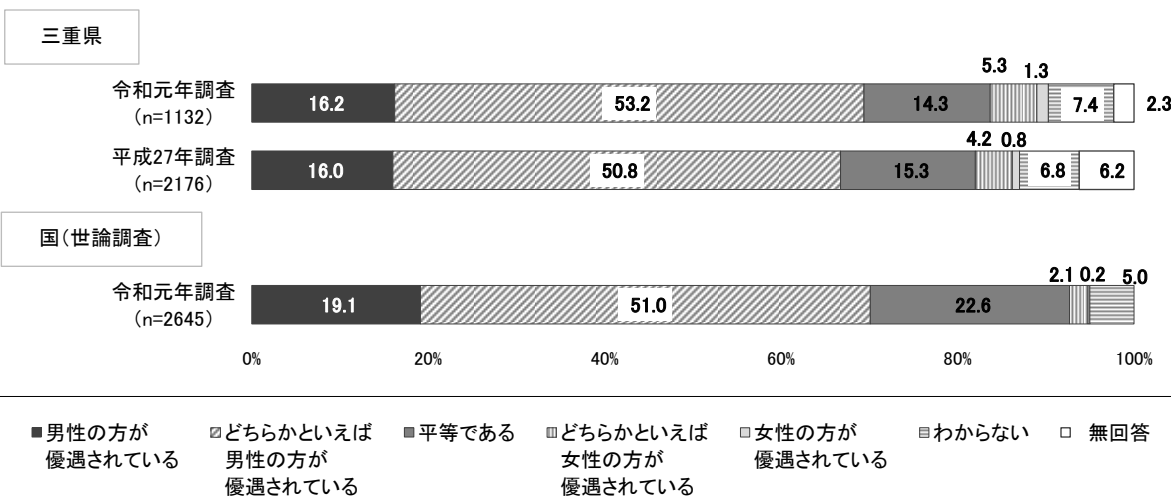
性別婚姻状況別でみると、未婚の女性では『男性の方が優遇されている』の割合は 62.3%と、同性の他の婚姻状況よりも 10 ポイント以上低くなっています。

性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している女性では「平等である」の割合は 8.9%と、配偶者が就労していない女性よりも 8.9 ポイント低くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、「平等である」の割合が低くなっています。

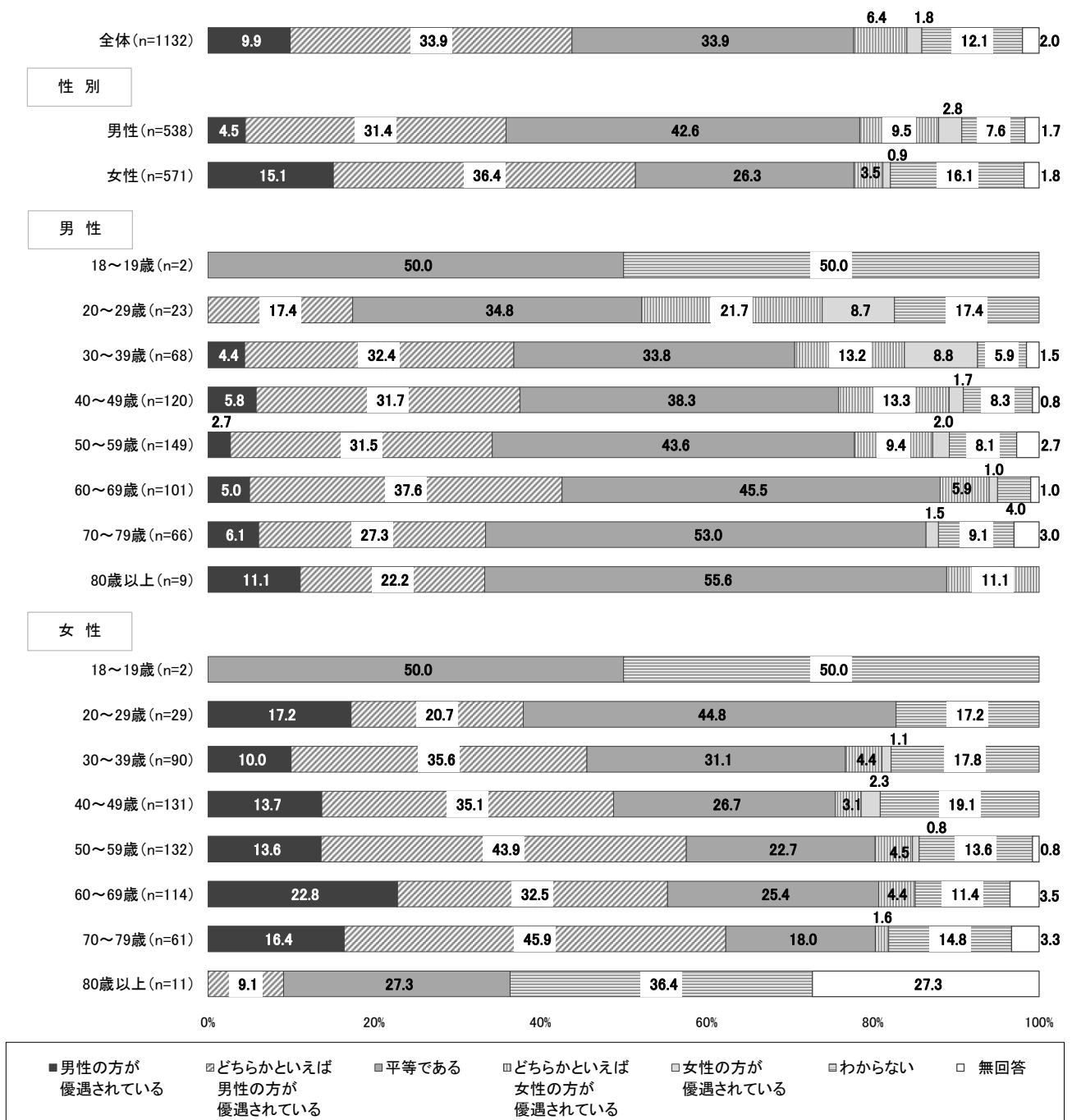


F：法律や制度

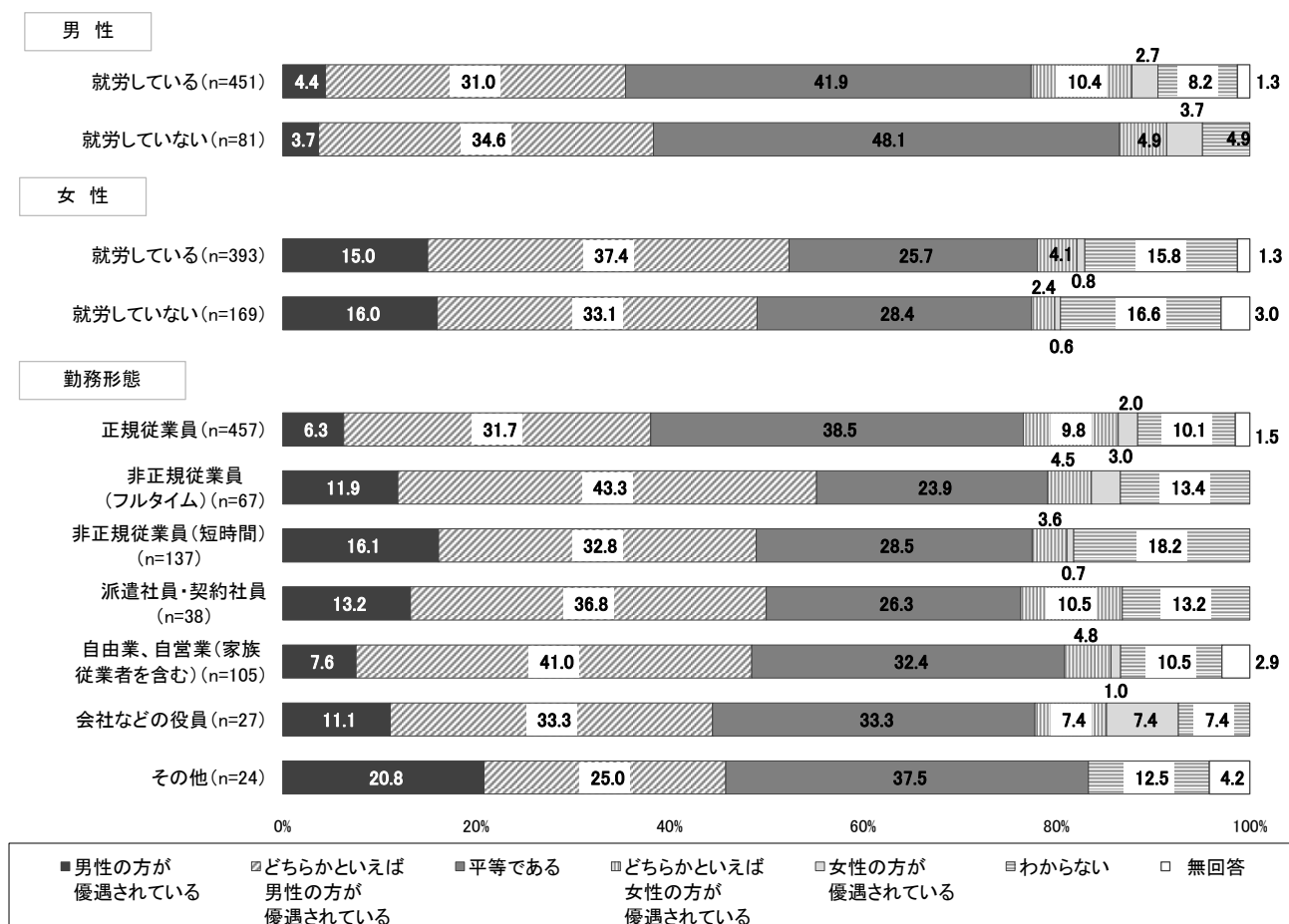
全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 43.8%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 33.9%となっています。

性別でみると、男性では「平等である」の割合が 42.6%と、女性より 16.3 ポイント高くなっています。一方、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 51.5%と、男性よりも 15.6 ポイント高くなっています。

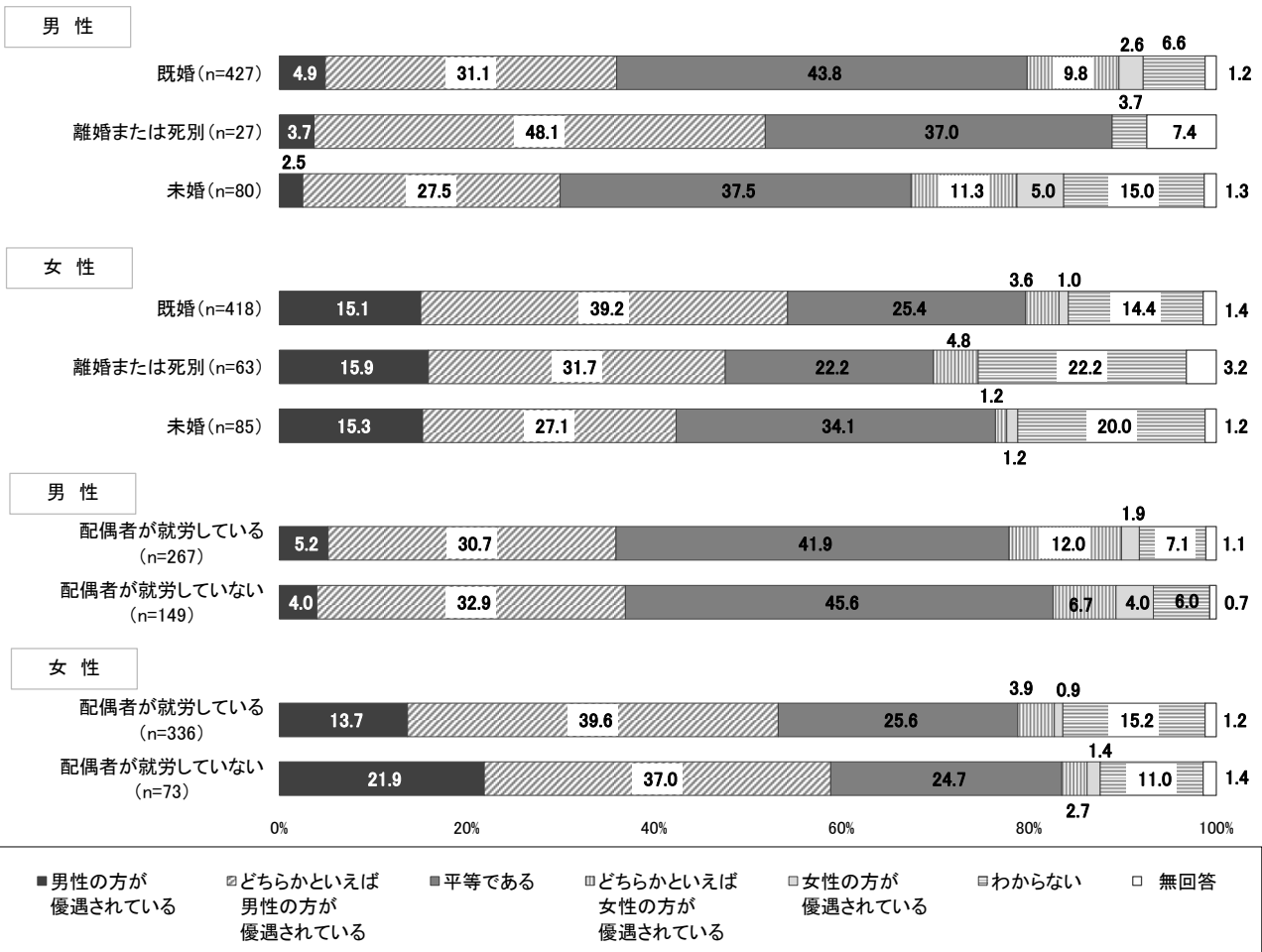
性別年代別でみると、20 歳代から 70 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合は男性よりも高く、60 歳代を除き年代が上がるにつれてその割合も高くなっています。一方、男性ではいずれの年代も「平等である」の割合が高く、70 歳代以上では過半数に達しています。



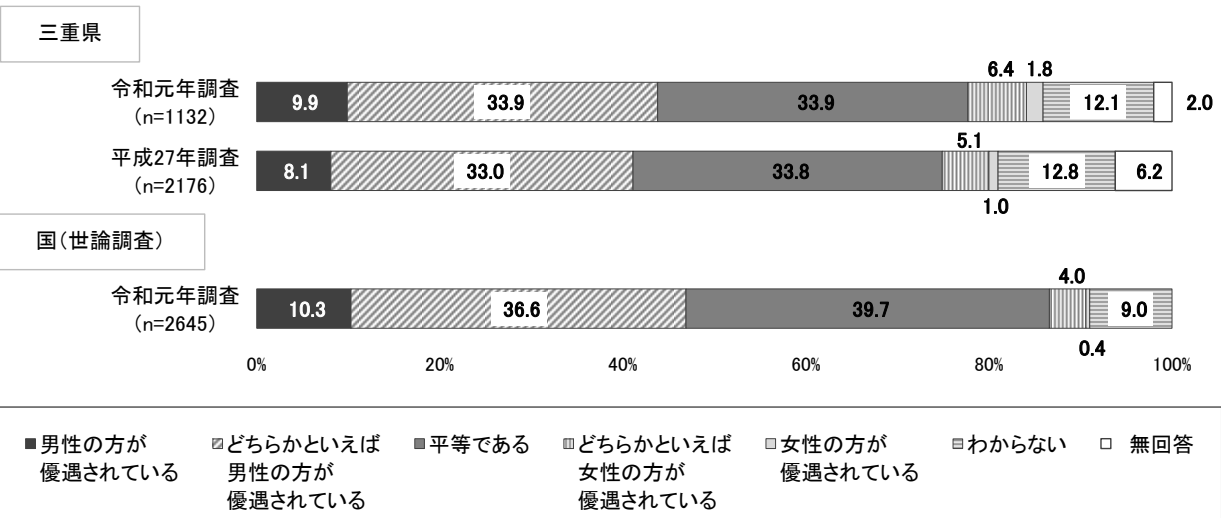
勤務形態別でみると、正規従業員では『男性の方が優遇されている』の割合が 38.0%と、他の勤務形態よりも低くなっています。



性別婚姻状況別でみると、既婚の女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 54.3%と、既婚の男性よりも 18.3 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、「平等である」の割合が低くなっています。

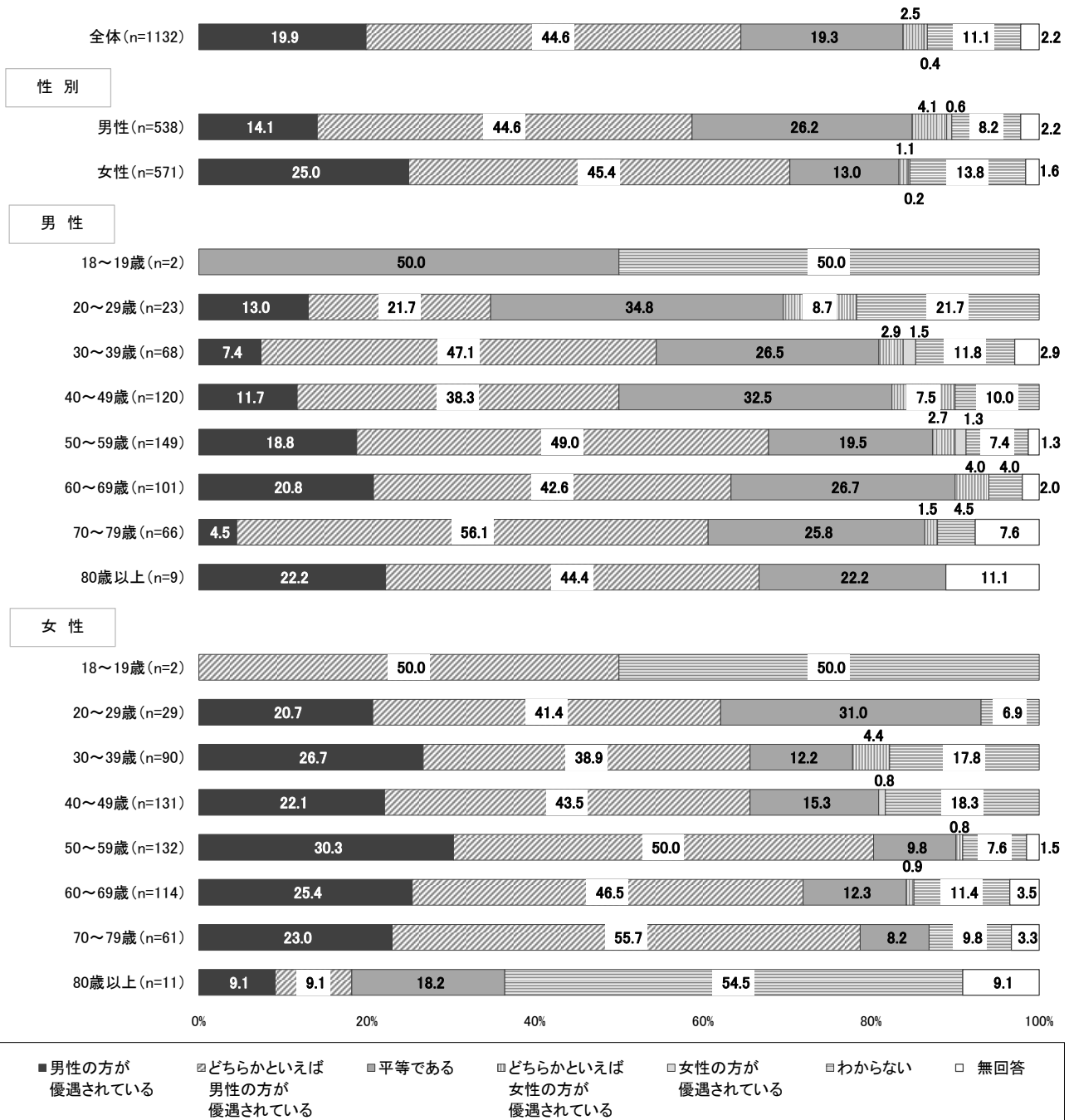


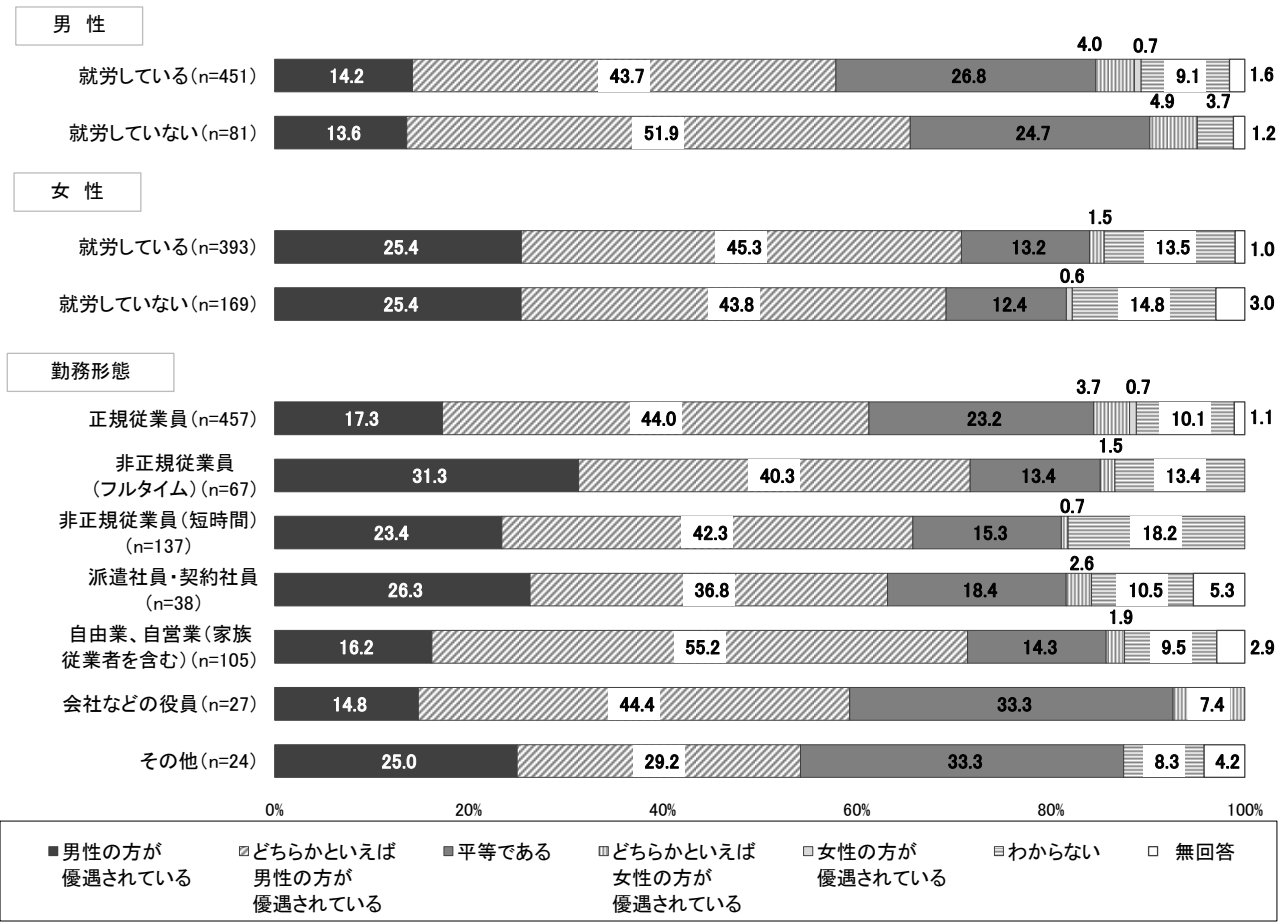
G：政治(政策決定)

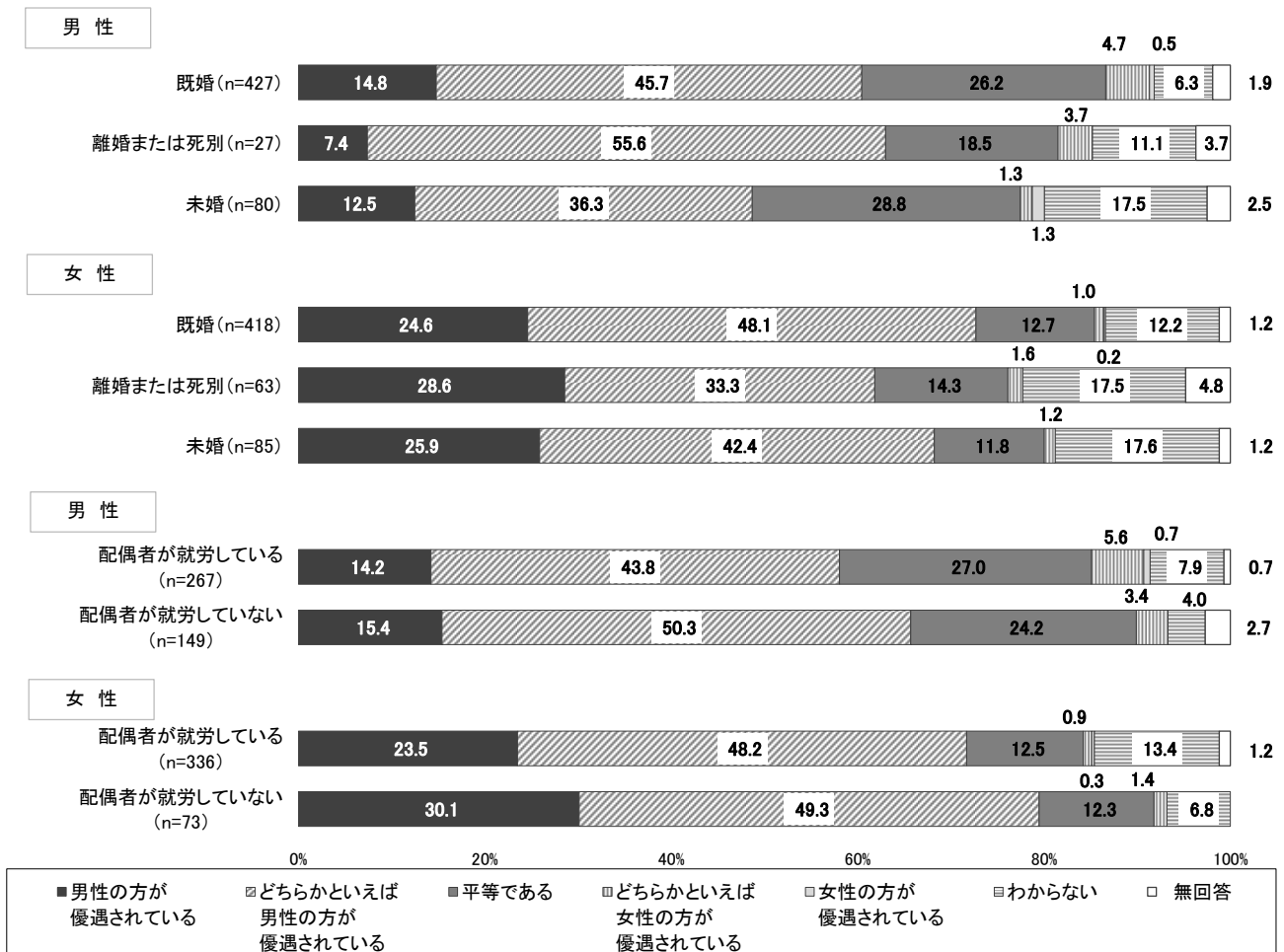
全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 64.5%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 19.3%となっています。

性別で見ると、男性では「平等である」の割合が 26.2%と、女性よりも 13.2 ポイント高くなっています。一方、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 70.4%と、男性より 11.7 ポイント高くなっています。

性別年代別で見ると、20 歳代から 70 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合は男性よりも高く、特に 50 歳代の女性ではその割合が 8 割以上となっています。

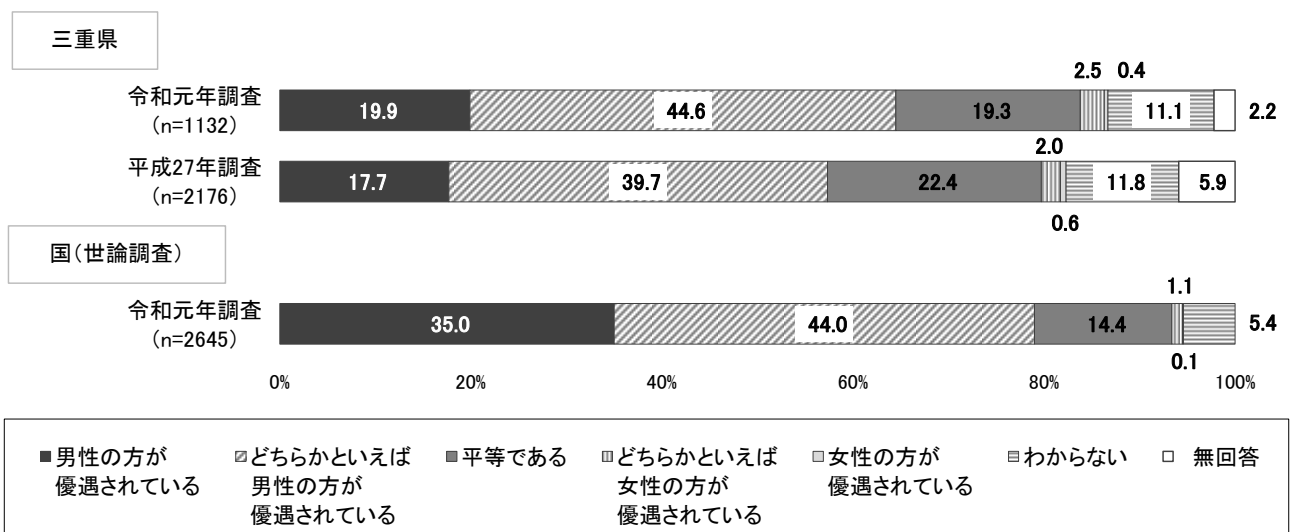






前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、『男性の方が優遇されている』の割合が 7.1 ポイント高くなっています。

国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、『男性の方が優遇されている』の割合が低くなっています。

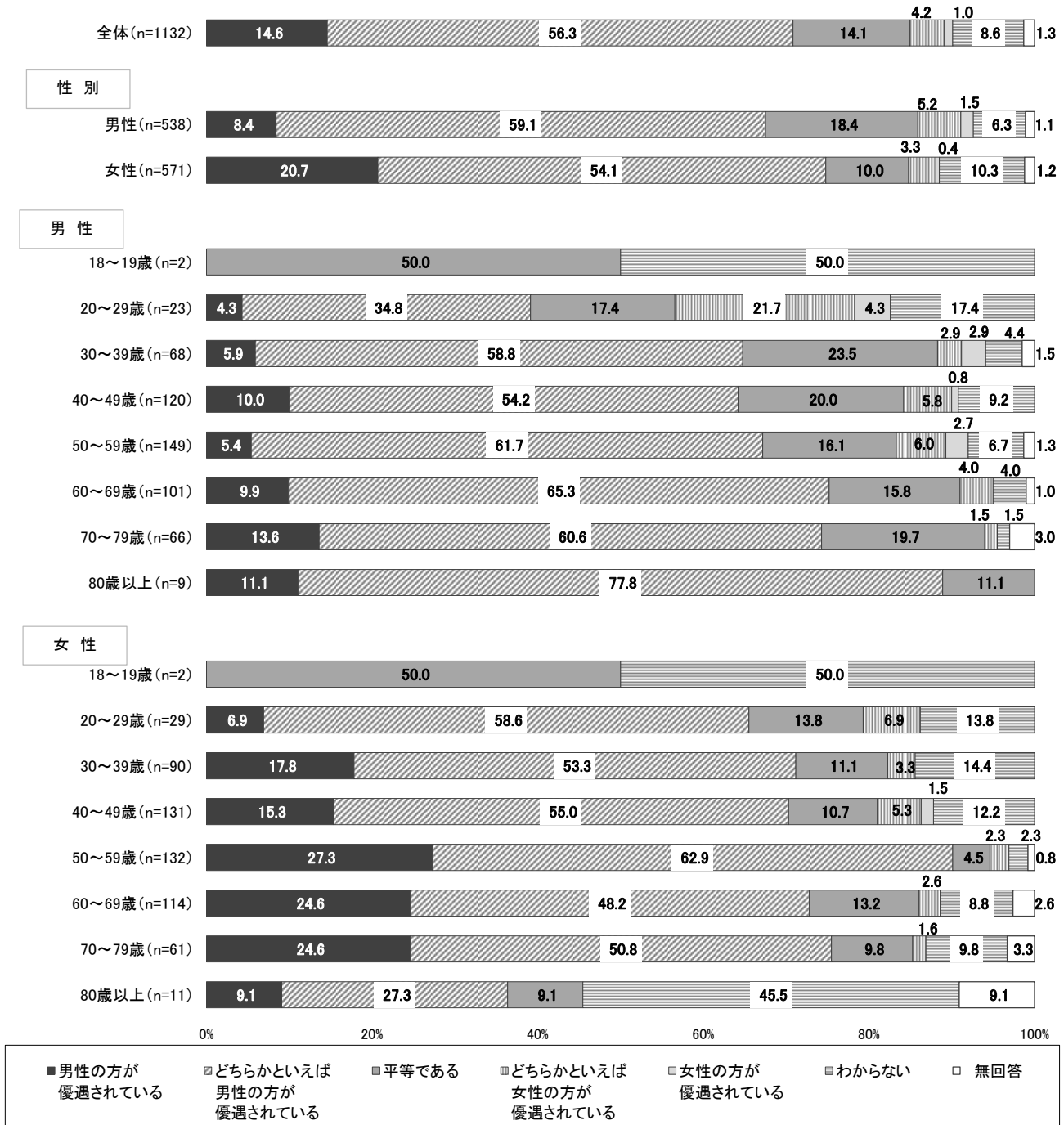


H：社会全体

全体では『男性の方が優遇されている』の割合が 70.9%と最も高く、次いで「平等である」の割合が 14.1%となっています。

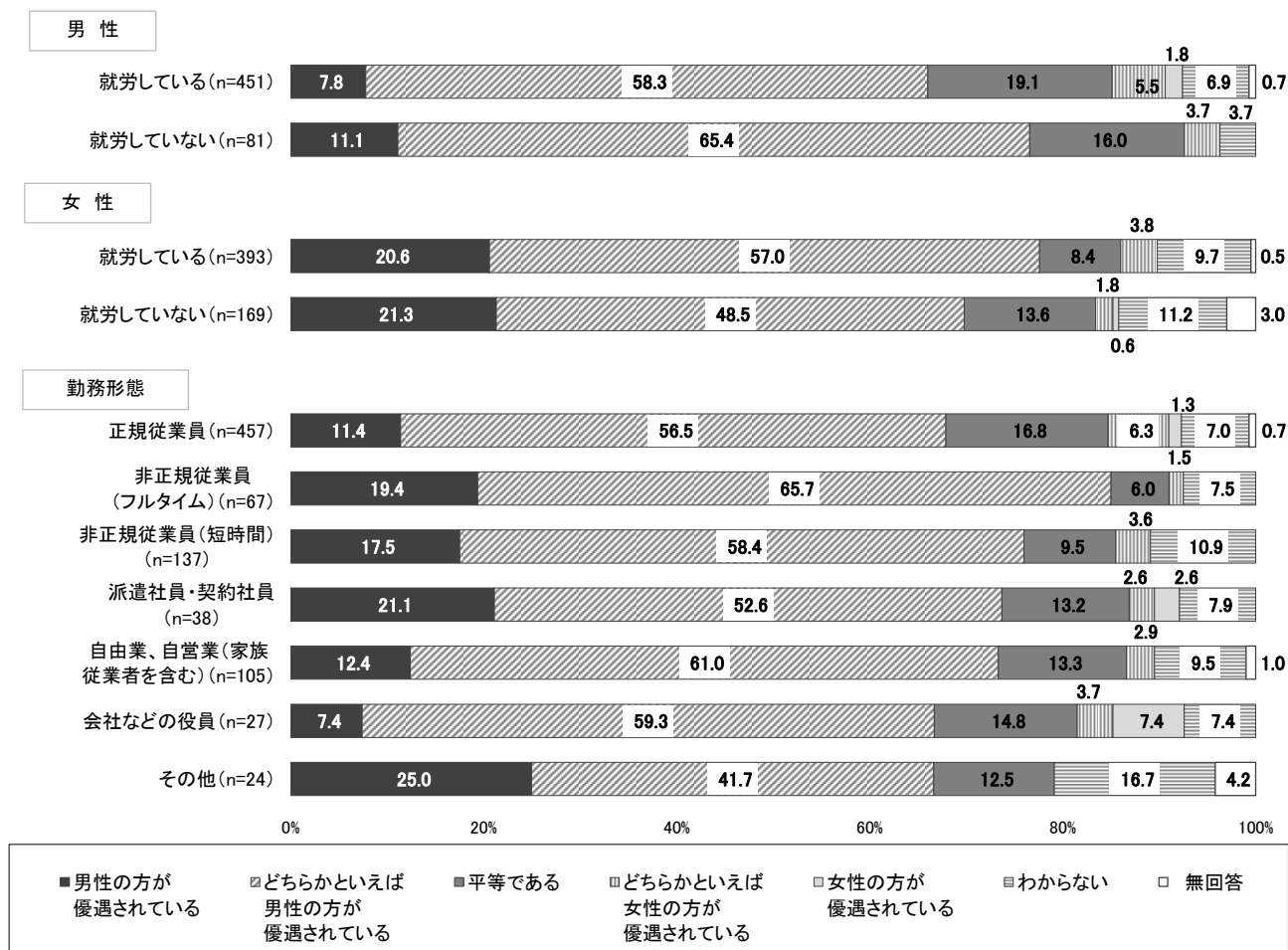
性別で見ると、男性では「平等である」の割合が 18.4%と、女性より 8.4 ポイント高くなっています。一方、女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 74.8%と、男性よりも 7.3 ポイント高くなっています。

性別年代別で見ると、30 歳代と 40 歳代の男性では「平等である」の割合が 2 割以上となり、同年代の女性よりも 10 ポイント程度高くなっています。一方、50 歳代の女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 90.2%と、同年代の男性よりも 23.1 ポイント高くなっています。

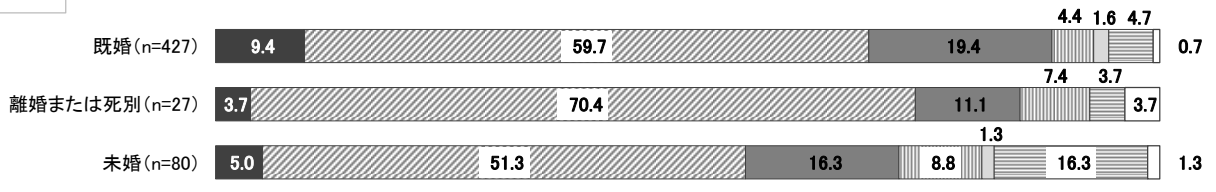


性別就労状況別でみると、就労している女性では『男性の方が優遇されている』の割合が 77.6%と、就労していない女性より 7.8 ポイント高くなっています。

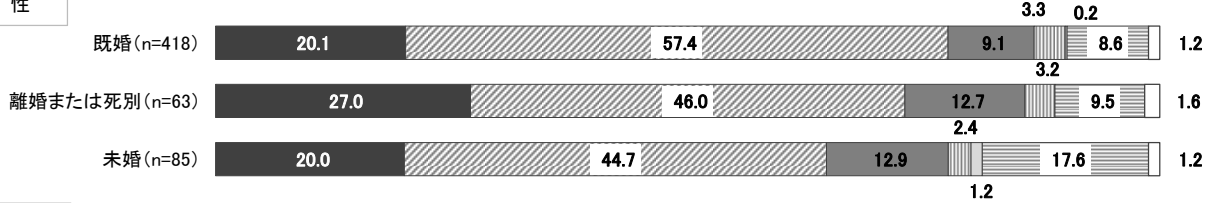
勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）では『男性の方が優遇されている』の割合が 85.1%と、他の勤務形態よりも高くなっています。



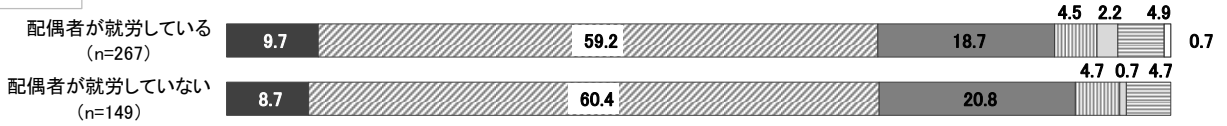
男性



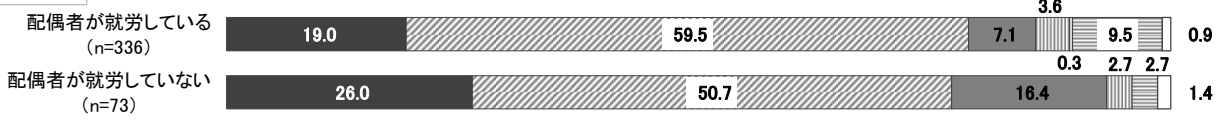
女性



男性



女性

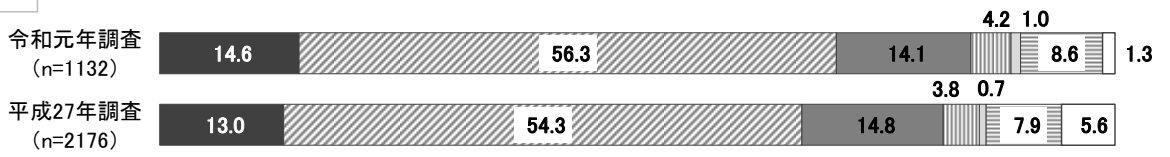


0% 20% 40% 60% 80% 100%

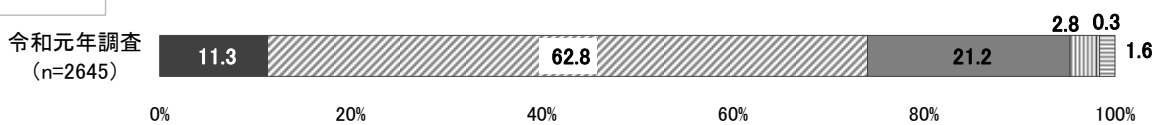
- 男性の方が優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- ▨ わからない
- 無回答

前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。
 国（令和元年実施 世論調査）と比較すると、「平等である」の割合が低くなっています。

三重県



国(世論調査)



0% 20% 40% 60% 80% 100%

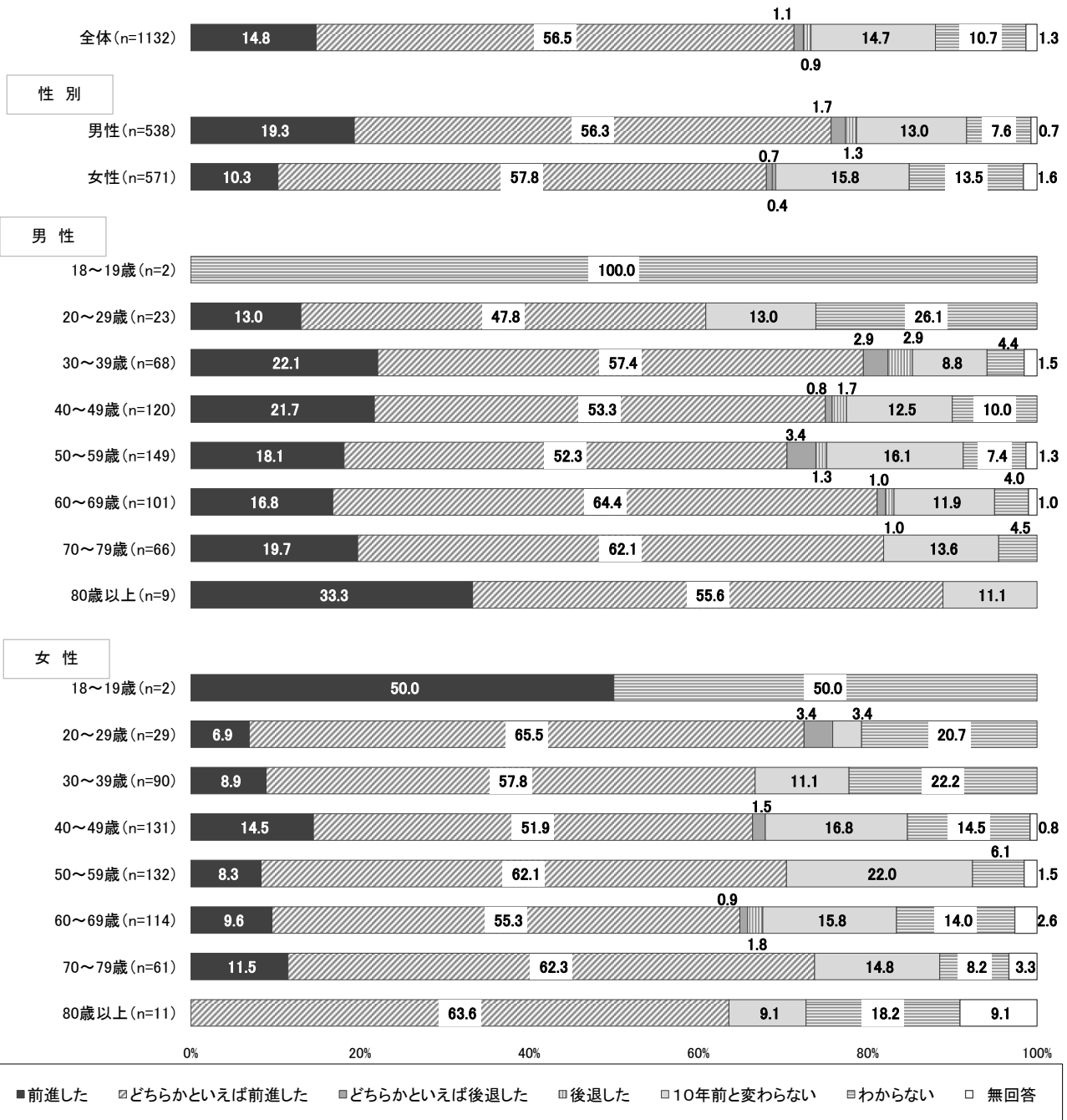
- 男性の方が優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- ▨ わからない
- 無回答

問3. 男女共同参画社会を実現するための基本的な理念について、10年前（平成21年頃）と比較して、社会全体としての現状をどのように感じていますか。（A～Dのそれぞれについて、○は1つ）

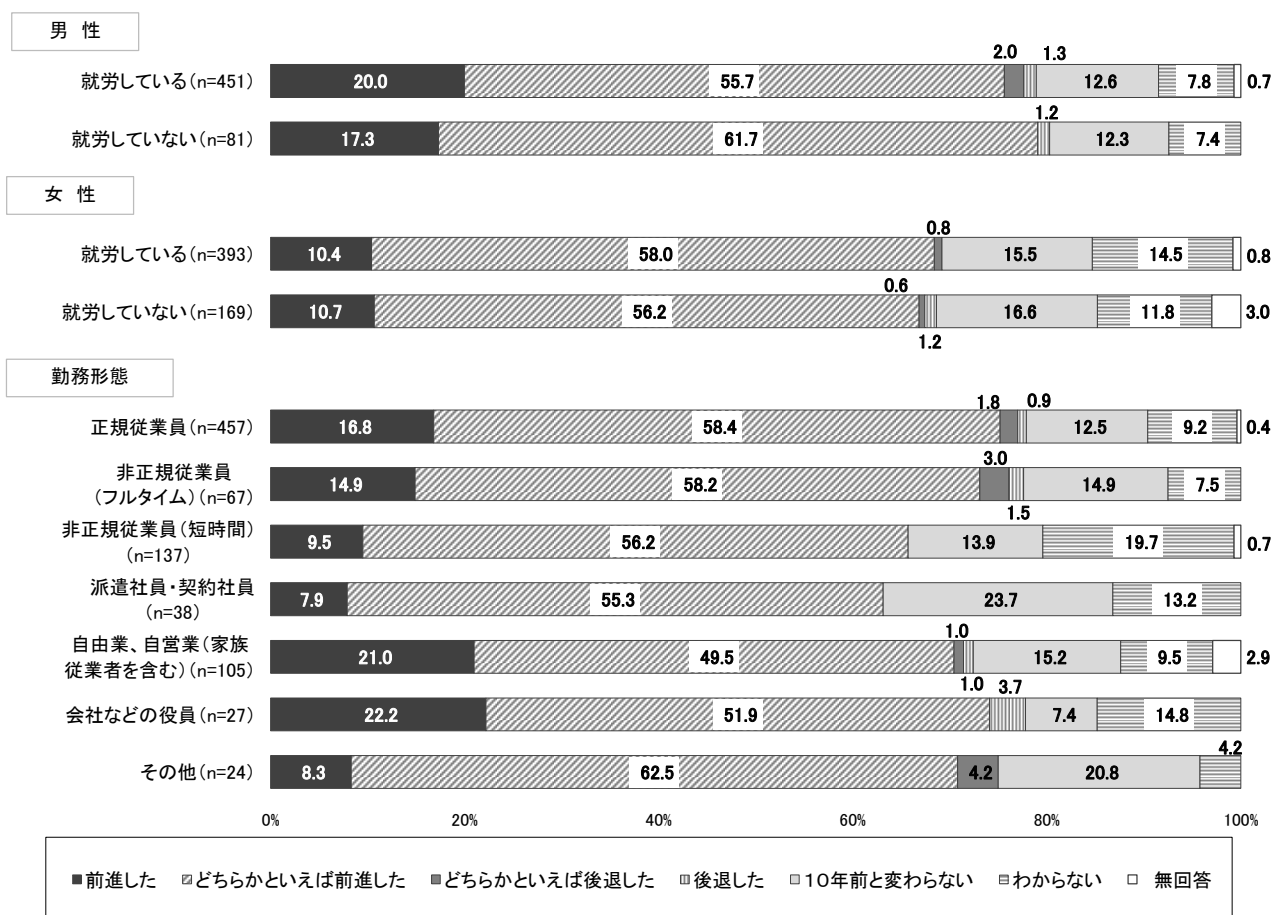
A：男女の人権がともに尊重されている

全体では『前進した』の割合が71.3%と最も高く、次いで「10年前と変わらない」の割合が14.7%となっています。性別で見ると、男性では『前進した』の割合が75.6%と、女性より7.5ポイント高くなっています。

性別年代別で見ると、30歳代から70歳代の男性では、50歳代を除き『前進した』の割合が同年代の女性よりも高くなっています。

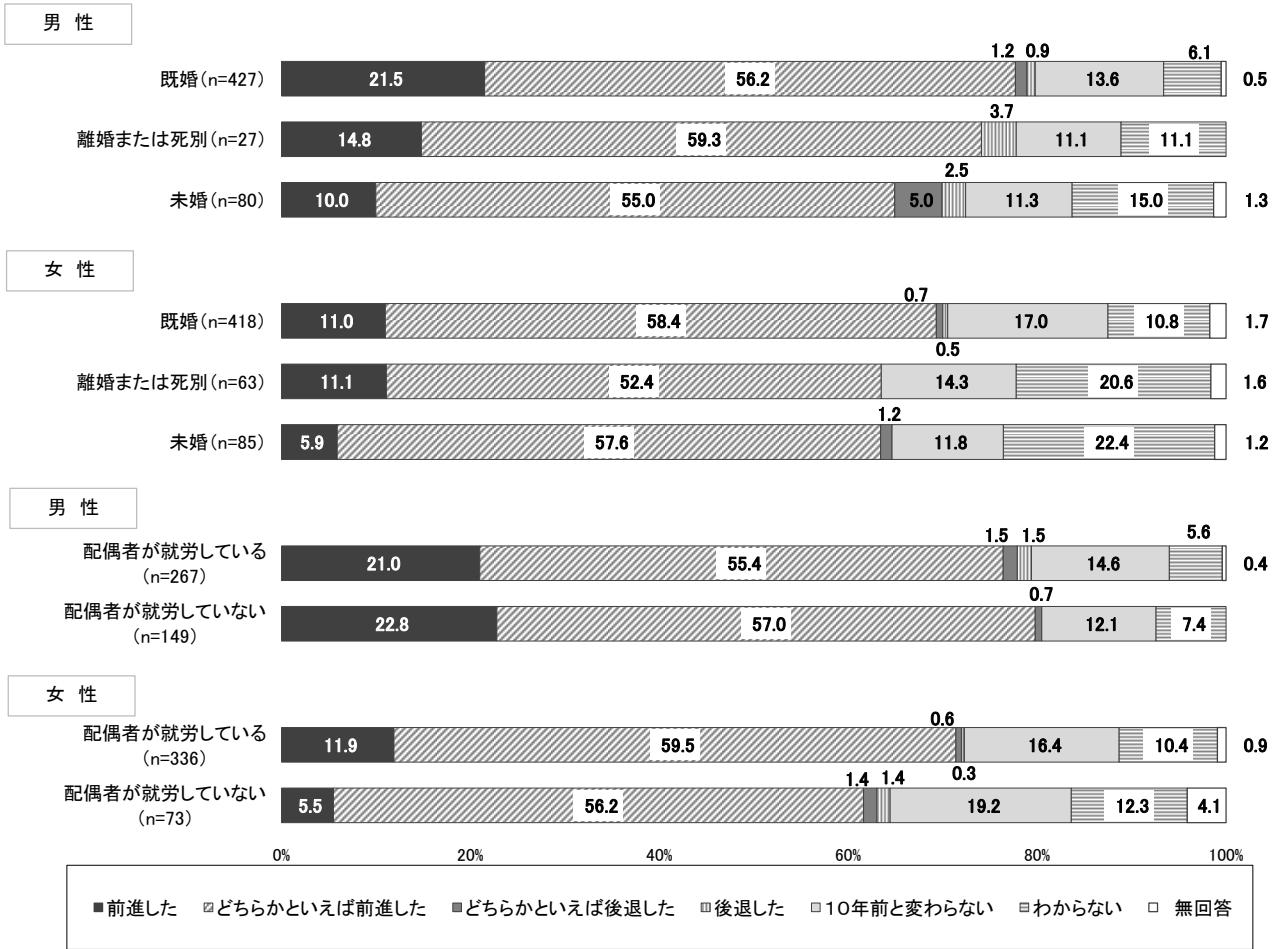


勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）と派遣社員・契約社員では『前進した』の割合が7割未満と、他の勤務形態よりも低くなっています。

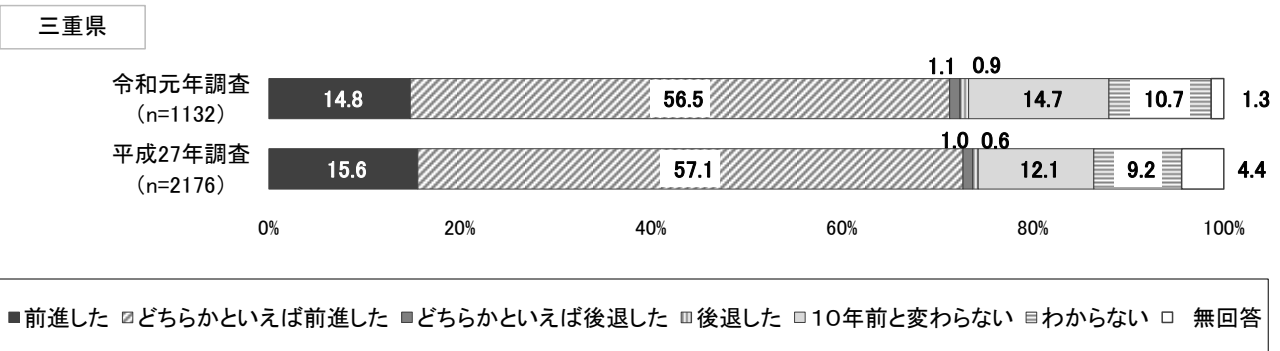


性別婚姻状況別でみると、未婚の男性では『前進した』の割合が 65.0%と、同性の他の婚姻状況よりも 10 ポイント前後低くなっています。

性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない女性では『前進した』の割合は 61.7%と、配偶者が就労している女性より 9.7 ポイント低くなっています。



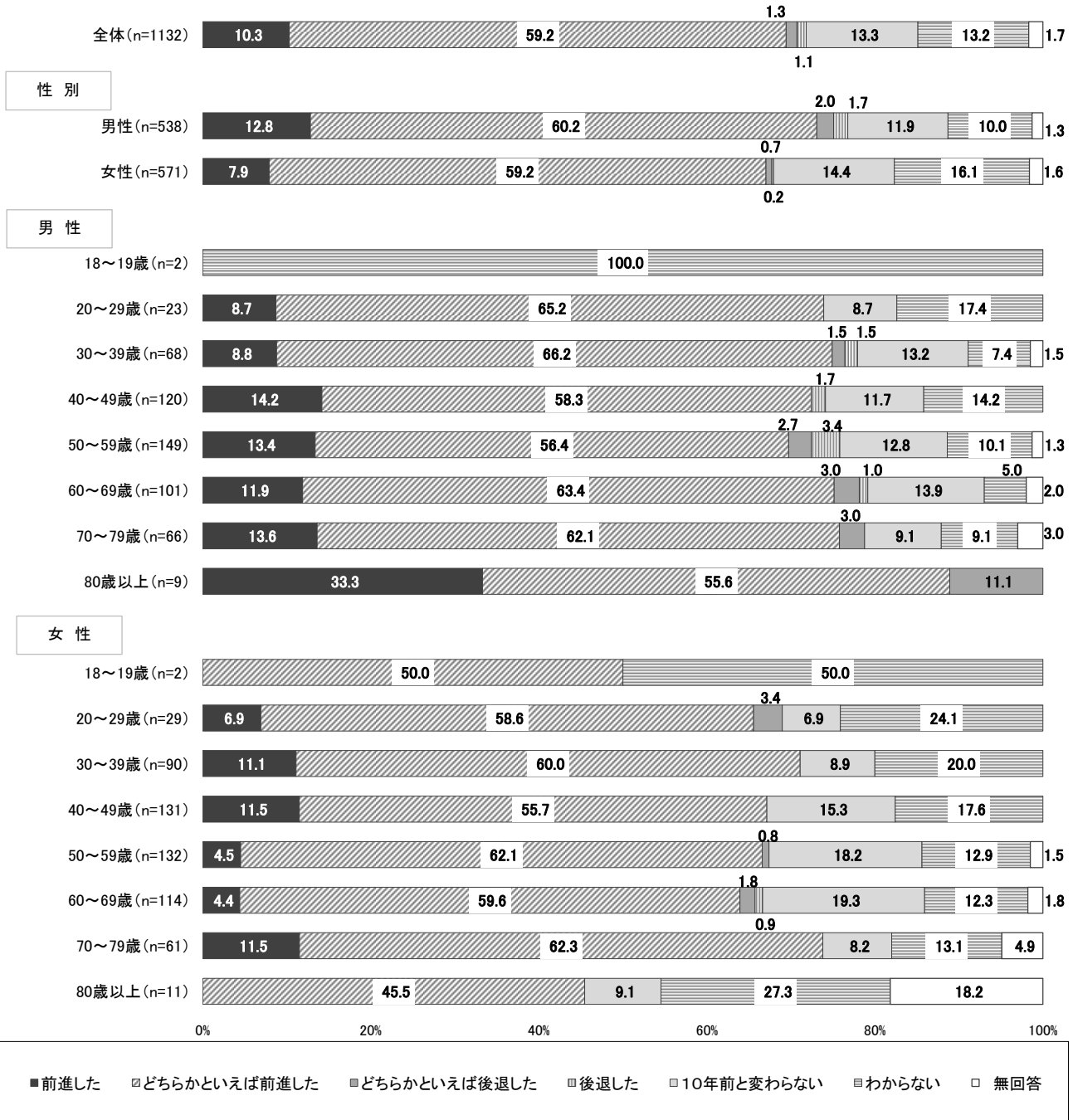
前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。



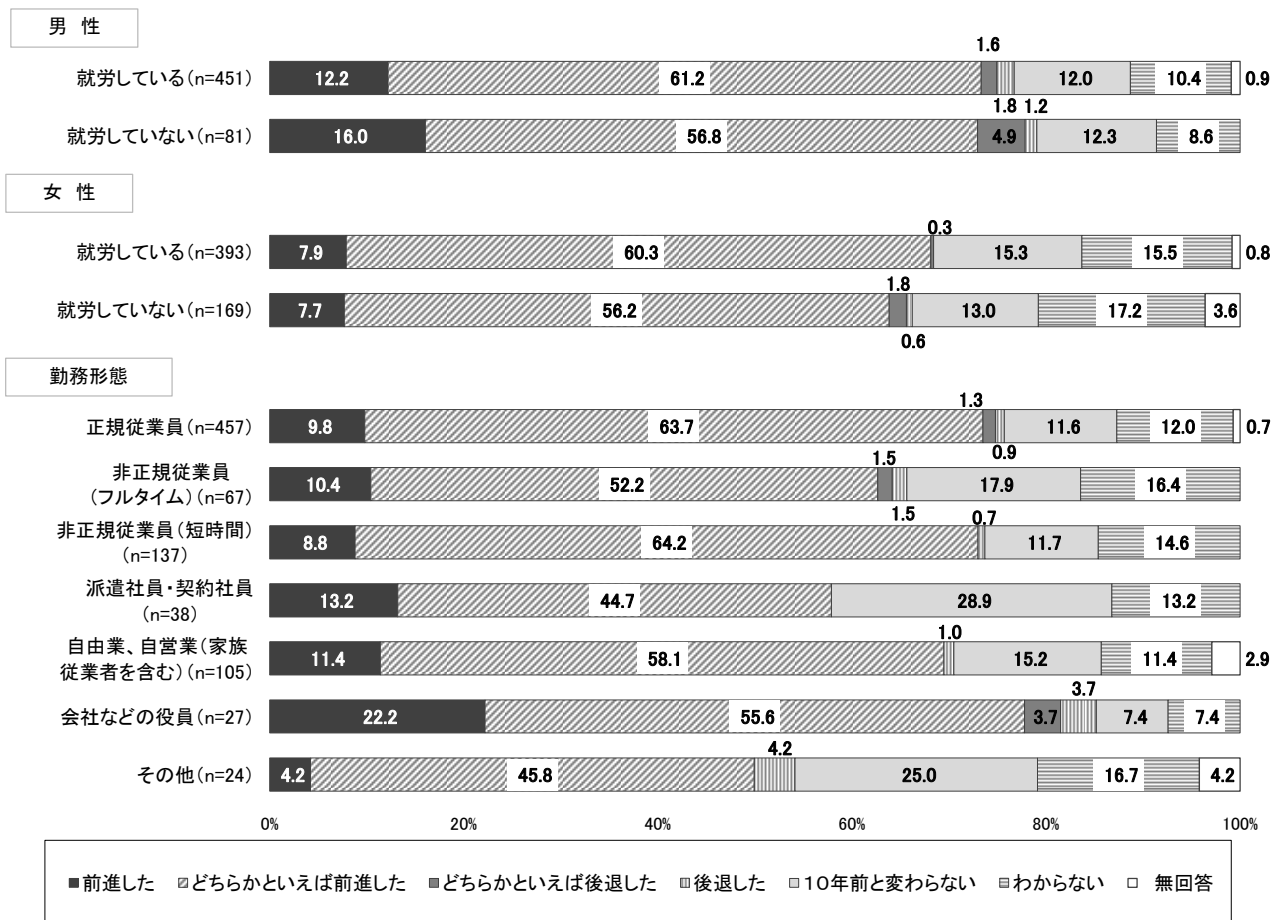
B：男女とも、さまざまな活動ができる社会の制度や慣行となっている

全体では、『前進した』の割合が 69.5%と最も高く、次いで「10 年前と変わらない」の割合が 13.3%となっています。性別で見ると、女性では『前進した』の割合が 67.1%と、男性より 5.9 ポイント低くなっています。

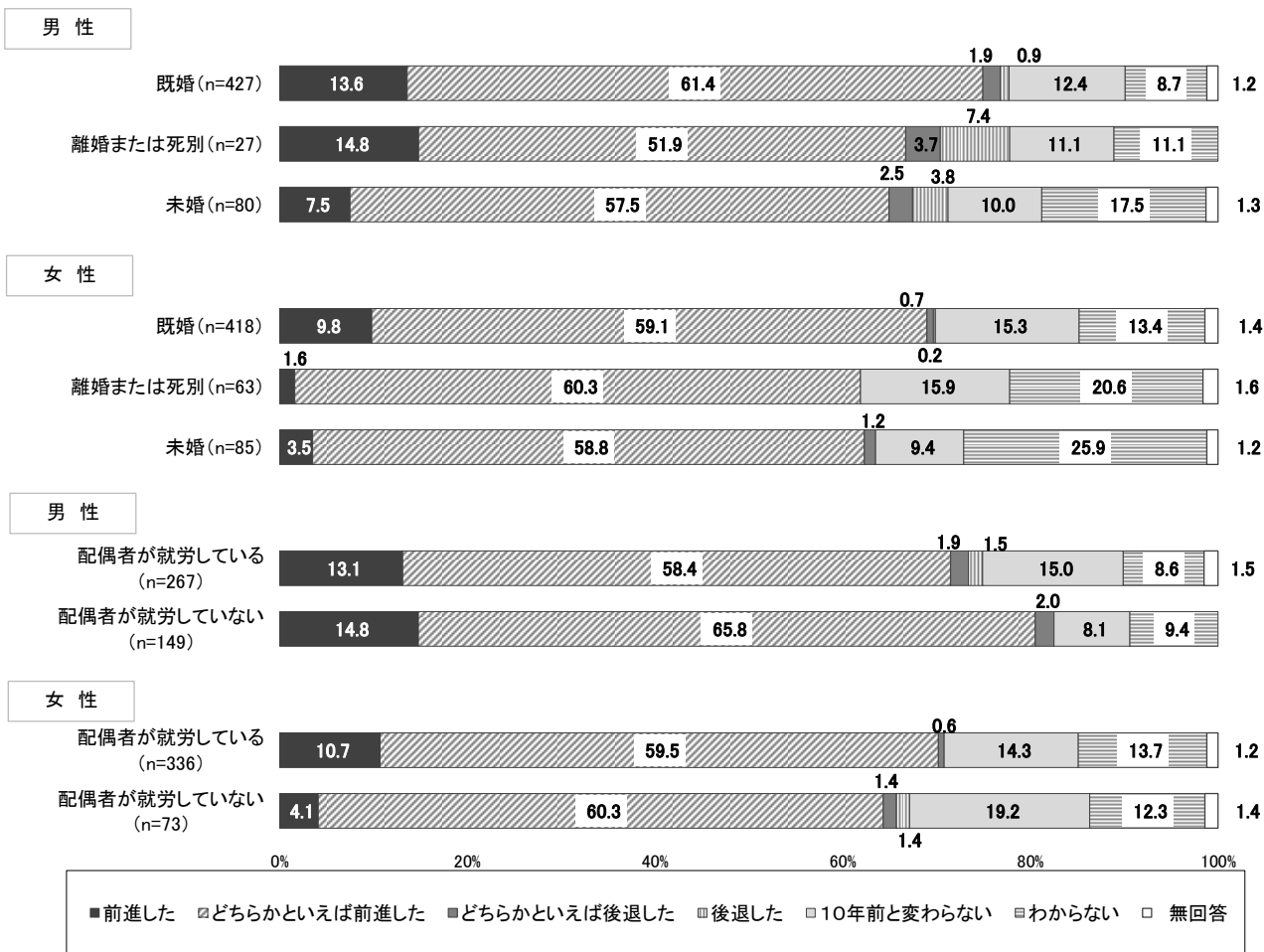
性別年代別で見ると、20 歳代以上のいずれの年代でも『前進した』の割合は女性よりも男性の方が高くなっています。



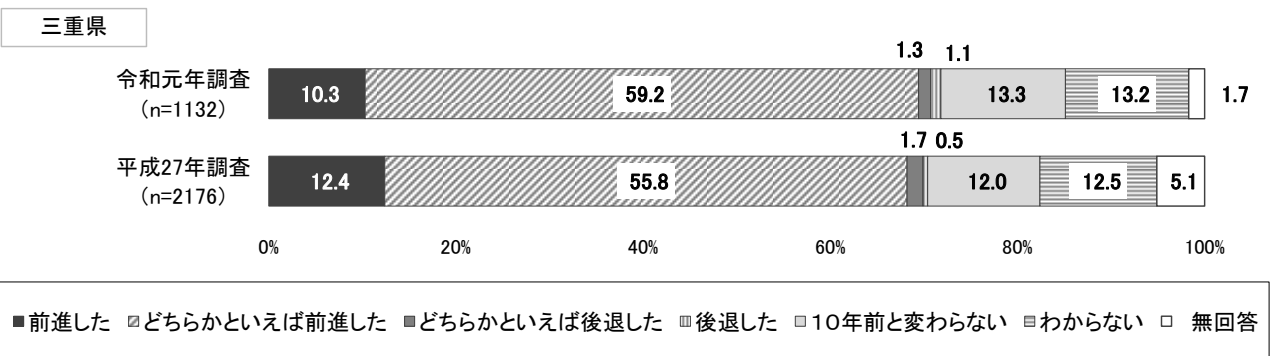
勤務形態別でみると、派遣社員・契約社員では『前進した』の割合が 57.9%と、他の勤務形態よりも低くなっています。



性別配偶者の就労状況別で見ると、配偶者が就労していない男性では『前進した』の割合が 80.6%と、配偶者が就労している男性よりも 9.1 ポイント高くなっています。



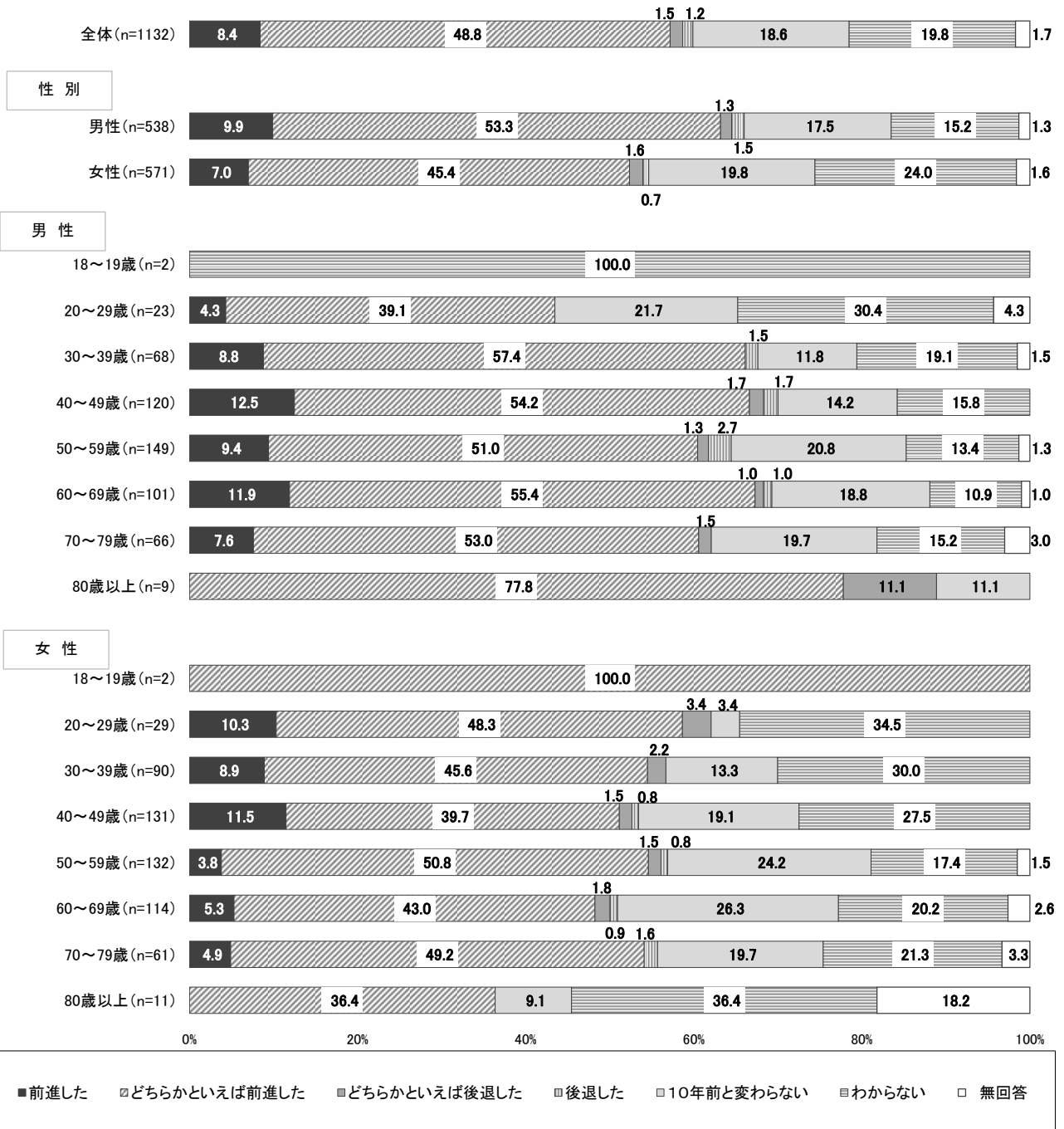
前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。



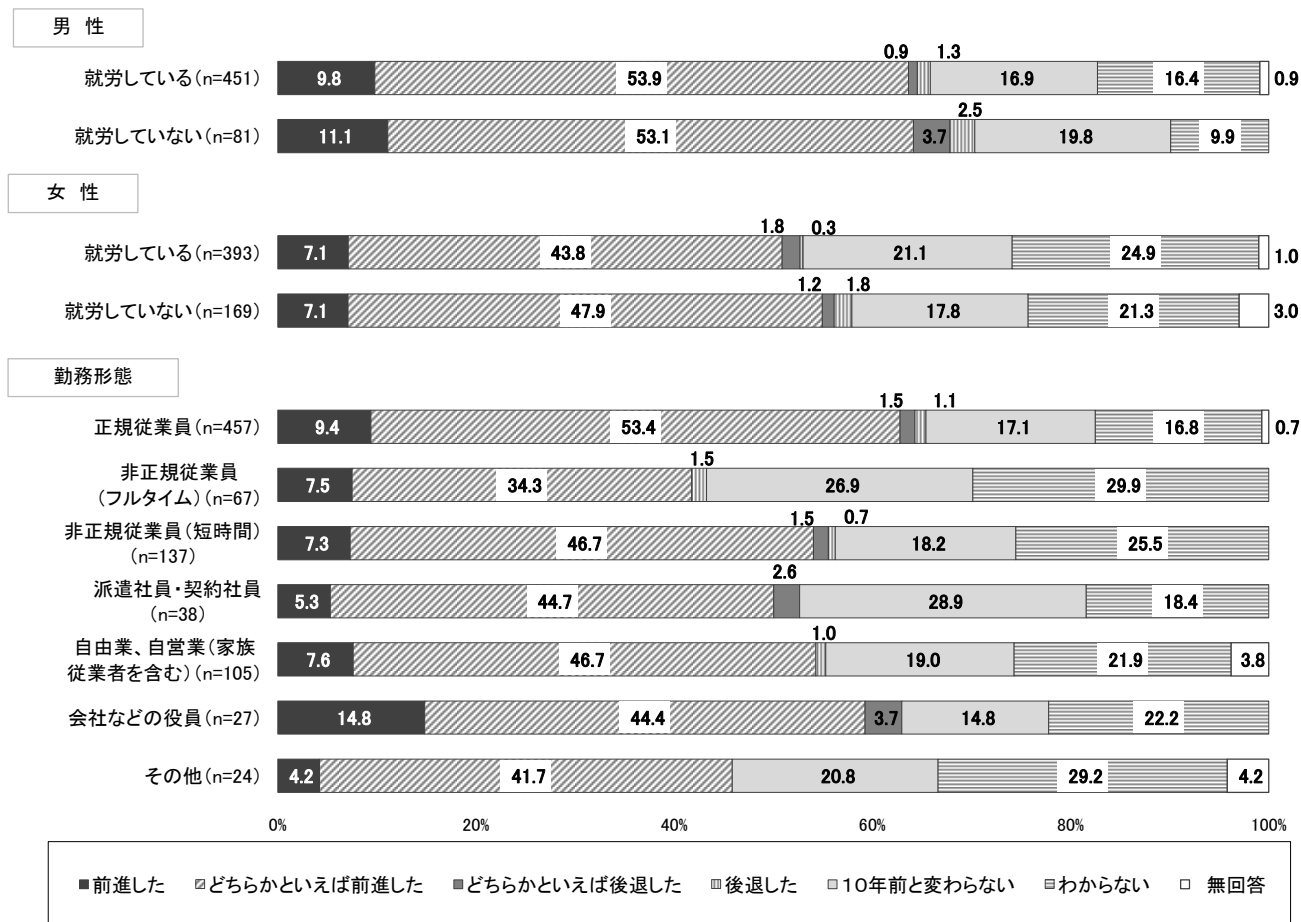
C：男女とも、政策等の立案や決定に関わる機会が確保されている

全体では『前進した』の割合が 57.2%と最も高く、次いで「10 年前と変わらない」の割合が 18.6%となっています。性別で見ると、男性では『前進した』の割合が 63.2%と、女性よりも 10.8 ポイント高くなっています。

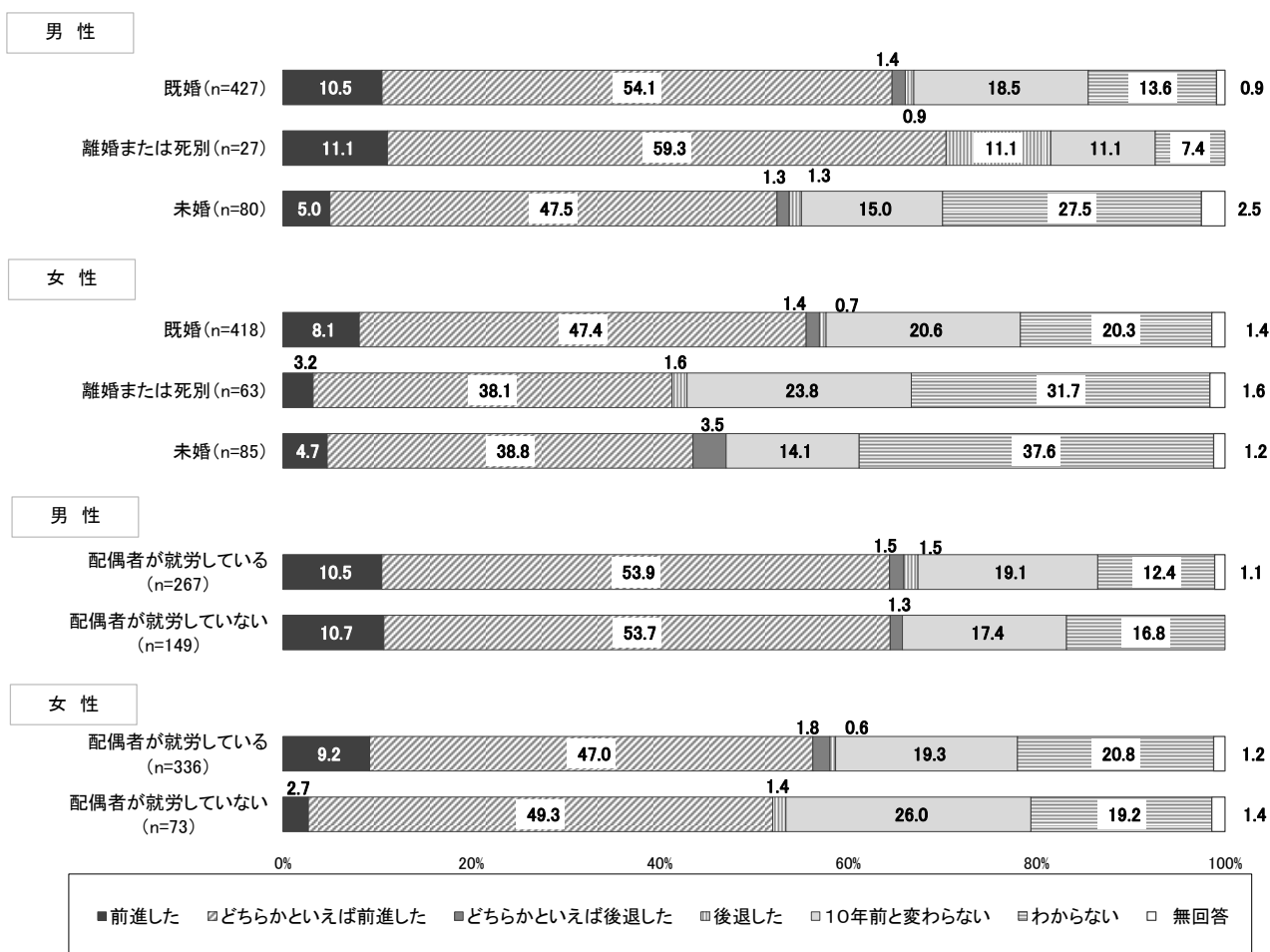
性別年代別で見ると、30 歳代以上の男性では『前進した』の割合が女性よりも高くなっている一方、20 歳代の女性では『前進した』の割合が 58.6%と、同年代の男性よりも 15.2 ポイント高くなっています。



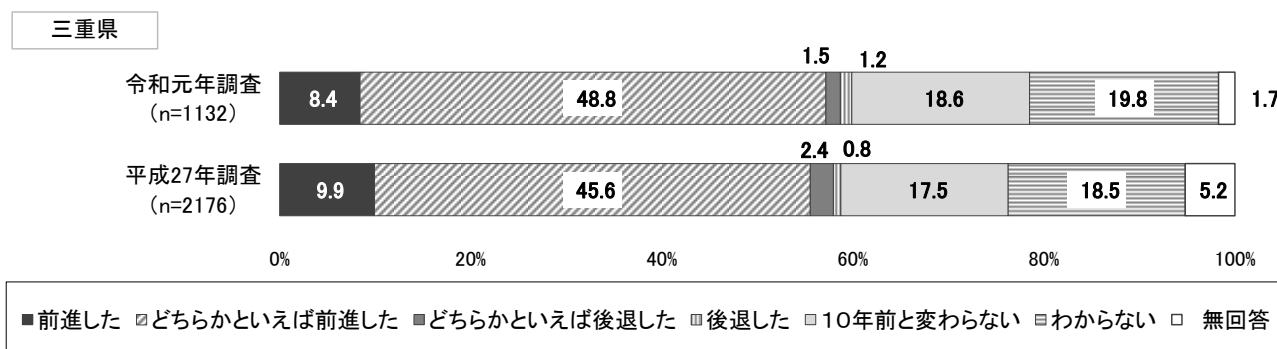
勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）では『前進した』の割合が41.8%と、他の勤務形態よりも低くなっています。



性別婚姻状況別で見ると、既婚の女性では『前進した』の割合が 55.5%と、同性の他の婚姻状況より 10 ポイント以上高くなっています。

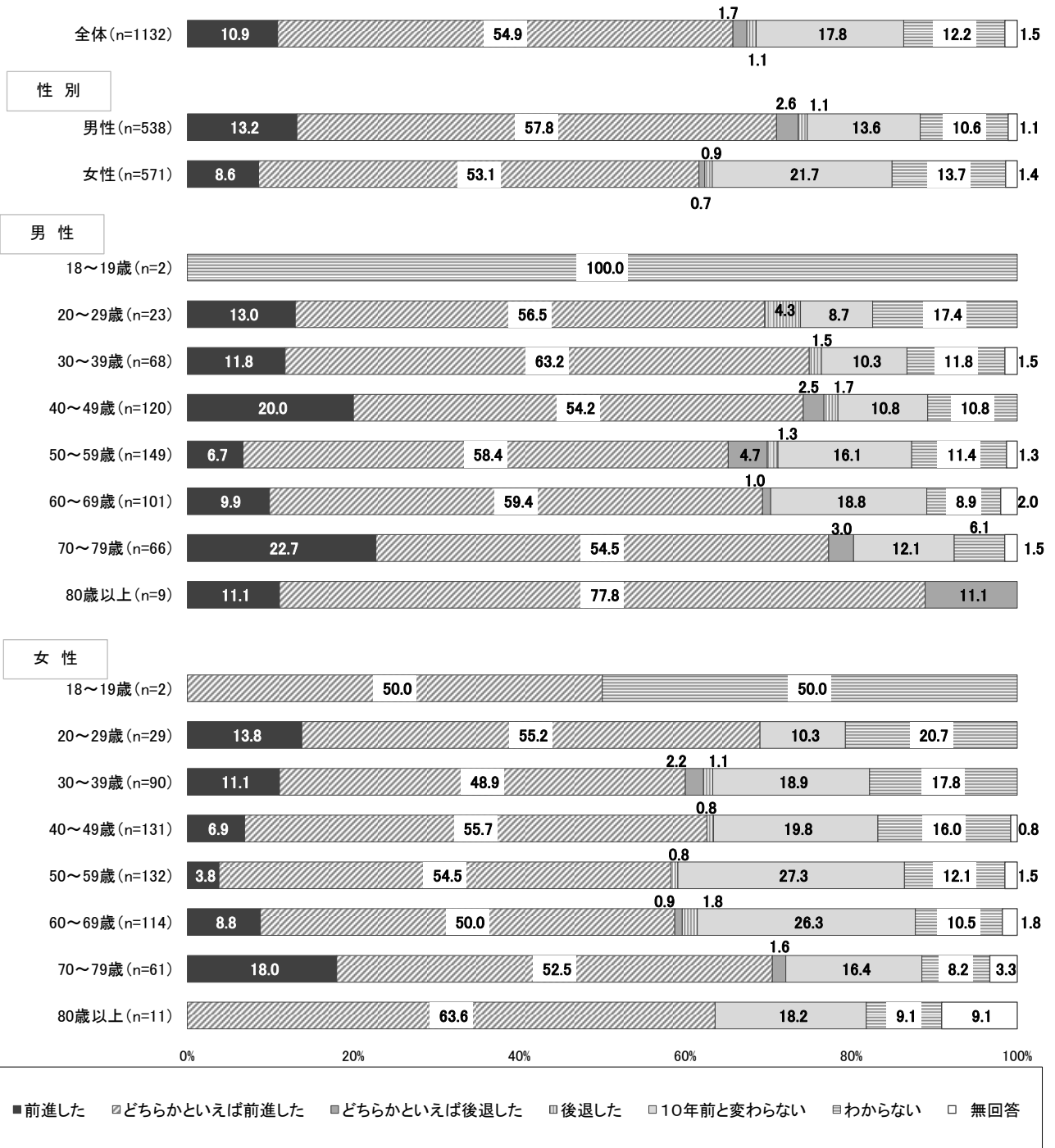


前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。



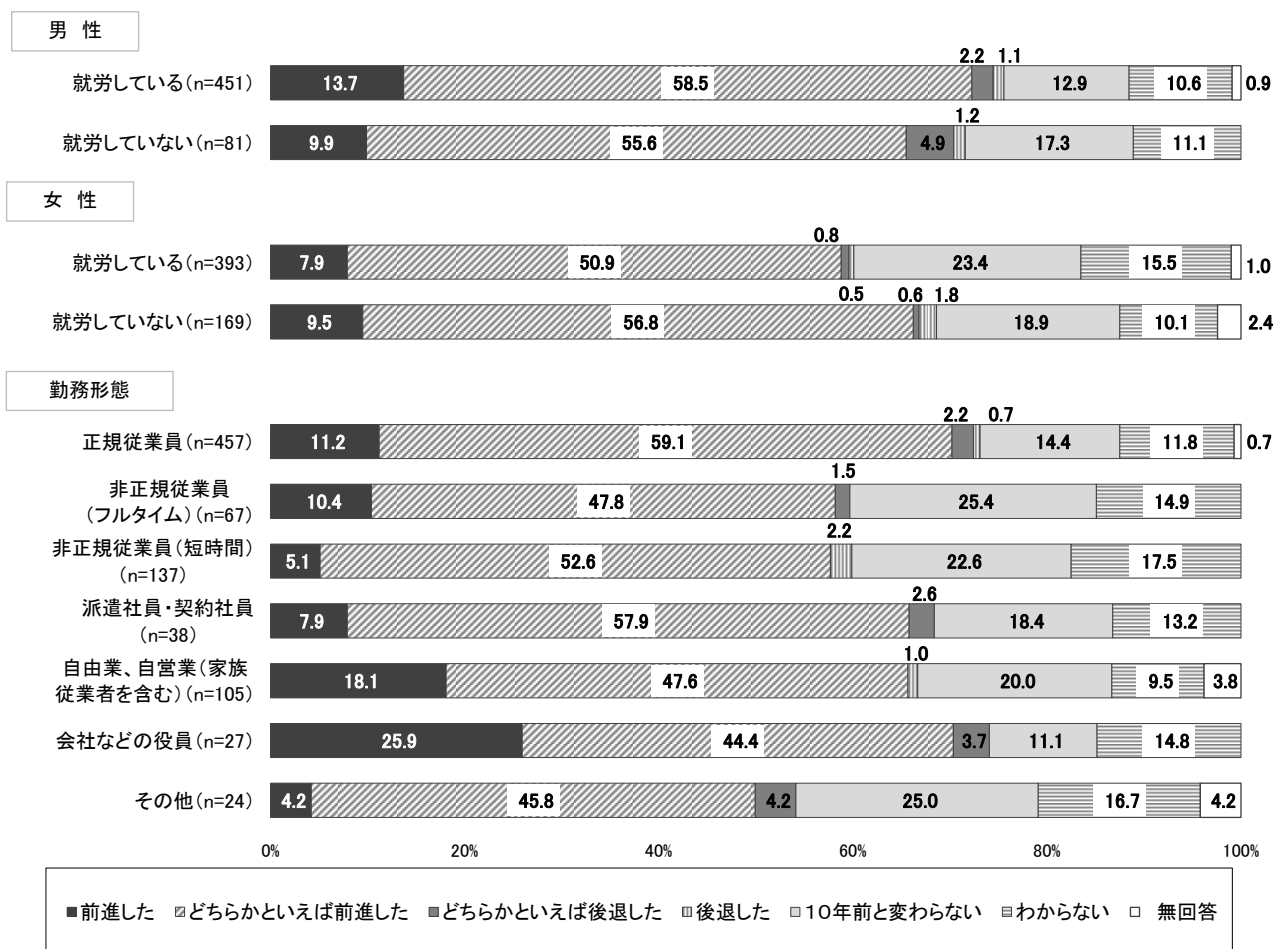
D：男女がともに協力し、家庭生活と仕事や地域活動を両立している

全体では『前進した』の割合が 65.8%と最も高く、次いで「10 年前と変わらない」の割合が 17.8%となっています。
 性別で見ると、男性では『前進した』の割合が 71.0%と、女性よりも 9.3 ポイント高くなっています。
 性別年代別で見ると、20 歳代以上のいずれの年代でも『前進した』の割合は女性よりも男性の方が高くなっています。

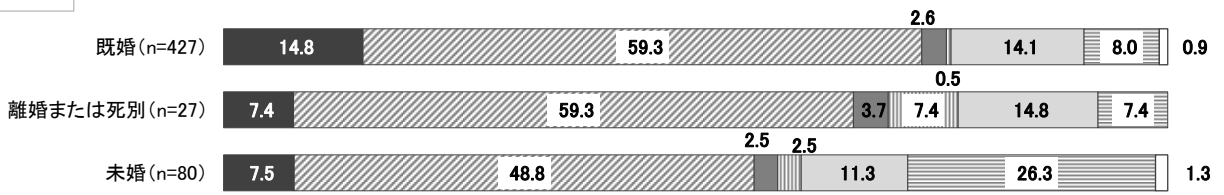


性別就労状況別でみると、就労している男性では『前進した』の割合が 72.2%と、就労していない男性よりも 6.7ポイント高くなっています。一方、就労している女性では『前進した』の割合が 58.8%と、就労していない女性よりも 7.5ポイント低くなっています。

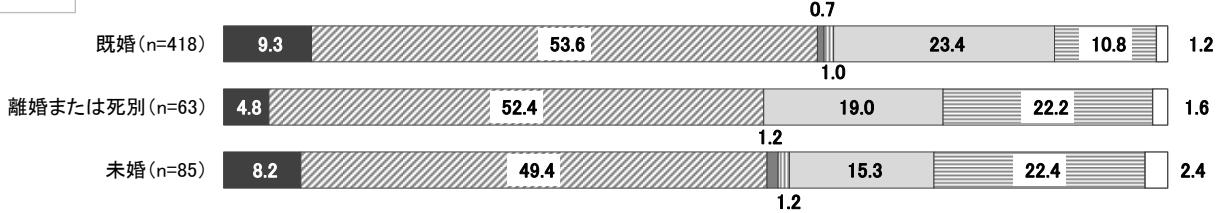
勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）と非正規従業員（短時間）では『前進した』の割合が 6割未満と、他の勤務形態よりも低くなっています。



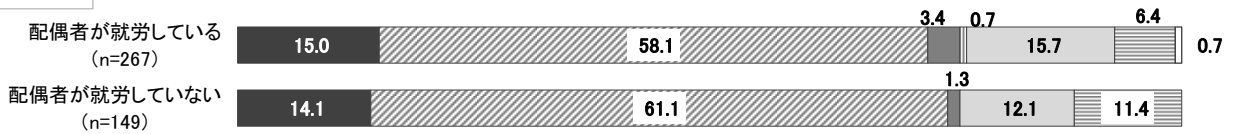
男性



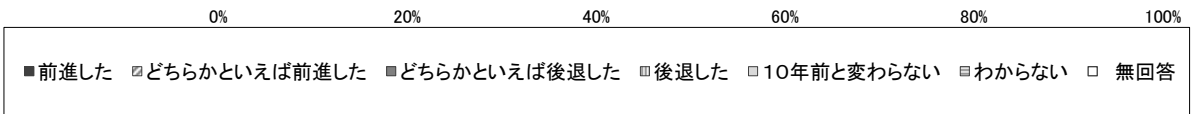
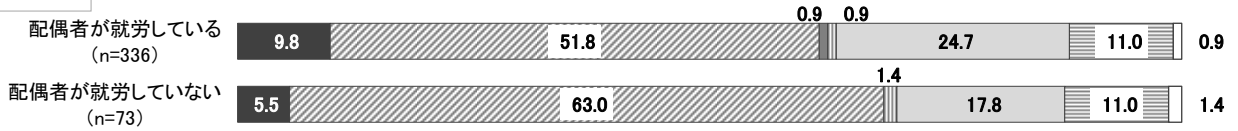
女性



男性

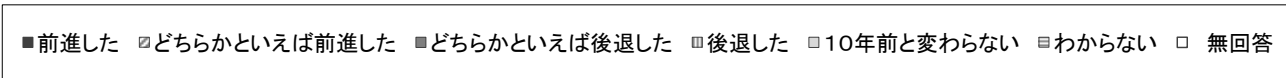
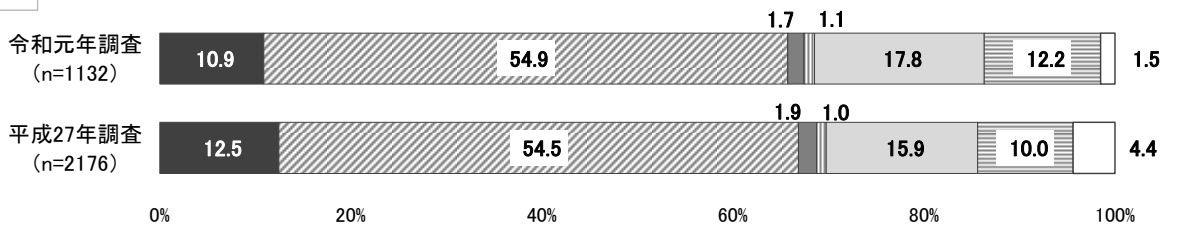


女性



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

三重県



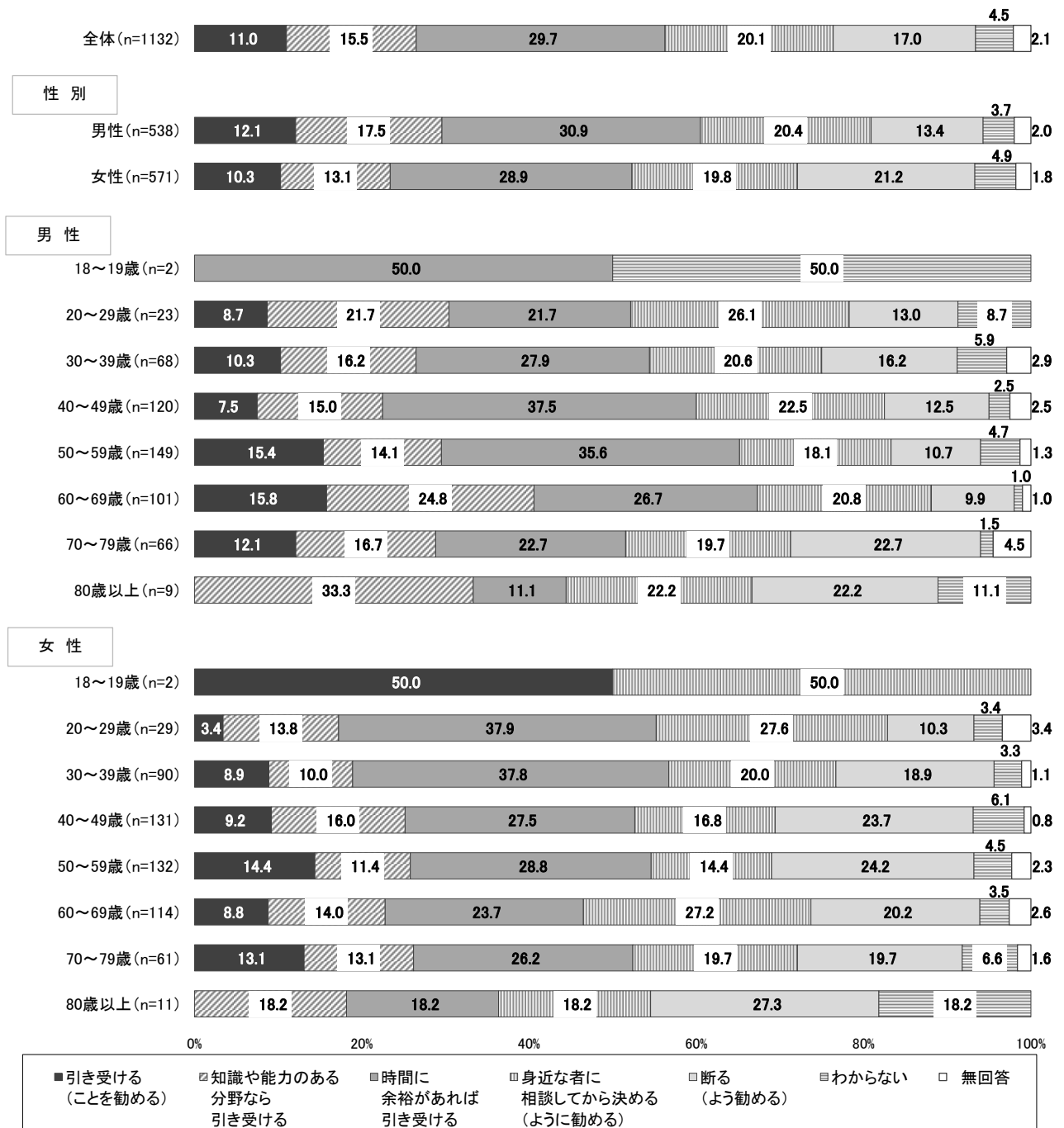
問4. あなたが女性の場合はあなたが、あなたが男性の場合は妻・母親など身近な女性が、もし次のような役職に就くこと、もしくは立候補することを打診された場合、どうしますか。(A～Dのそれぞれについて、○は1つ)

A : PTA、町内会などの役員

全体では、「時間に余裕があれば引き受ける」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「家族など身近な者に相談してから決める(相談してから決めるように勧める)」の割合が 20.1%となっています。

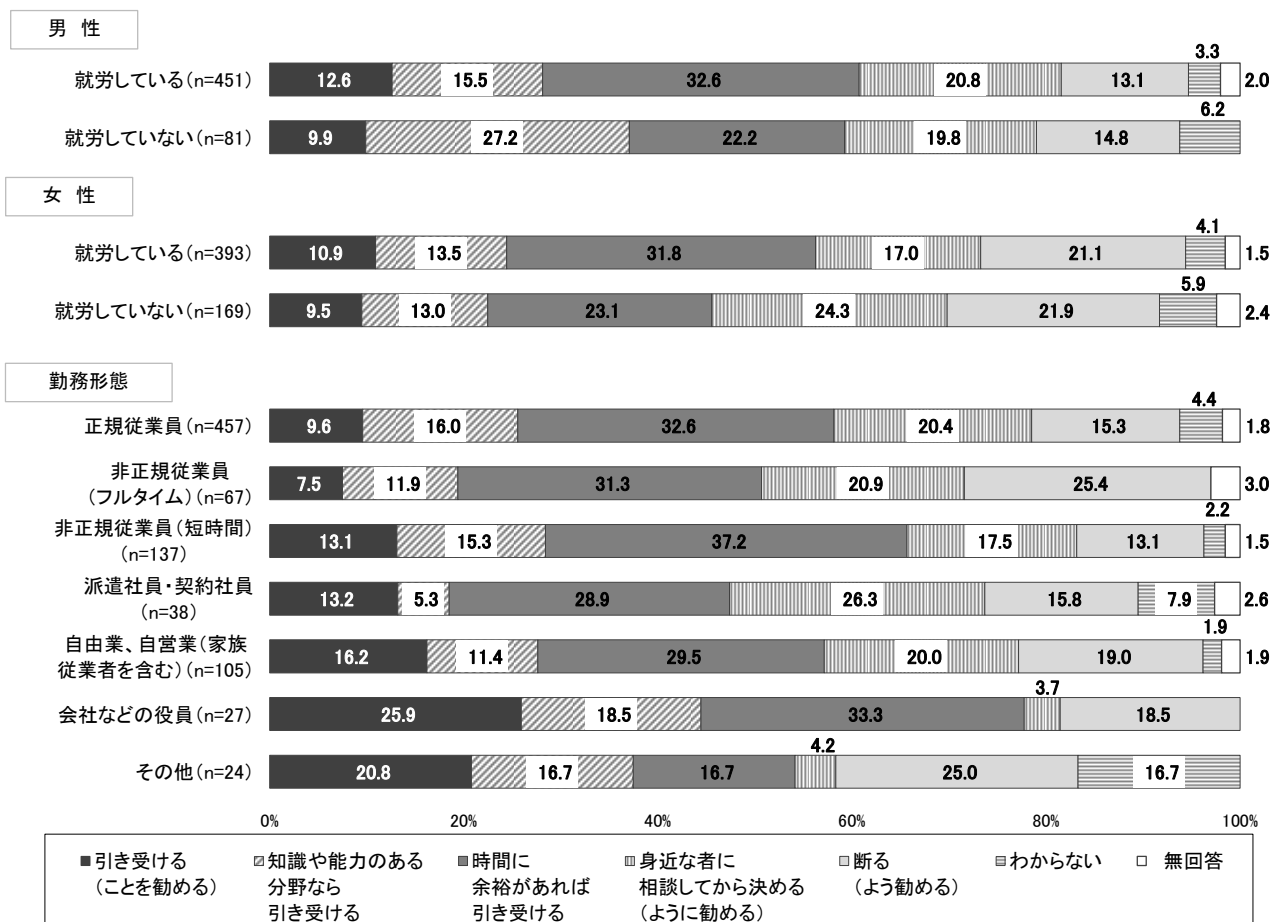
性別で見ると、女性では「断る(断るよう勧める)」の割合が 21.2%と、男性よりも 7.8 ポイント高くなっています。

性別年代別で見ると、30 歳代から 60 歳代の女性では「断る(断るよう勧める)」の割合が同年代の男性よりも高くなっています。



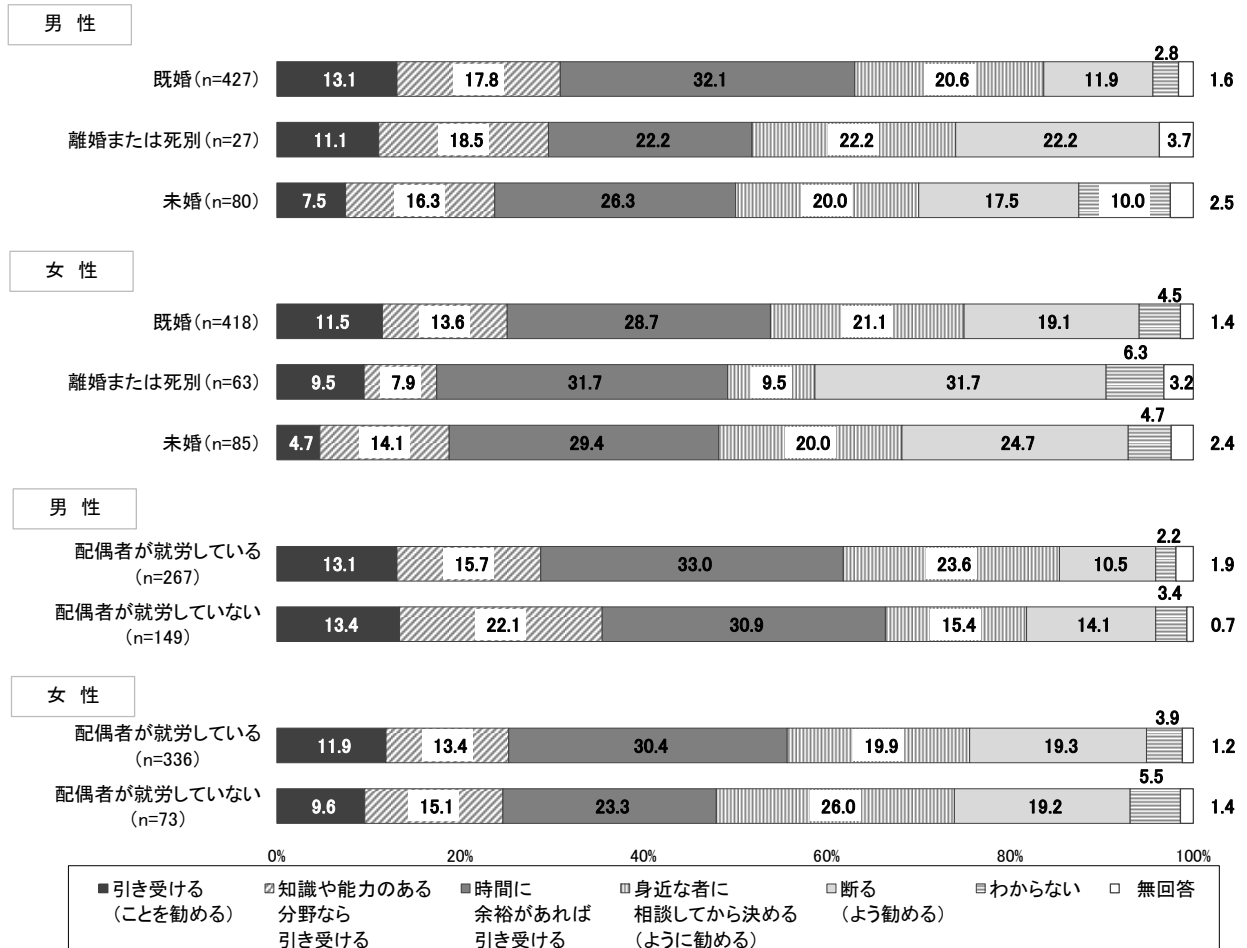
性別就労状況別でみると、男女とも、就労している場合の方が、「時間に余裕があれば引き受ける」の割合が就労していない場合よりも 8 ポイント以上高くなっています。また、就労していない男性では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が就労している男性よりも 11.7 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、正規従業員と非正規従業員（フルタイム）では「引き受ける（引き受けることを勧める）」の割合が 1 割未満となっています。一方、会社などの役員では「引き受ける（引き受けることを勧める）」の割合が 25.9%と、他の勤務形態よりも高くなっています。

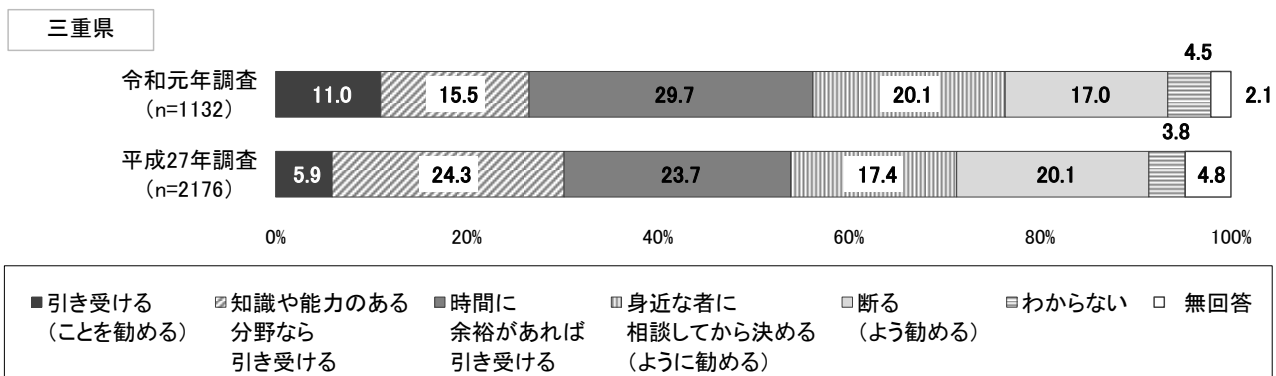


性別婚姻状況別でみると、未婚の女性では「引き受ける（引き受けることを勧める）」の割合が 4.7%と、同性の他の婚姻状況よりも低くなっています。

性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が 23.6%と、配偶者が就労していない男性よりも 8.2 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 8.8 ポイント低くなっています。一方、「引き受ける（引き受けることを勧める）」の割合が 5.1 ポイント、「時間に余裕があれば引き受ける」の割合が 6.0 ポイント高くなっています。

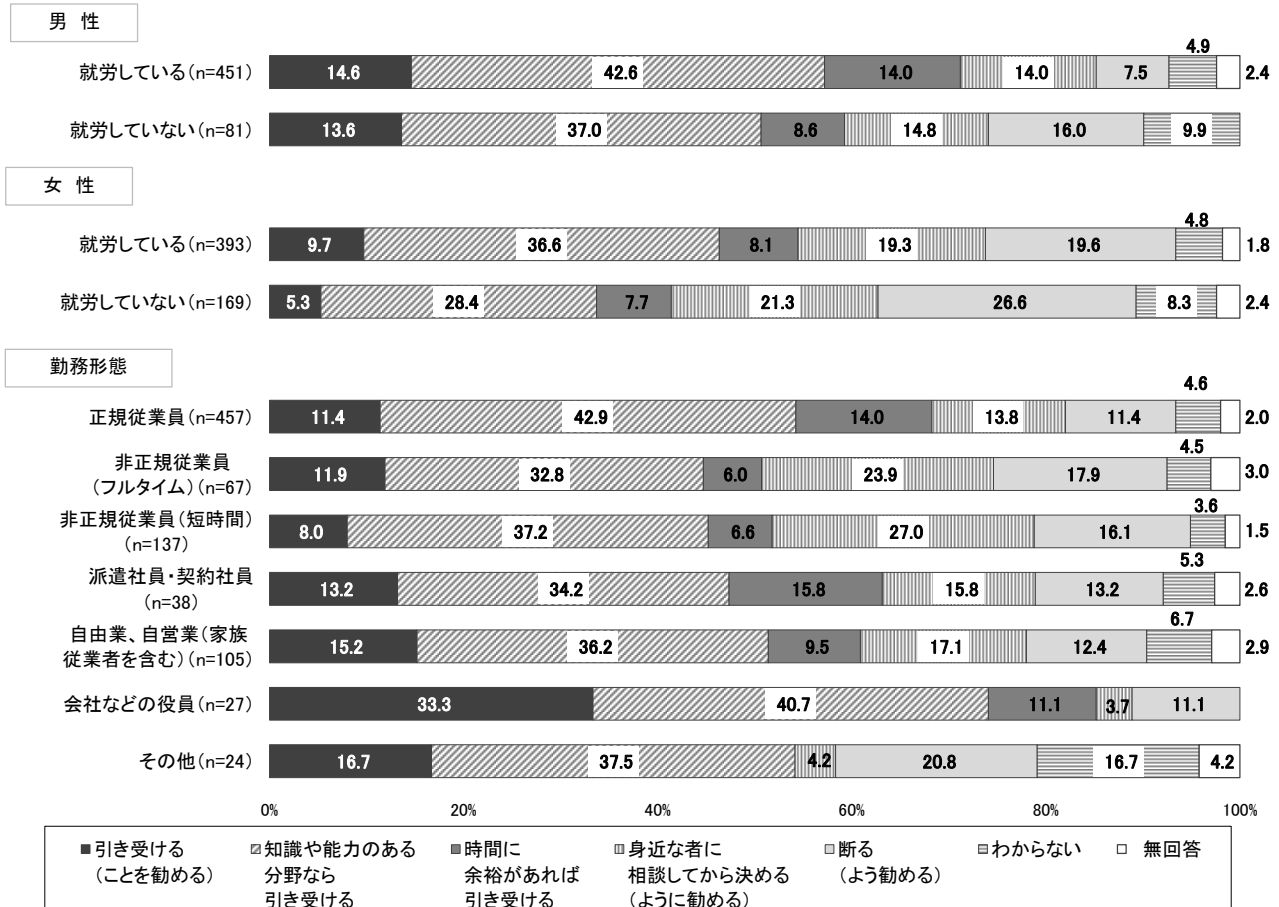


B：職場の管理職や役員

全体では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が 16.9%となっています。

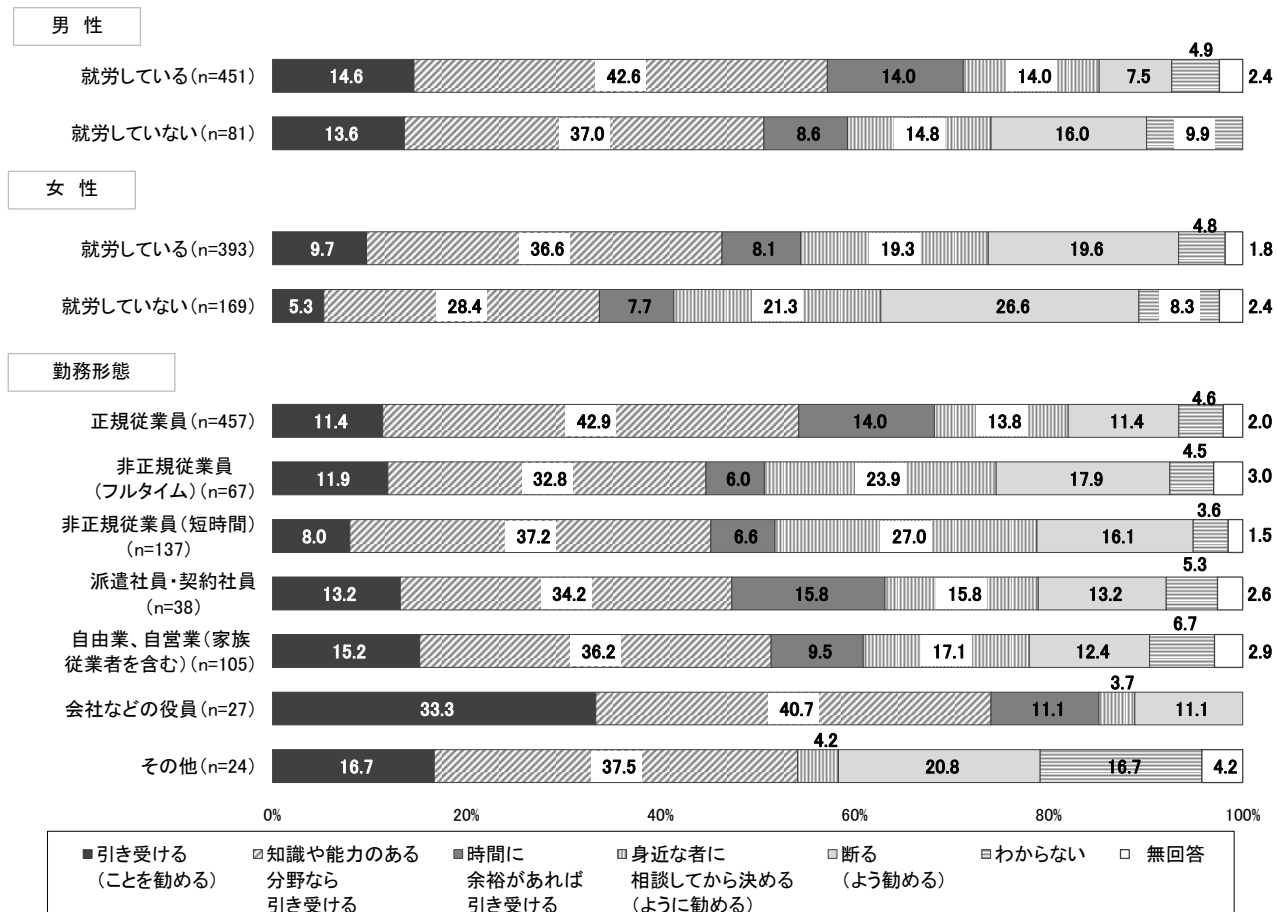
性別でみると、男性では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 41.4%と、女性より 7.6 ポイント高くなっています。また、女性では「断る（断るよう勧める）」の割合が 21.5%と、男性より 12.6 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、20 歳代から 60 歳代の男性では「引き受ける（引き受けることを勧める）」の割合が同年代の女性よりも高くなっています。また、女性では 40 歳代を除き、年代が上がるにつれて「断る（断るよう勧める）」の割合が高くなっています。

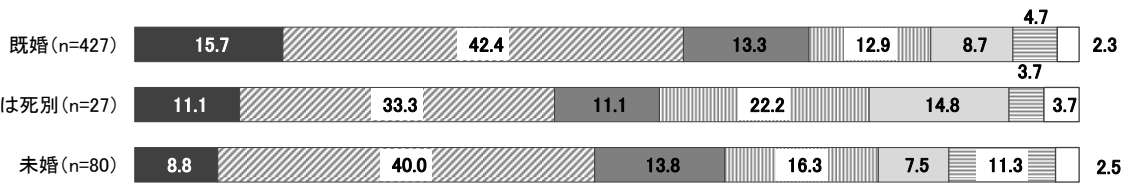


性別就労状況別でみると、就労している女性では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 36.6%と、就労していない女性よりも 8.2 ポイント高くなっています。

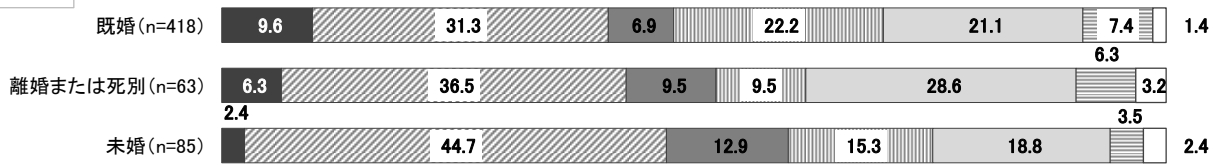
勤務形態別でみると、正規従業員と会社などの役員では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 4 割を超えています。



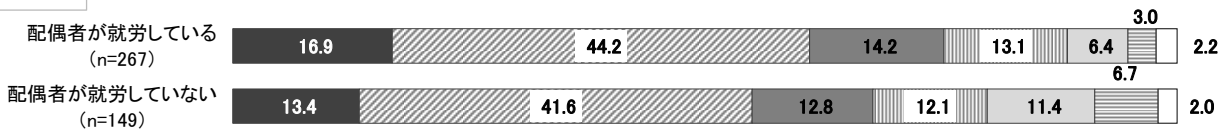
男性



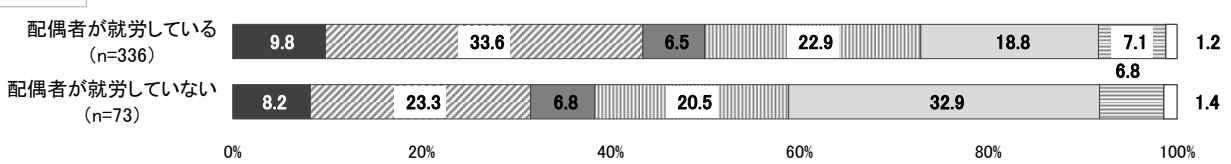
女性



男性



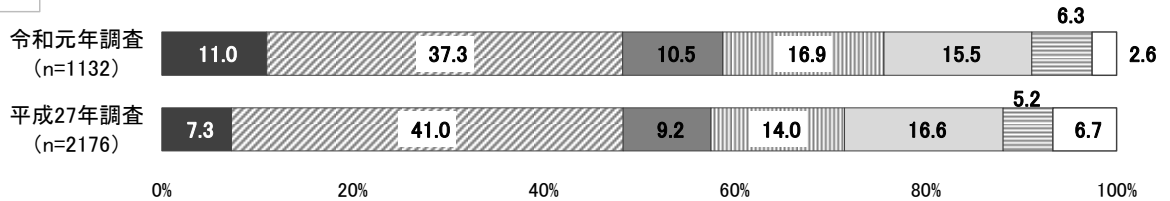
女性



■引き受ける (ことを勧める) □知識や能力のある分野なら引き受ける ■時間に余裕があれば引き受ける □身近な者に相談してから決める (ように勧める) □断る (よう勧める) □わからない □無回答

前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

三重県



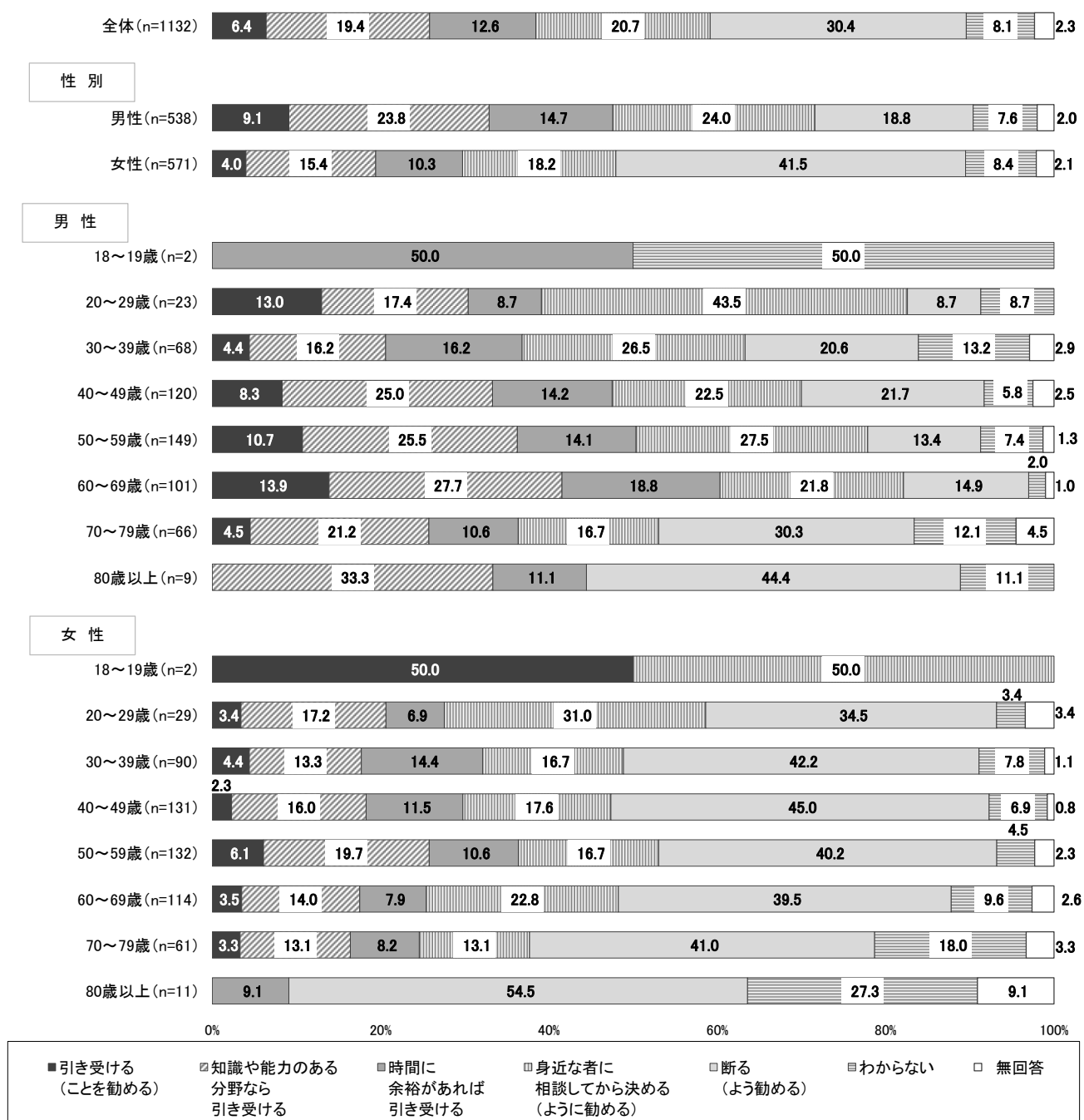
■引き受ける (ことを勧める) □知識や能力のある分野なら引き受ける ■時間に余裕があれば引き受ける □身近な者に相談してから決める (ように勧める) □断る (よう勧める) □わからない □無回答

C：県や市町の審議会等の委員

全体では「断る（断るよう勧める）」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が 20.7%となっています。

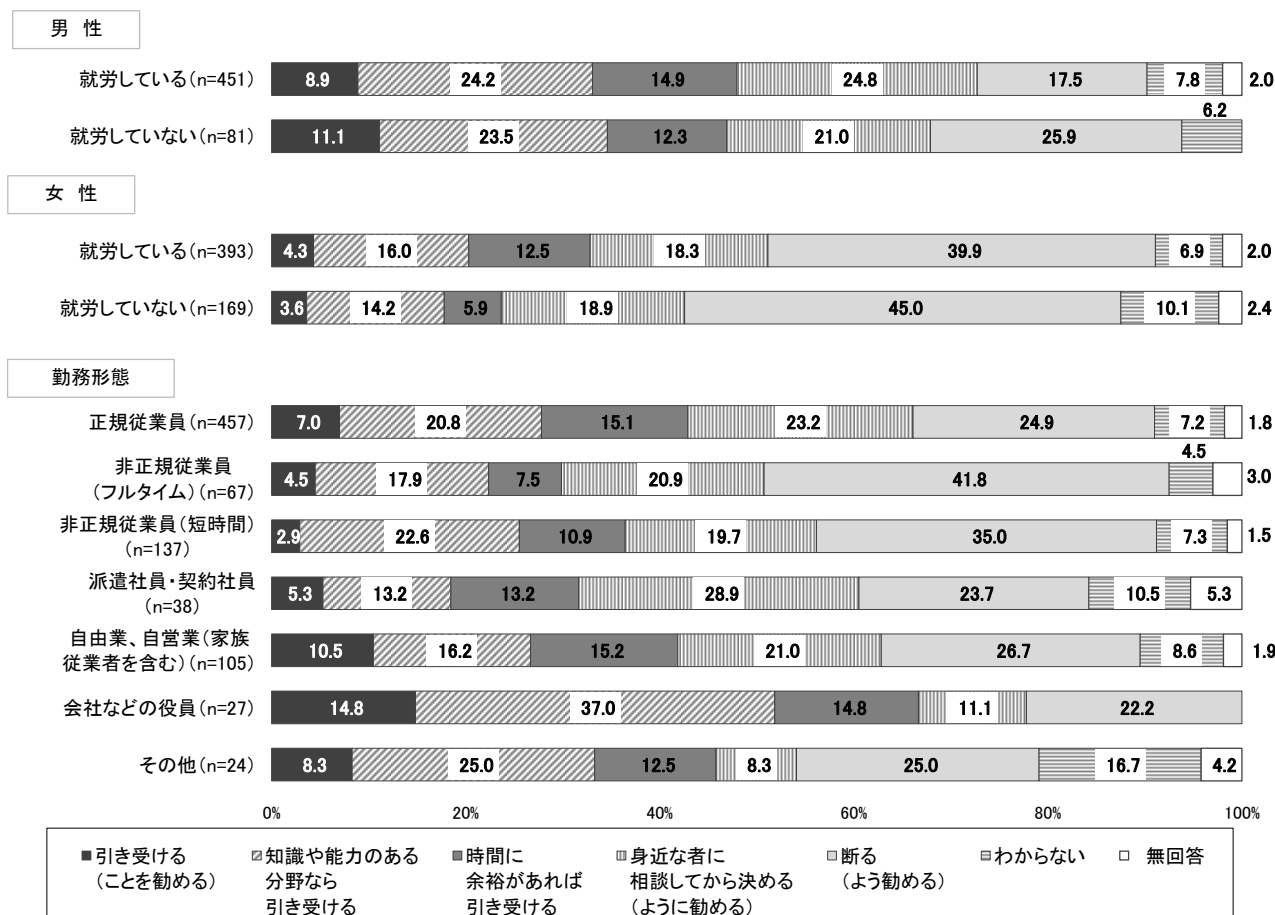
性別でみると、女性では「断る（断るよう勧める）」の割合が 41.5%と、男性よりも 22.7 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、40 歳代から 70 歳代の男性では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が、女性よりも 5 ポイント以上高くなっています。一方、女性では 20 歳代以上の全ての年代で「断る（断るよう勧める）」の割合が最も高くなっています。

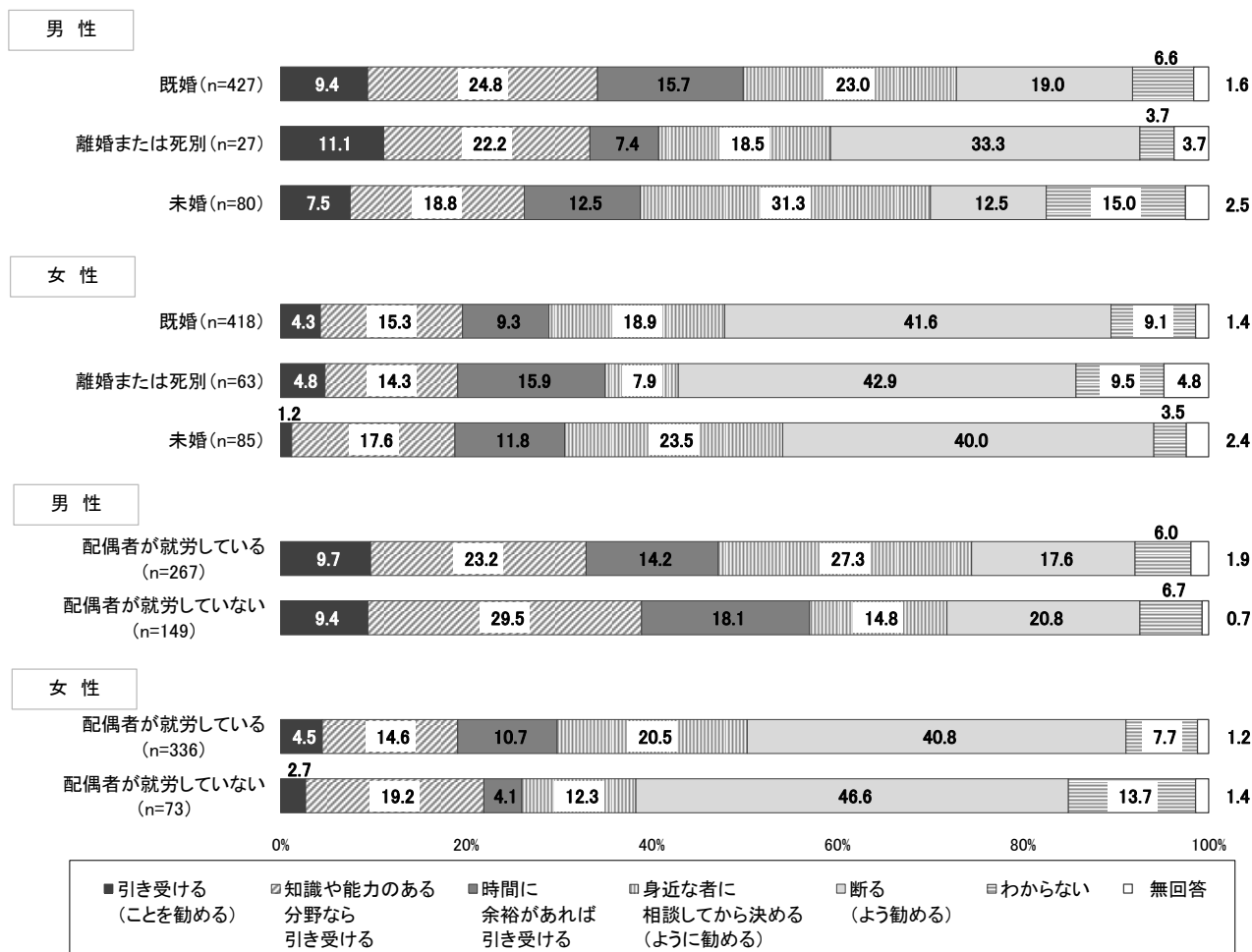


性別就労状況別でみると、就労している男性では「断る（断るよう勧める）」の割合が 17.5%と、就労していない男性よりも 8.4 ポイント低くなっている。

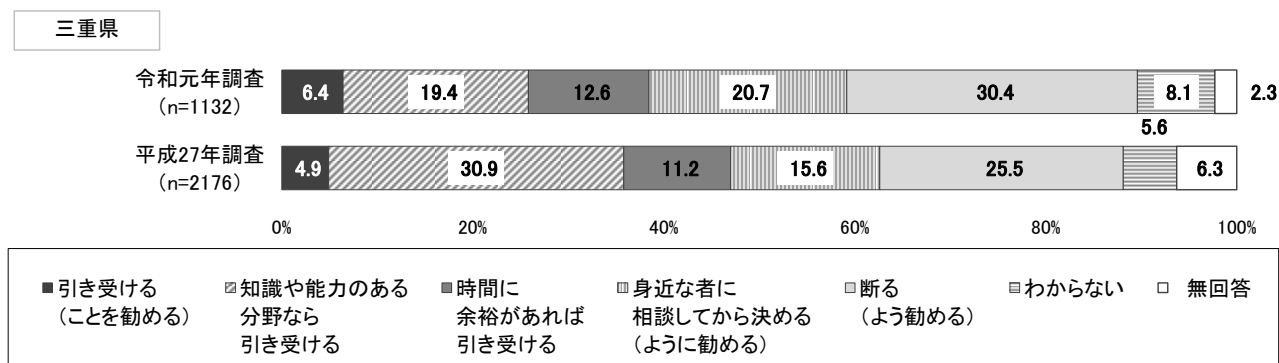
勤務形態別でみると、会社などの役員では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 37.0%と、他の勤務形態よりも 10 ポイント以上高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が 27.3%と、配偶者が就労していない男性よりも 12.5 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 11.5 ポイント低くなっています。

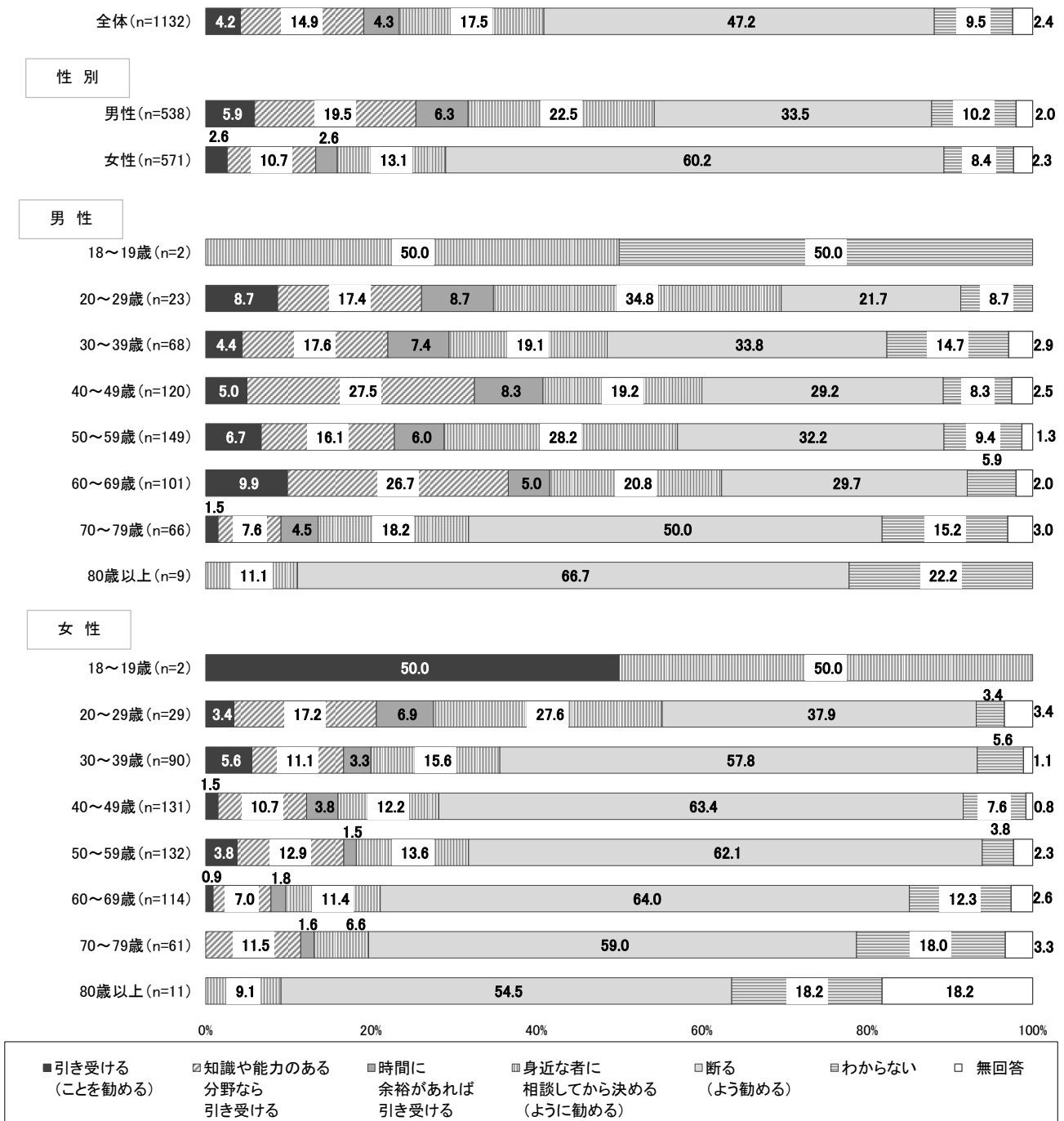


D：地方議会議員、国会議員

全体では「断る（断るよう勧める）」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が 17.5%となっています。

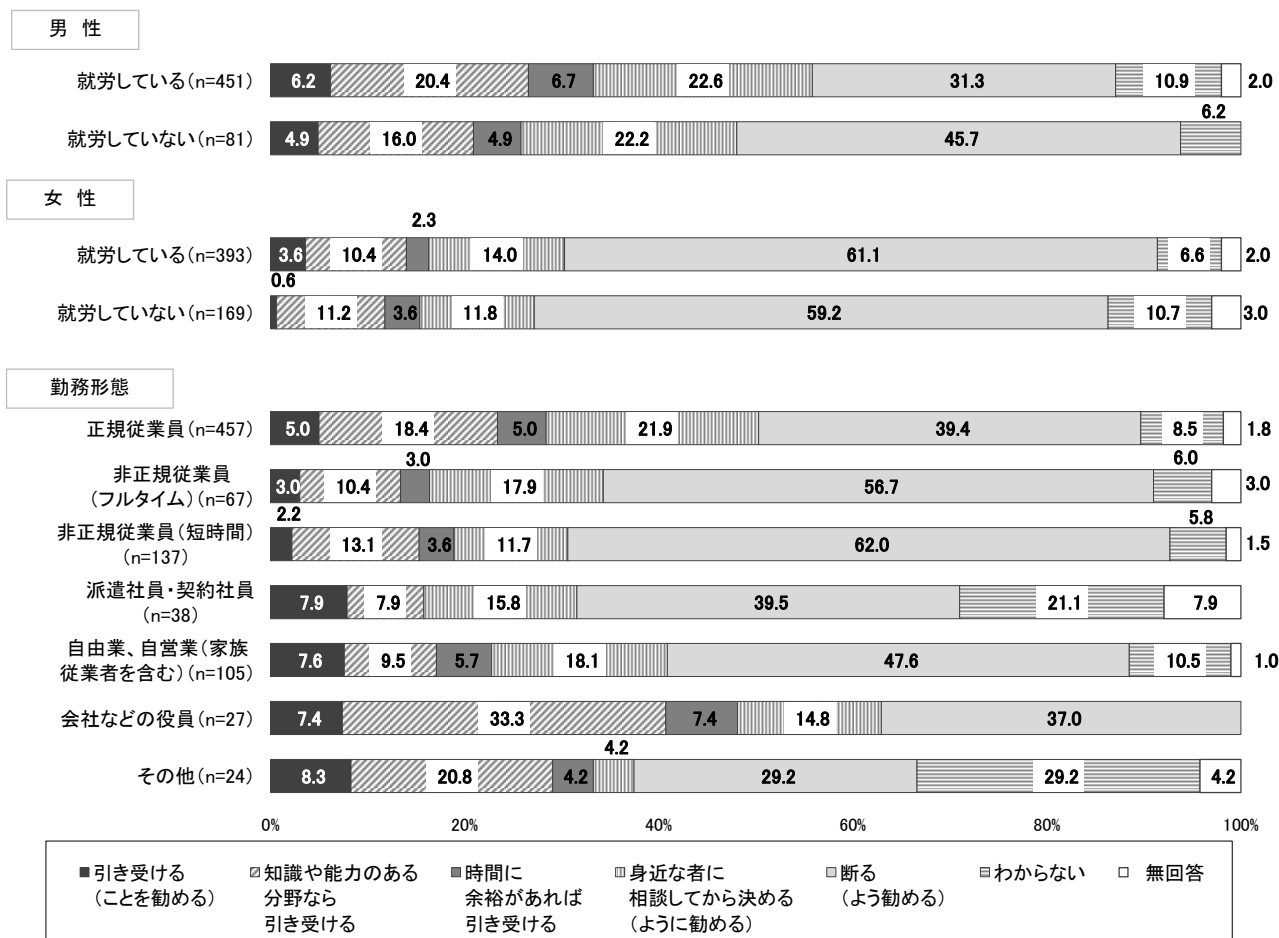
性別でみると、女性では「断る（断るよう勧める）」の割合が 60.2%と、男性よりも 26.7 ポイント高くなっています。

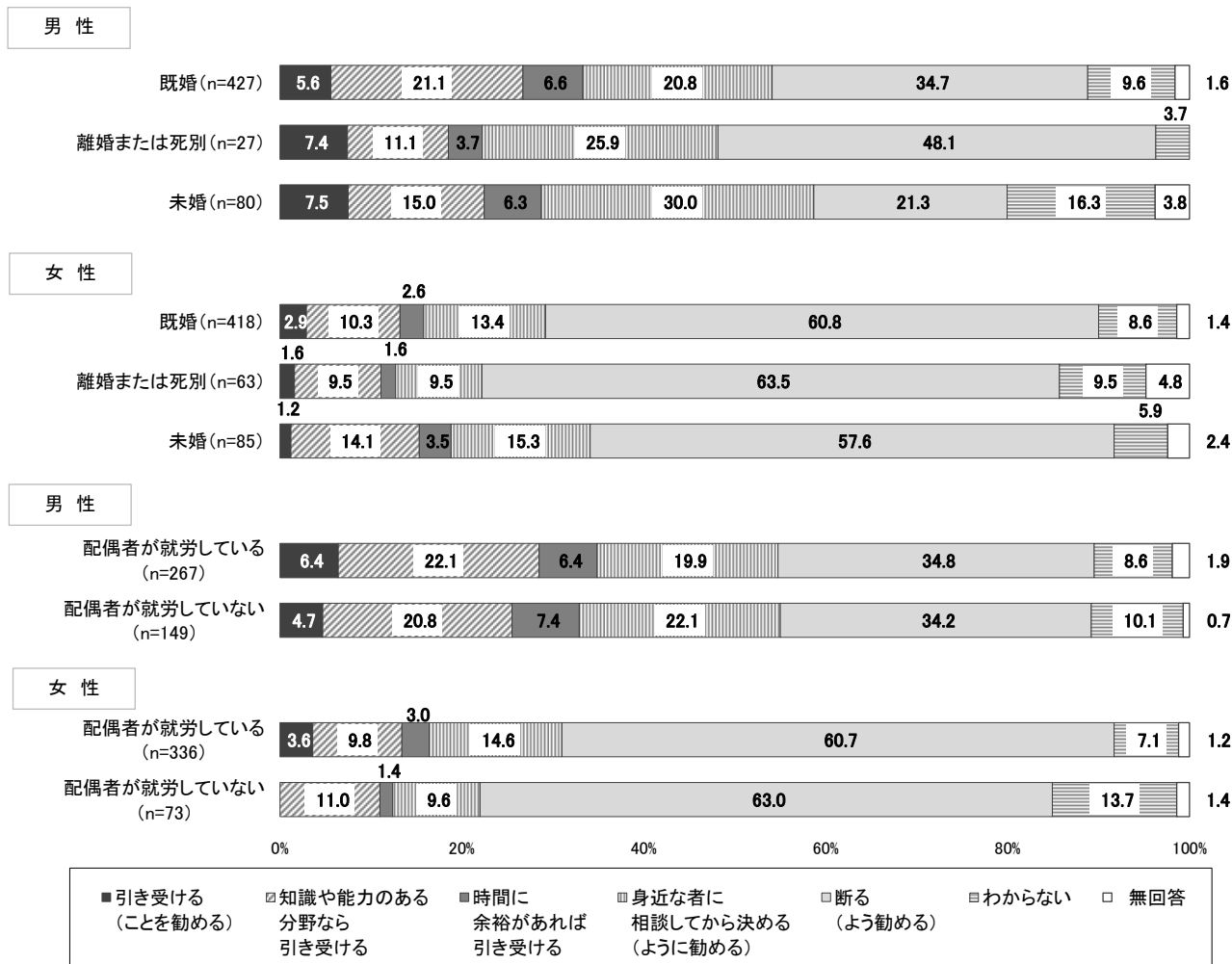
性別年代別でみると、ほとんどの区分において「断る（断るよう勧める）」の割合が最も高くなっていますが、20 歳代の男性では「家族など身近な者に相談してから決める（相談してから決めるように勧める）」の割合が、「断る（断るよう勧める）」の割合よりも 10 ポイント以上高くなっています。また、30 歳代以上の女性では「断る（断るよう勧める）」の割合が過半数を占めています。



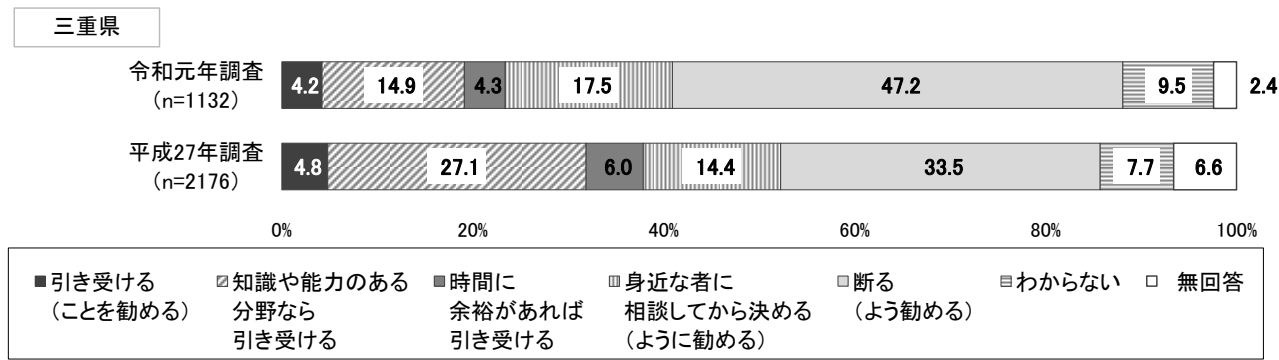
性別就労状況別でみると、就労していない男性では「断る（断るよう勧める）」の割合が45.7%と、就労している男性よりも14.4ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、会社などの役員では「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が33.3%と、他の勤務形態よりも10ポイント以上高くなっています。





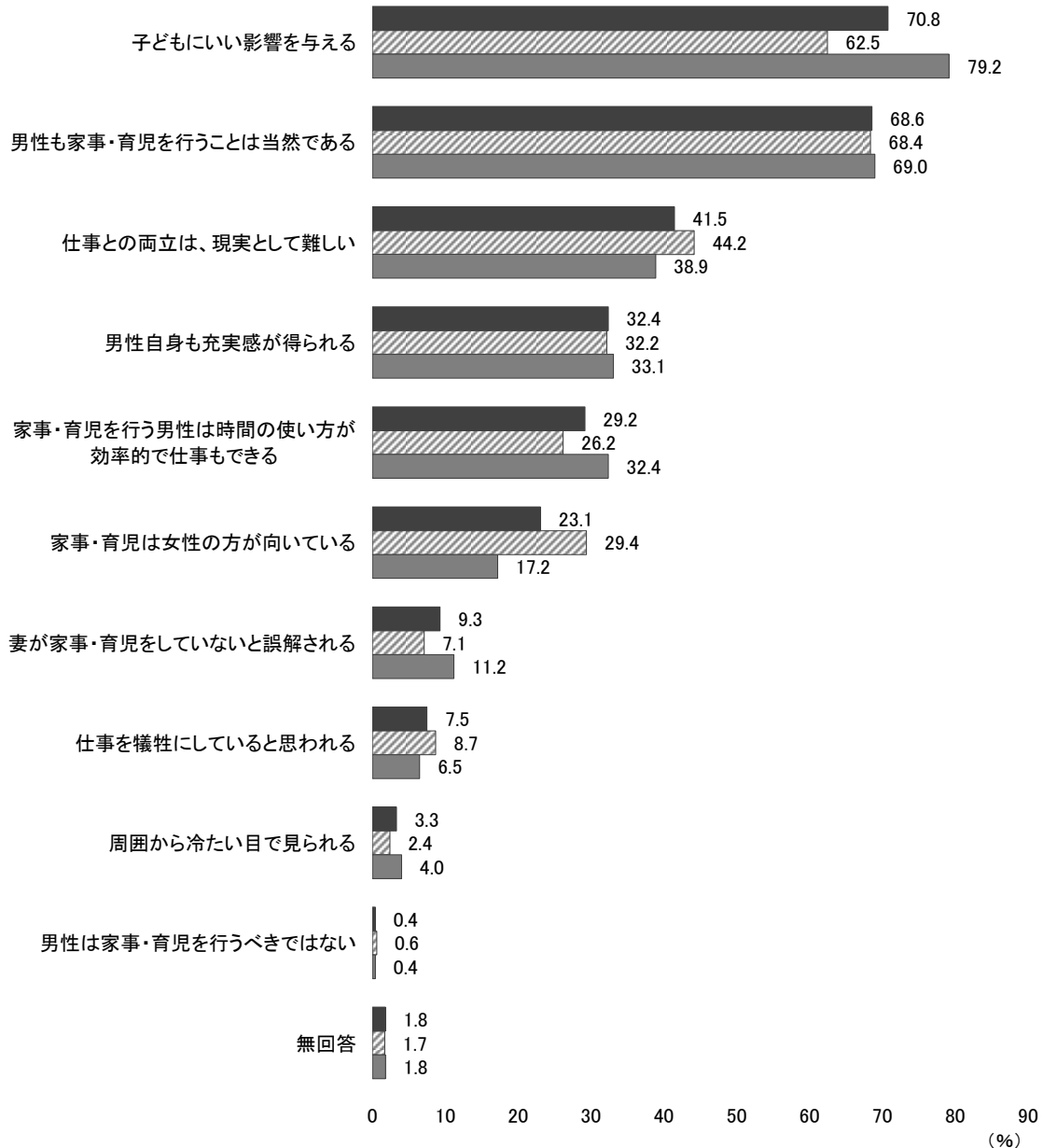
前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「知識や能力のある分野なら引き受ける」の割合が 12.2 ポイント低くなっている一方、「断る（断るよう勧める）」の割合が 13.7 ポイント高くなっています。



問5. 男性が家事・育児を行うことについて、どのようなイメージをお持ちですか。(〇はいくつでも)

全体では「子どもにいい影響を与える」の割合が70.8%と最も高く、次いで「男性も家事・育児を行うことは当然である」の割合が68.6%となっています。

性別で見ると、男性では「家事・育児は女性の方が向いている」の割合が29.4%と、女性より12.2ポイント高くなっています。一方、女性では「子どもにいい影響を与える」の割合が79.2%と、男性より16.7ポイント高くなっています。

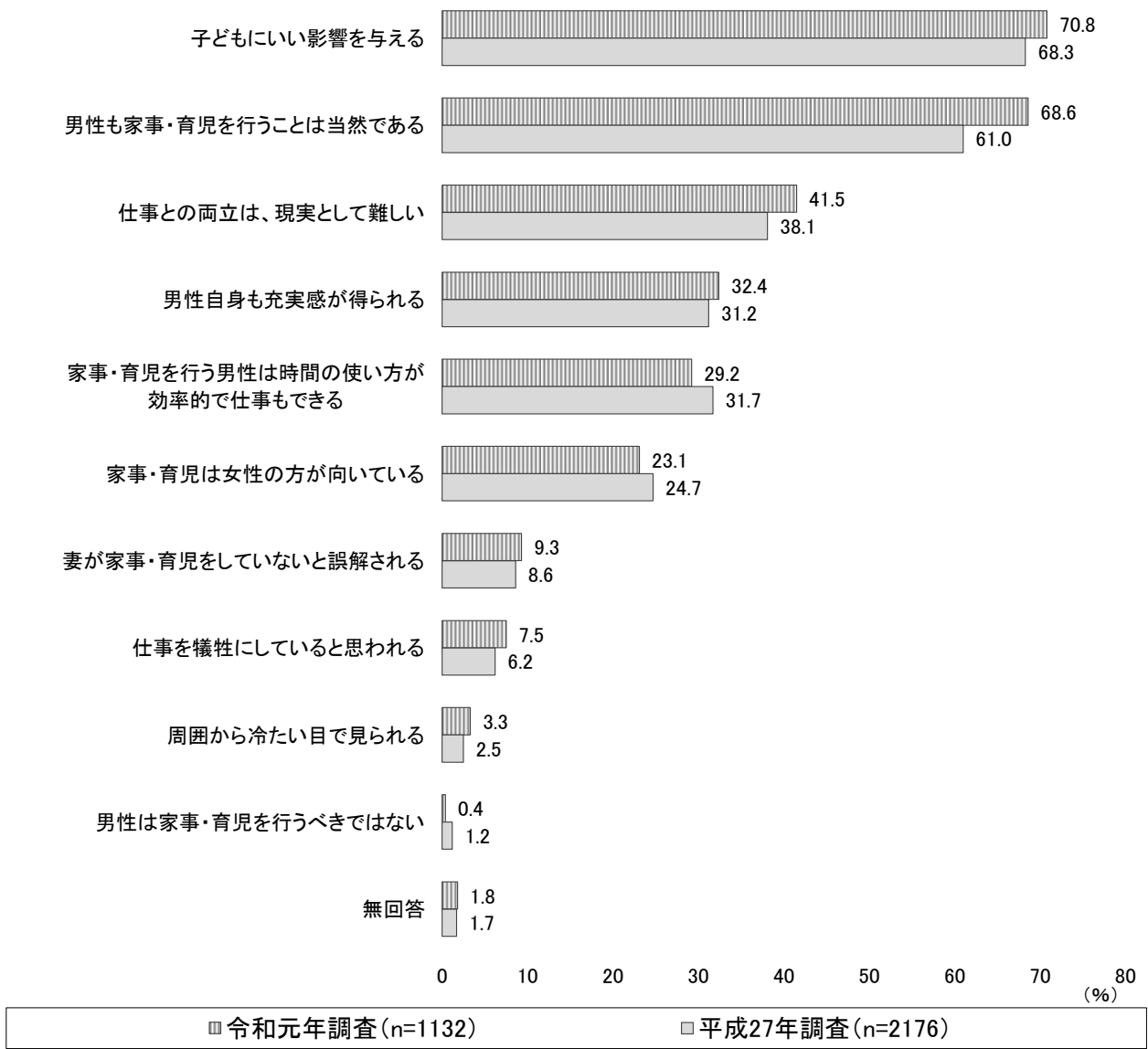


■ 全体 (n=1132)

▨ 男性 (n=538)

■ 女性 (n=571)

前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「男性も家事・育児を行うことは当然である」の割合が 7.6 ポイント高くなっています。



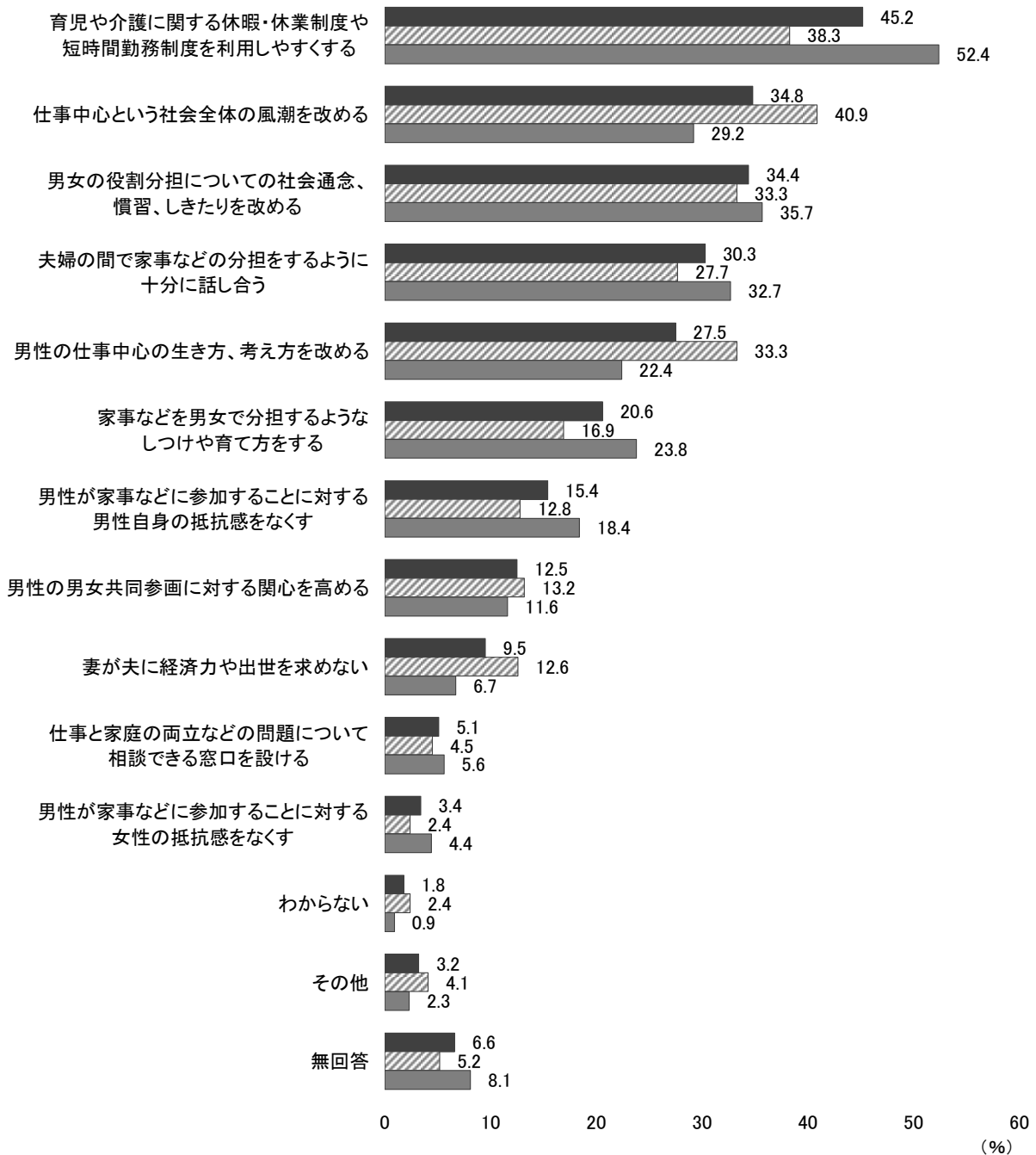
性別年代別でみると、20歳代の男性では「男性も家事・育児を行うことは当然である」と「子どもにいい影響を与える」の割合が78.3%と、同性の他の年代よりも高く、「家事・育児は女性の方が向いている」の割合が13.0%と、同性の他の年代よりも低くなっています。一方、20歳代から40歳代の女性では「子どもにいい影響を与える」の割合が8割を超えています。

		問5 男性が家事・育児を行うことについて (%)										
		を男性も家事・育児は当然	も方が効率的に家事を行う	が男性自身も充実感	を子どもにいい影響	現実として両立は	向い方が家事・育児は女性	妻が家事・育児を	で周囲から冷たい目	仕事を犠牲にして	い男性は家事・育児	無回答
全体 (n=1132)		68.6	29.2	32.4	70.8	41.5	23.1	9.3	3.3	7.5	0.4	1.8
男性 (n=538)		68.4	26.2	32.2	62.5	44.2	29.4	7.1	2.4	8.7	0.6	1.7
女性 (n=571)		69.0	32.4	33.1	79.2	38.9	17.2	11.2	4.0	6.5	0.4	1.8
男性	18~19歳 (n=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20~29歳 (n=23)	78.3	26.1	30.4	78.3	39.1	13.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~39歳 (n=68)	75.0	30.9	33.8	69.1	54.4	25.0	8.8	4.4	11.8	0.0	2.9
	40~49歳 (n=120)	75.0	25.8	39.2	61.7	38.3	27.5	11.7	2.5	9.2	0.8	0.8
	50~59歳 (n=149)	66.4	30.2	34.2	61.7	47.0	31.5	6.7	1.3	8.1	0.0	0.7
	60~69歳 (n=101)	65.3	13.9	22.8	58.4	43.6	27.7	4.0	4.0	10.9	1.0	5.0
	70~79歳 (n=66)	54.5	31.8	28.8	60.6	42.4	40.9	1.5	0.0	3.0	0.0	0.0
	80歳以上 (n=9)	77.8	33.3	33.3	55.6	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0
女性	18~19歳 (n=2)	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~29歳 (n=29)	58.6	41.4	37.9	86.2	34.5	6.9	10.3	3.4	0.0	0.0	3.4
	30~39歳 (n=90)	75.6	36.7	30.0	86.7	35.6	13.3	14.4	3.3	5.6	0.0	1.1
	40~49歳 (n=131)	69.5	30.5	35.1	80.2	38.9	13.0	16.0	5.3	4.6	0.8	1.5
	50~59歳 (n=132)	72.0	30.3	31.1	79.5	36.4	13.6	10.6	3.8	9.1	0.0	1.5
	60~69歳 (n=114)	68.4	35.1	37.7	73.7	39.5	25.4	8.8	2.6	9.6	0.9	1.8
	70~79歳 (n=61)	57.4	26.2	32.8	77.0	52.5	29.5	3.3	6.6	3.3	0.0	1.6
	80歳以上 (n=11)	72.7	18.2	9.1	45.5	27.3	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1
男性	就労している (n=451)	69.0	27.3	33.5	63.0	43.9	28.6	8.0	2.7	9.3	0.4	1.3
	就労していない (n=81)	65.4	21.0	24.7	59.3	49.4	35.8	2.5	1.2	6.2	1.2	2.5
女性	就労している (n=393)	72.3	32.8	33.8	80.7	37.4	14.5	11.2	3.8	7.6	0.0	1.5
	就労していない (n=169)	62.7	31.4	30.2	75.1	42.6	22.5	10.7	4.7	4.1	1.2	2.4
勤務形態	正規従業員 (n=457)	69.8	28.7	35.0	67.0	45.1	24.1	9.0	2.8	10.1	0.0	1.1
	非正規従業員 (フルタイム) (n=67)	74.6	28.4	23.9	79.1	40.3	16.4	19.4	7.5	6.0	0.0	3.0
	非正規従業員 (短時間) (n=137)	70.1	29.9	35.8	81.0	34.3	15.3	8.0	2.9	8.0	0.0	2.2
	派遣社員・契約社員 (n=38)	71.1	36.8	31.6	76.3	26.3	5.3	2.6	0.0	2.6	0.0	2.6
	自由業、自営業 (家族従事者を含む) (n=105)	70.5	34.3	27.6	69.5	36.2	28.6	7.6	4.8	5.7	1.0	1.0
	会社などの役員 (n=27)	66.7	40.7	40.7	70.4	44.4	40.7	11.1	3.7	3.7	3.7	0.0
	家事専業・家事手伝い (n=72)	73.6	34.7	34.7	84.7	34.7	26.4	15.3	6.9	4.2	0.0	1.4
	学生 (n=9)	55.6	44.4	11.1	77.8	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性	無職 (n=170)	59.4	24.1	26.5	62.9	49.4	28.2	5.3	2.4	5.3	1.8	3.5
	その他 (n=24)	83.3	16.7	41.7	70.8	45.8	12.5	16.7	0.0	12.5	0.0	0.0
	既婚 (n=427)	67.9	25.8	33.3	62.5	43.6	31.1	6.8	1.6	8.9	0.2	1.9
女性	離婚または死別 (n=27)	70.4	29.6	40.7	63.0	33.3	25.9	11.1	14.8	7.4	7.4	0.0
	未婚 (n=80)	71.3	27.5	23.8	62.5	51.3	20.0	7.5	2.5	8.8	0.0	0.0
	既婚 (n=418)	71.1	32.5	33.5	82.1	37.3	17.9	12.0	3.6	6.7	0.5	1.2
男性	離婚または死別 (n=63)	71.4	28.6	31.7	65.1	36.5	17.5	6.3	3.2	6.3	0.0	4.8
	未婚 (n=85)	58.8	34.1	32.9	77.6	47.1	10.6	11.8	5.9	4.7	0.0	2.4
女性	配偶者が就労している (n=267)	67.0	25.5	31.1	59.9	44.6	33.0	7.1	1.5	9.4	0.4	1.5
	配偶者が就労していない (n=149)	69.1	27.5	38.3	67.8	44.3	29.5	6.7	1.3	8.1	0.0	2.0
子ども有無	配偶者が就労している (n=336)	74.7	34.5	35.1	83.3	34.5	16.1	12.8	3.3	6.5	0.3	1.2
	配偶者が就労していない (n=73)	58.9	24.7	26.0	75.3	45.2	26.0	6.8	5.5	6.8	1.4	1.4
末子の状況	いる (n=869)	69.6	29.2	34.4	71.5	40.3	24.6	9.3	2.9	7.4	0.6	1.6
	いない (n=235)	66.0	30.2	26.8	68.5	46.4	17.4	9.4	5.1	8.1	0.0	2.1
	乳児・就学前の幼児 (n=124)	79.0	30.6	39.5	80.6	35.5	24.2	14.5	3.2	8.1	0.8	1.6
	小学生 (n=93)	74.2	31.2	38.7	80.6	33.3	18.3	15.1	3.2	7.5	1.1	0.0
家族構成	中学生以上の学生 (n=141)	74.5	37.6	36.9	70.2	41.1	22.0	14.9	2.1	6.4	0.0	0.7
	その他 (n=502)	65.7	26.5	31.9	68.5	42.6	26.9	5.4	2.8	7.6	0.6	2.2
	単身世帯 (n=86)	72.1	30.2	36.0	64.0	33.7	15.1	5.8	1.2	3.5	0.0	3.5
	1世代世帯 (n=261)	65.9	24.5	29.1	68.2	46.4	25.7	5.0	2.7	6.9	0.4	1.1
2世代世帯 (n=587)	71.0	29.5	33.2	72.1	40.5	23.3	12.3	3.4	9.2	0.2	1.4	
3世代世帯 (n=139)	66.2	36.7	35.3	74.8	41.0	23.0	7.9	1.4	4.3	1.4	2.2	
その他 (n=44)	59.1	34.1	29.5	72.7	47.7	20.5	6.8	15.9	6.8	2.3	4.5	

問6. 今後、男性が女性とともに家事、育児、介護、地域活動などに積極的に参画していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

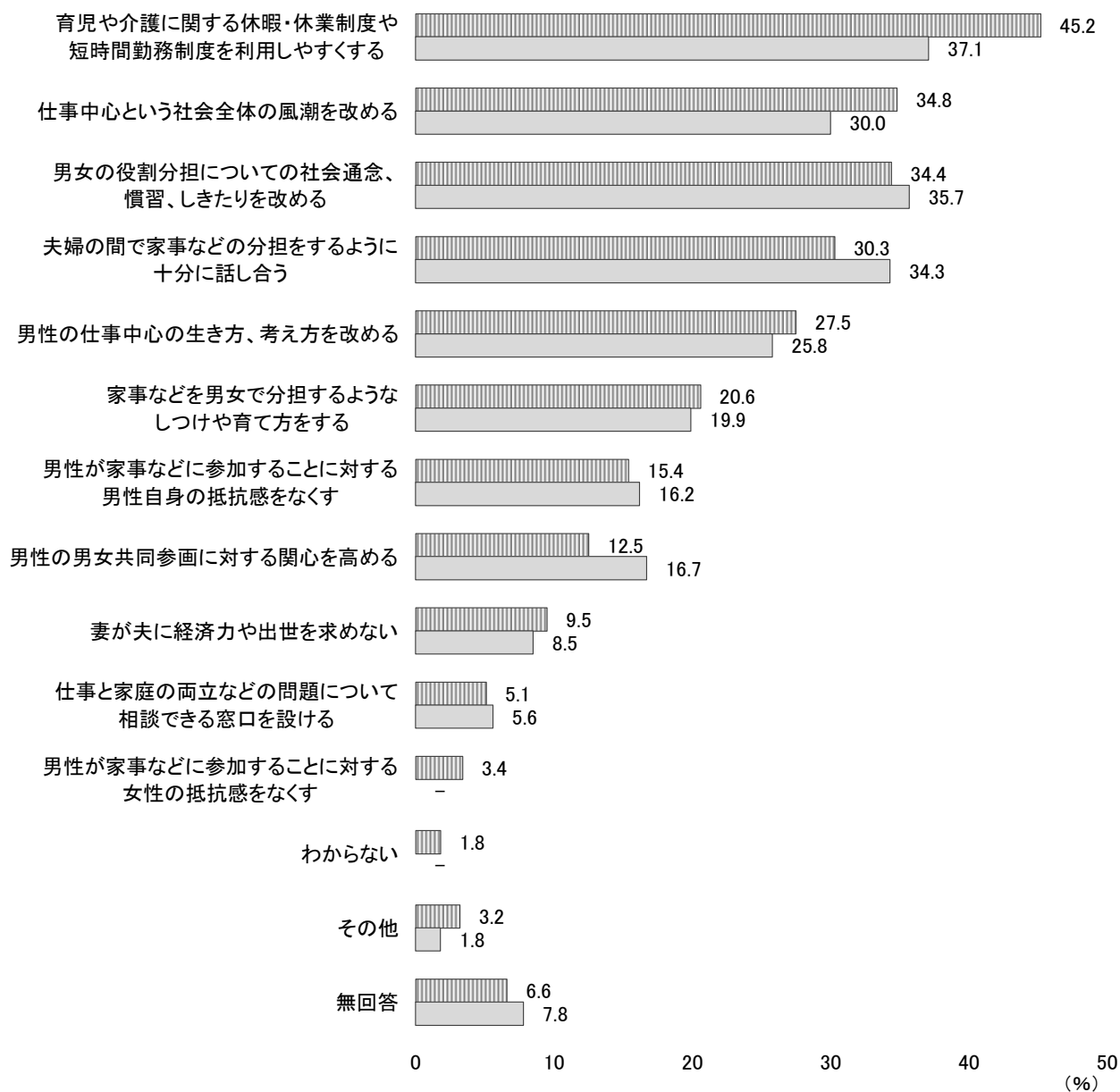
全体では「育児や介護に関する休暇・休業制度や短時間勤務制度を利用しやすくする」の割合が45.2%と最も高く、次いで「仕事中心という社会全体の風潮を改める」の割合が34.8%となっています。

性別で見ると、男性では「仕事中心という社会全体の風潮を改める」の割合が40.9%と、女性より11.7ポイント高くなっています。一方、女性では「育児や介護に関する休暇・休業制度や短時間勤務制度を利用しやすくする」の割合が52.4%と、男性より14.1ポイント高くなっています。



■ 全体 (n=1132) ▨ 男性 (n=538) ■ 女性 (n=571)

前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「育児や介護に関する休暇・休業制度や短時間勤務制度を利用しやすくする」の割合が 8.1 ポイント高くなっています。



■ 令和元年調査 (n=1132)

■ 平成27年調査 (n=2176)

※「-」については選択肢の設定がない

性別年代別で見ると、30歳代の男性では「仕事中心という社会全体の風潮を改める」の割合が63.2%となっています。また、20歳代の女性では「育児や介護に関する休暇・休業制度や短時間勤務制度を利用しやすくする」の割合が65.5%と、同性の他の年代よりも高くなっています。

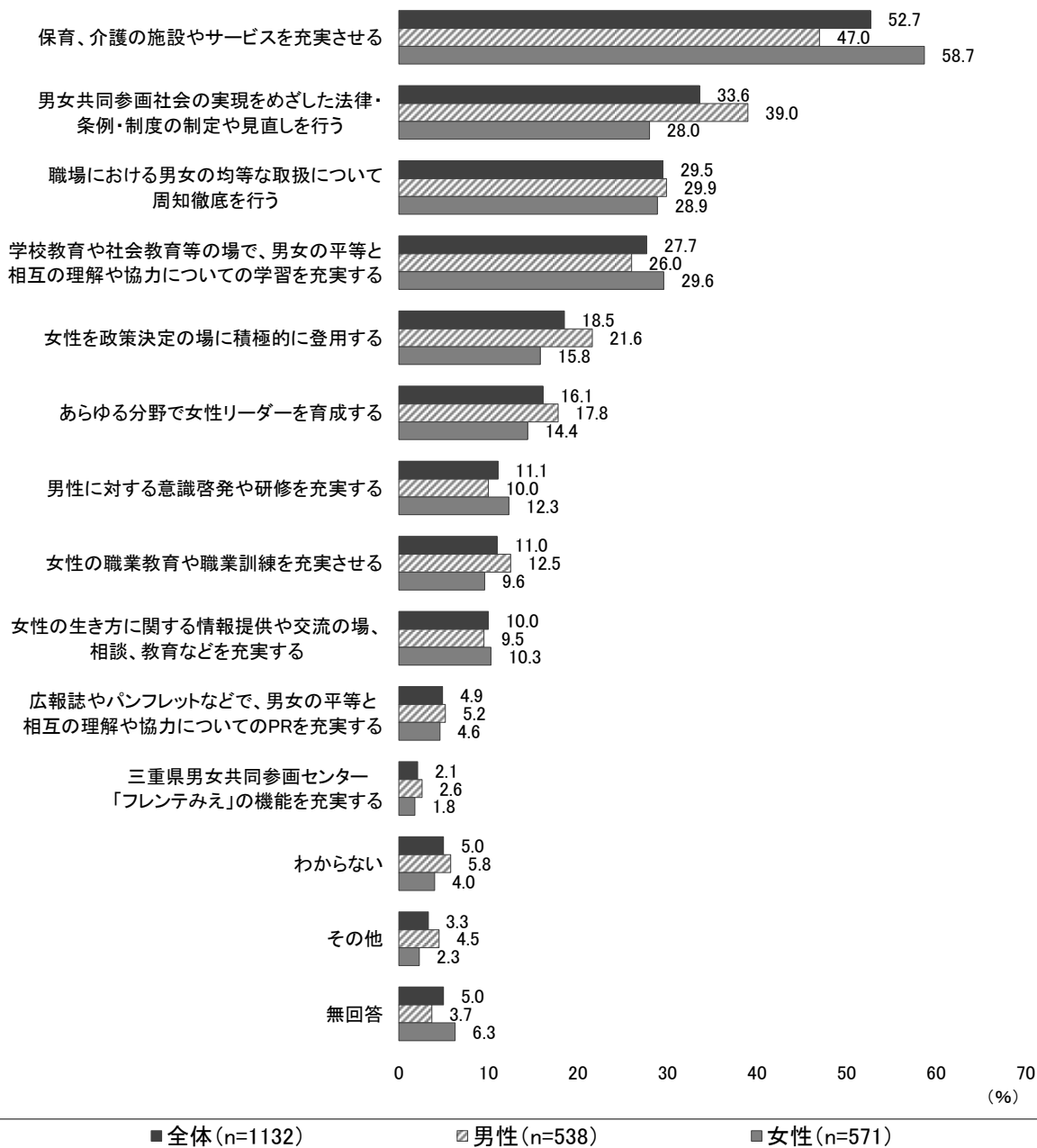
勤務形態別で見ると、非正規従業員（短時間）、派遣社員・契約社員、家事専業・家事手伝いでは「育児や介護に関する休暇・休業制度や短時間勤務制度を利用しやすくする」の割合が5割以上となっています。

		問6 男性が家事等に積極的に参画するために必要なこと（%）																						
		通念、慣習、しきたりなどを改める	男女の役割分担についての社会	改める	仕事中心という社会全体の風潮を	男性の仕事を改める	男性の仕事を改める	妻が夫に経済力や出世を求めない	育児や介護に関する休暇・休業制度や	短時間勤務制度を利用しやすくする	男性の男女共同参画に対する	関心を高める	夫婦の間に話し合う	十分に話し合う	男性が家事などに参加することに	男性が家事などに参加することに	男性が家事などに参加することに	仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	家事などを男女で分担するよう	しつけや育て方を	わからない	その他	無回答	
全体 (n=1132)		34.4	34.8	27.5	9.5	45.2	12.5	30.3	3.4	15.4	5.1	20.6	1.8	3.2	6.6									
男性 (n=538)		33.3	40.9	33.3	12.6	38.3	13.2	27.7	2.4	12.8	4.5	16.9	2.4	4.1	5.2									
女性 (n=571)		35.7	29.2	22.4	6.7	52.4	11.6	32.7	4.4	18.4	5.6	23.8	0.9	2.3	8.1									
男性	18～19歳 (n=2)	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0									
	20～29歳 (n=23)	26.1	47.8	21.7	26.1	39.1	8.7	17.4	4.3	17.4	8.7	8.7	0.0	4.3	4.3									
	30～39歳 (n=68)	29.4	63.2	39.7	11.8	39.7	11.8	22.1	0.0	7.4	4.4	11.8	0.0	4.4	8.8									
	40～49歳 (n=120)	27.5	40.0	40.0	15.0	35.0	9.2	23.3	1.7	8.3	1.7	18.3	5.0	5.8	6.7									
	50～59歳 (n=149)	36.9	40.9	31.5	12.1	40.3	12.8	28.9	3.4	12.8	5.4	16.1	2.0	4.0	4.0									
	60～69歳 (n=101)	36.6	34.7	33.7	10.9	40.6	14.9	30.7	3.0	16.8	7.9	20.8	0.0	4.0	4.0									
	70～79歳 (n=66)	33.3	30.3	22.7	7.6	36.4	21.2	39.4	1.5	19.7	1.5	16.7	4.5	1.5	3.0									
	80歳以上 (n=9)	44.4	11.1	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1									
	18～19歳 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0								
20～29歳 (n=29)	31.0	41.4	10.3	0.0	65.5	13.8	31.0	3.4	20.7	10.3	24.1	0.0	0.0	6.9										
30～39歳 (n=90)	32.2	37.8	17.8	4.4	54.4	10.0	24.4	4.4	14.4	3.3	24.4	2.2	4.4	6.7										
40～49歳 (n=131)	26.7	33.6	22.1	10.7	56.5	7.6	35.1	6.1	20.6	2.3	19.1	0.8	2.3	7.6										
50～59歳 (n=132)	45.5	26.5	26.5	3.8	46.2	12.9	29.5	4.5	22.0	6.8	25.8	0.0	2.3	8.3										
60～69歳 (n=114)	39.5	24.6	32.5	7.0	52.6	10.5	35.1	2.6	15.8	7.0	25.4	0.9	1.8	7.9										
70～79歳 (n=61)	37.7	19.7	11.5	11.5	50.8	19.7	42.6	3.3	16.4	8.2	27.9	0.0	1.6	8.2										
80歳以上 (n=11)	27.3	9.1	9.1	0.0	36.4	9.1	45.5	9.1	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0	18.2										
男性	就労している (n=451)	31.9	41.9	34.6	13.3	38.1	12.0	27.9	2.4	12.0	4.7	16.4	2.0	4.4	5.3									
	就労していない (n=81)	43.2	38.3	28.4	9.9	39.5	17.3	25.9	2.5	18.5	2.5	18.5	3.7	2.5	3.7									
女性	就労している (n=393)	37.2	30.8	23.9	7.1	52.9	10.2	33.6	5.6	17.0	4.6	23.7	0.5	2.3	7.9									
	就労していない (n=169)	33.1	25.4	19.5	4.7	51.5	14.8	30.2	1.8	21.9	7.7	24.3	1.8	2.4	8.3									
勤務形態	正規従業員 (n=457)	34.4	42.9	33.3	10.3	44.9	9.4	28.4	2.8	13.1	4.2	18.2	1.1	4.2	5.7									
	非正規従業員 (フルタイム) (n=67)	40.3	35.8	32.8	6.0	49.3	13.4	34.3	3.0	14.9	4.5	20.9	0.0	1.5	7.5									
	非正規従業員 (短時間) (n=137)	39.4	32.8	17.5	6.6	54.7	13.9	31.4	5.1	19.0	2.2	27.7	0.0	0.7	8.0									
	派遣社員・契約社員 (n=38)	36.8	31.6	36.8	21.1	50.0	5.3	21.1	2.6	23.7	10.5	13.2	2.6	2.6	7.9									
	自由業、自営業 (家族従事者を含む) (n=105)	21.9	23.8	24.8	15.2	31.4	15.2	38.1	7.6	6.7	5.7	21.9	2.9	4.8	8.6									
	会社などの役員 (n=27)	40.7	25.9	29.6	14.8	29.6	25.9	25.9	3.7	18.5	3.7	18.5	3.7	7.4	0.0									
	家事専業・家事手伝い (n=72)	44.4	29.2	19.4	8.3	54.2	15.3	23.6	1.4	22.2	5.6	27.8	0.0	4.2	4.2									
	学生 (n=9)	44.4	33.3	0.0	0.0	55.6	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0	11.1									
	無職 (n=170)	32.4	29.4	24.7	5.9	44.1	15.3	31.2	2.4	20.6	5.9	19.4	4.1	1.8	7.6									
	その他 (n=24)	37.5	25.0	29.2	4.2	45.8	8.3	41.7	4.2	16.7	12.5	12.5	4.2	0.0	4.2									
	男性	既婚 (n=427)	34.0	40.3	36.1	11.9	38.4	14.1	28.8	2.6	12.6	3.7	16.6	2.1	4.7	4.4								
離婚または死別 (n=27)		37.0	33.3	37.0	18.5	37.0	18.5	22.2	0.0	14.8	7.4	18.5	3.7	3.7	0.0									
未婚 (n=80)		28.8	46.3	17.5	15.0	40.0	7.5	23.8	2.5	13.8	6.3	18.8	3.8	1.3	8.8									
女性	既婚 (n=418)	37.8	28.2	23.9	6.7	51.0	11.7	30.9	4.1	17.5	4.3	25.6	0.5	2.2	8.9									
	離婚または死別 (n=63)	31.7	23.8	20.6	6.3	52.4	12.7	41.3	3.2	19.0	7.9	17.5	3.2	4.8	6.3									
	未婚 (n=85)	29.4	38.8	17.6	5.9	60.0	8.2	31.8	7.1	23.5	9.4	18.8	1.2	1.2	5.9									
男性	配偶者が就労している (n=267)	34.8	40.8	37.5	13.9	33.0	13.5	28.5	3.4	10.9	4.1	16.5	1.5	4.5	4.9									
	配偶者が就労していない (n=149)	32.2	40.9	33.6	8.7	49.0	14.8	28.9	1.3	16.1	3.4	16.8	2.7	5.4	3.4									
女性	配偶者が就労している (n=336)	36.0	28.6	24.7	8.0	50.6	11.3	30.1	4.5	18.2	3.9	25.3	0.0	1.8	9.5									
	配偶者が就労していない (n=73)	46.6	26.0	23.3	1.4	53.4	11.0	34.2	2.7	15.1	5.5	28.8	2.7	4.1	4.1									
子どもの有無	いる (n=869)	35.4	33.4	29.2	9.3	44.8	13.0	31.2	3.1	15.5	4.0	21.6	1.4	3.6	6.6									
	いない (n=235)	31.1	38.7	21.7	10.2	50.2	11.1	27.7	4.3	14.9	8.5	16.6	3.0	1.7	6.4									
末子の状況	乳児・就学前の幼児 (n=124)	27.4	47.6	29.0	10.5	49.2	10.5	24.2	0.0	12.9	3.2	13.7	0.0	5.6	8.9									
	小学生 (n=93)	34.4	35.5	29.0	9.7	47.3	11.8	29.0	3.2	12.9	0.0	30.1	2.2	4.3	5.4									
	中学生以上の学生 (n=141)	34.0	41.1	33.3	12.8	44.7	13.5	27.0	4.3	14.2	1.4	17.7	2.1	4.3	2.8									
	その他 (n=502)	37.8	27.1	28.3	8.2	43.4	13.5	34.1	3.6	17.1	5.8	23.3	1.4	2.8	7.4									
家族構成	単身世帯 (n=86)	33.7	33.7	18.6	8.1	41.9	15.1	32.6	2.3	23.3	2.3	18.6	3.5	2.3	7.0									
	1世代世帯 (n=261)	37.2	33.3	27.6	9.2	48.3	14.9	33.0	2.7	13.4	6.5	23.0	0.8	3.1	5.7									
	2世代世帯 (n=587)	35.3	35.9	28.1	9.9	44.1	10.9	29.0	3.7	15.5	4.8	21.0	2.0	2.9	6.5									
	3世代世帯 (n=139)	28.1	32.4	36.0	10.8	48.2	12.2	29.5	3.6	17.3	4.3	16.5	1.4	3.6	6.5									
	その他 (n=44)	31.8	43.2	15.9	9.1	45.5	13.6	29.5	2.3	9.1	11.4	18.2	0.0	9.1	9.1									

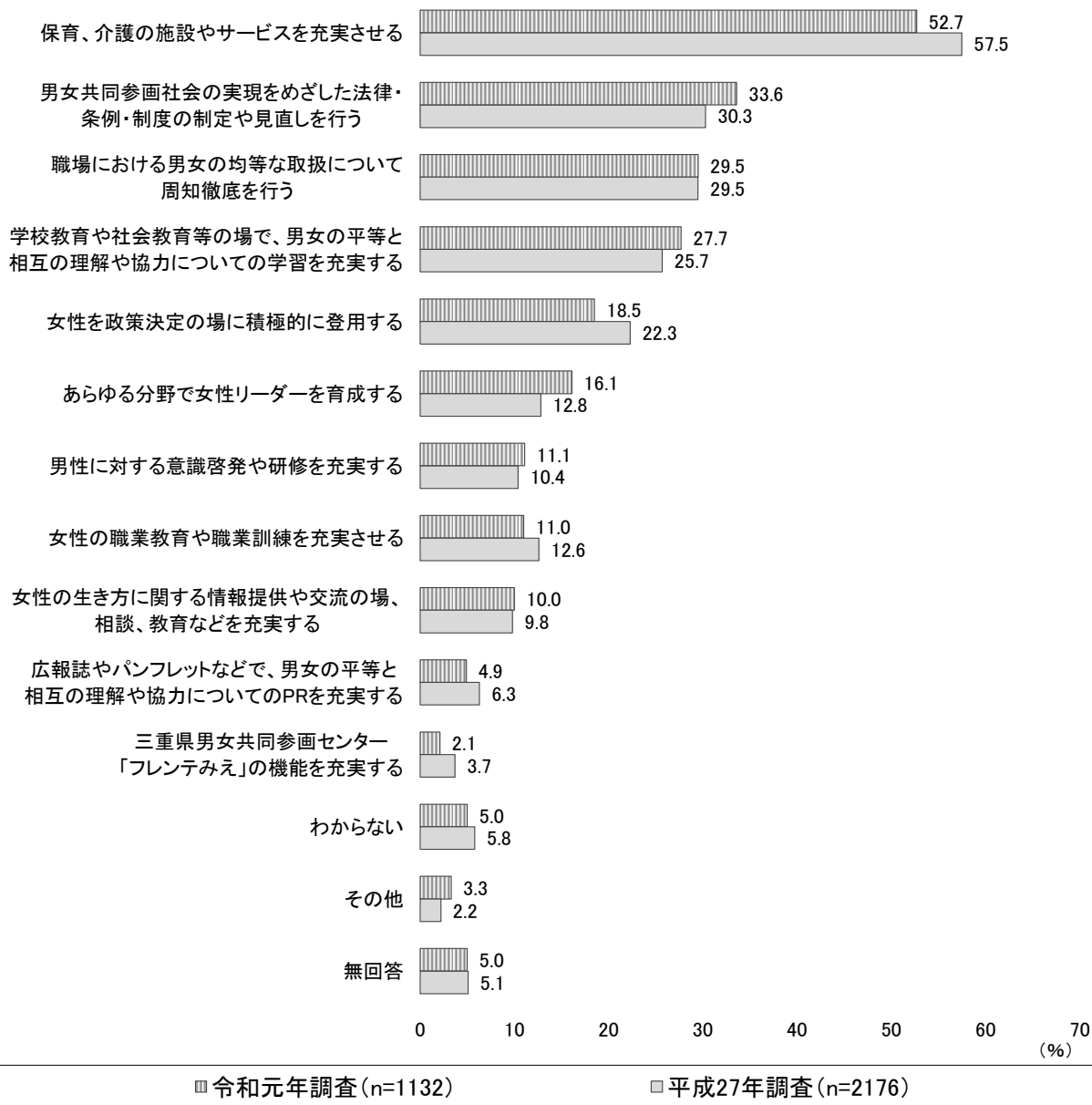
問7. 男女共同参画を推進していくために、今後、県はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇は3つまで)

全体では「保育、介護の施設やサービスを充実させる」の割合が52.7%と最も高く、次いで「男女共同参画社会の実現をめざした法律・条例・制度の制定や見直しを行う」の割合が33.6%となっています。

性別で見ると、男性では「男女共同参画社会の実現をめざした法律・条例・制度の制定や見直しを行う」の割合が39.0%と、女性より11.0ポイント高くなっています。一方、女性では「保育、介護の施設やサービスを充実させる」の割合が58.7%と、男性より11.7ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。



勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「保育、介護の施設やサービスを充実させる」の割合が66.4%と、他の勤務形態よりも高くなっています。

	問7 男女共同参画を推進のため県が力を入れるべきこと (%)															
	男女共同参画の法律・条例・制度の制定や見直しを行う	女性を政策決定の場に積極的に登用する	育ちあふ分野で女性リーダーを育成する	職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底を行う	女性の職業教育や職業訓練を充実させる	保育、介護の施設やサービスを充実させる	学校の教育や社会教育等の場での男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する	学校教育や社会教育等の場での男女の平等と相互の理解や協力	交流の場、相談、教育などを提供する	女性の生き方に関する情報提供	男性に対する意識啓発や研修を充実させる	男女の平等と相互の理解や協力についてのPRを充実する	広報誌やパンフレットなどで、男女の平等と相互の理解や協力	三重県男女共同参画センター「フレンドミー」の機能を充実する	わからない	その他
全体 (n=1132)	33.6	18.5	16.1	29.5	11.0	52.7	27.7	10.0	11.1	4.9	2.1	5.0	3.3	5.0		
男性 (n=538)	39.0	21.6	17.8	29.9	12.5	47.0	26.0	9.5	10.0	5.2	2.6	5.8	4.5	3.7		
女性 (n=571)	28.0	15.8	14.4	28.9	9.6	58.7	29.6	10.3	12.3	4.6	1.8	4.0	2.3	6.3		
18～19歳 (n=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
20～29歳 (n=23)	30.4	21.7	17.4	17.4	17.4	43.5	17.4	26.1	8.7	0.0	0.0	13.0	4.3			
30～39歳 (n=68)	42.6	19.1	14.7	27.9	10.3	51.5	20.6	10.3	11.8	2.9	4.4	5.9	4.4	5.9		
40～49歳 (n=120)	45.8	16.7	18.3	28.3	6.7	44.2	25.0	5.0	8.3	3.3	1.7	9.2	5.0	2.5		
50～59歳 (n=149)	40.9	18.1	19.5	32.2	11.4	47.7	26.2	9.4	12.1	4.0	3.4	5.4	4.7	2.7		
60～69歳 (n=101)	36.6	29.7	16.8	29.7	14.9	48.5	33.7	7.9	10.9	6.9	1.0	3.0	4.0	5.0		
70～79歳 (n=66)	22.7	30.3	18.2	34.8	22.7	42.4	27.3	13.6	6.1	12.1	4.5	6.1	1.5	3.0		
80歳以上 (n=9)	55.6	11.1	22.2	22.2	11.1	55.6	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1		
18～19歳 (n=2)	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
20～29歳 (n=29)	20.7	13.8	13.8	24.1	10.3	62.1	20.7	13.8	0.0	0.0	0.0	6.9	6.9			
30～39歳 (n=90)	24.4	20.0	17.8	18.9	16.7	65.6	24.4	6.7	11.1	1.1	0.0	6.7	1.1	4.4		
40～49歳 (n=131)	21.4	9.2	17.6	22.9	9.2	58.0	32.1	9.9	18.3	3.8	1.5	2.3	6.1	3.8		
50～59歳 (n=132)	34.1	17.4	14.4	39.4	12.9	56.8	30.3	11.4	12.1	4.5	2.3	2.3	0.0	6.8		
60～69歳 (n=114)	32.5	21.9	9.6	27.2	2.6	65.8	30.7	12.3	12.3	6.1	2.6	2.6	1.8	7.0		
70～79歳 (n=61)	32.8	11.5	8.2	42.6	4.9	42.6	36.1	8.2	9.8	11.5	3.3	6.6	0.0	11.5		
80歳以上 (n=11)	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	45.5	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	36.4	0.0	9.1		
男性	就労している (n=451)	38.8	20.6	17.7	29.5	11.3	49.2	25.1	10.4	10.4	4.2	3.1	5.3	5.1	3.3	
女性	就労している (n=393)	29.5	16.0	16.0	28.2	8.7	61.6	28.8	10.7	12.5	3.8	1.8	3.1	2.8	6.4	
男性	就労していない (n=81)	39.5	28.4	17.3	32.1	18.5	35.8	33.3	3.7	7.4	11.1	0.0	8.6	1.2	4.9	
女性	就労していない (n=169)	24.3	14.8	11.2	29.6	10.7	53.8	32.0	9.5	11.8	5.9	1.8	6.5	1.2	6.5	
勤務形態	正規従業員 (n=457)	38.1	17.9	16.4	29.3	9.2	53.6	26.9	9.4	11.8	4.4	3.1	4.4	3.3	3.7	
非正規従業員 (フルタイム) (n=67)	28.4	20.9	22.4	31.3	9.0	52.2	28.4	7.5	9.0	4.5	1.5	1.5	6.0	9.0		
非正規従業員 (短時間) (n=137)	31.4	17.5	18.2	28.5	9.5	66.4	23.4	8.8	15.3	3.6	0.7	2.2	2.9	5.1		
派遣社員・契約社員 (n=38)	39.5	18.4	18.4	39.5	10.5	52.6	26.3	18.4	5.3	2.6	0.0	2.6	2.6	7.9		
自由業・自営業 (家族従事者を含む) (n=105)	30.5	20.0	13.3	26.7	10.5	49.5	27.6	14.3	6.7	1.9	4.8	10.5	6.7	4.8		
会社などの役員 (n=27)	25.9	25.9	22.2	18.5	18.5	51.9	18.5	22.2	18.5	3.7	0.0	0.0	7.4	0.0		
家事専業・家事手伝い (n=72)	33.3	22.2	13.9	31.9	12.5	55.6	43.1	9.7	5.6	6.9	1.4	2.8	1.4	2.8		
学生 (n=9)	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0		
無職 (n=170)	27.1	17.6	12.4	30.0	13.5	42.9	28.8	7.1	12.9	8.2	1.2	10.0	0.6	7.6		
その他 (n=24)	33.3	12.5	16.7	33.3	16.7	41.7	41.7	8.3	12.5	8.3	0.0	4.2	4.2	8.3		
男性	既婚 (n=427)	39.1	23.2	17.3	28.6	12.4	46.8	26.7	9.6	10.3	5.6	2.3	5.9	4.2	3.5	
女性	離婚または死別 (n=27)	37.0	14.8	25.9	44.4	18.5	59.3	18.5	3.7	14.8	0.0	7.4	3.7	3.7	0.0	
男性	未婚 (n=80)	40.0	16.3	18.8	32.5	11.3	46.3	25.0	11.3	7.5	5.0	2.5	5.0	6.3	3.8	
女性	既婚 (n=418)	28.0	15.8	14.6	28.2	8.1	59.3	31.1	10.5	12.7	5.0	2.2	4.1	2.2	6.7	
男性	離婚または死別 (n=63)	33.3	19.0	15.9	42.9	9.5	54.0	25.4	11.1	15.9	4.8	0.0	3.2	1.6	4.8	
女性	未婚 (n=85)	25.9	14.1	12.9	22.4	15.3	58.8	24.7	8.2	8.2	2.4	1.2	3.5	3.5	5.9	
男性	配偶者が就労している (n=267)	37.1	21.7	16.9	27.3	9.7	47.9	27.3	8.2	11.6	5.6	2.6	6.4	3.0	4.5	
女性	配偶者が就労していない (n=149)	42.3	26.8	17.4	31.5	17.4	46.3	25.5	12.1	8.7	5.4	0.7	4.7	6.7	1.3	
男性	配偶者が就労している (n=336)	27.4	16.7	16.1	25.9	9.2	60.1	32.1	11.0	11.9	3.9	1.8	4.2	2.1	6.0	
女性	配偶者が就労していない (n=73)	26.0	12.3	9.6	37.0	1.4	61.6	24.7	8.2	16.4	8.2	4.1	4.1	2.7	9.6	
子どもの有無	いる (n=869)	34.2	19.3	16.5	29.2	10.2	52.7	28.1	10.1	11.5	4.7	2.4	5.1	3.0	5.2	
女性	いない (n=235)	29.8	16.2	14.9	29.4	13.6	53.6	26.0	9.8	10.6	5.5	1.3	4.7	4.7	4.3	
末子の状況	乳児・就学前の幼児 (n=124)	34.7	17.7	14.5	23.4	10.5	62.9	21.8	6.5	11.3	0.8	1.6	5.6	4.0	3.2	
男性	小学生 (n=93)	39.8	15.1	17.2	19.4	8.6	49.5	33.3	11.8	16.1	2.2	1.1	5.4	4.3	5.4	
女性	中学生以上の学生 (n=141)	37.6	14.9	17.0	30.5	14.2	53.9	26.2	9.9	10.6	5.7	2.1	2.8	3.5	0.7	
男性	その他 (n=502)	32.1	21.9	16.7	32.3	9.6	50.8	29.3	10.8	11.2	5.8	2.6	5.2	2.4	7.0	
女性	単身世帯 (n=86)	26.7	19.8	15.1	37.2	11.6	54.7	25.6	8.1	9.3	4.7	2.3	4.7	1.2	4.7	
男性	1世代世帯 (n=261)	34.1	20.7	18.4	33.0	9.6	50.6	30.3	11.5	10.3	6.1	3.1	4.2	3.1	5.7	
女性	2世代世帯 (n=587)	34.4	17.0	15.3	27.9	10.9	53.5	27.9	9.5	11.1	4.4	1.7	5.5	3.9	4.8	
男性	3世代世帯 (n=139)	31.7	21.6	17.3	23.7	10.1	56.8	25.2	8.6	13.7	5.0	0.7	6.5	3.6	3.6	
女性	その他 (n=44)	38.6	15.9	11.4	36.4	18.2	43.2	25.0	11.4	13.6	2.3	6.8	0.0	0.0	6.8	

「現在、配偶者（事実婚を含む）がいる方にお聞きします。」

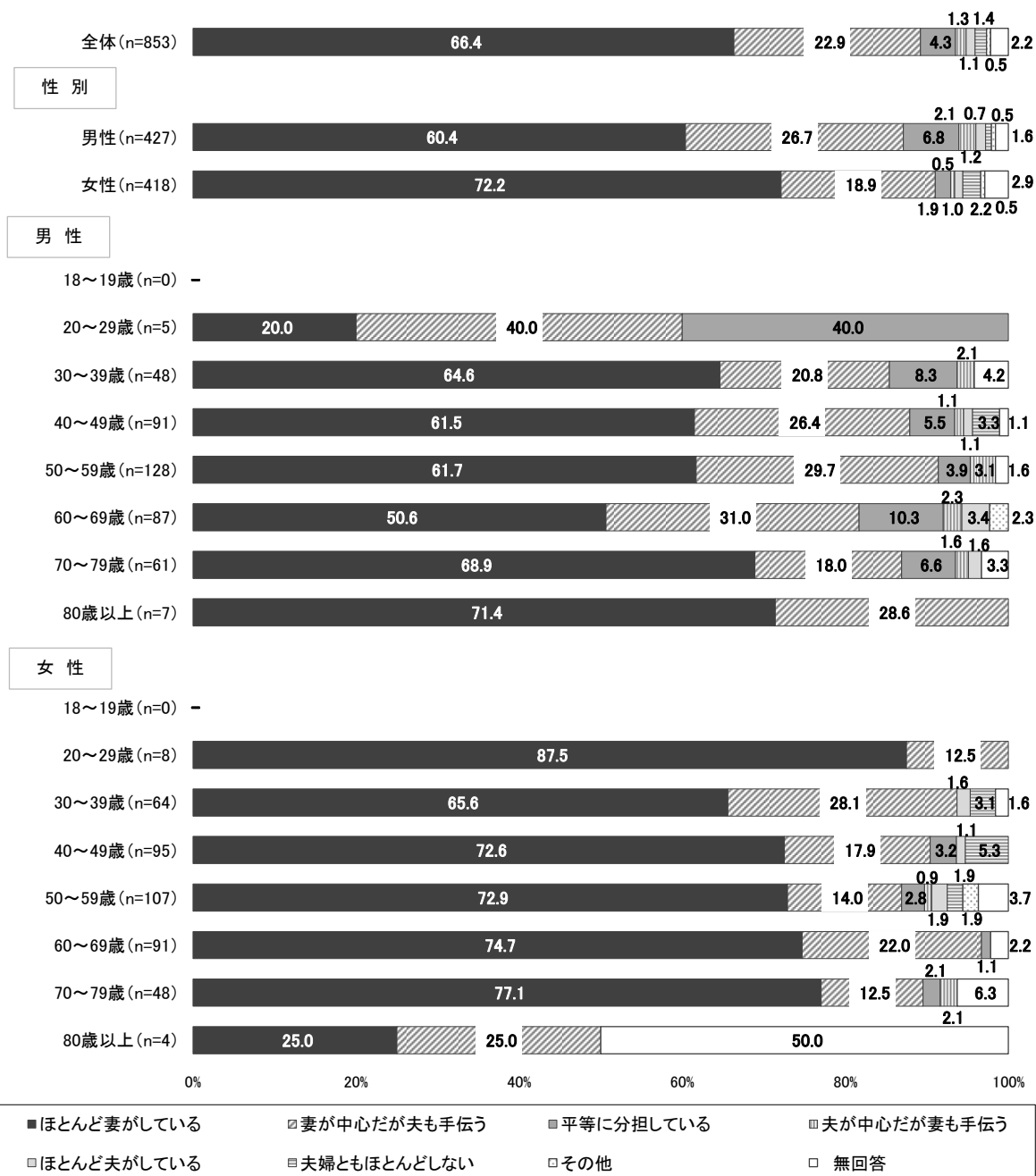
問 8. あなたの家庭では、A～Oのそれぞれについて、主に誰が分担していますか。（A～Oのそれぞれについて、○は1つ）

A：食事の支度

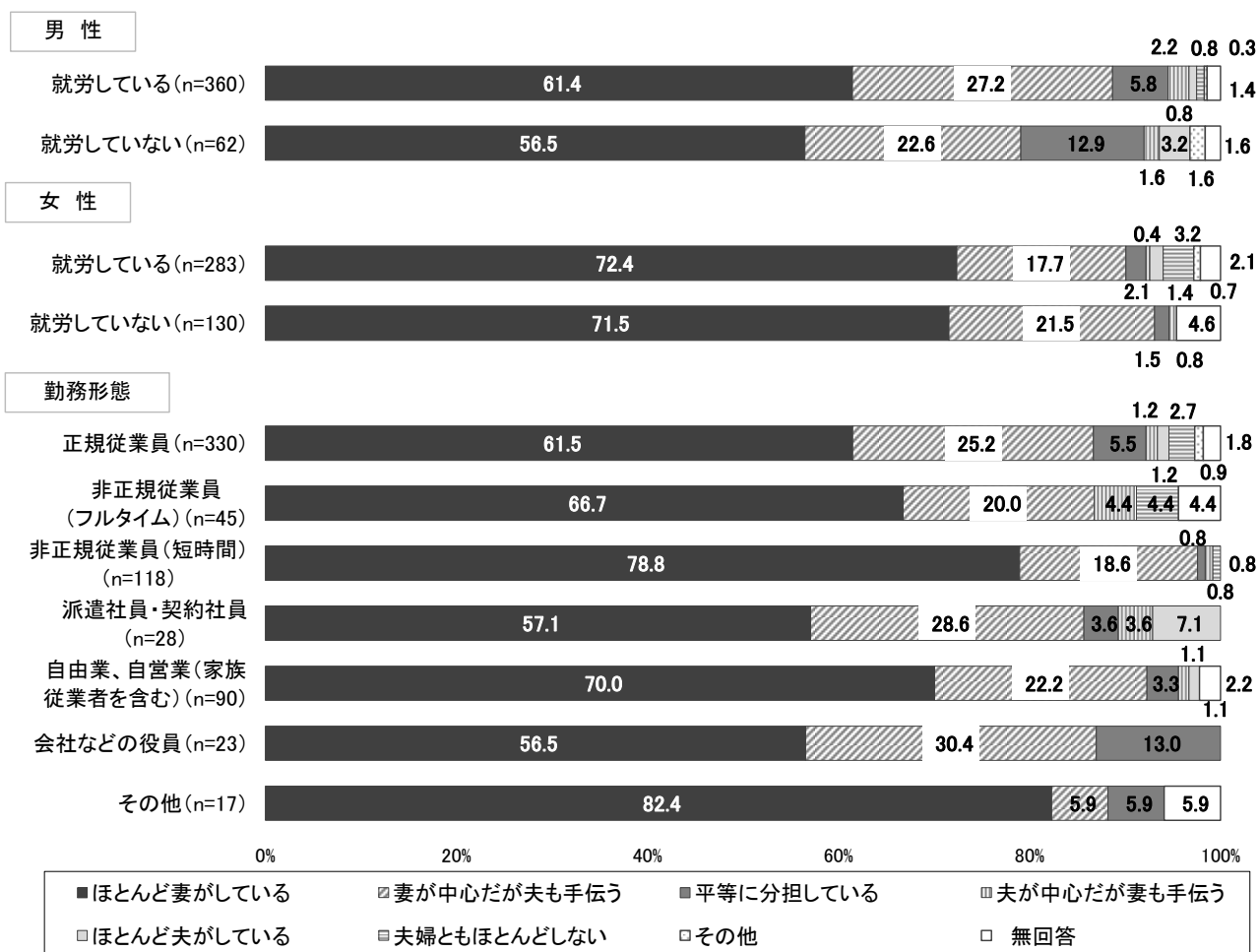
全体では「ほとんど妻がしている」の割合が66.4%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が22.9%となっています。

性別で見ると、男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が26.7%と、女性より7.8ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が72.2%と、男性より11.8ポイント高くなっています。

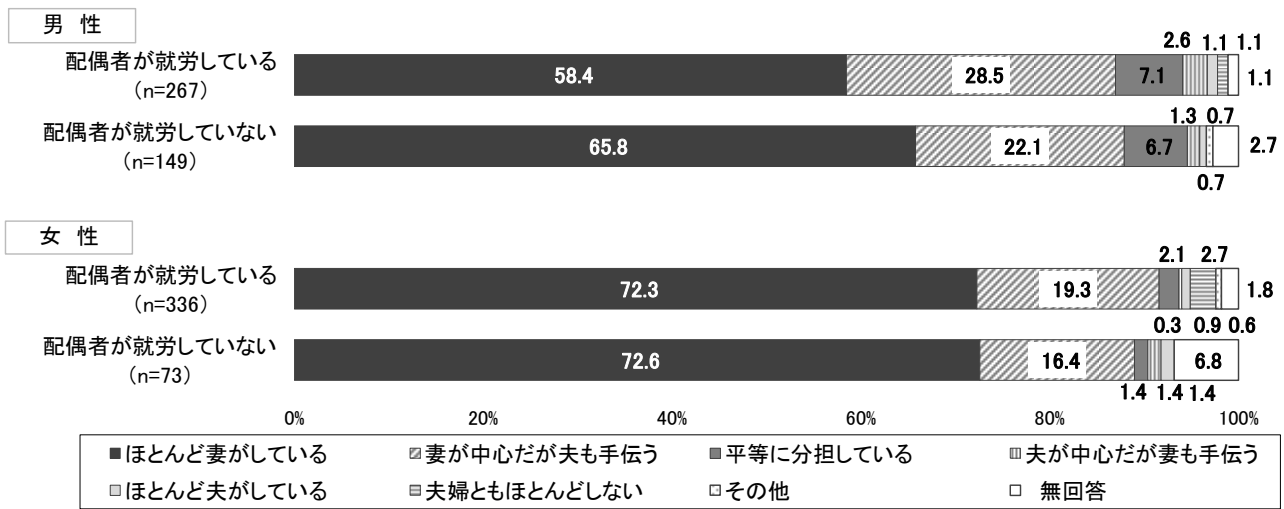
性別年代別で見ると、60歳代の男性では「ほとんど妻がしている」の割合が50.6%と、同性の他の年代よりも10ポイント以上低く、「妻が中心だが夫も手伝う」や「平等に分担している」の割合が高くなっています。



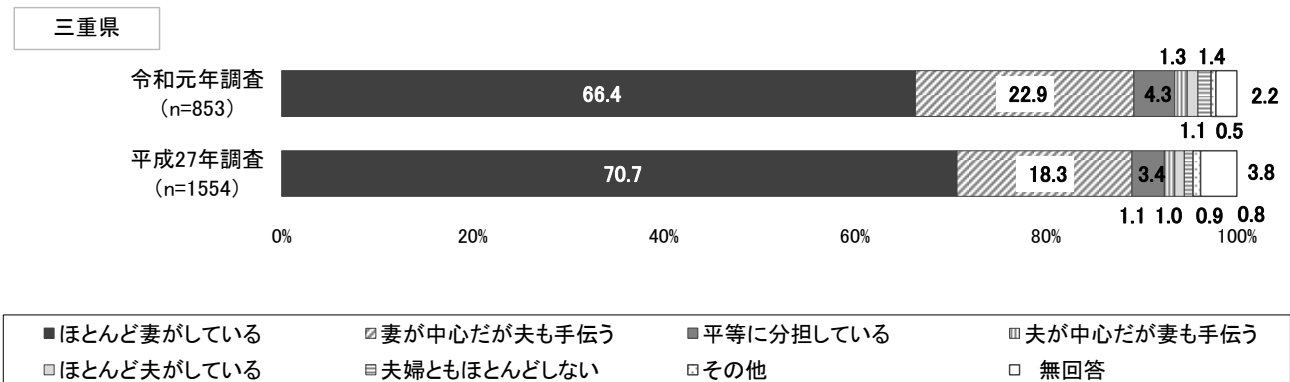
勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「ほとんど妻がしている」の割合が 78.8%と、他の勤務形態よりも高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 28.5%と、配偶者が就労していない男性よりも 6.4 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

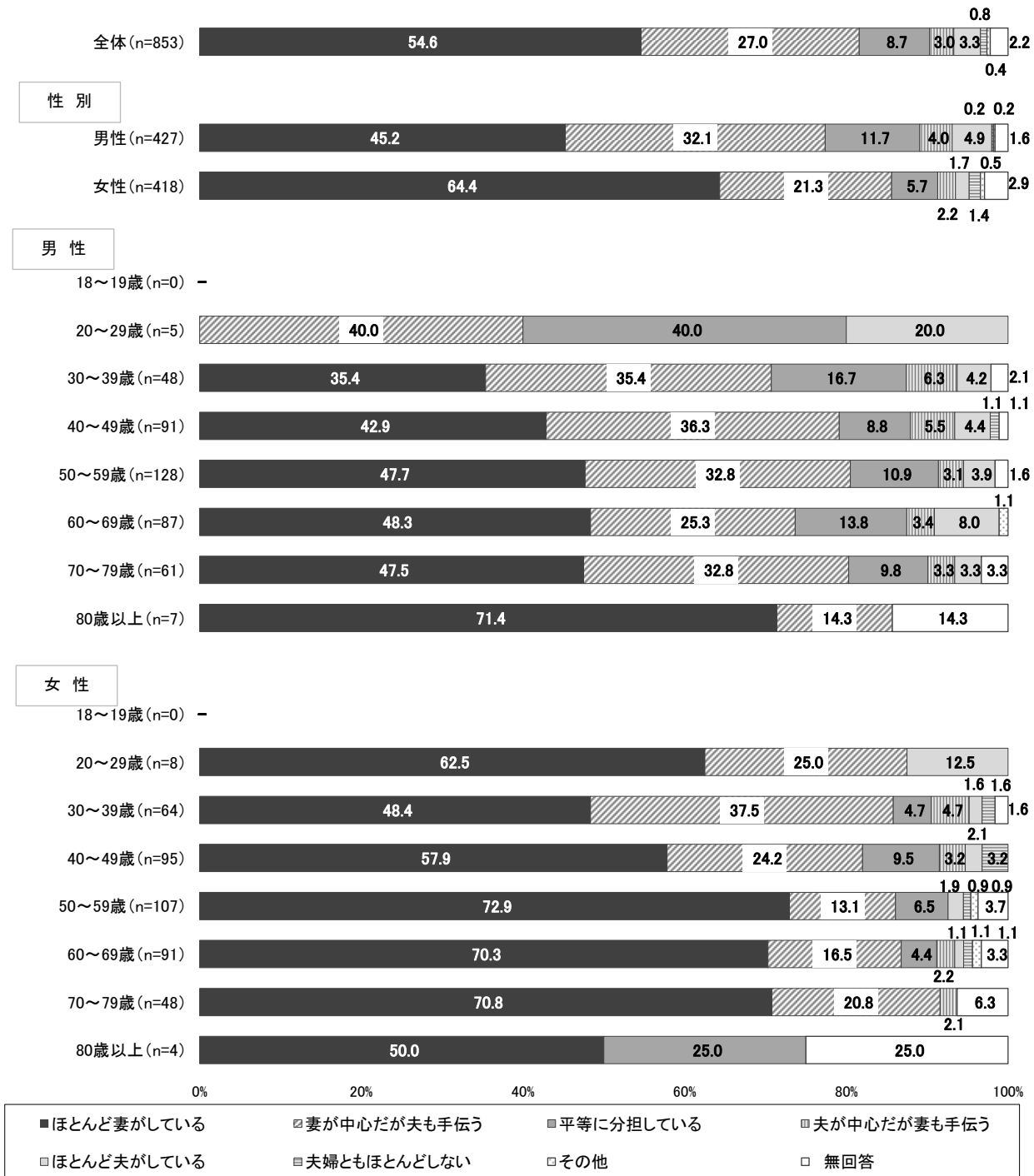


B：食事の後片付け

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 27.0%となっています。

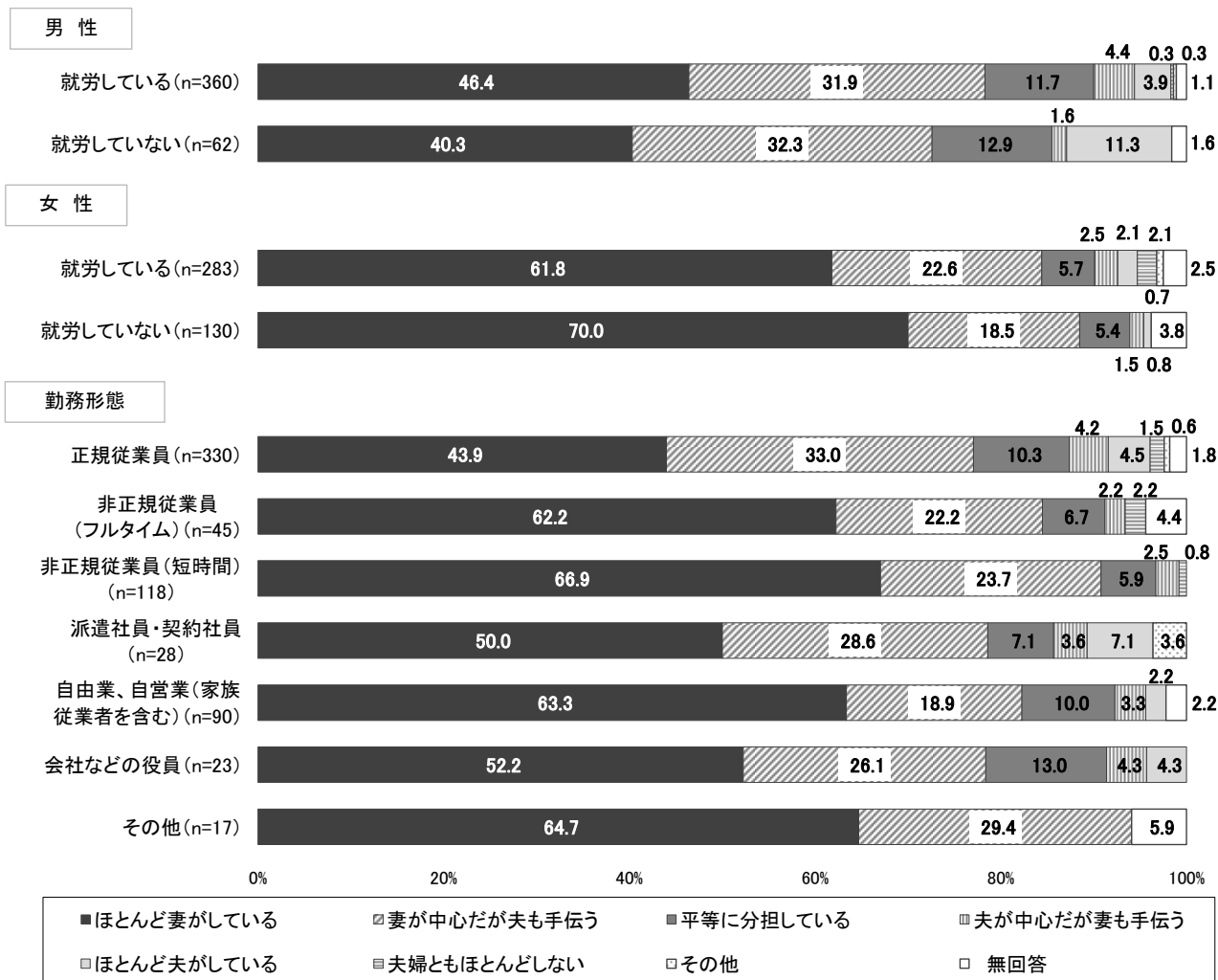
性別でみると、男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 32.1%と、女性より 10.8 ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 64.4%と、男性より 19.2 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、30 歳代から 70 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が同年代の男性よりも 13 ポイント以上高くなっています。また、50 歳代の男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 32.8%と、同年代の女性よりも 19.7 ポイント高くなっています。

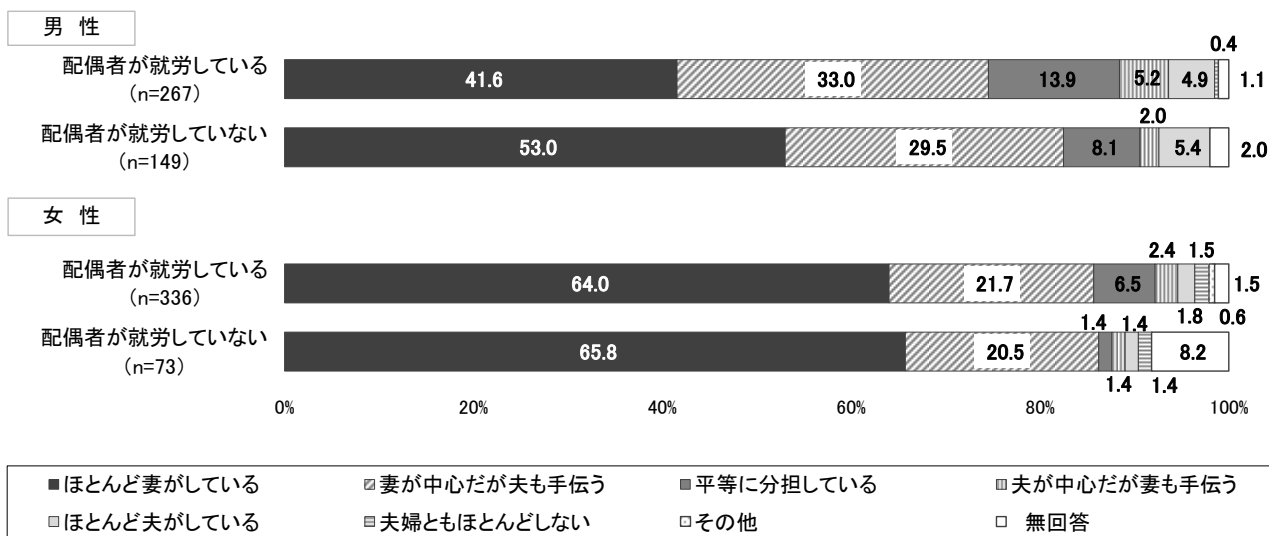


性別就労状況別でみると、就労している男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 46.4%と、就労していない男性より 6.1 ポイント高くなっています。

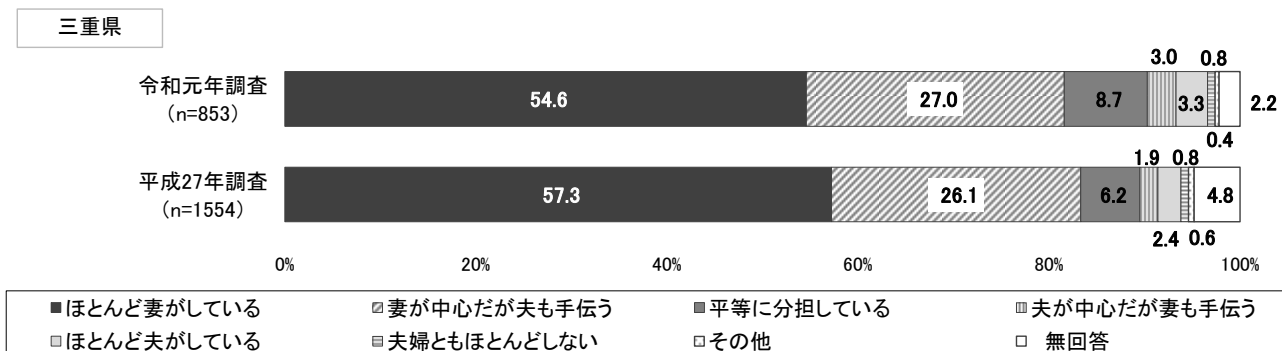
勤務形態別でみると、正規従業員では「ほとんど妻がしている」の割合が 43.9%と、他の勤務形態よりも低くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 53.0%と、配偶者が就労している男性より 11.4 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

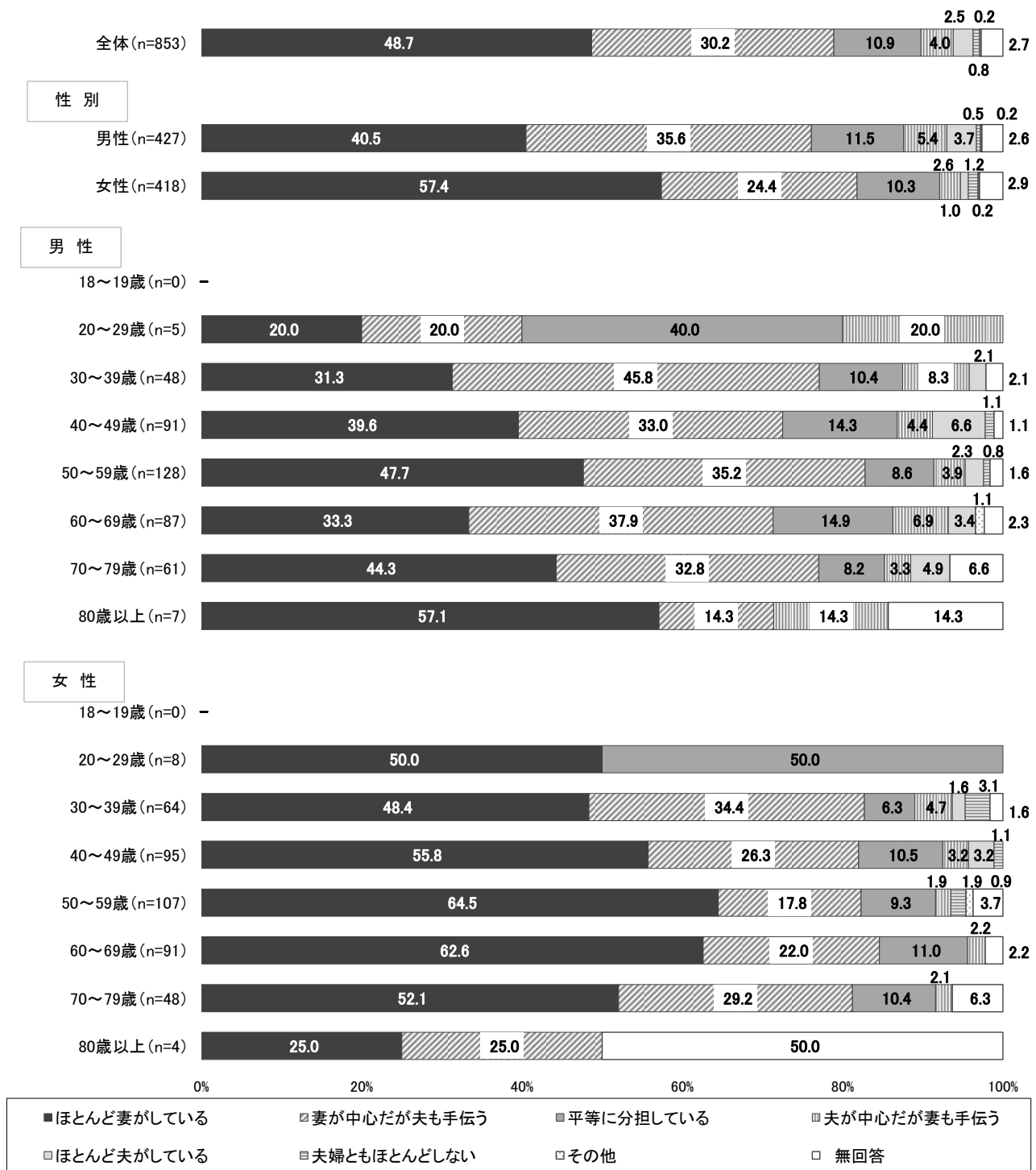


C：家の掃除

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 30.2%となっています。

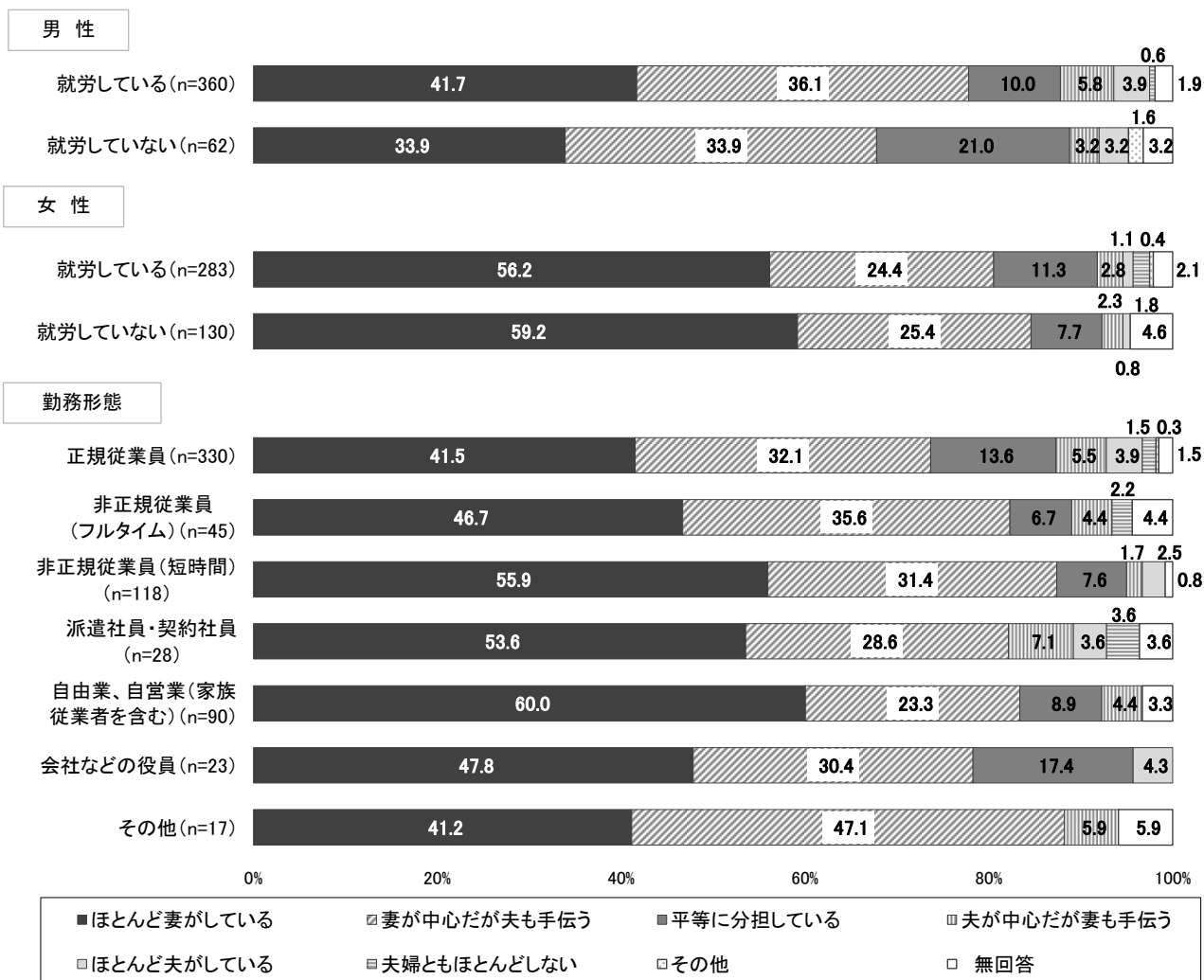
性別でみると、男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 35.6%と、女性より 11.2 ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 57.4%と、男性より 16.9 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、ほとんどの区分で「ほとんど妻がしている」の割合が最も高くなっていますが、30 歳代と 60 歳代の男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が「ほとんど妻がしている」の割合を上回っています。

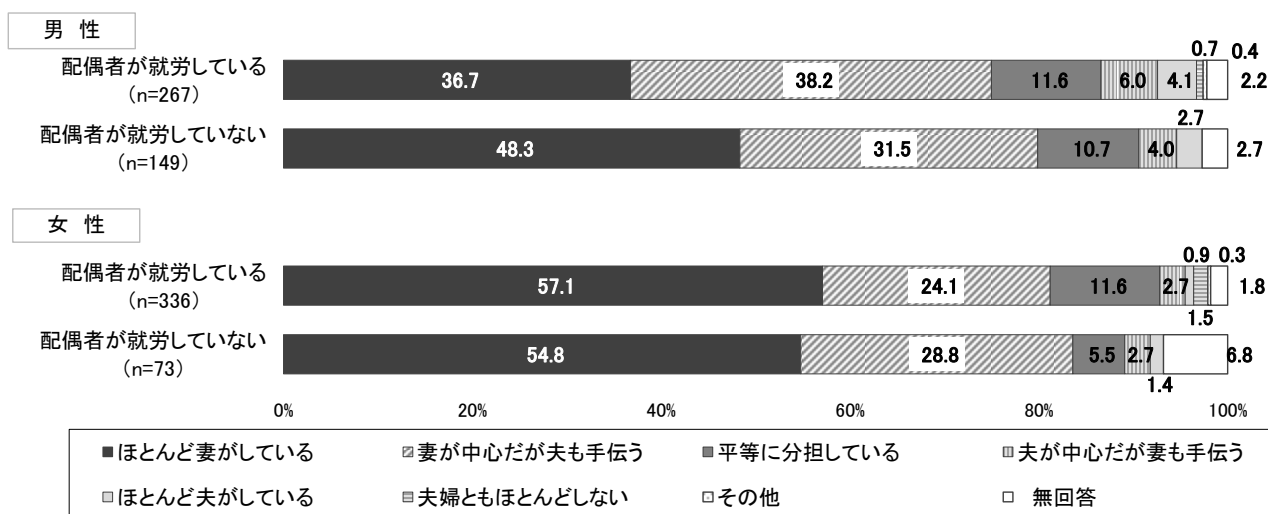


性別就労状況別でみると、就労している男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 41.7%と、就労していない男性より 7.8 ポイント高くなっています。

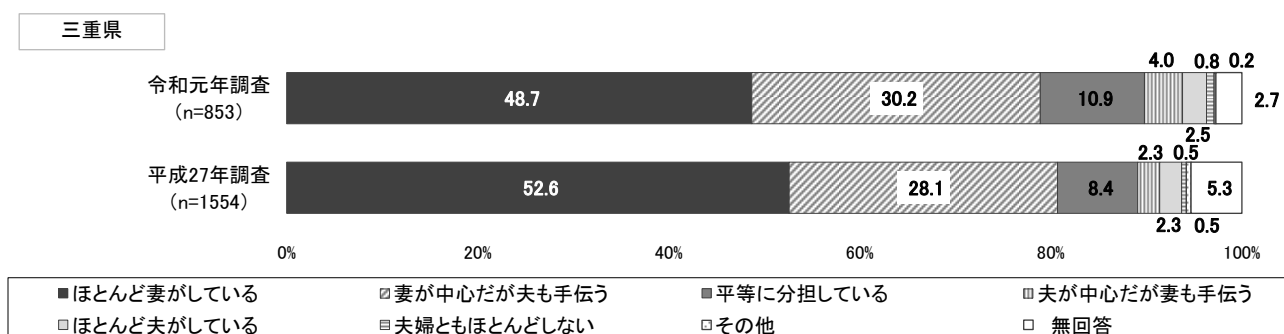
勤務形態別でみると、正規従業員と会社などの役員では「平等に分担している」の割合が 1 割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「ほとんど妻がしている」の割合が36.7%と、配偶者が就労していない男性より11.6ポイント低くなっています。



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

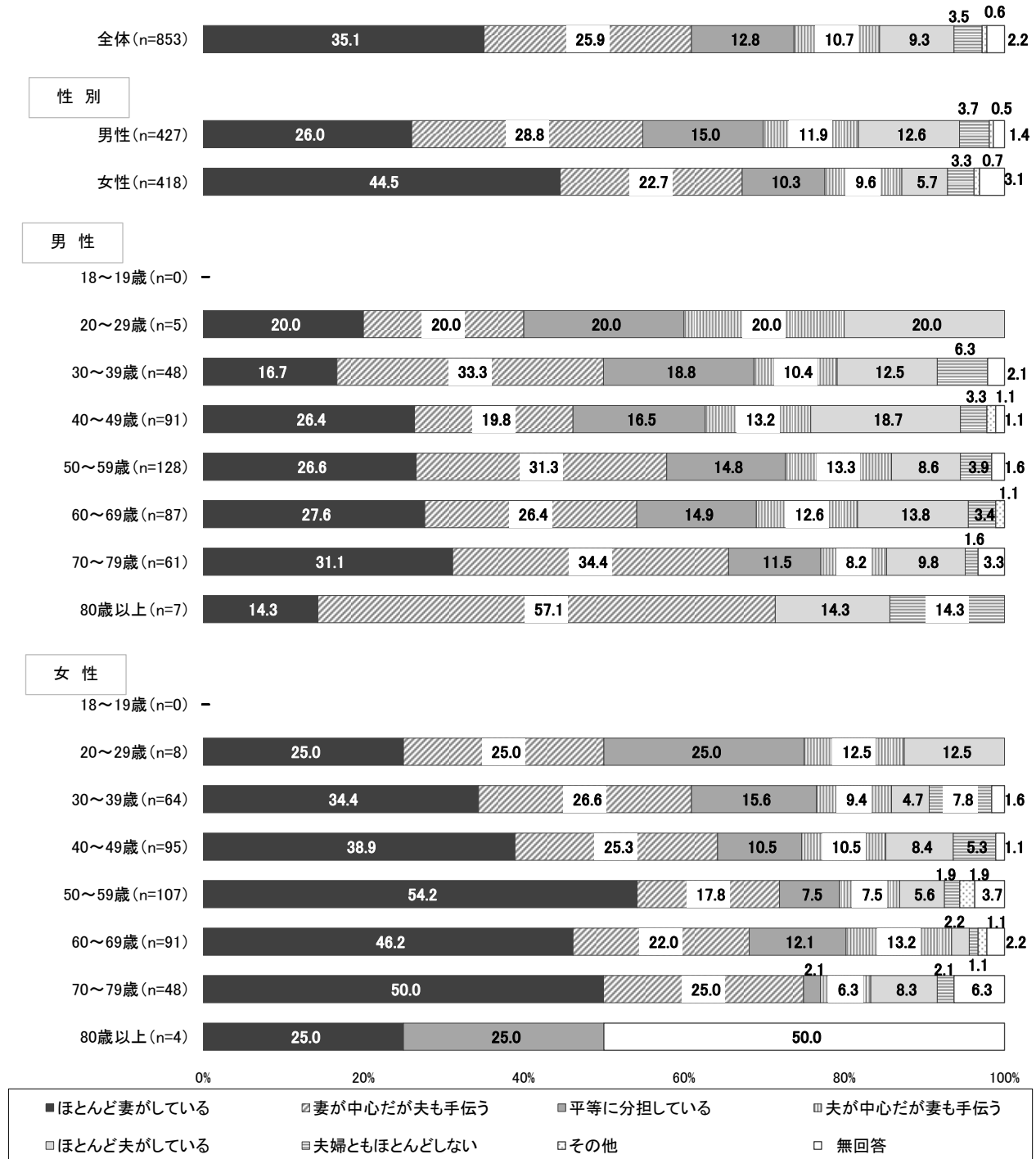


D：入浴の準備および風呂場の掃除

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 25.9%となっています。

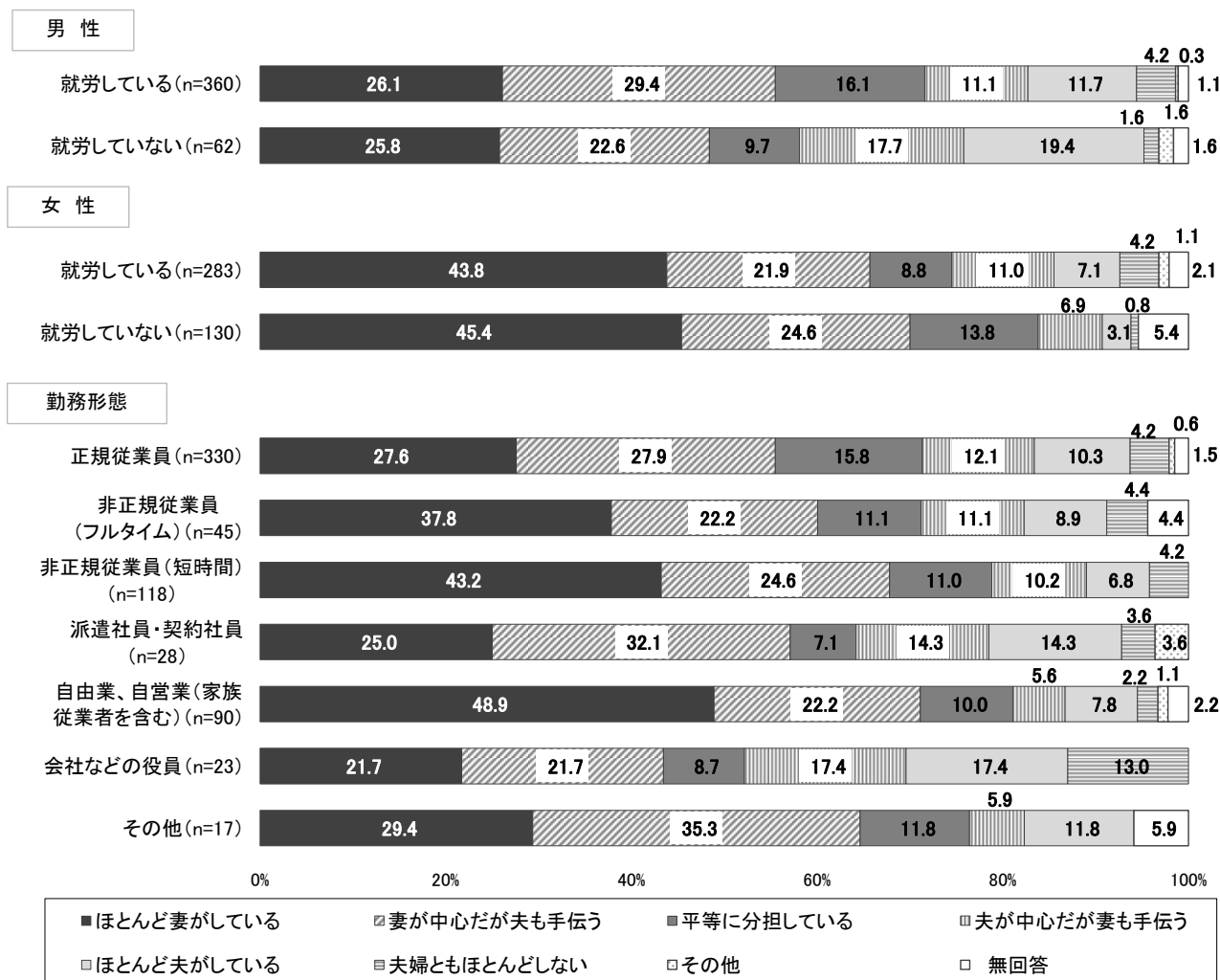
性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 44.5%と、男性より 18.5 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、30 歳代、50 歳代、70 歳代の男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が最も高い一方、30 歳代から 70 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が最も高くなっています。



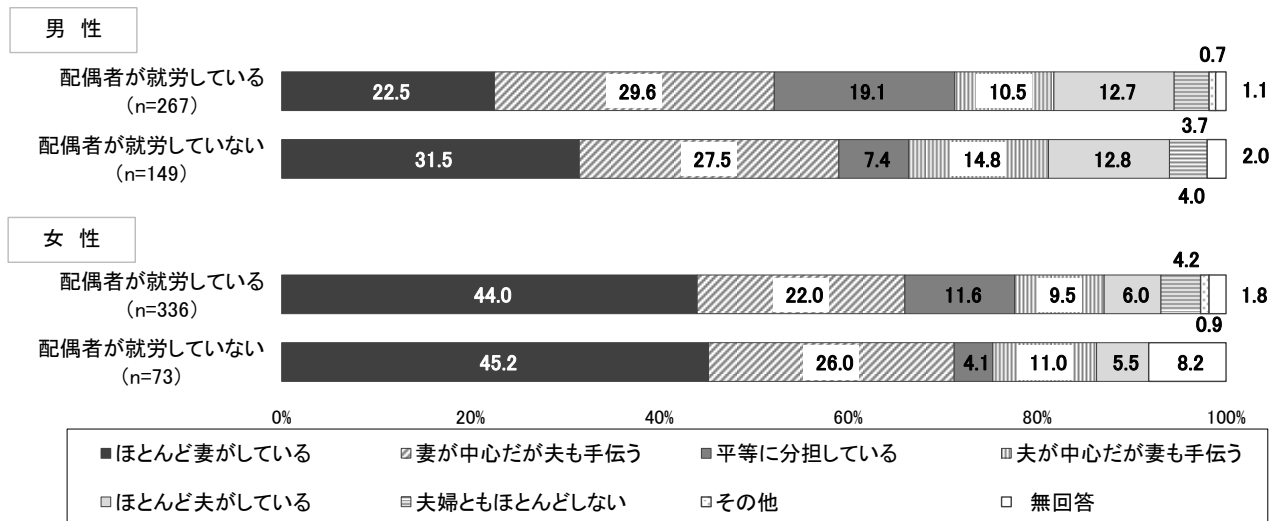
性別就労状況別でみると、就労していない男性では「ほとんど夫がしている」の割合が 19.4%と、就労している男性よりも 7.7 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、自由業、自営業（家族従業者を含む）では「ほとんど妻がしている」の割合が 48.9%と、他の勤務形態よりも高くなっています。

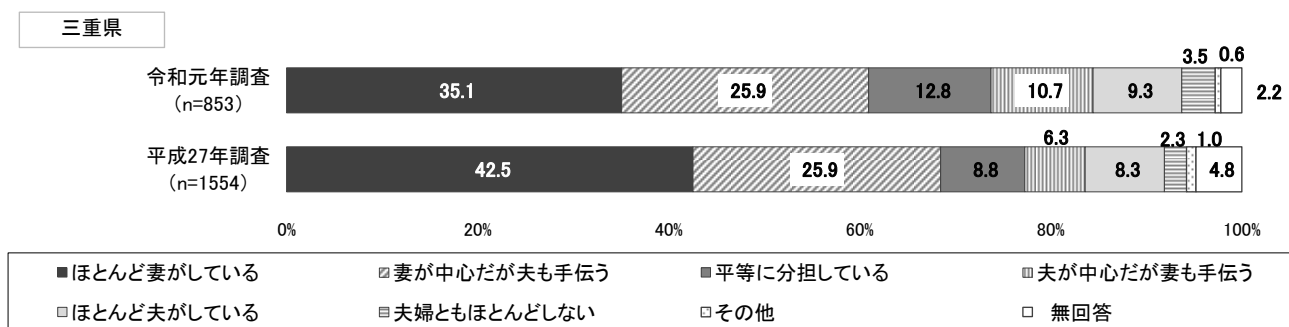


性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 31.5%と、配偶者が就労している男性よりも 9.0 ポイント高くなっています。

また、「平等に分担している」の割合は、男女とも配偶者が就労している場合の方が、配偶者が就労していない場合よりも高く、男性では 11.7 ポイント、女性では 7.5 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「ほとんど妻がしている」の割合が 7.4 ポイント低くなっています。

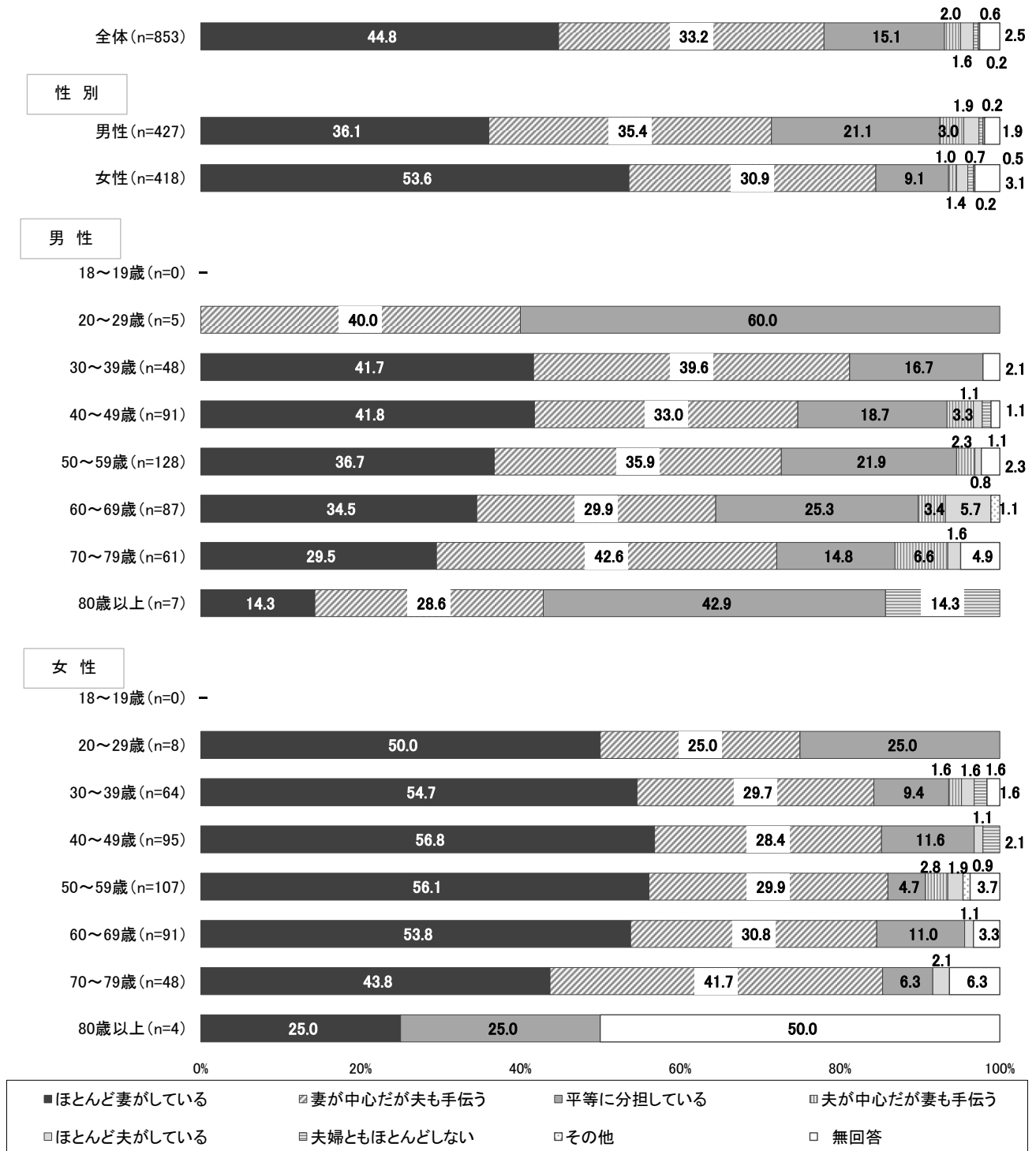


E：日常の買い物

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 33.2%となっています。

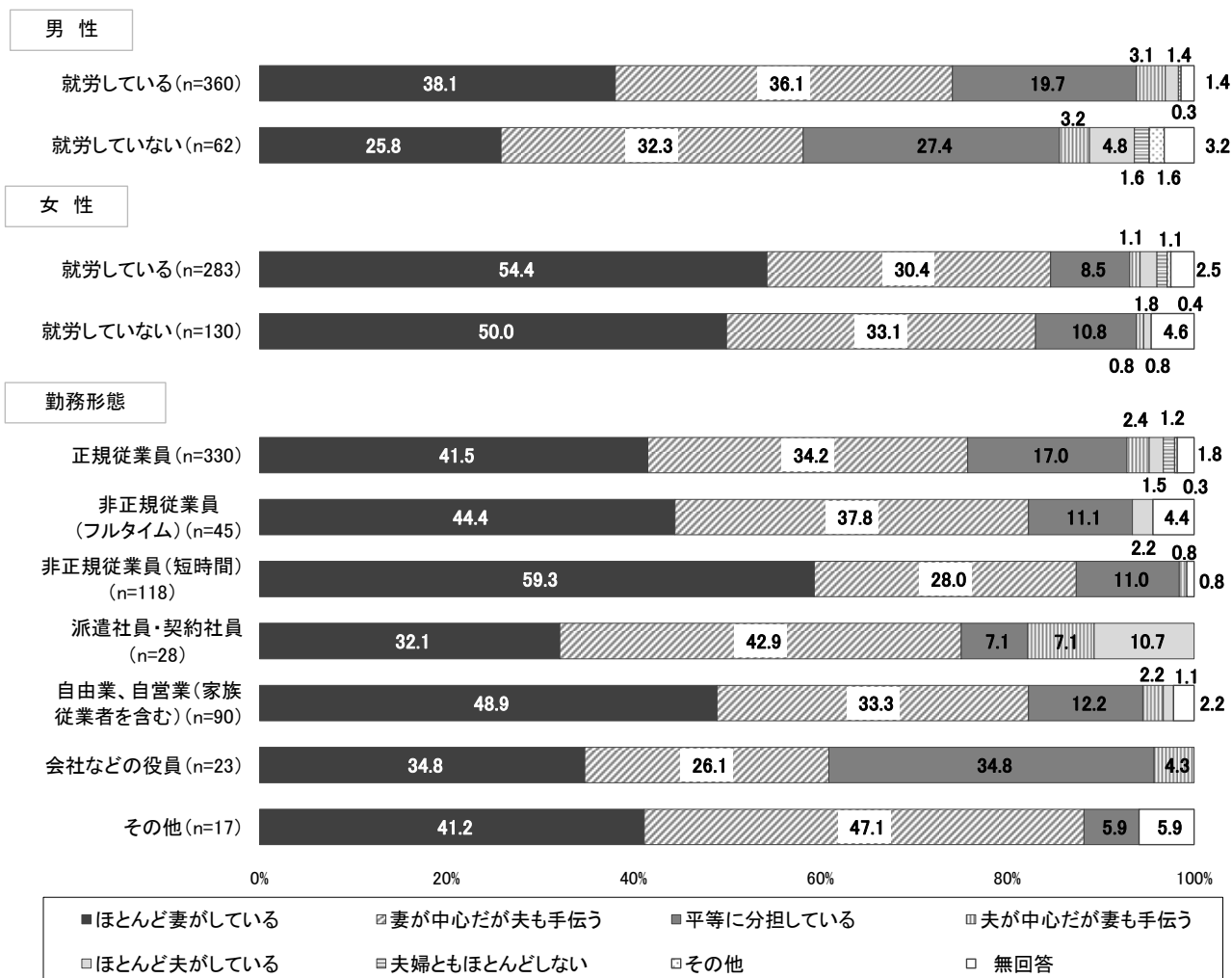
性別でみると、男性では「平等に分担している」の割合が 21.1%と、女性より 12.0 ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 53.6%と、男性より 17.5 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、全ての年代において「ほとんど妻がしている」の割合は男性よりも女性の方が高くなっています。

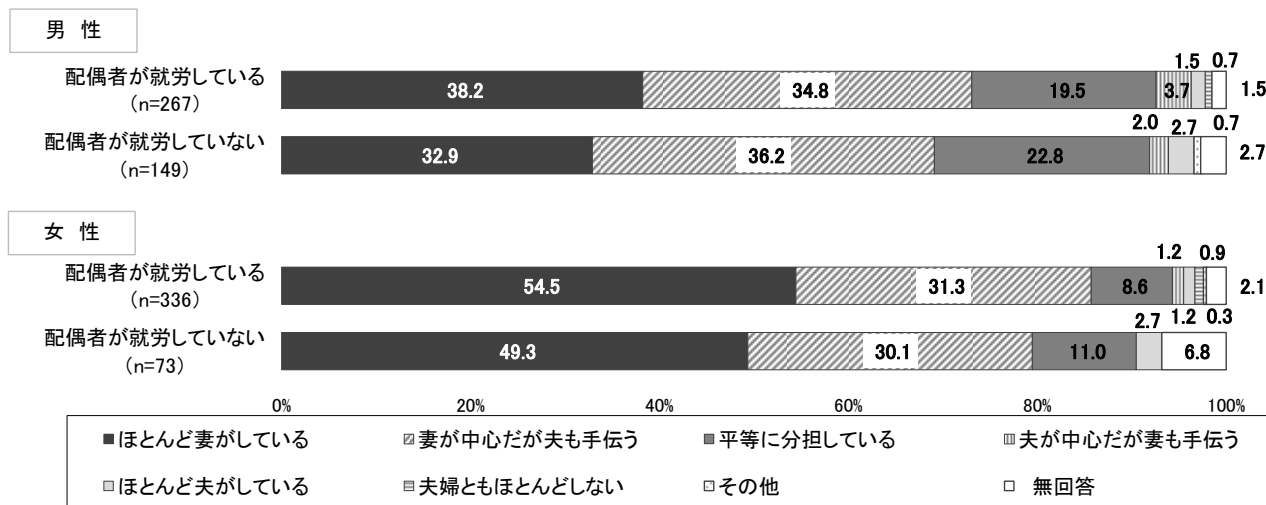


性別就労状況別でみると、就労している男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 38.1%と、就労していない男性より 12.3 ポイント高くなっています。

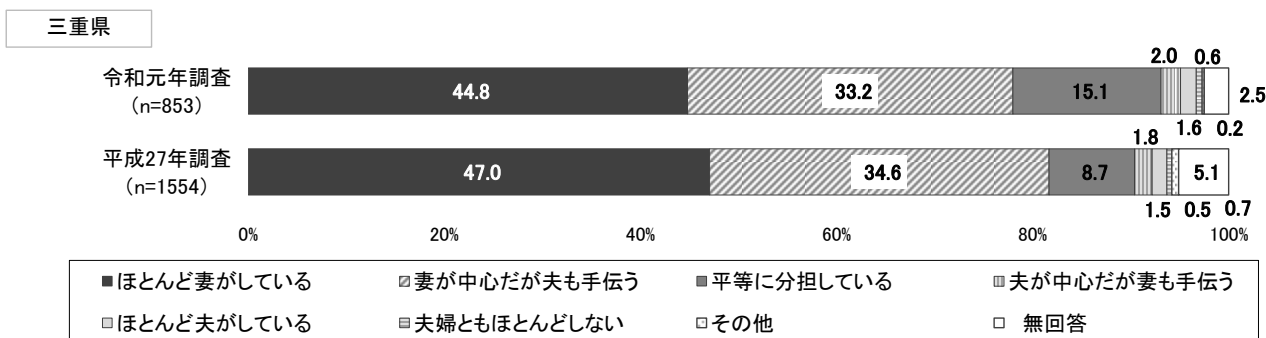
勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「ほとんど妻がしている」の割合が 59.3%と、他の勤務形態よりも 10 ポイント以上高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 38.2%と、配偶者が就労していない男性より 5.3 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「平等に分担している」の割合が 6.4 ポイント高くなっています。

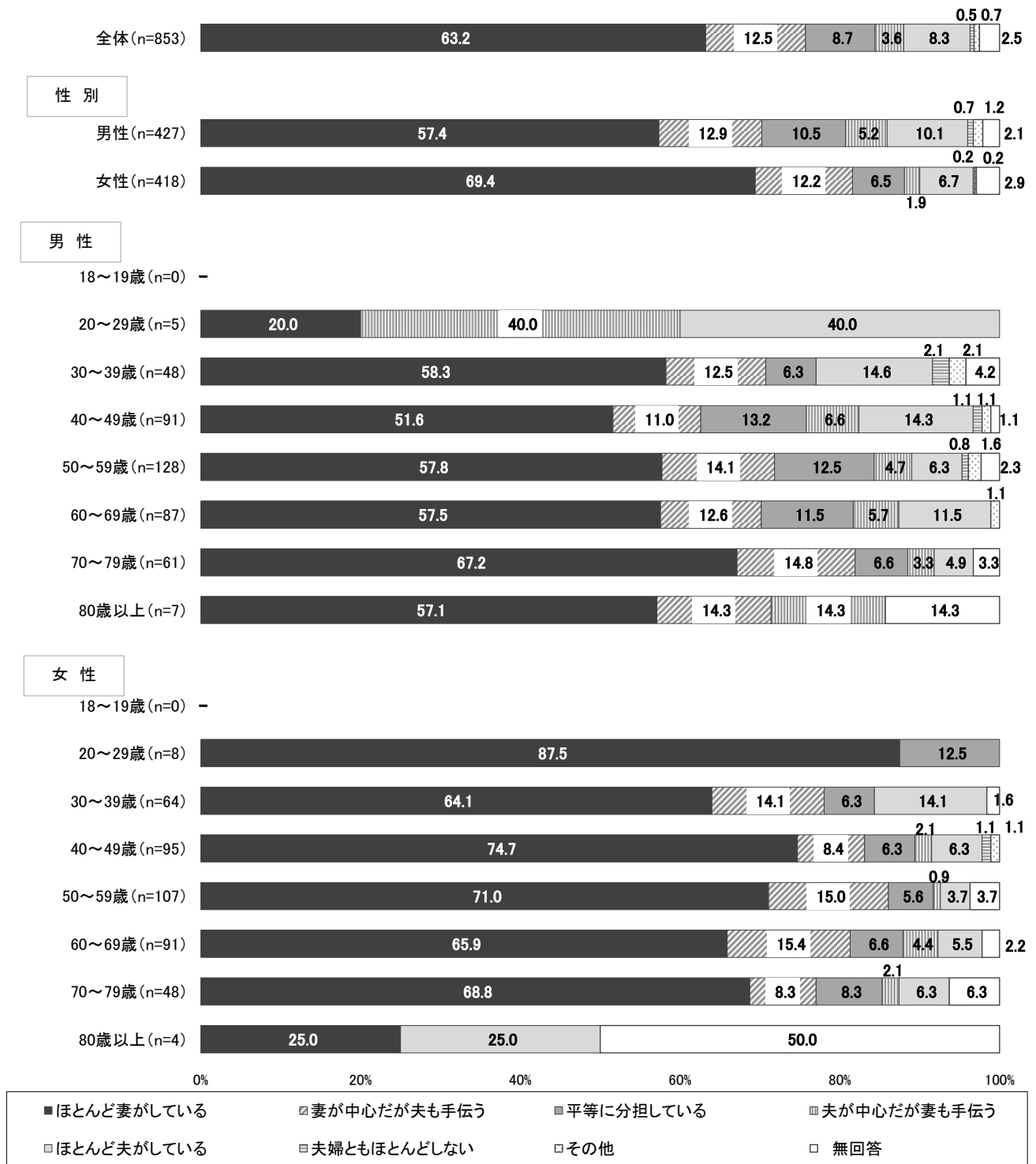


F：日常の家計管理

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 12.5%となっています。

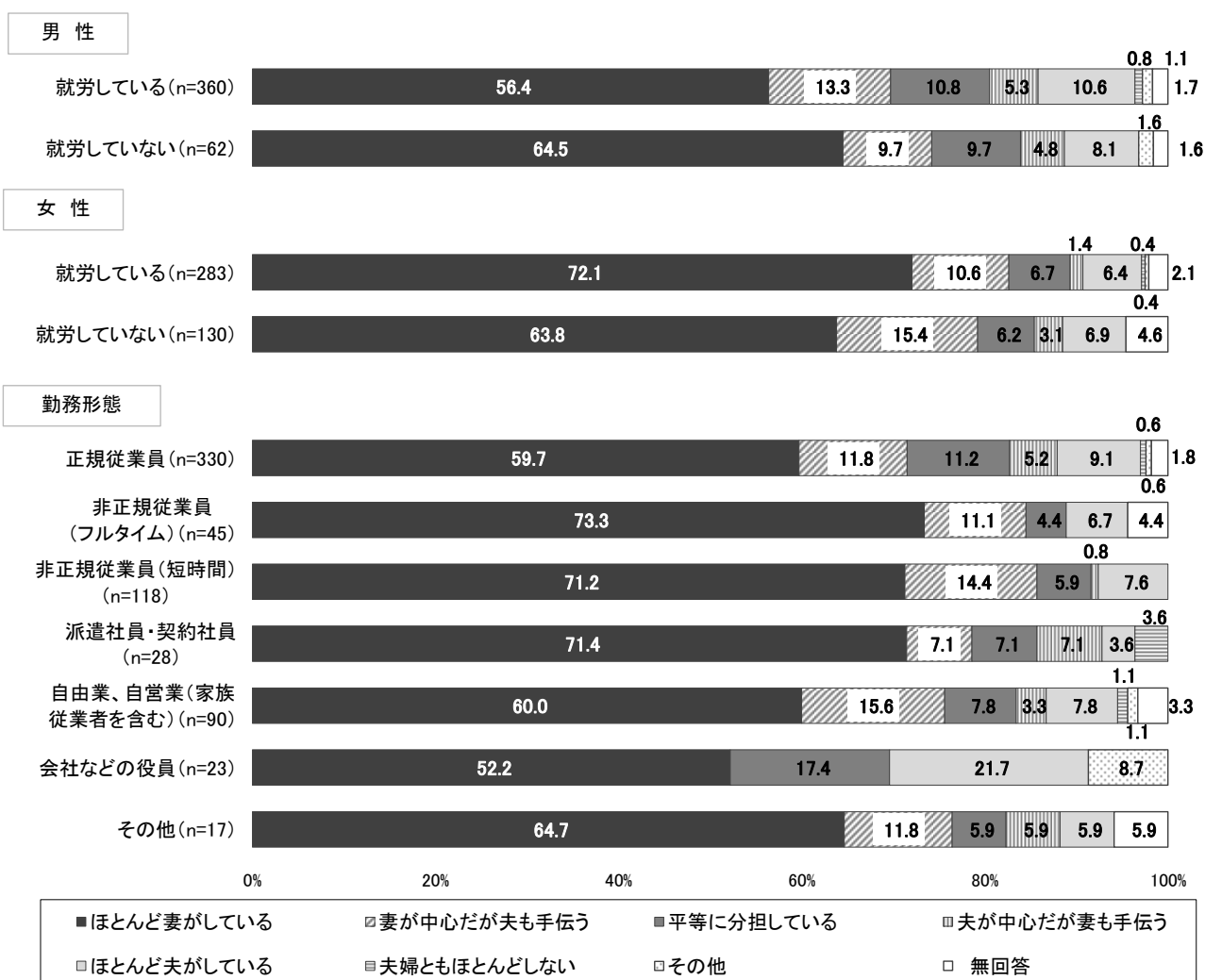
性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 69.4%と、男性よりも 12.0 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、70 歳代の男性では「ほとんど妻がしている」の割合が 67.2%と、同性の他の年代よりも高くなっています。また、30 歳代の女性では「ほとんど夫がしている」の割合が 14.1%と、同性の他の年代よりも高くなっています。

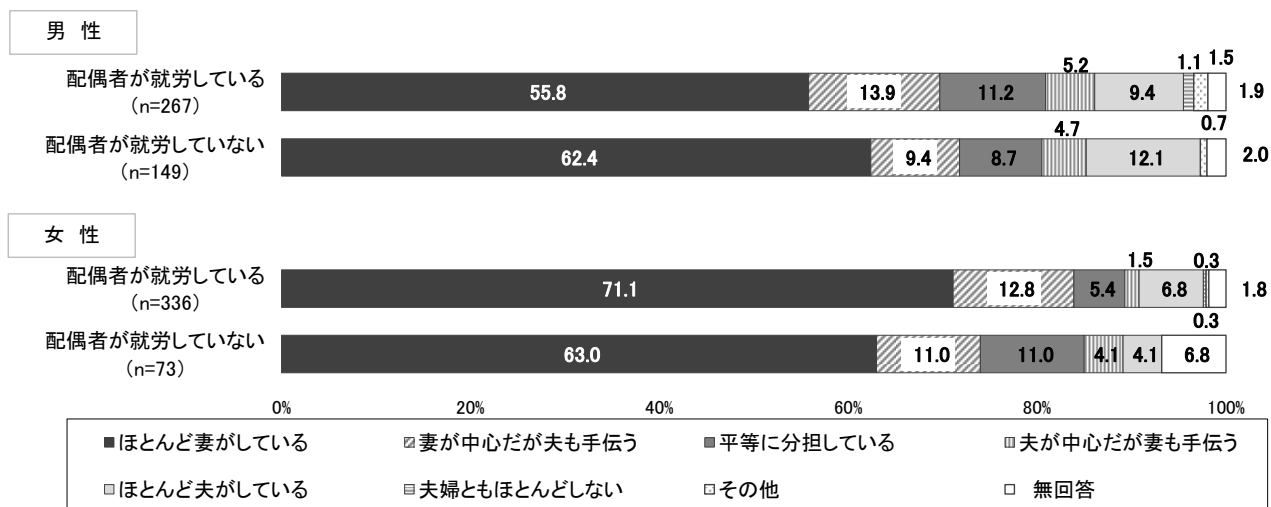


性別就労状況別でみると、就労している女性では「ほとんど妻がしている」の割合が72.1%と、就労していない女性より8.3ポイント高くなっています。

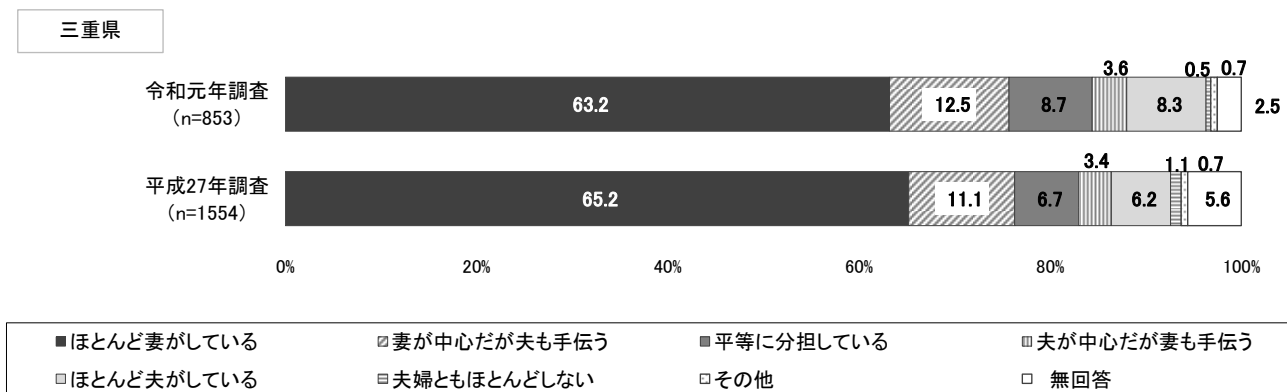
勤務形態別でみると、正規従業員と会社などの役員では「平等に分担している」の割合が1割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している女性では「ほとんど妻がしている」の割合が71.1%と、配偶者が就労していない女性より8.1ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

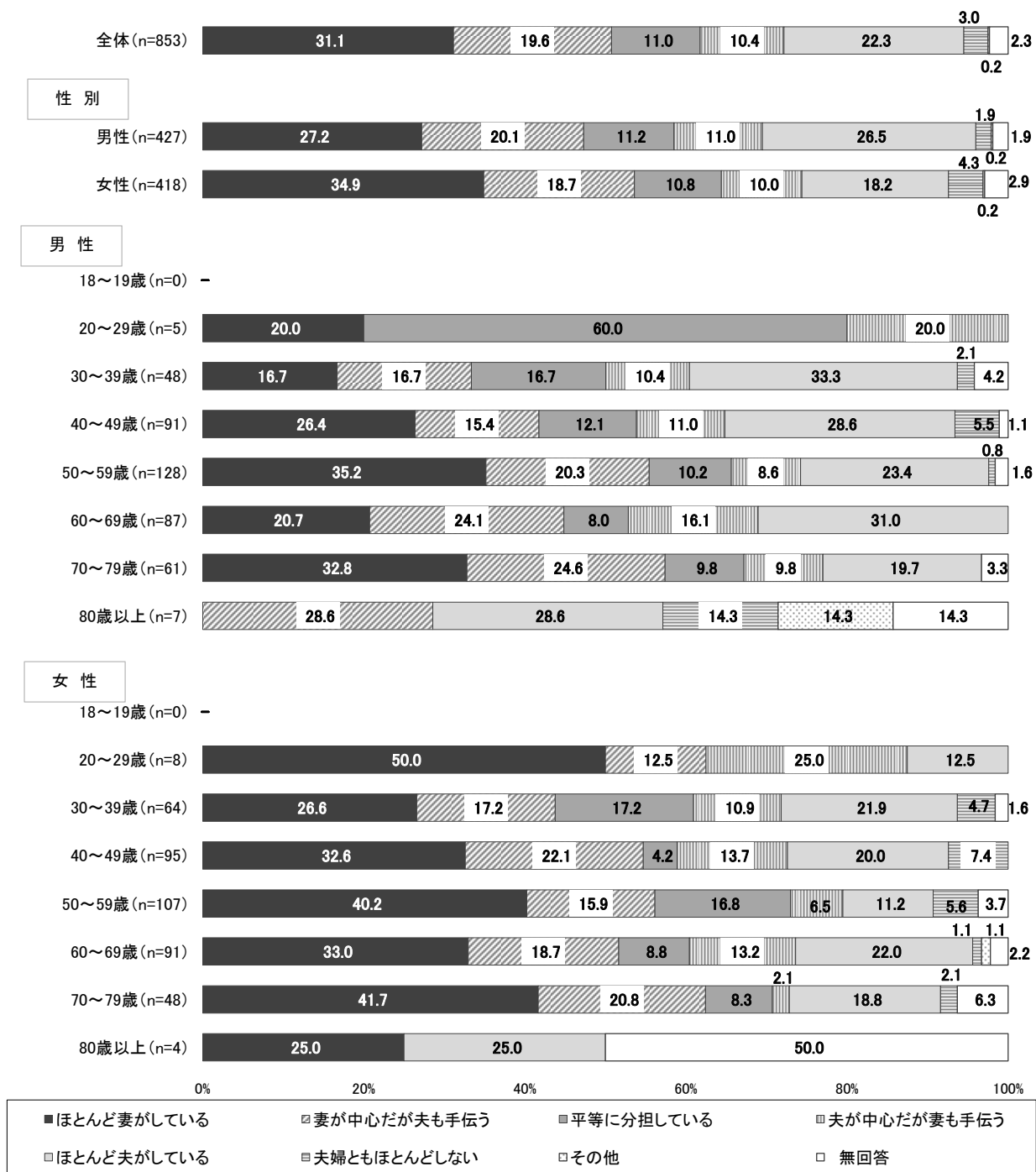


G：日常のゴミ捨て

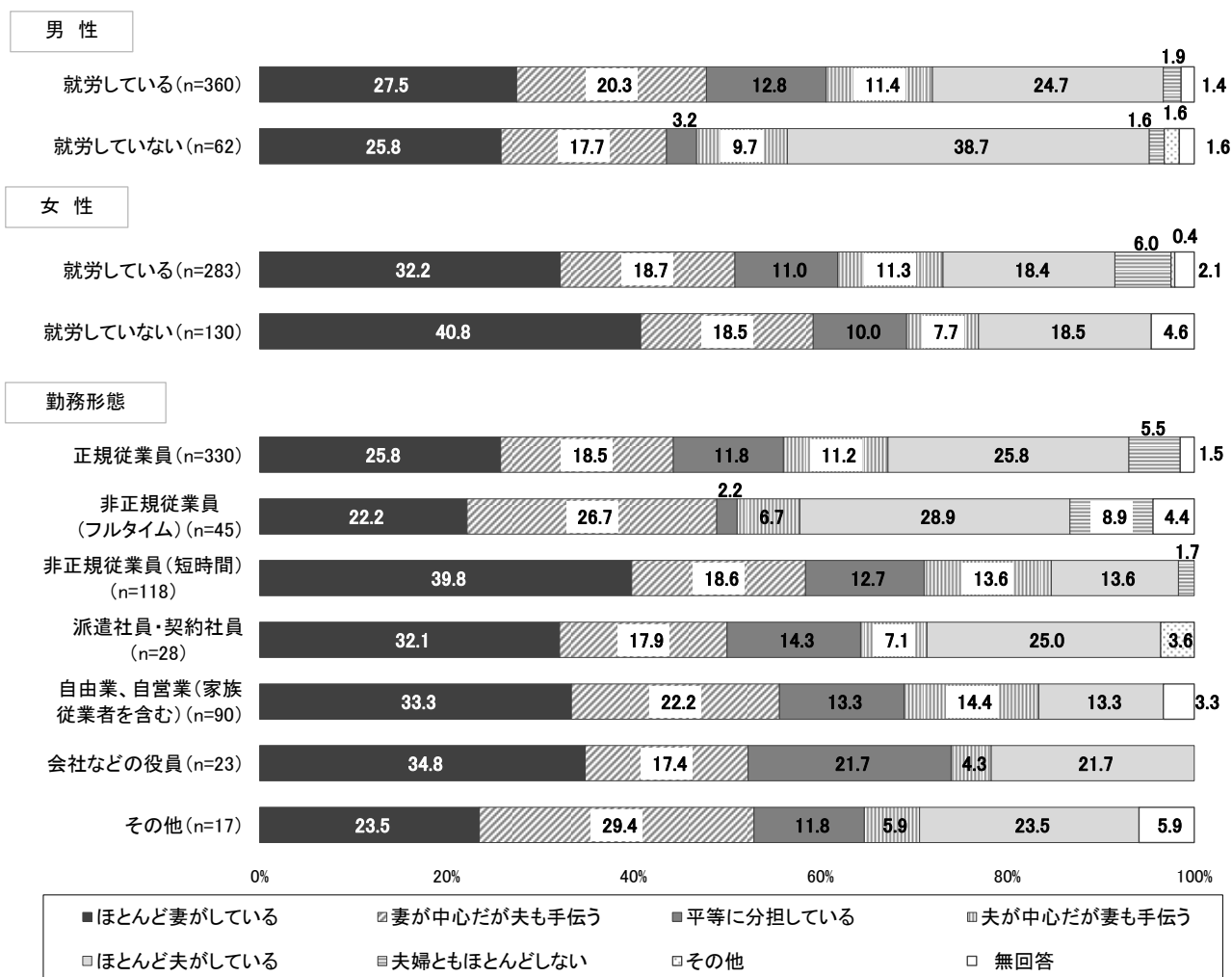
全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「ほとんど夫がしている」の割合が 22.3%となっています。

性別で見ると、男性では「ほとんど夫がしている」の割合が 26.5%と、女性よりも 8.3 ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 34.9%と、男性よりも 7.7 ポイント高くなっています。

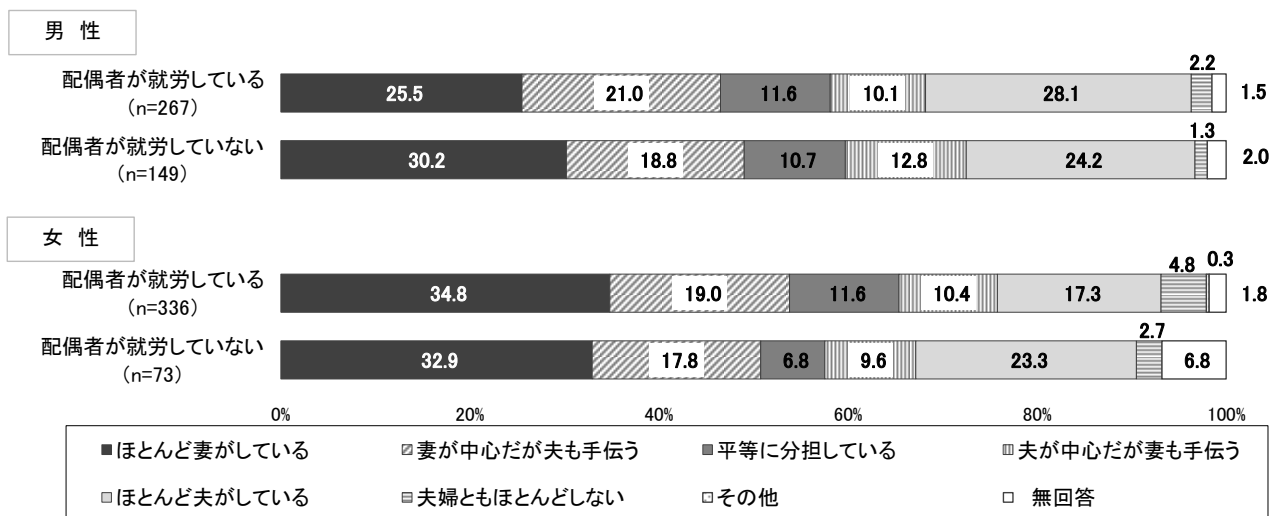
性別年代別で見ると、男女ともに 50 歳代と 70 歳代では「ほとんど妻がしている」の割合が、他の年代よりも高くなっています。一方、30 歳代と 60 歳代の男性では「ほとんど夫がしている」の割合が最も高く、3 割を超えています。



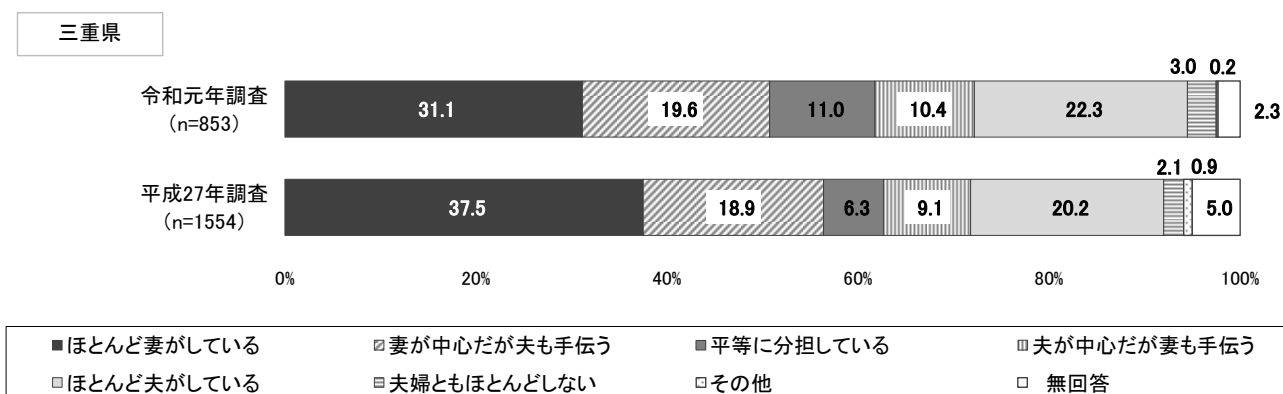
性別就労状況別で見ると、就労していない男性では「ほとんど夫がしている」の割合が 38.7%と、就労している男性より 14.0 ポイント高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない女性では「ほとんど夫がしている」の割合が 23.3%と、配偶者が就労している女性よりも 6.0 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「ほとんど妻がしている」の割合が 6.4 ポイント低くなっています。

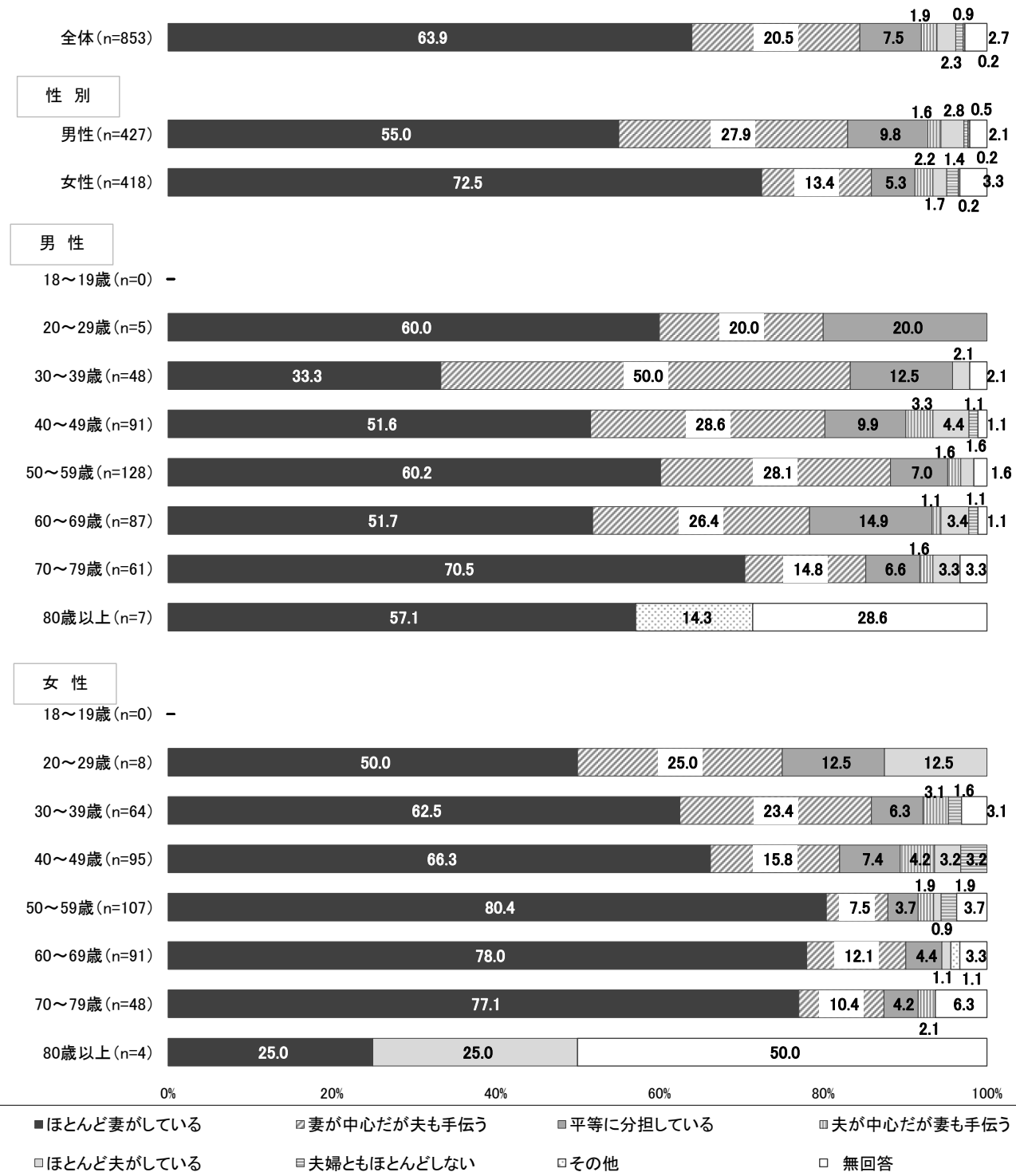


H：洗濯

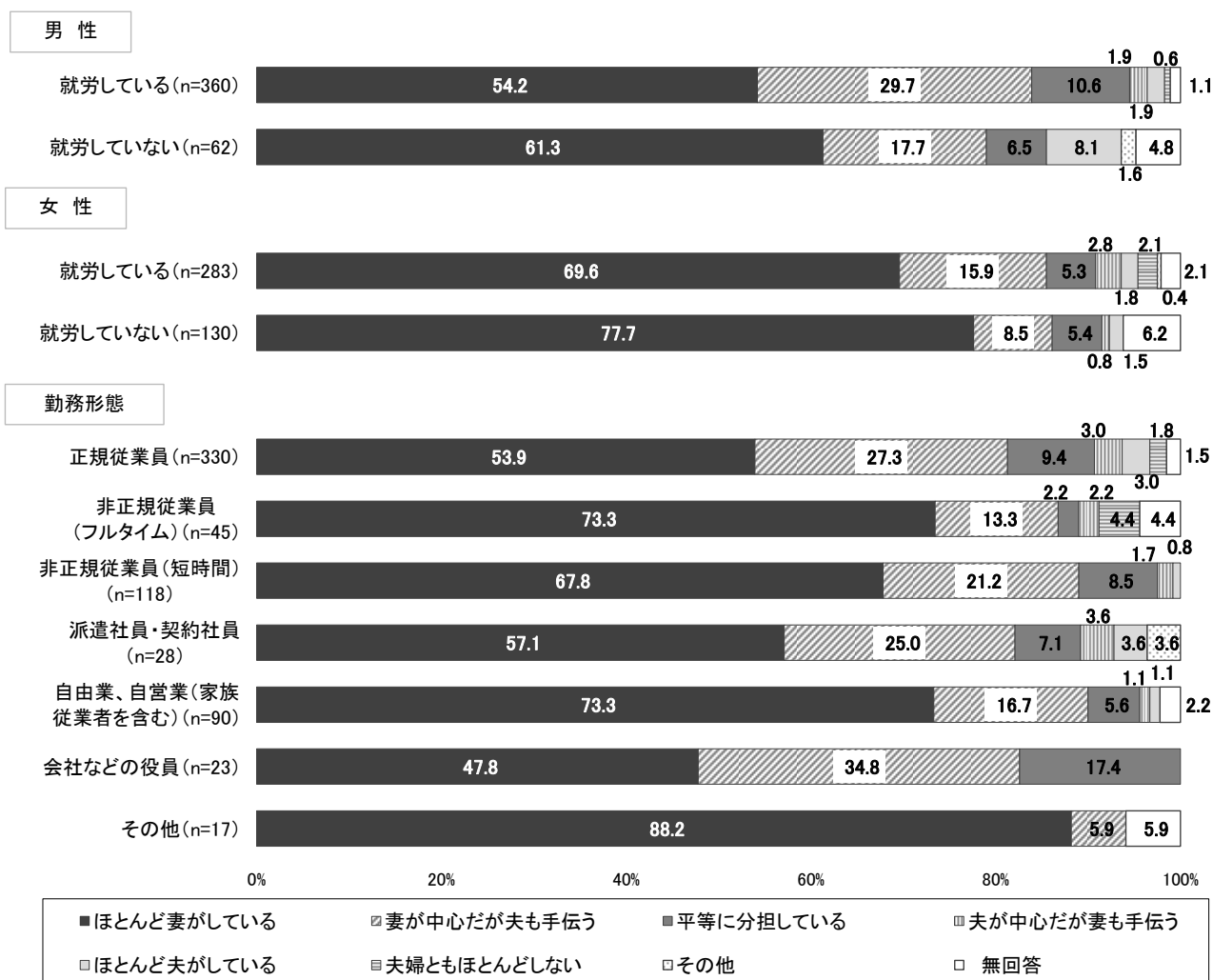
全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 20.5%となっています。

性別でみると、男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 27.9%と、女性より 14.5 ポイント高くなっています。一方、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 72.5%と、男性より 17.5 ポイント高くなっています。

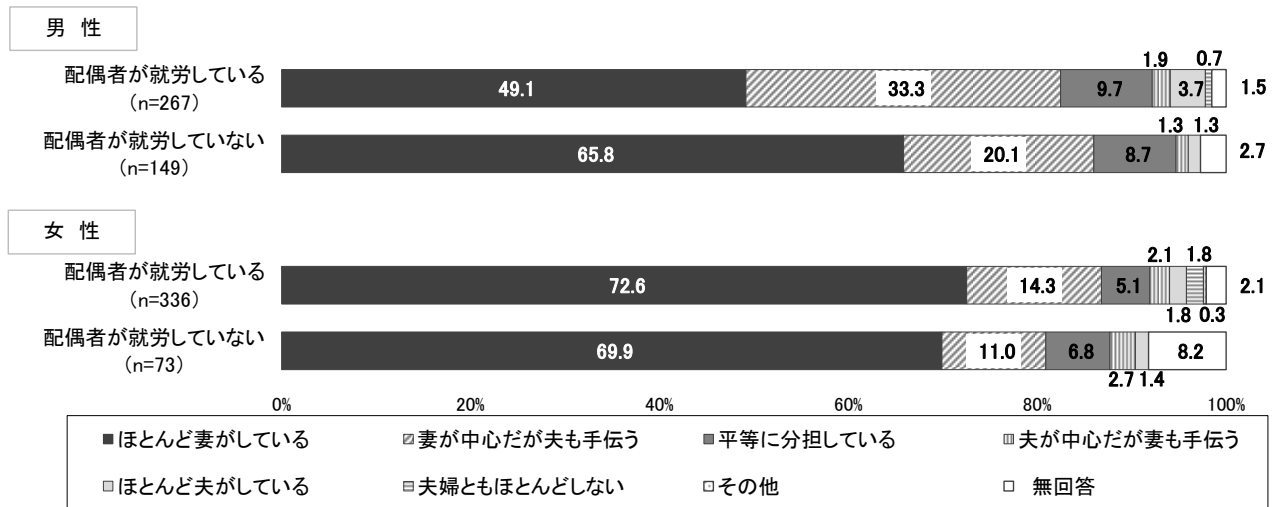
性別年代別でみると、30 歳代の男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 50.0%と、同性の他の年代よりも 20 ポイント以上高くなっています。また、30 歳代と 40 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 50 歳代から 70 歳代の女性よりも 10 ポイント以上低くなっています。



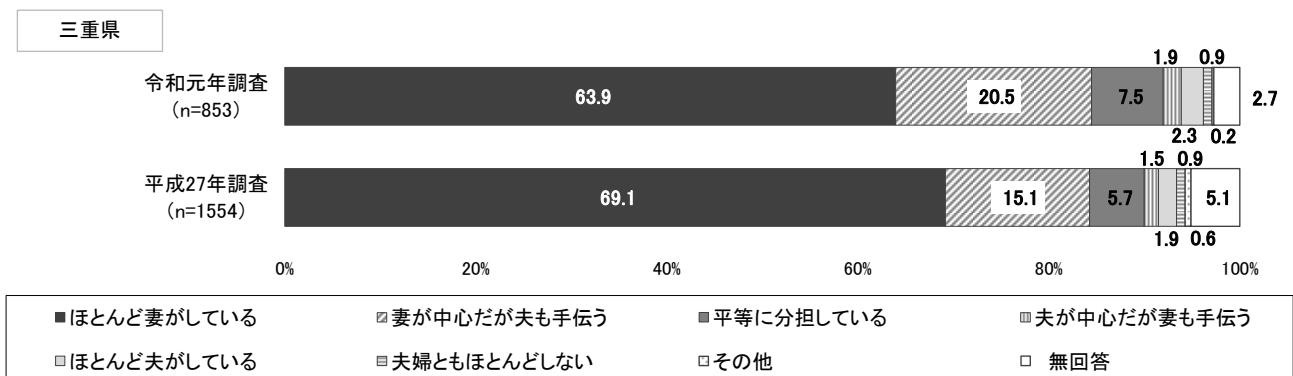
性別就労状況別でみると、就労している男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 29.7%と、就労していない男性よりも 12.0 ポイント高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 33.3%と、配偶者が就労していない男性より 13.2 ポイント高くなっています。



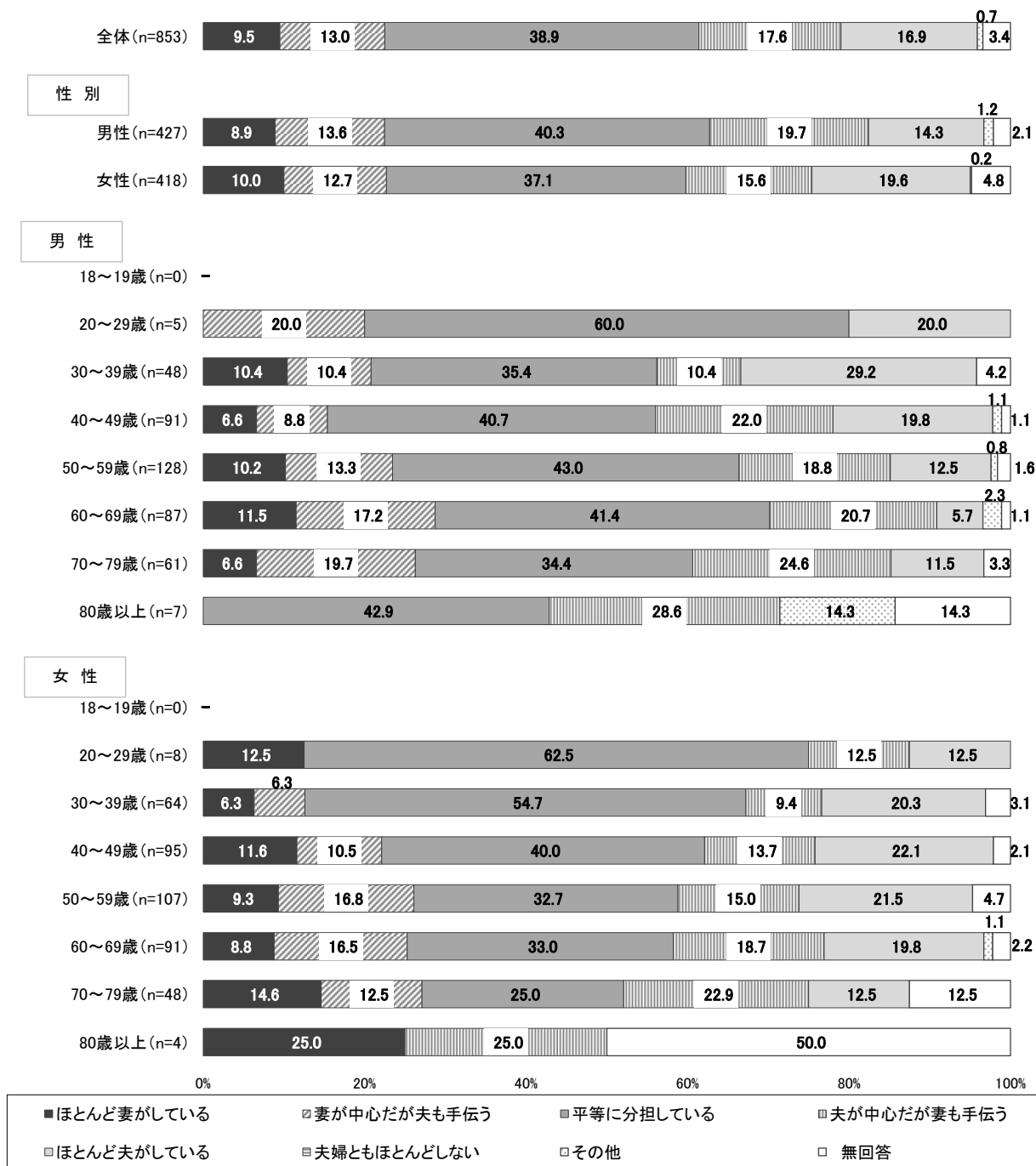
前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、「ほとんど妻がしている」の割合が 5.2 ポイント低くなり、「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 5.4 ポイント高くなっています。



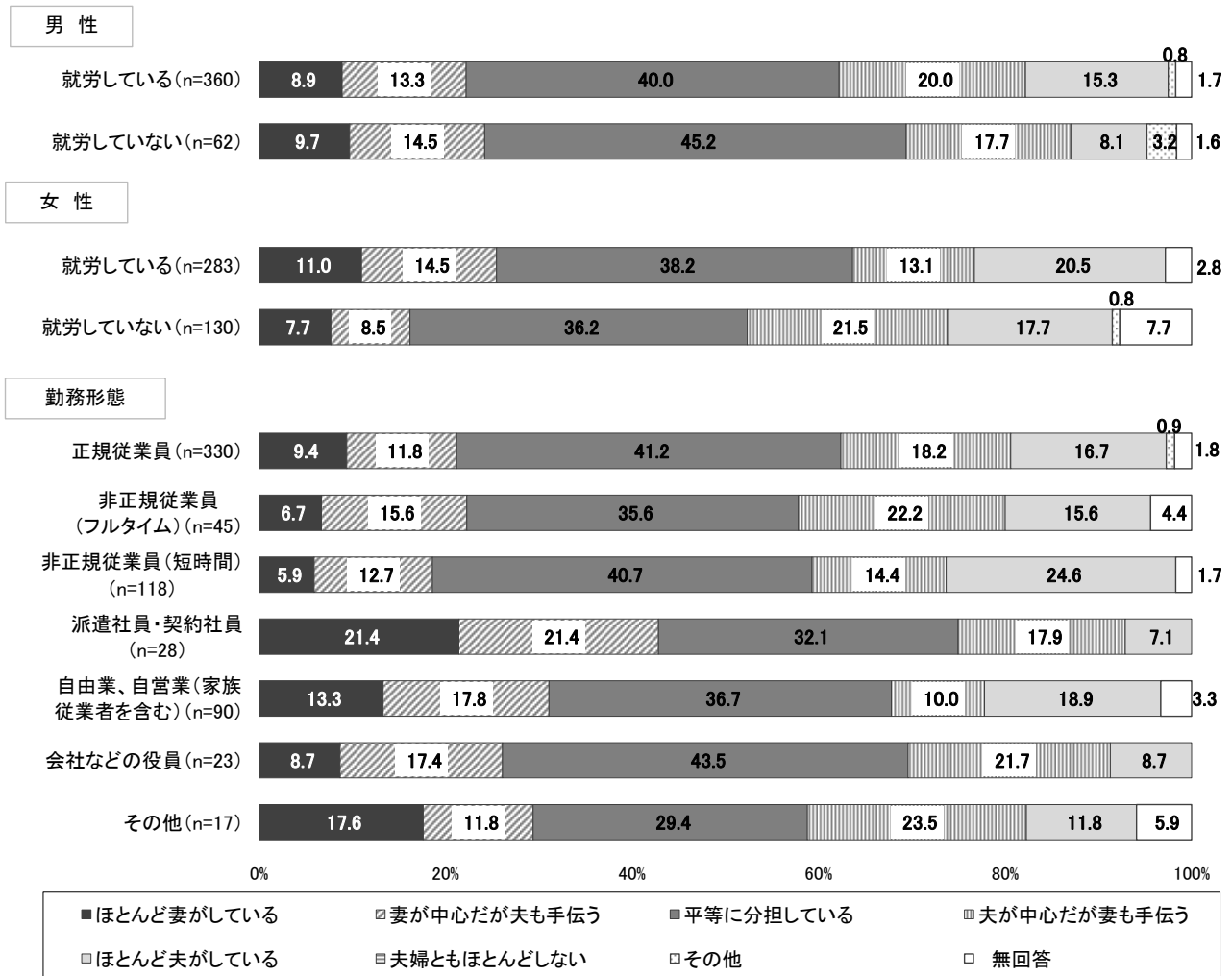
I：高額な商品の購入決定

全体では「平等に分担している」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「夫が中心だが妻も手伝う」の割合が 17.6%となっています。

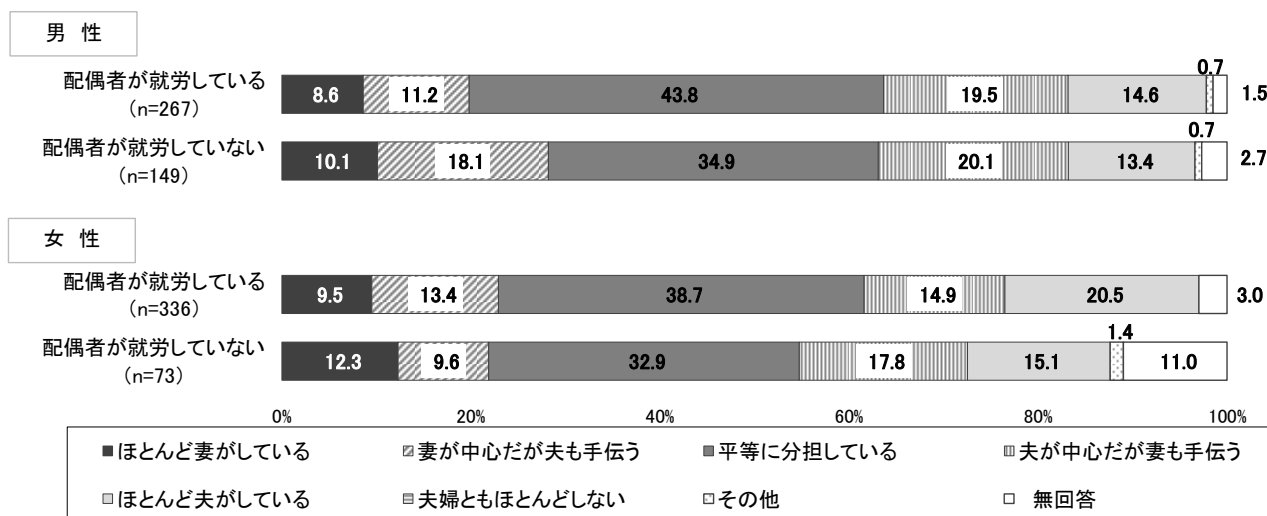
性別年代別でみると、30 歳代から 60 歳代の男性では年代が上がるにつれて「ほとんど夫がしている」の割合が低くなっています。一方、女性では 60 歳代を除き年代が上がるにつれて「平等に分担している」の割合が低くなっています。



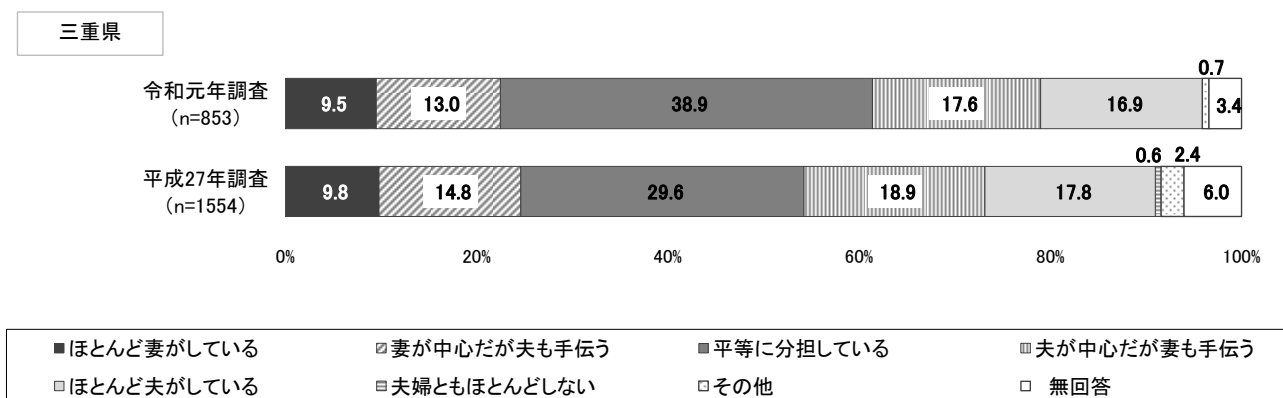
勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「ほとんど夫がしている」の割合が 24.6%と他の勤務形態よりも高くなっています。また、派遣社員・契約社員では「ほとんど妻がしている」の割合が 21.4%と他の勤務形態よりも高くなっています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「平等に分担している」の割合が43.8%と、配偶者が就労していない男性より8.9ポイント高くなっています。



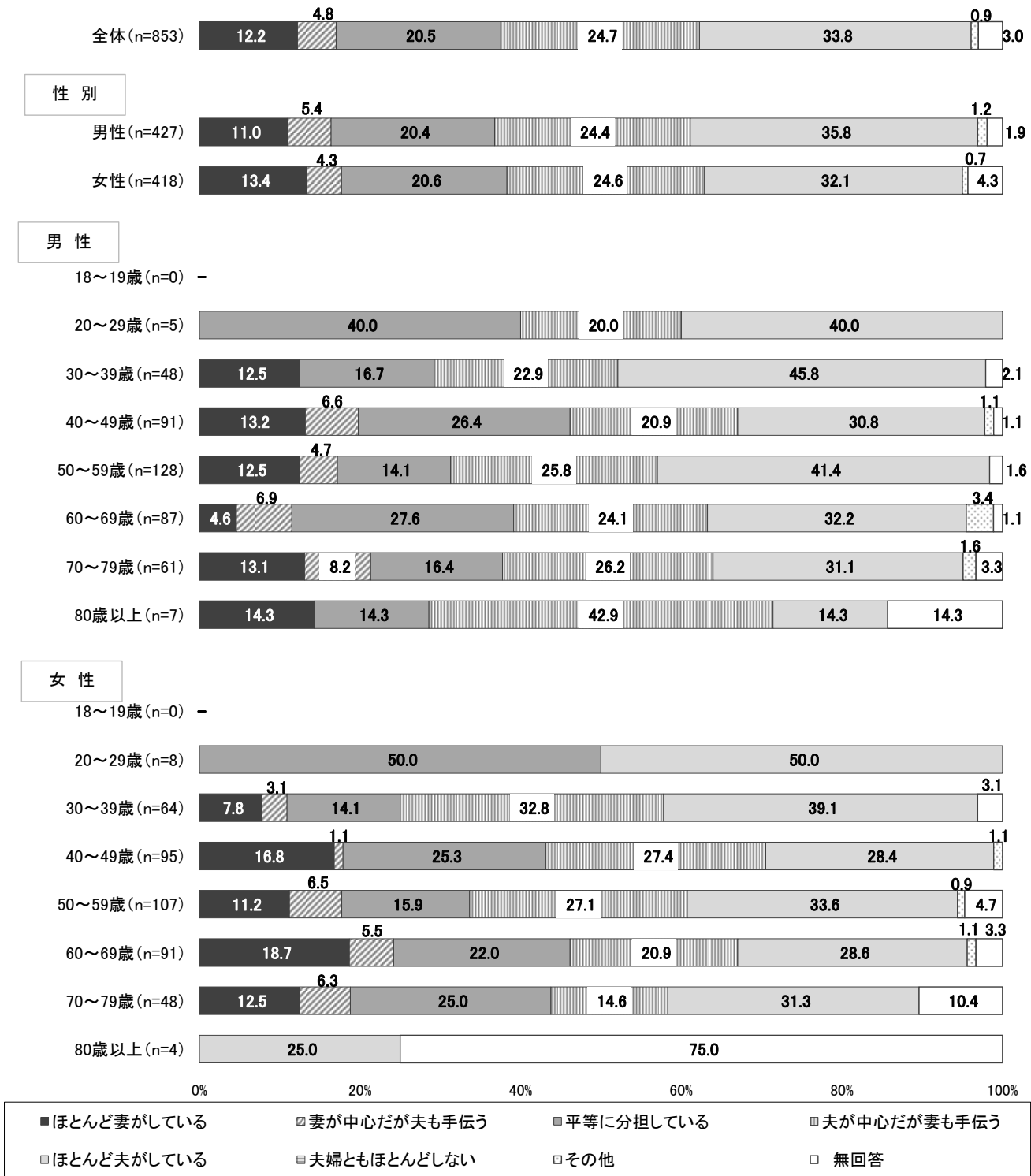
前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、「平等に分担している」の割合が9.3ポイント高くなっています。



】：生活費の確保

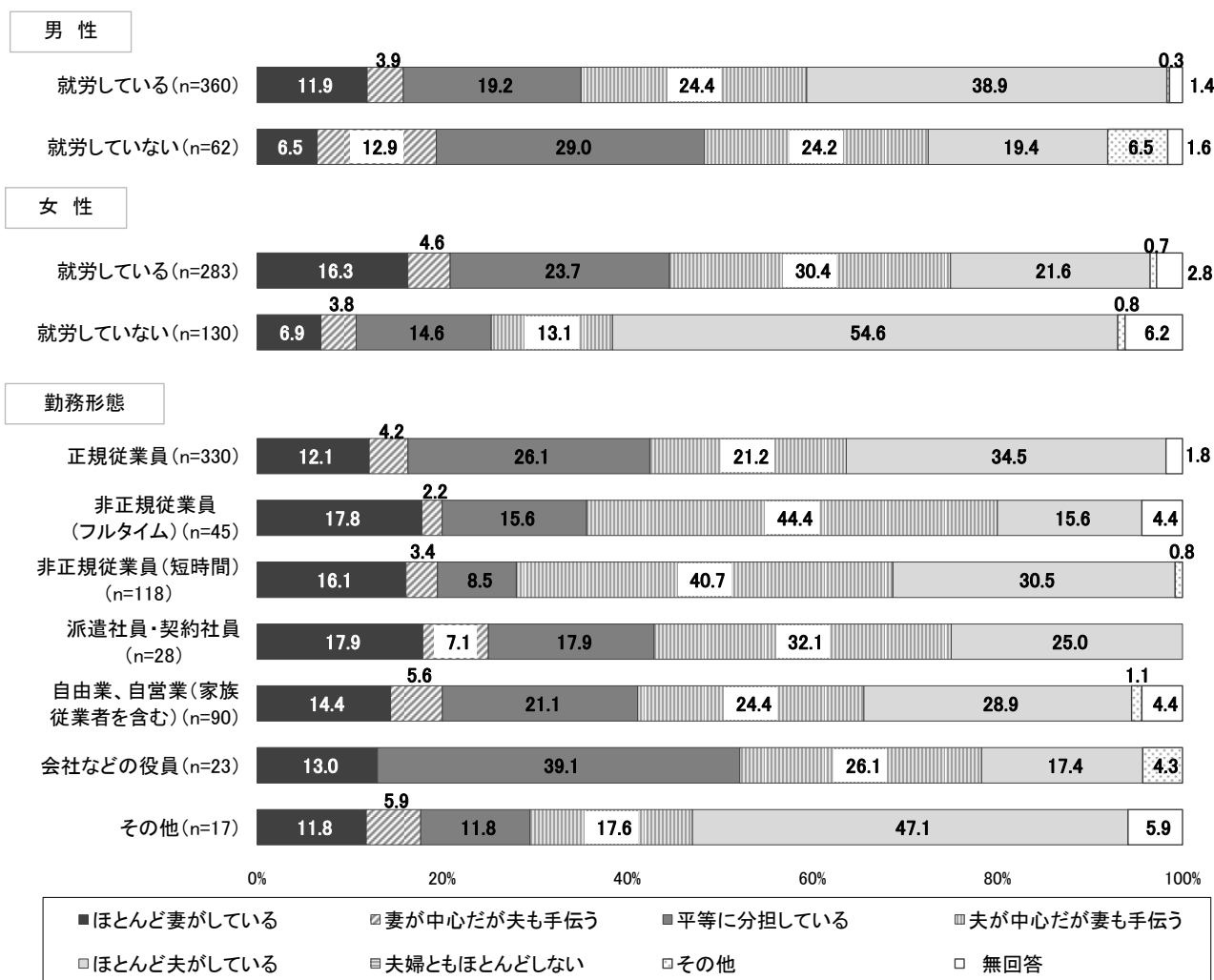
全体では「ほとんど夫がしている」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「夫が中心だが妻も手伝う」の割合が 24.7%となっています。

性別年代別でみると、30 歳代と 50 歳代の男性では「ほとんど夫がしている」の割合が 4 割を超えており、同性の他の年代よりも高くなっています。一方、60 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 18.7%と、同年代の男性よりも 14.1 ポイント高くなっています。

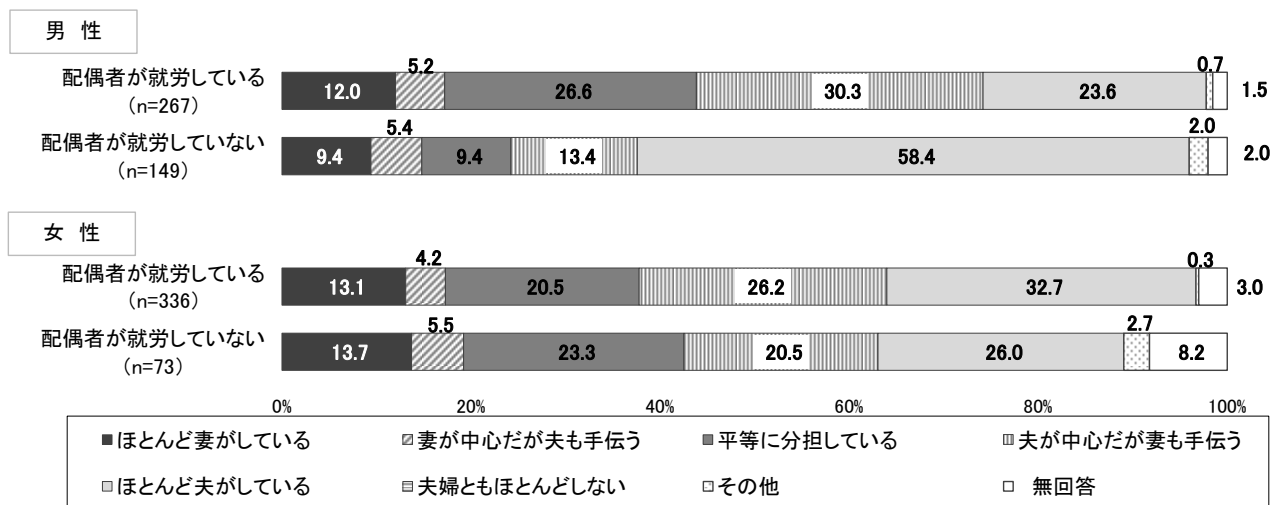


性別就労状況別でみると、就労している男性では、「ほとんど夫がしている」の割合が38.9%と、就労していない男性よりも19.5ポイント高くなっています。また、就労していない女性は「ほとんど夫がしている」の割合が54.6%、就労している女性よりも33.0ポイント高くなっています。

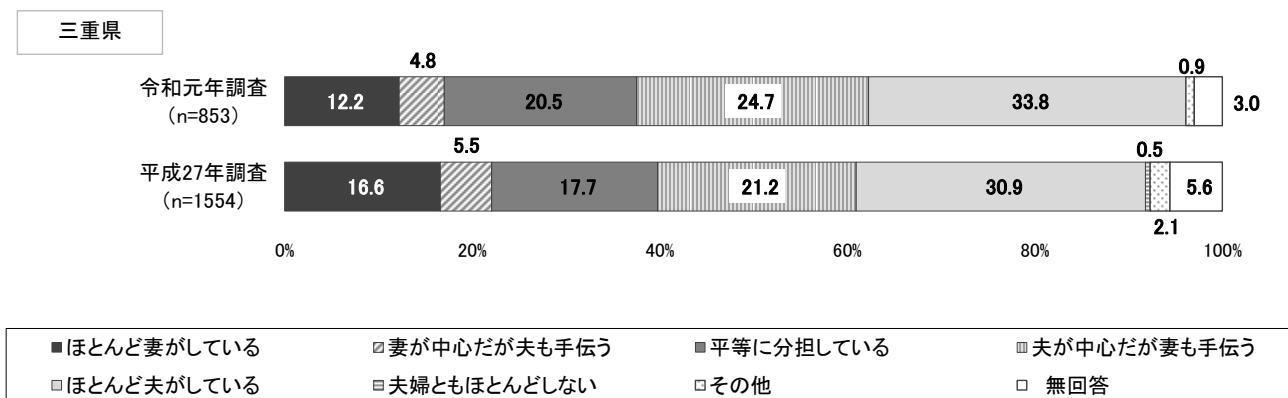
勤務形態別でみると、非正規従業員（フルタイム）と非正規従業員（短時間）では「夫が中心だが妻も手伝う」の割合が4割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労していない男性では「ほとんど夫がしている」の割合が 58.4%と、配偶者が就労している男性よりも 34.8 ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

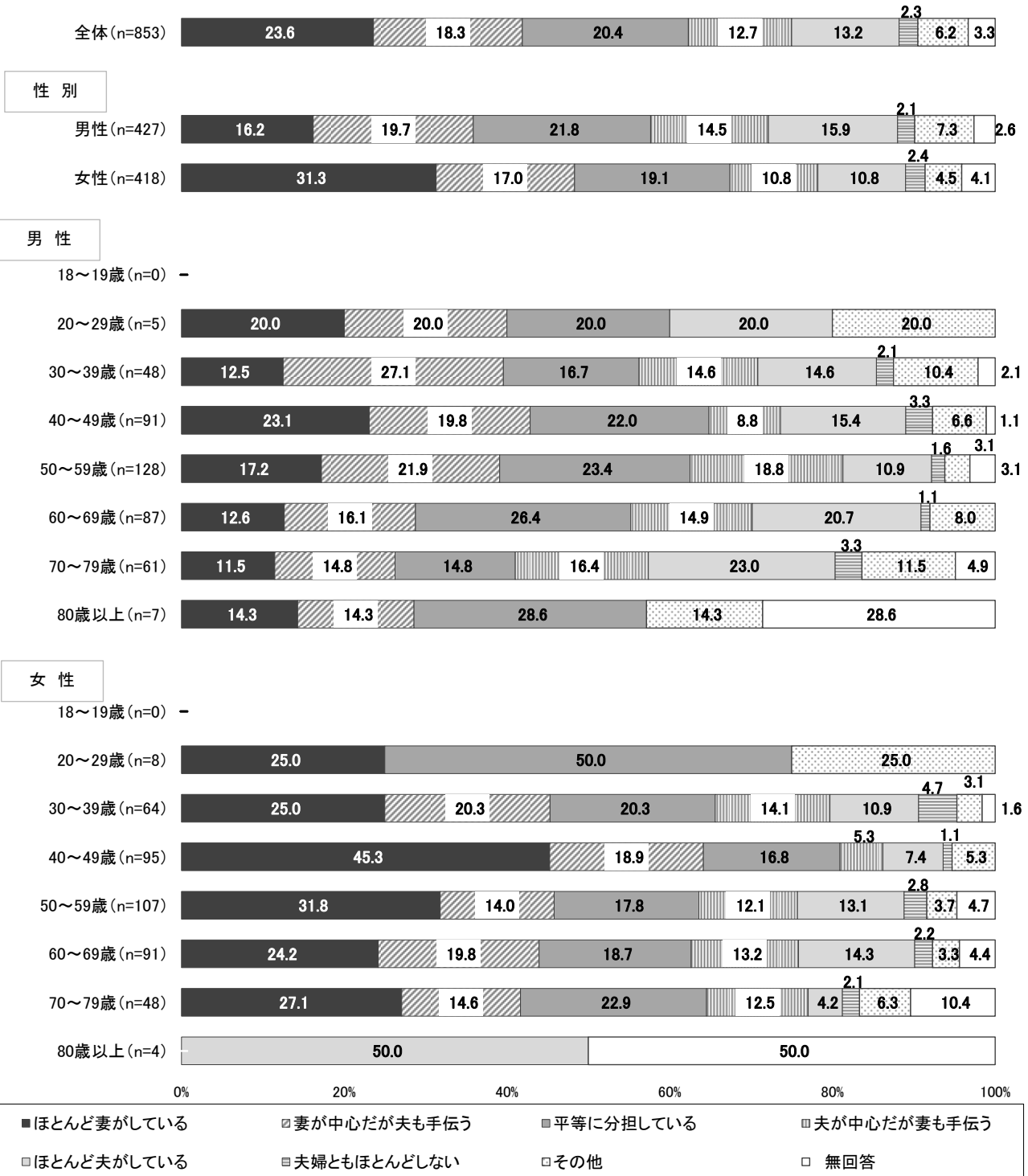


K：PTAや地域の行事参加

全体では「ほとんど妻がしている」の割合が 23.6%と最も高く、次いで「平等に分担している」の割合が 20.4%となっています。

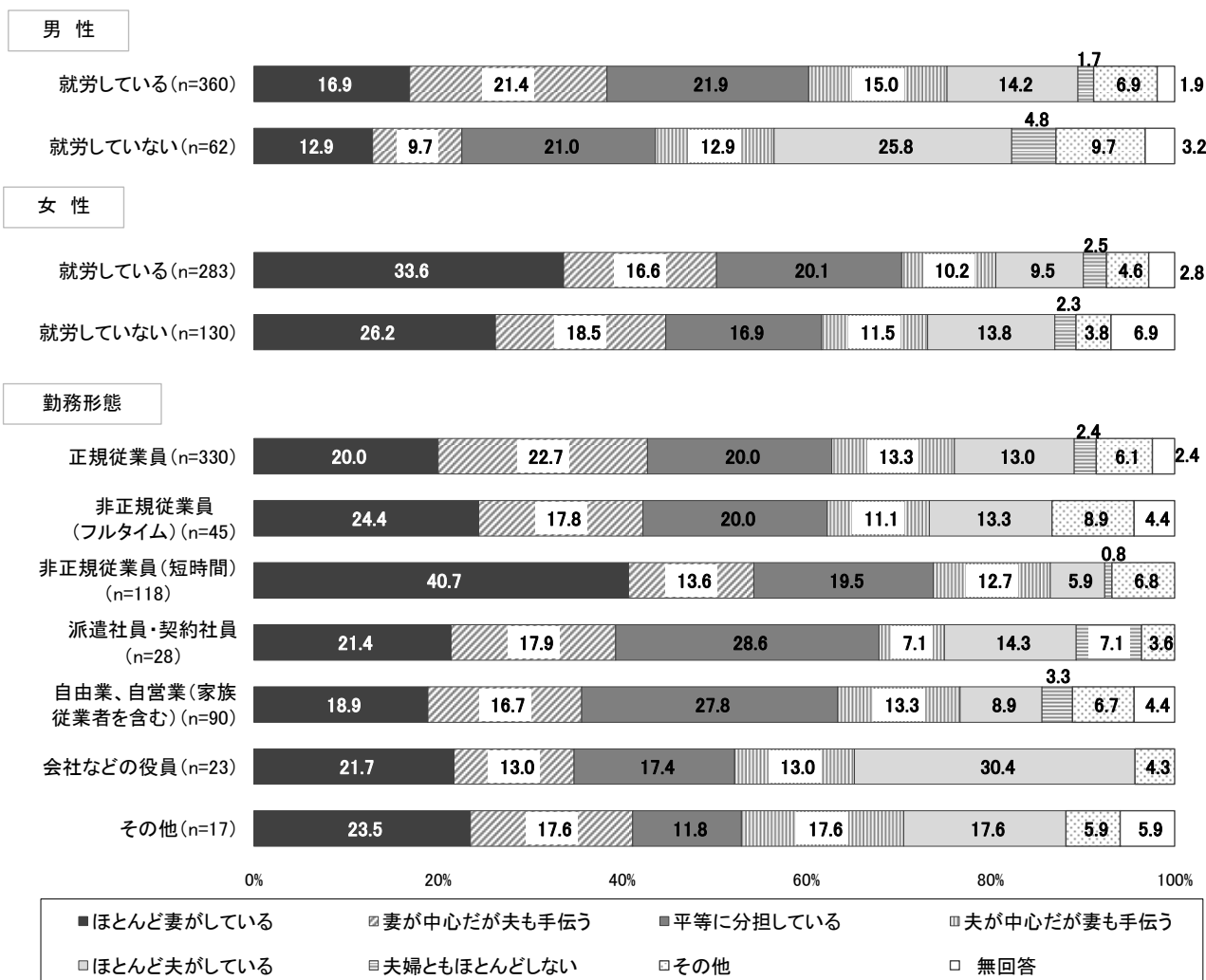
性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 31.3%と、男性より 15.1 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、40 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 45.3%と、同性の他の年代よりも 10 ポイントから 20 ポイント程度高くなっています。

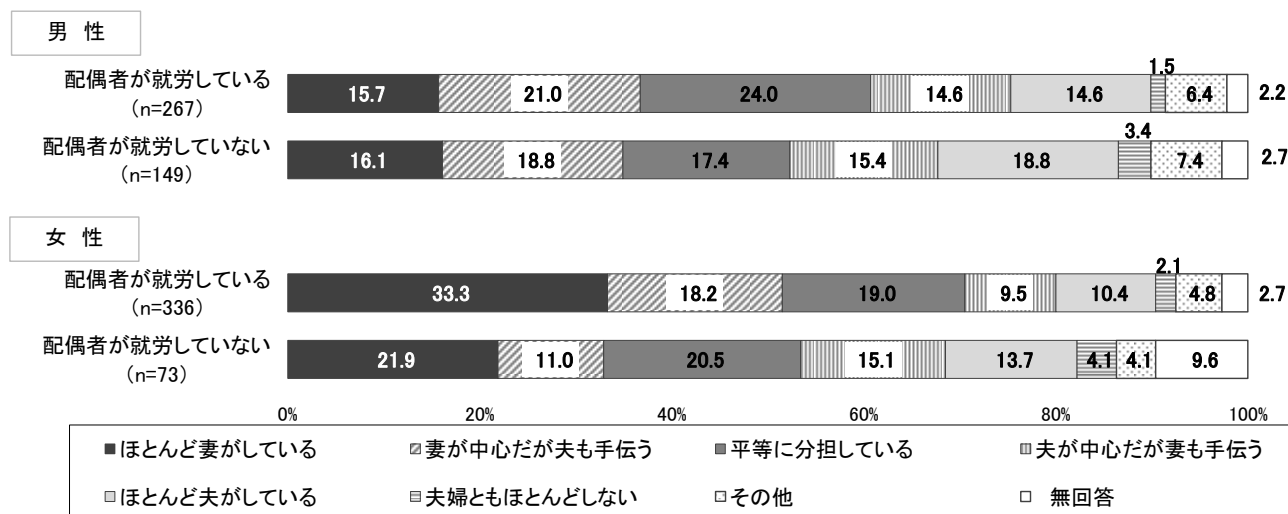


性別就労状況別でみると、就労している男性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 21.4%と、就労していない男性よりも 11.7 ポイント高くなっています。一方、就労している女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 33.6%と、就労していない女性よりも 7.4 ポイント高くなっています。

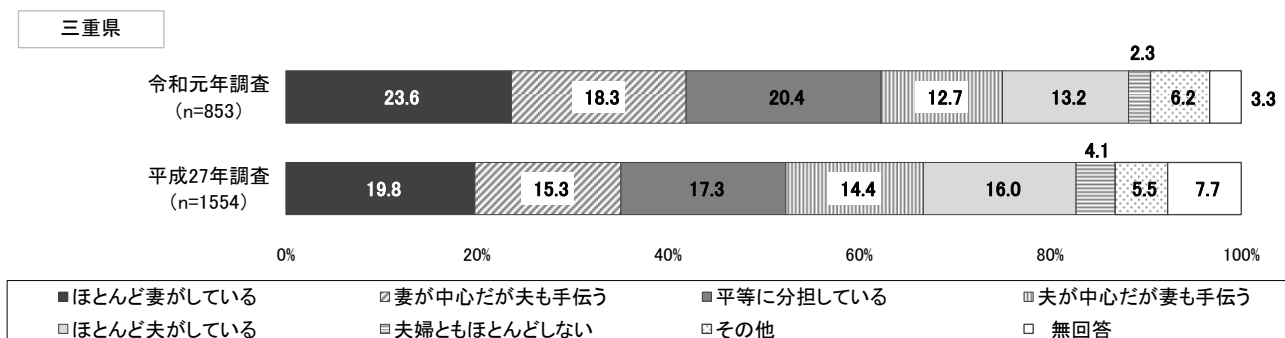
勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「ほとんど妻がしている」の割合が 4 割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 33.3%と、配偶者が就労していない女性より 11.4 ポイント高くなっています。



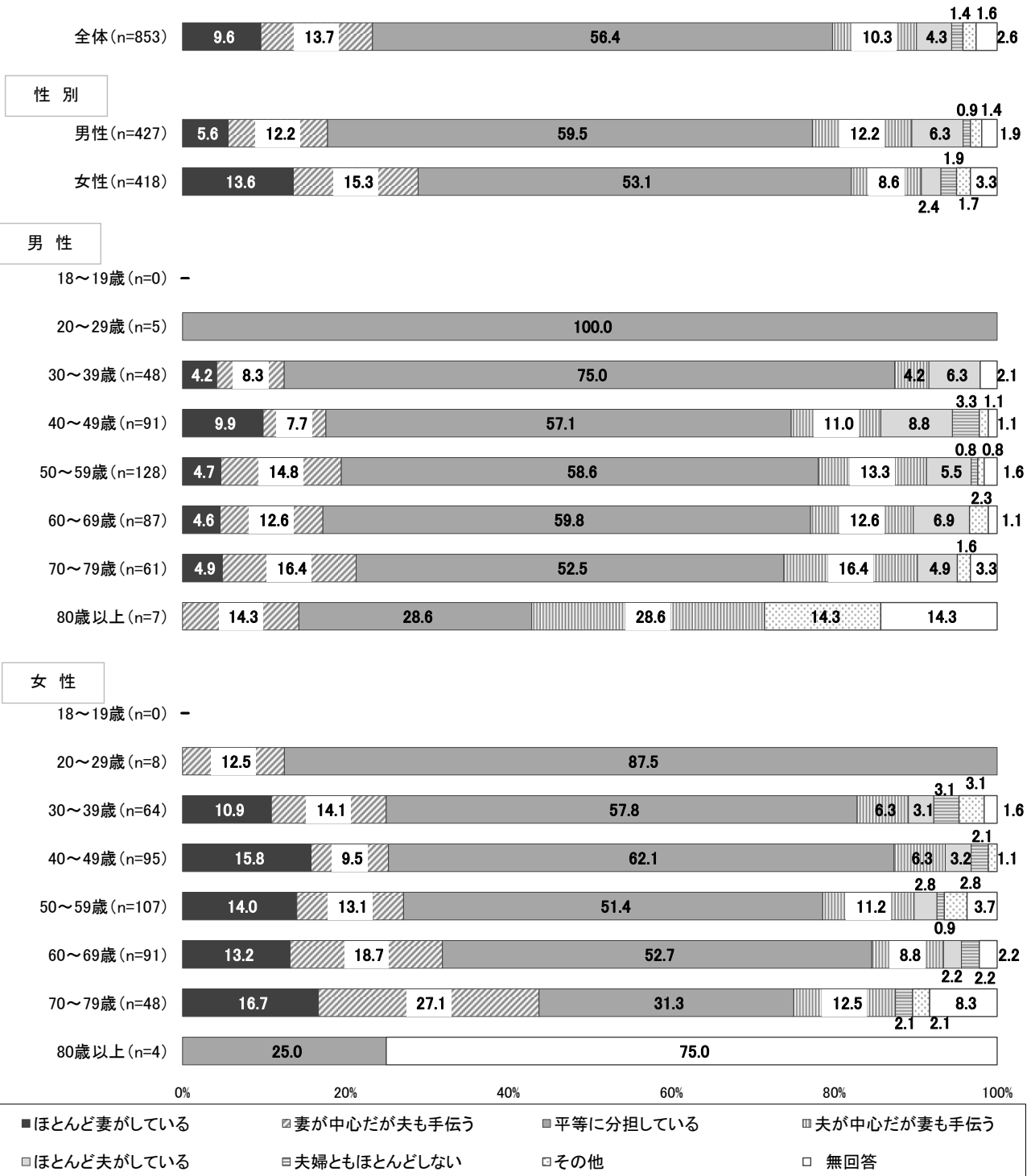
前回の県調査（平成 27 年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。



L：親戚とのつきあい

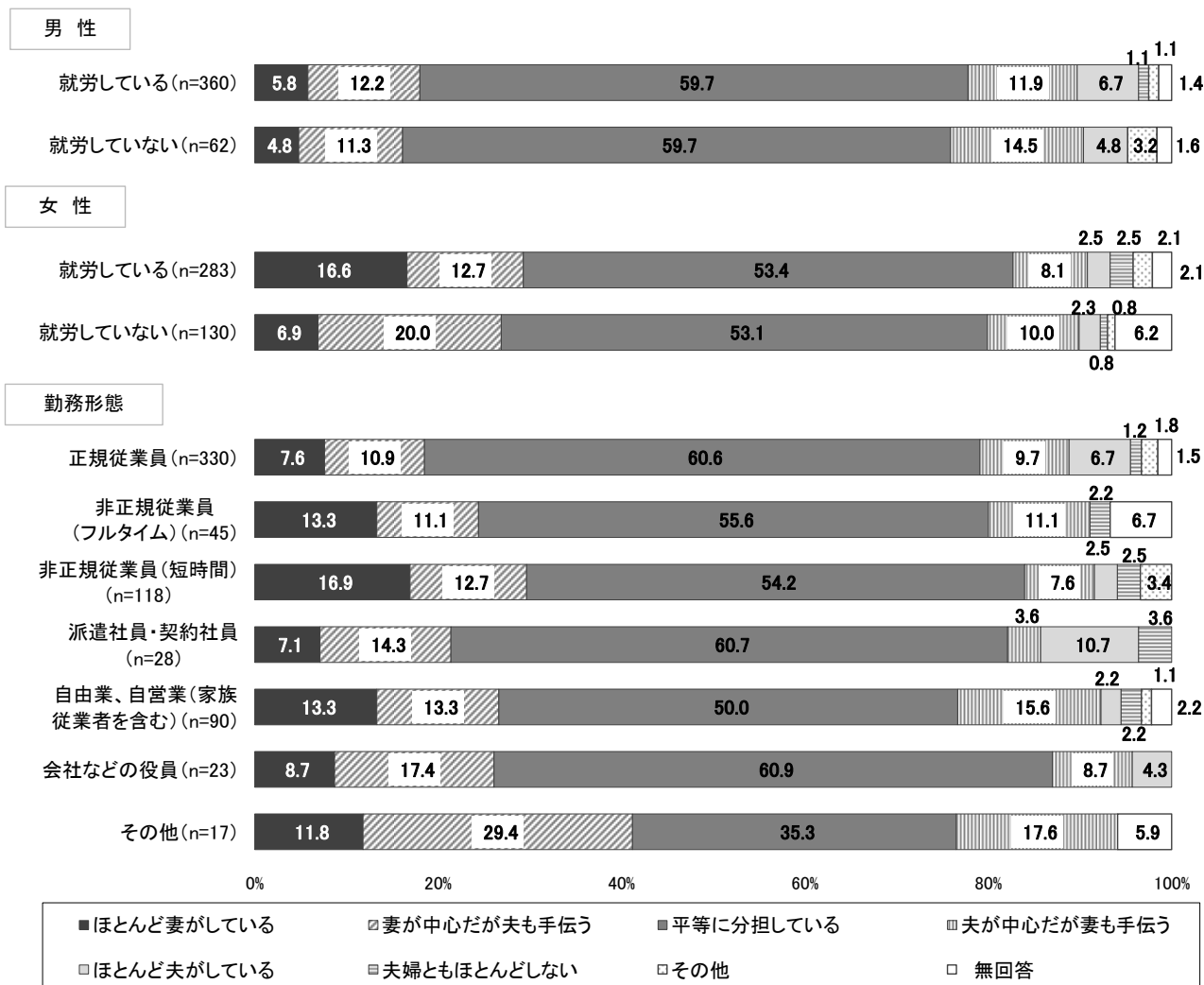
全体では「平等に分担している」の割合が56.4%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が13.7%となっています。

性別年代別でみると、男女とも、ほとんどの区分において「平等に分担している」の割合が半数以上を占めており、30歳代の男性ではその割合が75.0%と、特に高くなっています。

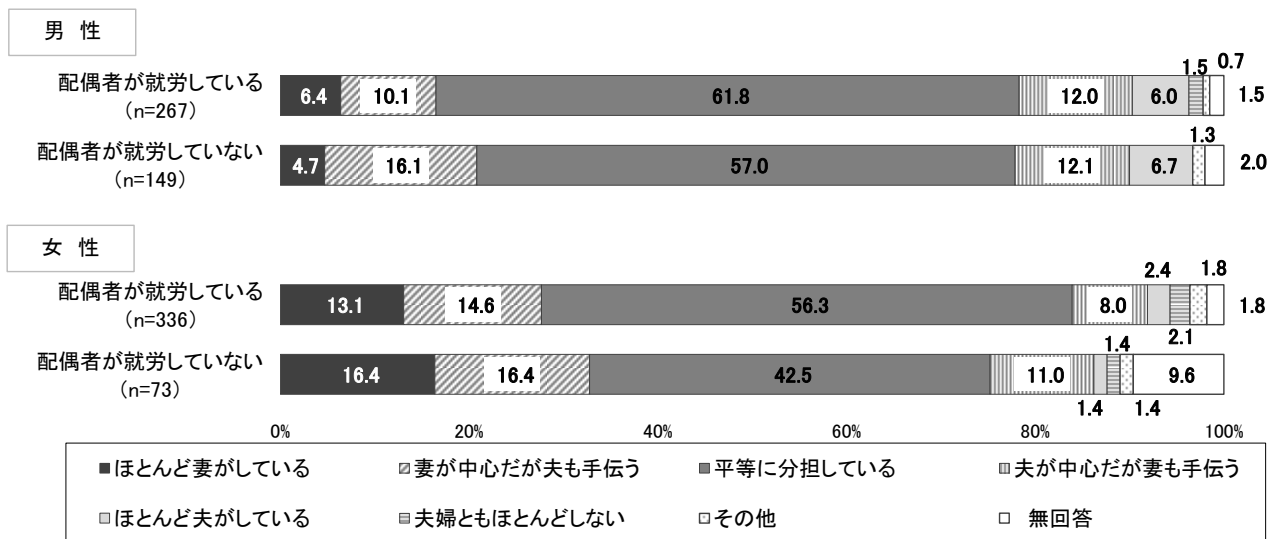


性別就労状況別でみると、就労している女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 16.6%と、就労していない女性より 9.7 ポイント高くなっています。

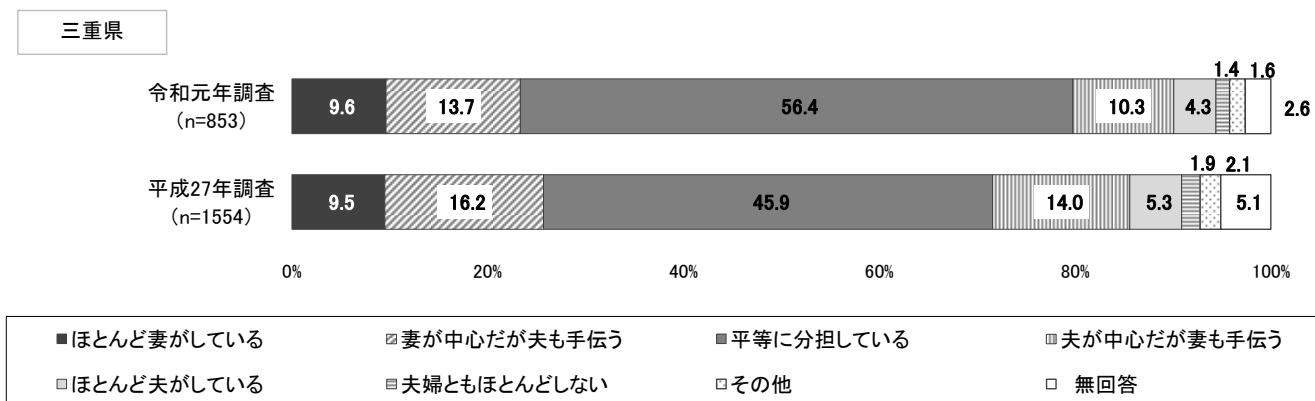
勤務形態別でみると、正規従業員、派遣社員・契約社員、会社などの役員では「平等に分担している」の割合が 6 割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している女性では「平等に分担している」の割合が56.3%と、配偶者が就労していない女性より13.8ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、「平等に分担している」の割合が10.5ポイント高くなっています。

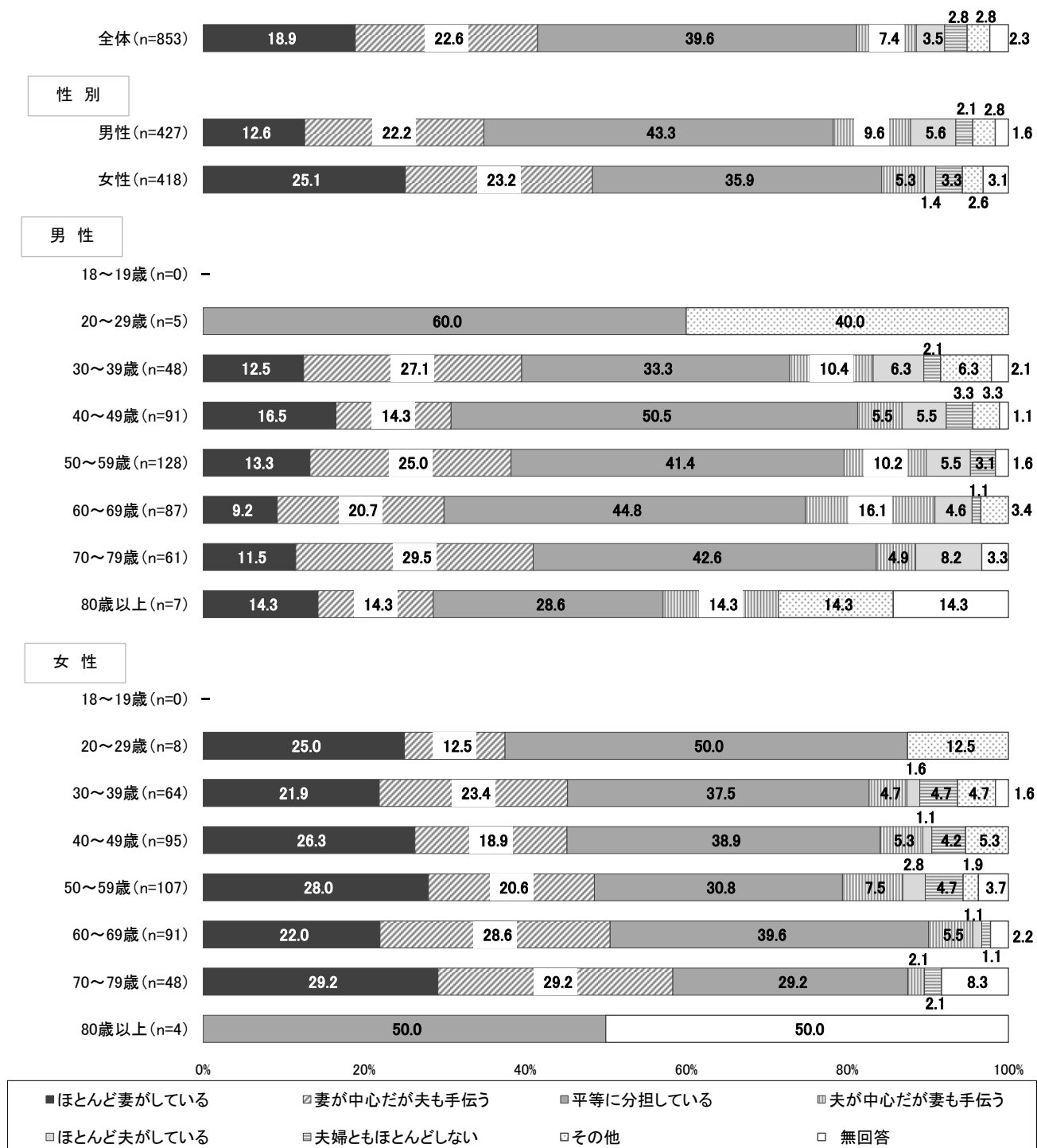


M：近所とのつきあい

全体では、「平等に分担している」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 22.6% となっています。

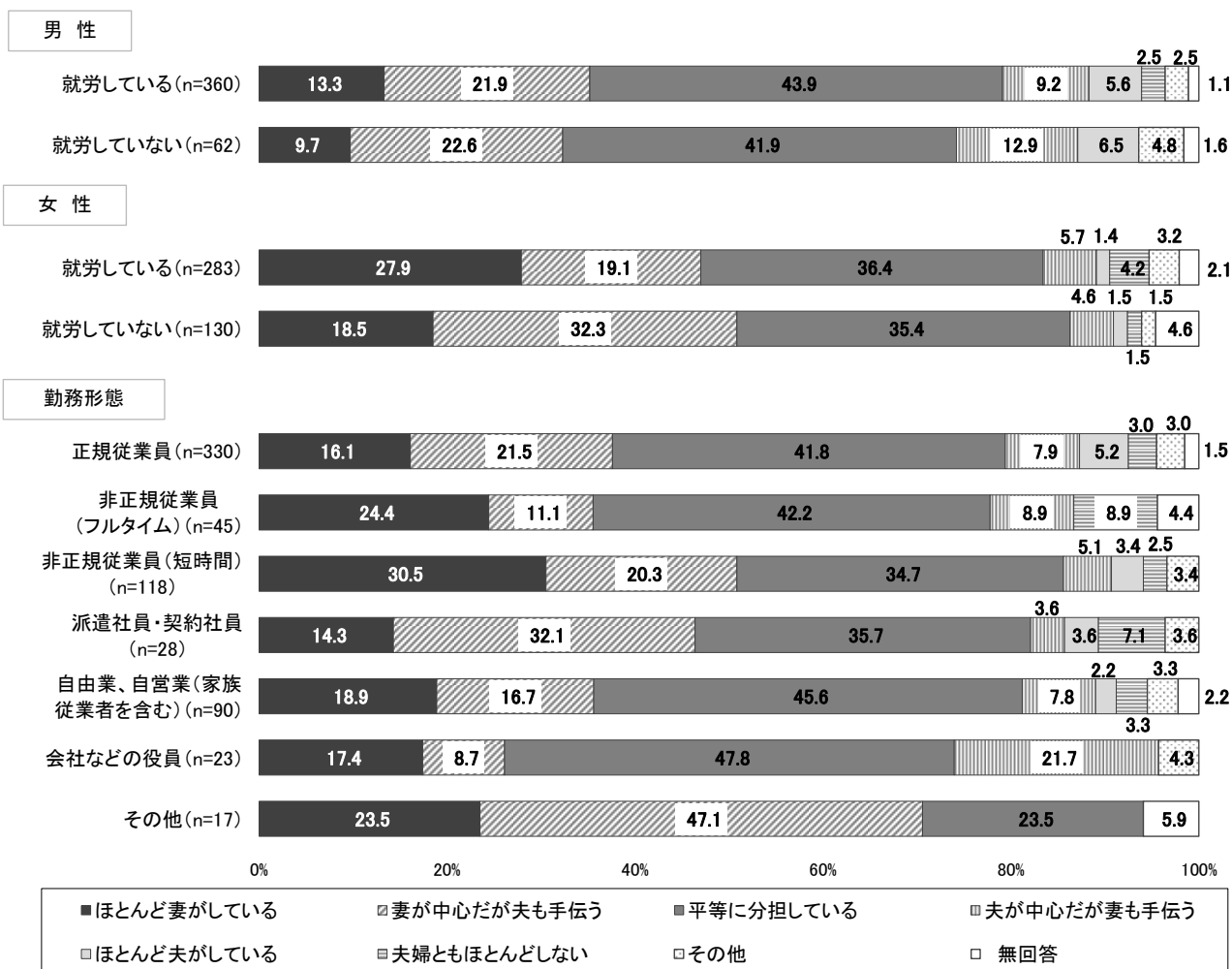
性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 25.1%と、男性より 12.5 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、40 歳代の男性では「平等に分担している」の割合が 5 割を超えています。一方、40 歳代から 70 歳代の女性では年代が上がるにつれて「ほとんど妻がしている」と「妻が中心だが夫も手伝う」を合わせた割合が高くなっています。

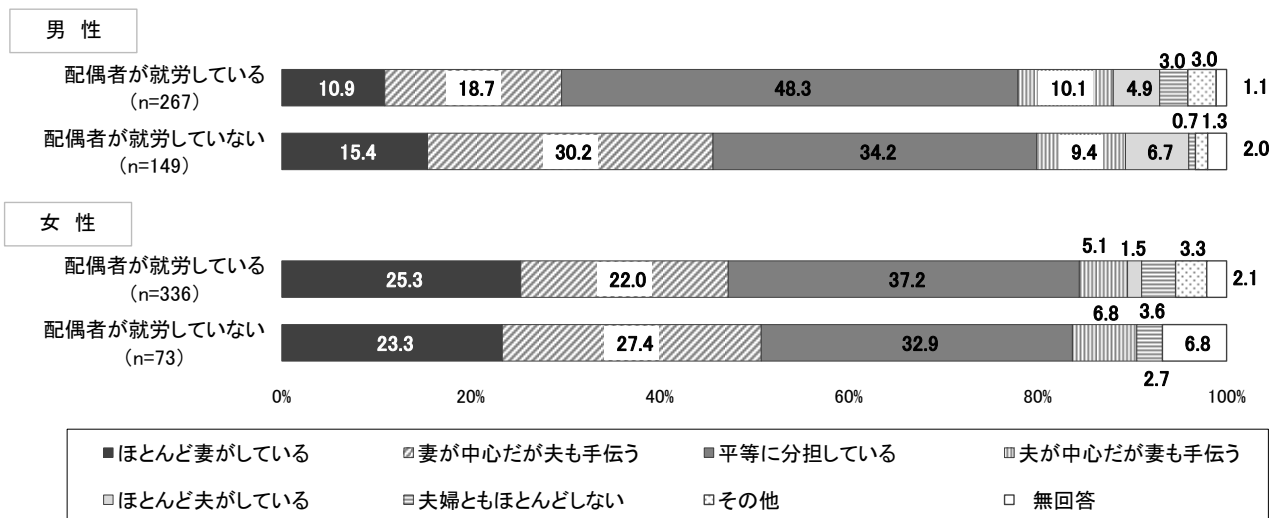


性別就労状況別でみると、就労している女性では就労していない女性よりも「ほとんど妻がしている」の割合が 9.4 ポイント高く、「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 13.2 ポイント低くなっています。

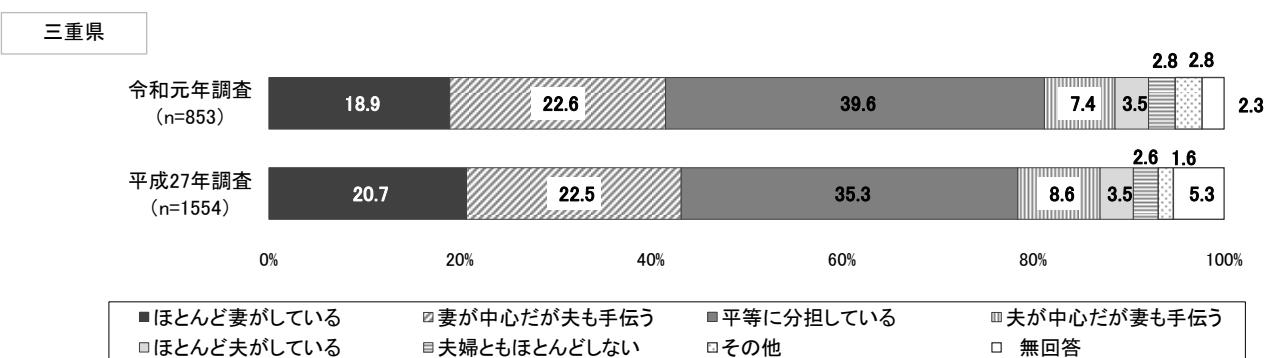
勤務形態別でみると、非正規従業員（短時間）では「ほとんど妻がしている」の割合が 3 割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「平等に分担している」の割合が48.3%と、配偶者が就労していない男性より14.1ポイント高くなっています。



前回の県調査（平成27年実施）と比較すると、特に大きな変化はみられません。

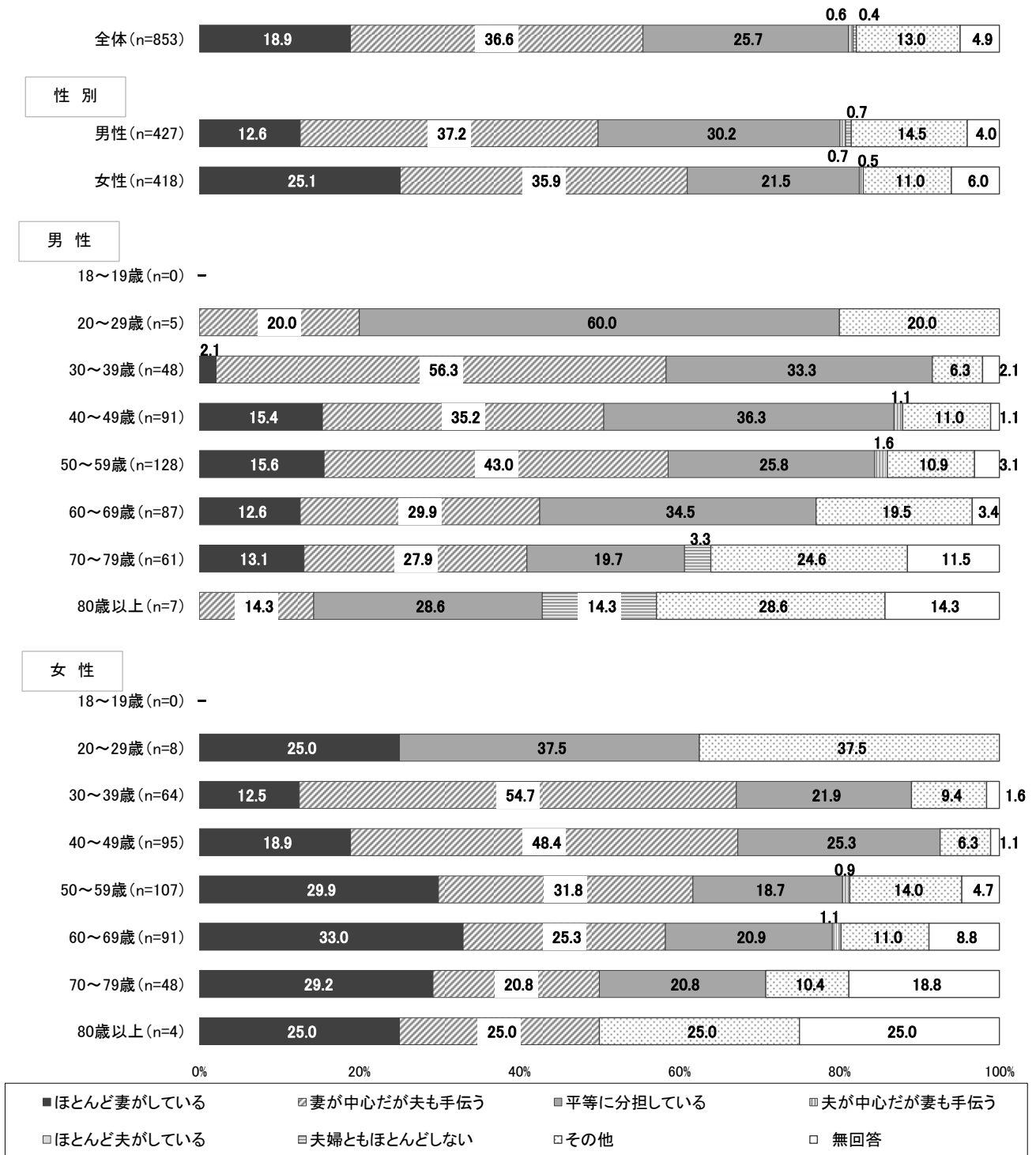


N：育児（子どもの世話、教育、しつけ等）

全体では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が36.6%と最も高く、次いで「平等に分担している」の割合が25.7%となっています。

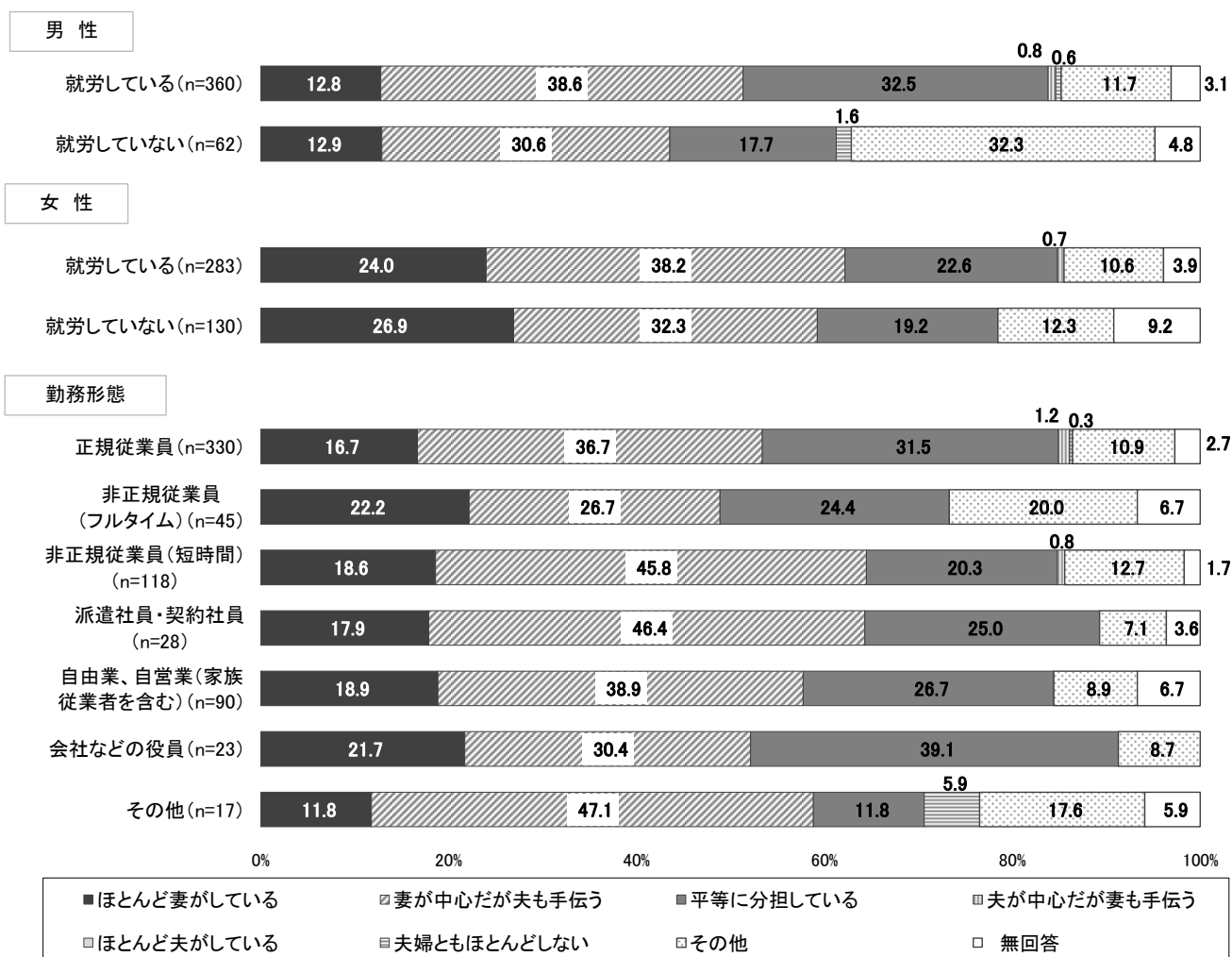
性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が25.1%と、男性より12.5ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、30歳代では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合は男女とも5割を超えており、大きな差はありませんが、「ほとんど妻がしている」の割合は女性のほうが10.4ポイント高く、「平等に分担している」の割合は男性のほうが11.4ポイント高くなっています。

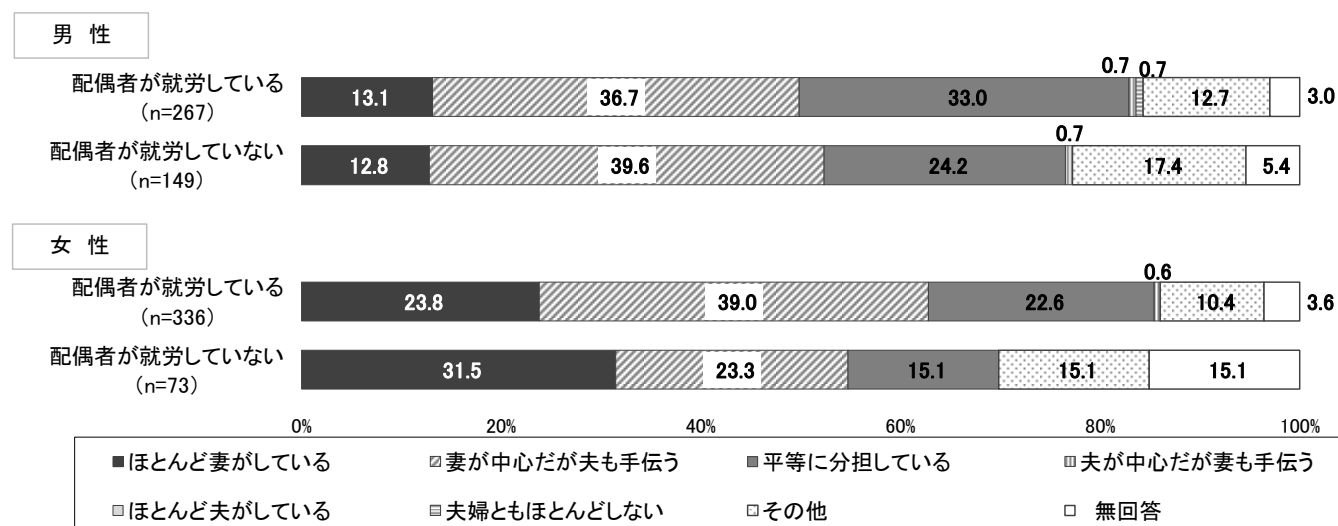


性別就労状況別でみると、就労している女性では「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 38.2%と、就労していない女性よりも 5.9 ポイント高くなっています。

勤務形態別でみると、正規従業員と会社などの役員では「平等に分担している」の割合が 3 割を超えています。



性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「平等に分担している」の割合が 33.0%と、配偶者が就労していない男性よりも 8.8 ポイント高くなっています。

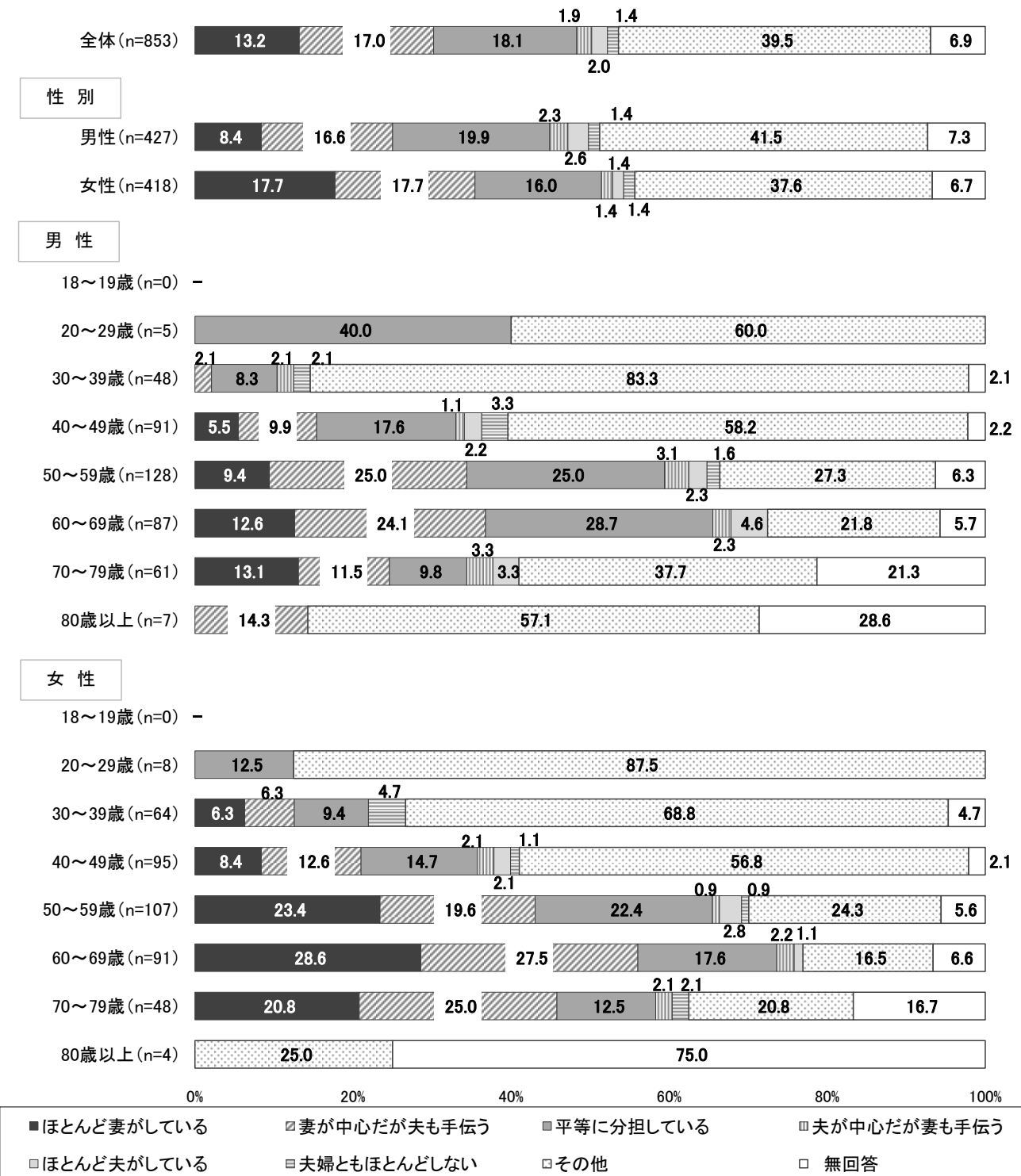


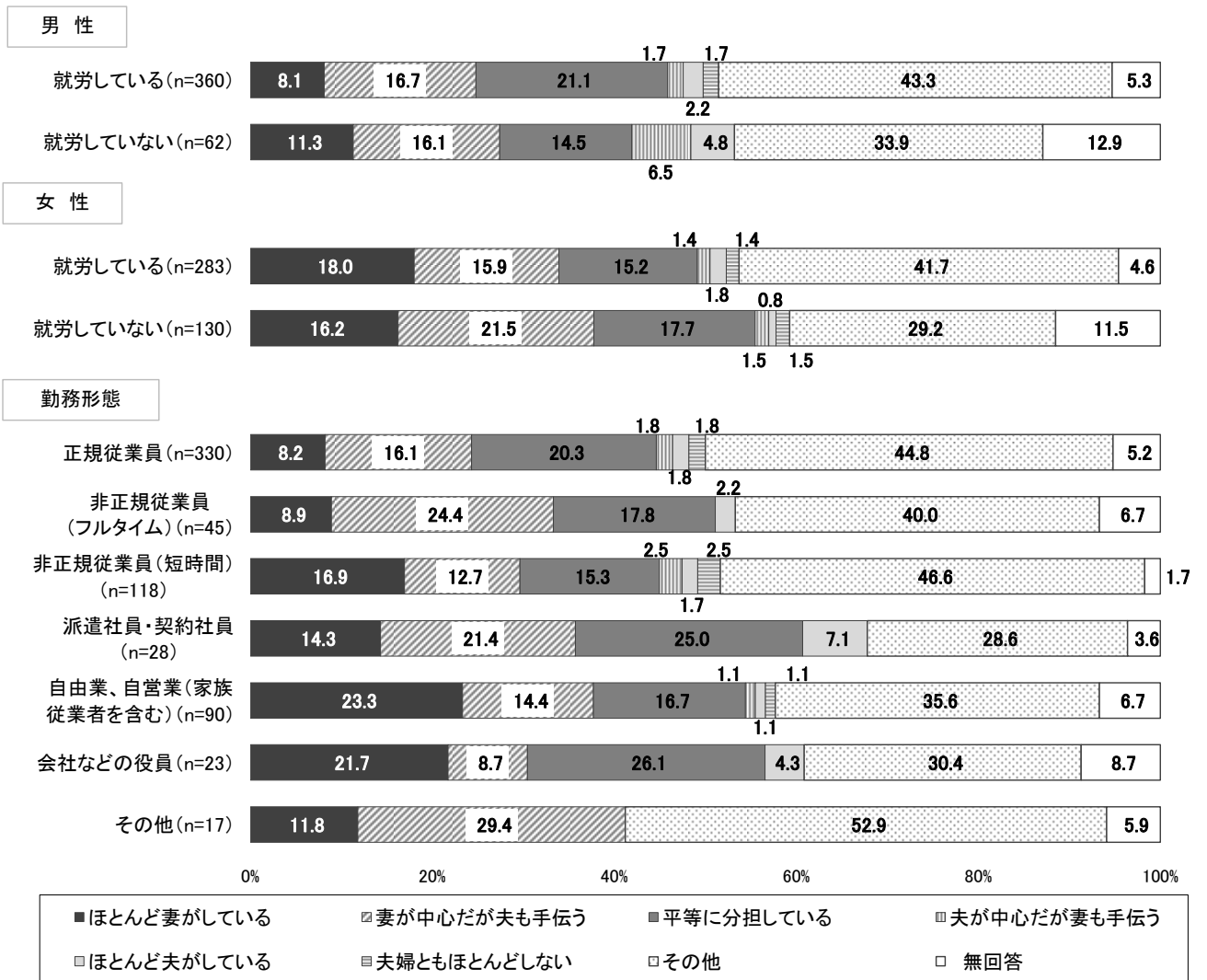
○：高齢の方や障がいのある方などの介護・介助

全体では「平等に分担している」の割合が 18.1%で最も高く、次いで「妻が中心だが夫も手伝う」の割合が 17.0% となっています。

性別でみると、女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 17.7%と、男性より 9.3 ポイント高くなっています。

性別年代別でみると、60 歳代の男性では「平等に分担している」の割合が 28.7%と、同年代の女性よりも 11.1 ポイント高くなっています。一方、60 歳代の女性では「ほとんど妻がしている」の割合が 28.6%と、同年代の男性よりも 16.0 ポイント高くなっています。





性別配偶者の就労状況別でみると、配偶者が就労している男性では「平等に分担している」の割合が25.1%と、配偶者が就労していない男性よりも15.7ポイント高くなっています。

